満洲日報

二月四日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　村本武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

わが誠意容れられず 第四項移行避け難し
壽府における一般觀測

【ジユネーヴ三日發】帝國代表部は第三項の和協解決實現に最後の折衝を開始したが、第十五條第四項に移行するは最早避け難しと十九國委員會その他一般に一致せる觀測を爲してゐる

わが外務當局見解

一、帝國政府の最終的修正案は合理的且最小限度の要求なる故聯盟側で和協する誠意あれば容認し得る

一、第四項に行くとも帝國政府は困難を感ぜず、困難を感ずるのは聯盟側だ、從つて聯盟が第四項適用に移ることを躊躇するに違ひない

本日の十九國委員會の經過によつて第三項に依る和協不可能でないと豫想されてゐる

【東京四日發】第三項還元についてはイーマンス議長と杉村ドラモンド兩氏が折衝してゐるが、第三項の還元の可能性の有無については外務當局は帝國政府の新提案を基礎として更に折衝を進めるべきだとの意見が出るであらうと見られてゐる

勸告作成 一時繰延 英代表部方針

【ジユネーヴ三日發】英代表部は第十五條第三項による日本の申出でによる審議一段落まで第四項の勸告作成を一時繰延べるに方針決した

英外相歸壽 遲延事情

【東京四日發】日支問題が第四項に行くか、第三項に行くかの瀬戸際にて重要な役割を豫想されてゐたサイモン外相が二日を過ぎても壽府に歸らず、斯くの如き回避的態度に出たのは、外務省着の情報によると最近上海のイギリス商業會議所等が本國政府にサイモン外相の親日態度が支那官民の憤激を買ひ、在支イギリス商者の被る損害多大で對支政策の轉向を乞ふとの陳情あるためでイギリスでも親日態度非難の結果と觀測せられ、サイモン外相の立場困難となり第三項還元は多く期待されぬ模樣である

米の國際會議招集説

【ジユネーヴ三日發】第四項による報告書が聯盟總會で採擇され、聯盟が日支紛爭解決に至らぬ事態を闡明し手を引く場合、採擇と同時にアメリカは不戰條約調印國間の國際會議招集を爲す意向だとの報傳へられ、壽府に一大衝動を與へてゐる、但し有力筋では信を措かずアメリカが斯かる思ひ切つた提唱は出來ぬとしてゐる

我提案に和協再考か
四日の委員會の形勢複雜

【ジユネーヴ三日發】十九國委員會の開會を控へドラモンド總長は昨日松岡代表と會見した内容を摘錄した印刷物を各委員に配布したがこれを檢討した委員は何れも

今回の日本の申出は起草委員會が報告の起草を開始する前に提示し來つた主張を單に別の言葉を使用して繰返したに過ぎぬと言明し居り、和協再考は時間潰しに過ぎぬとする極端論さへあり、支那の策動に應じ再考無用論となる形勢あり、之に對し大國筋は日本代表部の新決議案を見た上再考すべしと主張すべく結局一應再考することゝならうと見られてゐるが、新決議案にどれほどの期待を懸け得べきかは疑問である、なほドラモンド總長の意向は第四項の進行を一時停めたき希望なるも、之にも或は反對出で第四項の手續きをその儘進むべきだとの意見も小國筋に聞かれ居り、四日の委員會は複雜な形勢を生むものと注目されてゐる

全面的の折衝奏功
日本案即時一蹴は疑問

【ジユネーヴ三日發】第三項により出來る限り和協解決を實現すべき訓令に接した日本代表部は今や同訓趣旨の貫徹に最後の必死的折衝に入つた、既に松岡代表は二日ドラモンド總長、エデン次官を訪ひ我立場を説明したが、三日松岡、長岡三代表は手分けして午前中に亘り全面的折衝を遂げた

佐藤代表はベルギーのブールカシ氏、長岡代表はイタリー代表アロイジ氏、長岡代表は佛のマツシグリ氏及び各國委員會等の機會を捉へ或はホテルに訪問する等ドイツのケラー博士等を歴訪して反復説明し、特に左の諸點を力説した

帝國政府は依然第三項の和協を要望す

訓令は既にドラモンド總長に説明しあり、明日の十九國委員會で總長より報告ありと信ず

帝國政府は絶對に讓り難き點は飽迄固執するが其他の點は讓歩するに吝かならず

十九國委員會は帝國政府が和協のため新提案の提出を歡迎する旨決議してゐるが此點より同委員會は日本案を考慮すべきである

【ジユネーヴ三日發】十九國委員會ではドラモンド總長と日本代表部との會議で…

更に折衝の餘地ありや否やに關し形式的檢討を行ひ、即座に日本案を一蹴するであらうとの觀測が有力であるが、二日よりの日本代表の全面的折衝が多少奏功し、十九國委員會も即時に日本案を蹴るやうな事はあるまいとの見解が擡頭するに至つた、卽ち目下十九國委員會で起草中の報告書は、却て日支兩國の關係並びに日本と聯盟の關係を惡化せしむるに過ぎず、寧ろ第三項に依る和協手續に終始するのが、聯盟本來の使命だとの意見が有力となり、今明日の會議で…

非常時日本の重要問題結論
衆議院豫算總會經過

【東京四日發】二十二億三千九百萬圓の尨大なる豫算案を審議すべき衆議院の豫算總會も質問一日日程を延期したのみで三日終了、分科會に移されることになつたが、豫算總會八日間に論議された主なるものを拾つて見ると大體左の結論を得る

歳出入不均衡問題　歳出の膨脹と歳入の減少のため今後數年間なほ公債の增加已むを得ぬ狀態に在り、之を增税に仰ぐ時期は當然到來するがその効果は餘り期待出來ない

時局匡救事業問題　政府は既定方針通り三ケ年計畫を以て進むことになつてゐるが之に對し政友會方面では院議無視の聲が盛んである

軍事費增加問題　陸軍の兵備改善費、海軍の第二次補充計畫等は今後我國財政上に何等その經費減少の見込なし

通貨政策問題　公債の低利借換へ、通貨調節等高橋藏相の樂觀論もその實現望み薄なること

聯盟問題、滿洲問題　對聯盟關係については一致した國論に基き、飽迄滿洲國承認の根本義を自主邁進する

思想問題

五・一五事件問題　五・一五事件の眞相については未だ公表の域に達し居らず、共產黨事件については事實の取調べを待つて政府としても責任を執る

明糖脫税問題　政府は法制局において發表した決定書を最後的のものとしてゐるが、之に對し政友、國同で政府糾彈の意向強いこと

重要法案　米穀統制法、負債整理組合法、爲替管理法、製鐵合同法、選擧法改正案等重要法案は未だ提出なきため此等に關する論議は全然今後の問題として殘されてゐる

選擧法改正案 今月末に提出

【東京四日發】政府は前議會で選擧法改正案を今議會に提案することを公約した手前、之が改正法案作成のため曩に法制審議會の諮問答申を得て主管省たる内務省で愼重審議中だつたが、選擧公營案は到底實行不可能だといふ反對意見續出のため之を除外して單に選擧取締、同罰則規定並にその他の事務的規定を改正することによつて兎も角も公正、選擧運動の自由を極度に束縛することになり…

一、候補者連坐罰則規定の擴充
一、選擧犯罪の缺格條項の整備

米穀統制法案 近く議會提出

負債整理法案 法制局に廻附

英の小國牽制に
獨、伊、佛も追隨せん

【ジユネーヴ三日發】各國代表間に和協の手分けして諒解運動を開始したが我代表部その他は午後零時五十分より訪問の結果を報告し合つたが和協の希望を最も明白に示してゐるのはイギリスで積極的に小國牽制策を執るべく豫想され、獨、佛、伊三國もこれに追隨すべく見られてゐる、なほ興味あるは某小國代表の態度で決議案理由書末項の修正削除に絶對反對を表明してゐたが、我方から「事變前の狀態」及び「現狀」の何れもを否定するなら日本に併合するの外ないではないかと矛盾を指摘され、慌てゝ「成程決議案は間違ひだつた」と起草に對する不眞面目な態度を暴露したが、斯かる態度で日本の死活問題に重大擊肘を加へんとするには代表連も呆れてゐる

英波紛爭協定案
きのふ理事會で承認

【ジユネーヴ三日發】第七十四回理事會は三日午前アロイジ男司會の下に開會、英、波石油紛爭事件暫定協定案を承認した、提案の要旨左の如し

一、英波兩當事國は來る五月又はそれ以後迄に理事會に對する紛爭事件の提訴手續を停止する

二、兩當事國は英波石油會社が直ちに兩國法律上の權益に關し交涉開始を爲すことに同意する

三、新利權附與に關する交渉決裂の際は再び理事會で審議される

四、最終協定に到達する迄ペルシヤにおける事業は昨年十一月廿七日以前同樣に實行し得

四日の委員會

【ジユネーヴ四日發】四日午前の十九國委員會の議題左の如きものである

一、議長より報告書起草の經過報告

二、日本の新提案に基き折衝を繼續するか否かの問題

三、既に起草を了した報告第三章迄の討議及び假採擇

四、勸告基礎の原則討議

右の内最も重大視されてゐるのは第二でこれに相當議論が出るものと見られるから第一の議長報告は當然だが第三、第四プログラムをやり得るか否か疑問とされて居る

滿烏協定交渉停頓
蘇聯、政治的解決の肚か

滿烏交渉は昨年秋以來滿鐵代表宇佐美氏と對烏鐵代表キルサノフ氏との會見によつて漸次解決の曙光が見え昨年末に於ては改訂本交渉に入る前提條件たる未拂拂戻金の支拂問題も圓滿解決する形勢にあつたが、その後烏鐵側ではキ代表の病氣に引きつゞき同氏全快後も本問題解決の誠意が見えず、拂戻金問題も何等進展を見ず、ハルビン事務所から滿鐵本社に達する同交渉の報告も本年一月以後は全然なく今や全く停頓狀態に陷つてしまつたが、これは蘇聯が本問題を政治的に重視し政治的解決をはからんとするため遂に今日の狀態に立至つたものとする説が有力であり從つて目下のところ同協定の改訂は極めて困難な狀態に立至るに至つた、右につき滿鐵々道部渉外運輸係主任は語る

滿烏協定の交渉經過は何等の情報も入つてゐないが…

松岡帝國代表 米公使と會見

【ジユネーヴ三日發】松岡代表は三日正午米公使ヒユー・ウイルソン氏と又堀田公使は同時刻ベネツシユ外相と會見それぞれ帝國政府の立場を説明諒解を求めた

或る日の外相百姿

興安省各分署に新に警察局設置
治安愈よ確保さる

林滿鐵總裁 けふ門司出帆

【門司特電四日發】…

うすりい丸船客

【門司特電四日發】…

人

▲石塚忠氏（日蒙協會）…
▲大塚俊太郎氏（肥…）
▲蔡法平氏（滿洲國…）
▲鬼塚新次氏（陸軍…）
▲松井眞吾氏（鹿島組…）
▲平松唯逸氏（ボリ…）
▲原田憲佐氏（原田組…）
▲横山龍一氏（關東…）
▲庵谷忱氏（奉天商…）
▲小林和介氏（大連…）
▲秋山正人氏（日本…）

坂田第四課長來連

滿鐵情報會議

要求し得る

滿蒙の戰慄 (216)
直木三十五作　瀧枝大朗畫

胡北寒し(四の三)

軍服姿の滿洲人强盗 女給と運轉手を襲ふ
昨夜新京南嶺街道に現はれ 兩名を拳銃で射つ

【新京電話】新京吉野町喫茶店□日の女給林ヨシ子(一九)(日本橋通り十七番町吉野樂器店の娘)は三日午後七時半頃お客の兵隊さんを見送るため入舟町三丁目新京タクシー(運轉手趙誠輪(二三))に乘り南嶺に赴いての

歸途 南關より五、六丁の南嶺街道に差しかゝつた同四十分頃、灰色の軍服に防寒軍帽をかぶつた二人の滿洲人が途上に大手を擴げて自動車を制止するや傍らより更に一名の滿洲人が拳銃を擬して詰め寄せた、運轉手の鮮人は支那語をわきまへず多分運轉免狀の提示を迫られるのであらうと免狀を差出すといきなり相手はモーゼル銃を發射して右大腿部に貫通銃創を負はせ所持の四十五圓を强奪した、一方この光景に恐怖してゐるヨシ子に對して轟然と他の一名が發射し

貫通 銃創を負はせて金指輪及び所持金を强奪逃走した、兩名は一時人事不省に陷つたがやがて正氣にかへつた運轉手は鮮血に染まつた自動車を漸く運轉して城内に辿りつきかくと急を告げたのでとりあへず兩名を病院に擔ぎ込み應急手當を加へたがヨシ子は生命危篤、なほ滿洲國警察當局では新京警察と聯絡をとり犯人嚴探中である

また一時間後にも 滿洲人を襲ふ
三人組で大膽な犯行

【新京電話】三日午後八時頃滿洲國軍服着用の三人組の强盗がまた〳〵南嶺街道に現れ南關警察署管内滿家店胡同四號居住公畜屠牛場係巡滿及び同店員呂德子の兩名が歸宅の途を襲はれ國幣現大洋取まぜ百四十圓餘を强奪され呂は左大腿部に貫通銃創を負はされた

城内では 辻强盗
犯人逮捕さる

【新京電話】三日午前零時五分頃城内東七馬路居住露店商朱計祥(五一)は夜店をしまつて歸宅の途中一名の怪漢より煉瓦でみけんを割られ賣上金二十圓を强奪されたが新京署では直に非常召集を行ひ搜査の結果四日午前二時半頃梅枝町四丁目路上で逮捕した

熱河軍の侵入に 住民憤慨す
日本軍の來援を請願

【新京電話】朝陽寺におけるわが警備隊は同地西方約五里に在る買子府民團の乞ひを容れて食糧を送つたところ物資缺乏せる折柄住民一同衷心から感謝の意を表した、しかるにこれを知つた熱河正規軍約三百名は二月一日北票より同地に侵入し住民がわが軍の好意を受けたことを責め掠奪暴行の後、百餘名の住民を狩り集め大凌河の氷を破壊させ朝陽寺との馬車交通を遮斷し且つ大凌河の左岸一帶の陣地構築に使用した、これを聞き傳へた附近住民は今更ながら熱河軍の暴虐を憤慨して日本軍の來援を希望し請願書を出すものが增加して來た

皇軍へお餅 十萬個づゝ

お餅十萬キレが滿洲にある皇軍將士に贈られて來た、四日入港のほんこん丸で二十四個の梱包で同船後部甲板にうづ高く積まれてゐる右は既報の如く福岡縣の愛國青年團聯盟の手で各家庭より一キレ二キレと集められたものでその數は合せて十萬個、直に關東軍司令部に贈られる事となつた

國際的萬引團

大連署高等係では三日午後五時市内老虎灘に居住するポーランド人ケレンノフスキー(二□)及びその情婦二名を窃盗被疑者として拘引し取調中であるが意外にもこの三名は大連、ハルビン、上海の各地を股に稼いでゐた國際的萬引團の一味であるらしく高等係では俄然緊張を示し四日正午頃さらに一名の連累者を拘引嚴重な取調べを進めてゐる

天津丸船長

天津ライン就航天潮丸船長として馴染深かつた三木冬二氏は今回拔擢されて天津丸船長に榮轉、四日出帆長春丸で上海において乘船すべく出發した

因に同氏は百九十五回天津を往來しこの間一回の事故をも起さなかつた記錄を持つてゐる

ブラジル移民出發

【神戸四日發】三日午後四時南米ブラジルに移住する九百十九名、百四十一家族を乘せたサントス丸は神戸を出帆した

新京で檢擧された不逞鮮人

【上圖】向つて右から張益慶、金賢風、張基明、金贊弘【中圖】殊動者の堀内警部補、今江警部、富田刑事【下圖】押收した手榴彈、ピストル

山海關に武勳を殘し 英靈は故山へ歸る
けさ凱旋の四十勇士

山海關の勇士として壯烈無比の戰死を遂げ勇名を一世に轟かした鬼兒玉大尉、遠藤大尉等四十體の遺骨は三日夜市内常安寺に安置され僚友官民のしめやかな通夜を受けたが、愈々離滿凱旋の途につくことになり、四日午前八時半より埠頭ホームに於て黑白の幕を張り廻され花輪に埋められた祭壇に安置され永井民政署長、總裁代理として山崎理事等の感謝の言葉に滿ち〳〵た弔辭を受け一般の燒香あり僚友の手に捧げられて靜かに船内に入つた、埠頭ホームはこれ等勇士の遺骨に名殘を惜む數百の市民に埋められ四十體の勇士遺骨は宰領者原田貞三郎中尉以下僚友二十六名に手厚く護られ數々の思ひを殘した滿洲を後に十時哀しき凱旋の途に上つた【寫眞は乘船する遺骨】

中央公園に野營し 解氷期までを行商
滿蒙學校の卒業生が 組織した交易團出願

北滿へのわが商勢擴張を目的とする滿蒙學校の第一期卒業生企畫集團交易團の團長古賀弘人氏外團員二十五名が大連中央公園内の羽衣町七番地空地にテントを張つて解氷期までの冬眠生活を營み、春と共に漸次北滿方面に進出する計畫の下に移動市營生活の第一歩を踏み出すことになり、その土地借用願を大連市西通り八十二番地豆腐業池田春治氏より大連民政署並に大連署宛提出した

滿蒙學校は荒木陸相をはじめ各方面の有力者を顧問とし陸軍中將山田陸槌氏が經營してゐるものであるが今般第一期卒業生を出すに當り前記の如く有志を募つて交易團を組織したもので一行は近日中に來連、三月末まで中央公園内でテント生活を營む傍ら行商を行ふ計畫である

日露の老强者が 軍司令官に血書
國家社會黨の宣傳部長が 廣島から依賴されて持參

先月廿二日東京本部において開催された日本國家社會黨の第二回大會において決議された在滿皇軍に感謝狀を贈る件に關し黨より派遣された同黨中央執行委員宣傳部長才津原積氏は四日入港香港丸で來連したが語る

去る一月廿二日黨の全國大會で滿洲駐劄皇軍將士に感謝狀を呈する事を決議自分が選ばれてこの重責を帶びさせられたのだ、大連には一兩日滯在の上北行の豫定である、黨の外交政策は國際聯盟即時脱退アジア聯盟を造れと云ふにあるが、今度は特にこれを

强調 する氣だ、外交部長謝介石氏は先輩であり大橋次長の上京の際は特に黨に來て貰つて座談會を開いたものだ、黨の滿洲に對する關心は却々大きいまた氏は嘗て日露戰役において我軍撫順攻略の際拔群の勳功を樹てた同氏郷里廣島縣安藝郡熊野町消防組頭向殿正太郎氏から預かつたと云ふ、武藤軍司令官に贈つた血書を大事に持參したが自分が黨より滿洲に派遣されると聞いて廣島に寄つたところ既に今では六十二歳になつてゐる地方の有力者向殿正太郎氏が

二尺 四方の白布に左の二の腕を切つて血潮で「正義一徹」と大書し武藤軍司令官の健康を祈ると認めたものを託されたので自分も感激して持つて來た樣な次第である、このお爺さんは日清日露の兩役に活躍し勳八等功六級を貰つてゐる【寫眞は血書を持つた才津原氏】

北滿鮮人の 意想外の發展振
次ぎの時代を目ざして苦心

北滿平定に從事した皇軍將士を驚かしたものゝ一つに鮮人の意想外な發展振りがある、吉林の奥から東支東部線一帶の狀況は餘りに知られてゐるが、この外洮昂、齊克滿線から西部線一帶にかけてまだ當局の調査の手が伸びてゐない地方に何百何千人入つてゐることか、假令彼等が赤貧洗ふが如き水呑百姓であらうと、法の奥を潜るモヒ阿片の密賣者であらうと、何れは手にかけて行かなければならない相手ではあるまいか。

◇

ハイラル附近にも御多分に洩れず相當數の鮮人が入り込んでゐる彼等の話によれば先に來た者はもう二十年からになるさうだ、たゞ歴史こそ二十年だが全く血を吐く思ひの歴史で現に僅少の數家族を除いて他は大部分未だに腹一杯喰ふ事の出來ない水呑百姓である、皇軍入城以來例の料理屋が幾組、外に二三軒の雜貨屋で浮び上つた者がないではないが、所謂鮮人部落を中心とする大多數はこのまゝでは終生浮ばれさうにない、そこで生れたのが最近設立を見た鮮人居留民會、そしてその新民會では會長李春右(醫者)以下重立つた役員達が連日在住鮮人の更生策について協議を重ねつゝあつたがこれによると此際姑息な方法は一切排し、當座假令どんな苦勞を見やうと次の時代を目ざして動かぬ地盤を固めやうといふのである、然もそれを自力でやらうといふのだから一層頼母しい。

◇

具體的に之をいへば農業、牧畜、狩獵等に絶好の條件を備へてゐる三河地方(ガン河の流域)に移民希望の十八家族を纏めて連れて行かうといふのであるが、たゞ行つて百姓をやるだけでは面白くないといふので耕牛、地均し機等の外にバタ製造の各機械類から牡牛九十頭、改良種牛六頭、馬五十四頭、改良種馬一頭、更に種子物一切を携行せんとして居り、行つたらそのまゝ居着いて身を粉にして働くつもりださうである、そこで經費であるが、李民會長のハイラル分館を通じ滿洲里領事館に提出した明細書によると、移住の旅費から先方へ着いてからの建築材料、前記機械類代、當座の食料醫藥品等まで加へて二萬一千二十圓(大洋建)だとの事、また右貸下金の返濟は移住二年目から向ふ五箇年を以て完濟する筈ださうで何れ當局において特別の詮議を加へてゐる事であらうが折角新生の民會が滿場一致可決した案であり、關係者達の意氣込みに見ても何とか思ひを叶へさせてやりたいものだ

◇

因に三河地方とはハイラルの北方蘇聯領に接近した黑龍江の右岸一帶二十五部落の總稱であるが、これ等地方には現在白系露人約四千と滿洲國人五百餘が住んでそれ等の代表十數名が先般ハイラルに出て來てわが服部將軍を訪問、その入城を祝し今後滿洲國人として絶對忠誠を盡す旨誓言した事は當時報道した通りである、在滿鮮人の善後處置に關しては當の領事館を始め本家の總督府方面で相當頭を痛めてゐる樣子だが、實は經費の不足で到る處現地の調査さへ出來兼ねてゐるといふのが眞相だ、生を求めて浮草の如く轉々する彼等の白衣の同胞のために一日も早く惠みの手が伸びるやう心から切望して止まない。

滿博に特設する 關東館の相談會
六日に關係者が集り

大連市催滿洲大博覽會開催に當り關東廳では特設館を設置する事になつたが右に關して來る六日午前十時より關東廳會議室で商工、文書、調査、外事、農林、土木、學務、地方、警務、保安、衞生、刑事、經理、理財、税務の各課、それに大連民政署、遞信局、海務局、觀測所、各試驗場、博物館、體育研究所、水產會、果樹組合、養蠶組合、棉花協會、畜産聯合會等の各代表者參集、山中商工課長議長席について博覽會特設館建設の協議を行ふ事になつた、協議事項は左の如し

一、特設館建設の根本方針
二、特設館建設事務擔定
三、諮問機關及執行機關組成方法
四、陳覽編成方法
五、各部局出陳品目並に其の所要陳定面積及び經費

學生相撲を計畫
衞生館の出品も協議

大連市催滿洲大博覽會では博覽會の會期中その呼びもの一つとして關東、關西學生相撲聯盟を招聘するほか全國および朝鮮、滿洲各中等學校の學生相撲競技會を開催すべく準備中であるがこれが打合の爲め七日午後二時より市役所に各關係方面の出席を求め協議會を開催すると、なほ九日午後二時からは衞生館設置に關し衞生關係者の出席を求め衞生館に出陳すべき衞生參考品に就き協議會を催す筈である

支那駐屯軍から市民に感謝

支那駐屯軍の森本義一大佐並に副官菱田元四郎少佐は四日午前本社を訪れ

最近傷病兵その他當地通過の際は當地官民諸氏より多大の御厚情をうけ誠に感謝に堪へぬ、自分らは軍を代表しその御禮のため當地に參つたのであるが貴紙を通じて何卒官民諸氏へ宜しく御傳へを願ひ度い

と挨拶を述ぶる處あつた

僞造白銅發見

市内聖德街二丁目八〇長谷川光郎氏が三日午後五時頃聖德街二丁目よしの湯において三圓を十錢及び五錢白銅に兩替したところ、右の中から僞造十錢白銅を一枚發見したので直に沙河口署に屆出でた

支那語講習會

敷島町大連基督教青年會では從來支那語講習會を夜間のみ開設して居たが最近内地よりの渡來者激增に伴ひ支那語研究者の便宜を計り晝間部講習を來る十五日より開始し毎日午前九時より教授する

天氣予報

五日 北西の風(曇)後晴

各地溫度 四日午前十一時

大連 〇　奉天零下 二
旅順 〇　新京同 九
營口零下 二　新義州同 八

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一二九圓八五錢

父佐々木龜藏儀病氣療養中の處藥石効なく本日午後十一時永眠仕候段辱知各位に謹告仕候
追而葬儀の儀は二月五日午後一時自宅出棺於常安寺相營申候
昭和八年二月三日
嗣子 佐々木潔
妻 同 小枝
親族 辻熊郎 奥田新四郎
總代 吉田寅造 齋藤實
黑柳一晴
友人 田中宇一郎 今中良
加茂貞次郎 田中力吉
總代 宮崎チヨウ 伊藤勝
大連飲食店組合聯合會

國難日本刀（233）

高桑義生作
京極佳夕畫

呼び合ふ人々（十四）

嵐は過ぎた。むざんに打ち毀された伊豆屋――いづれは役人が來るか、捕吏が引返して來るのだらうが、まだその間もない、彼等はお千と璽吉を追跡し、暴徒を追つて、一人のこらず走り去つたのである。そして廢屋のやうな伊豆屋の二階の一室、まつくら闇のなかに、二人の人間が殘された。

呻き聲、男女二人の呻き聲。幸か不幸か、お島も、桐之進も、まだ死の最後にいたらなかつたのだ。二人は喘いだ。身をもがいた。

「誰か……誰か來て……」

呻きが、やがてさういふひとつの言葉となつて、お島の口を洩れたのである。それから彼女は夢中に手を動かして、弓之助の名を呼んだ。

「弓之助樣……弓之助樣……」

すると、桐之進はその聲に、意識を取り戻した。彼は、自分の體にのしかゝるものを、滿身の力ではねのけた。それは倒れた唐紙であつたのだが――。そして、眼を見開いたが、漆黑の闇は、何ものをも彼の眼から奪つた。

「ウーム、だ、誰だ？」

その手が漸く人間の體を意識して、桐之進は叫んだ。

「弓之助樣、堪忍して……」

お島は囈言のやうに口走つた。

「何ッ、弓之助……お、貴樣はお島だな」

桐之進の胸に、憎惡と嫉妬が、燃えのこる最後の焔のやうに、かき立てられた。

「ちッ、この不貞くされ阿魔……」

口汚い惡罵をはなつて、彼はつかみかゝつた。その聲と、衝動がお島を搖り動かし、目ざませた。

「あッ、鬼、畜生ッ、お前は、お前は桐之進……」

「おゝさうだ。貴樣は……貴樣はまだ弓之助の事を思つてゐるのだな。そしておれの仕事の邪魔をして、おれをこんな目にあはせた。お島ッ、畜生ッ、おれは死ぬが、死んでも一人は死なぬぞ。貴樣を道づれに、地獄まで引張つて行つてやる」

桐之進は盲目の死力をふるつてお島の體に、つかみかゝつて行くのだつた。

「惡魔ッ、誰がお前のやうな奴に……道づれにされるものか。あたしは生きる。生きて弓之助樣に會ふのだ。あのお方に逢ふまでは、死ぬものか。死んでも死にはしない」

「何をッ。おれは、おれは殺してやる。貴樣は死ぬまでおれと一緒だ。おれの思ひだけでも、貴樣を殘して置くものかッ」

「あッ、苦しい。誰か、誰か、弓之助樣……」

「えいッ、しぶとい阿魔めッ、これでもか」

「畜生ッ、負けるものか」

「うぬッ」

「あッ」

闇のなかで、二個の人間は、二つの肉塊のやうに、血みどろになつて、揉み合つた。もつれ合つた。そして惡罵を投げつけ合つた。人間最後の恐ろしい力で、のこる渾身の生命力を傾倒して――修羅地獄に落ち搔く二人――これが結局の彼等の運命だつたのだ。

けれども、さういふ力も、次第に衰へて行く。惡罵の聲が途切れがちになつて、呻き喘ぐ聲だけとなつて――それでもなほ夢中で、全身をのた打つ二人だつた。死なずばやまぬ爭鬪だつた。

人が近づいた。が、二人の慘憺な姿を闇に感じて、じッと立ちすくんでしまつた。

兒童映畫大會

大連兒童映畫研究會主催興國同志會社會教育映畫研究會シネ・サービス・ステーション後援で五日（日曜日）午前九時半、午後一時午後六時の三回、市内敷島町靑年會館にて兒童映畫大會を開催、會費は十錢で「猛闘勇進」六卷「ロイドの大捕物」三卷「ロイドの摩天樓」三卷、漫畫「空の自動車」一卷、時代劇阪妻主演「喧嘩安兵衛高田の馬場」四卷を映寫する

西檢謝恩舞踏大會

西檢ダンスホールでは四日午後六時から謝恩節分舞踏大會を山縣洋行後援で開催する

うわさ話

漫談「林長二郎」で女學校の先生達に一本釘を打ちこんだ大辻司郎君▲御多分に洩れず毎朝遼東ホテルで早くから女學生のサイン攻めに悲鳴をあげたがヤット解放されてけふ上海へ▲ゆうべはコロムビアの招待でイエスキリストの小話などして例のゼスチュアよろしく俳優をからかつて大喜び▲滿洲での思はぬ一大收穫はチャプリンの「街の灯」を見たことで試寫だけで辛抱出來ず昨日の晝間興行を見物▲歸京したら徳川夢聲らをなやますデスとすつかり氣をよくして滿洲童貞を上海へ持越して行つた▲日活館の「今晩愛して頂戴な」は間に合はず「懸絶七年記」と「瀧の抒情詩」を上映▲後者は本紙でもお馴染の滿洲の生んだ新進作家大庭武年氏の原作である

本社特選 新棋戰（其二）

平手 先六段△齋藤銀次郎
六段▲小泉兼吉

【圖は三四歩迄の局面】齋藤氏持駒ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂		金		王	銀	桂	香	一
	飛					金	角		二
歩			歩	歩	歩		歩	歩	三
		歩		歩	銀	歩			四
	歩						歩		五
		歩		歩		歩			六
歩	歩		歩	銀	歩			歩	七
	角	金					飛		八
香	桂	銀	玉		金		桂	香	九

小泉氏持駒ナシ

▲同　歩　△二四歩
▲二三歩　△同　飛
▲六四銀　△二六飛
▲八六歩　△一六歩
▲同　飛　△同　歩
▲八四飛　△八七歩

【土居八段講評】小泉君は後手番と雖も攻勢を狙ふ心算の下に六四銀と繰り出し、そして浮飛車は作戰として惡くはないが、些か變化に乏しい嫌ひあるから餘り用ひない、處が小泉君は殊更この新手段を用ひて正々堂々の陣を張つたのは活氣ある手法。

【荻原六段解説】齋藤氏の二四歩は先手番故に飛車先を切り二六飛と中段に構へたのである、小泉氏の六四銀は八六歩と交換すれば矢張り飛車の位置が定まる故に一旦六四銀と指したのである、齋藤氏の一六歩は早計で四六銀と指すのが順である、小泉氏の八六歩は敵が一六歩と突いた故に飛車先を切つて八四飛と中段に構へたのである、これは次に先手が四六銀なら五二金、五八金、七三桂、三七桂、七五歩と攻めて先手が一六歩が早計の爲に後手が先手の順になる故に、八四飛と中段に引いたのである、故に齋藤氏が一六歩で四六銀と指せば小泉氏は八四飛で八二飛と引いたのであらう、それでも八四飛なら先手は五八金、五二金、三七桂、七三桂、三五歩と先手に攻める順になるのである

新舊 蓄音器取換開始

時代の進歩と共に機械の進歩も著しく驚愕を與へつゝあります、必ずや皆樣は古いものから新しいものへと行進しつゝあります當店は以上の意味に於て御客樣の御便利を計るため、當店より新高級型御買求の方には現在御所持の舊型を高價にて買取ります

米國ブランスウキック會社製
ラヂオ蓄音器 コンビネーション

Model No. 33超高級型

論より證據

本機の特徴は一度御高覽の上御批評を願ひます

蓄音器界の覇王 ブランスウキックの超高級型

ダイアパソン號

特徴――驚異的廉價！、眩目艶麗！機構堅牢！、眞に完璧なる肉聲！

各優秀レコード 二割引斷行

今日までレコードは高いと叫んで居られましたがこれなら必ずや御滿足を與へる事は確信致します『田中は割引するかわりにレコードが古い』……と同業者間のつまらぬ惡宣傳もありますがこれはつまらぬ店の愚言です當店にはビクター、コロムビア、ポリドルの新舊譜が勢揃へして居ります

大連市伊勢町一〇一
全滿輸入元 田中蓄音器店
電話七八四二番
レコード部 電話二二四一五番

日活館 四日より三日間
●街の武士道 市川百々之助入社第一回作品
●旅がらす 河合喜美子・中野健治主演
●影美人
●花に浮れて 葉山純之輔・千代田綾子主演 星ひかる・橘喜久子主演

國際館 階下廿錢

きっと御滿足の出來る 質やは 若狭町交番所筋向へ 三浦屋 電話六八五九番

とてもエライ人氣 面白い映畫！ 痛快な時代劇 これで！三拾錢

映樂館 ロイドの初戀 六卷
美男菊太郎の 十六夜蜘蛛 後篇
岡田時彦・佐久間妙子の モダン聖書
五日限りです今晩ぜひ

常盤座 二日より超々特別大興行●日本最初の大封切
問題を生みし名喜劇 チヤツプリンの 街の灯
陽氣な後家さん アリログ・スワンソンの爆笑劇
今週に限り從來發行の招待券並に入場券は勝手乍らお斷り致します
階下……壹圓 階上……壹圓五十錢

中央館 卅日より五日迄上映
女性の切札 薄倖な處女の戀慕悲曲 畑耕一氏原作のお涙頂戴映畫 高田浩吉最初の現代劇出演 及川道子・岡田嘉子・共演
戀のまゝごと 抱腹絶倒の時代ユーモアー 飯田蝶子お姫樣に扮して主演 坂東好太郎・千早晶子共演
十人が十人喜ばれる映畫を上映

連日評判 土曜と日曜は お揃ひでぜひお越し下さい
喜劇の王 爆笑篇 パ社特作六卷
ロイドの初戀
岡田時彦の モダン聖書
美男菊太郎の十六夜蜘蛛 後篇併映
映樂館 五日限り階下三十錢

福牌軍手 御賣 大連市信濃町市場 山本洋行 電話四四五七番

御履物の御用命は
山内履物店
浪速町 電話五七一一八

東京淺草 大光作品……久月作品

品名	價格
親王	￥1.50位ヨリ ￥15.00マデ
官女	￥1.20位ヨリ ￥10.50マデ
五人囃子	￥2.20位ヨリ ￥19.50マデ
隨身	￥.90位ヨリ ￥8.50マデ
衞士	￥1.40位ヨリ ￥9.50マデ

其他

淺草人形・コヨイ人形・觀光人形・童踊人形・お芝居人形・這子人形・ハダカ人形・ミスニツポン人形

本年は永年御引立の御禮として特別安價にお願致します
旅順・金州は無料配達致します

辻利大連支店
浪速町三丁目 電話三三八七・四七七六番

滿洲中銀特産買付問題
銀行本來の職能に戻ると運動尖鋭化
山成副總裁宣傳過大だと辯明
深甚の注意を蒐める

【新京電話】滿洲國中央銀行の特産買付が出廻り最盛期に入るとともに猛烈を極め、全滿當業者が窮地に陷るものとして去る一日大連において滿洲重要物産組合、大連油房聯合會、重要物産取引人組合の特産三團體がこれが反對運動をして、日滿要路に陳情を起したがこれと相呼應して去る二日中央銀行のお膝元なる新京においても特産組合長石崎氏其他三井、三菱等の特産商關係代表者が中央銀行に赴き反對陳情をなすところあつたが、その會見の結果をもつて滿足せず中央銀行側に對して飽くまでも中央銀行たる本質に立ち戻るべきものとして、その反省を促すべく、四日午後三時長春商工會議所においてこれが對策につき協議するところあつたが一方匪賊の横行不作柄のため窮地に在る地方糧棧側よりも舊官銀號時代よりもその買付が激増したと陳情するもの多數ありいよいよこの問題は尖鋭化されるであらうとみられてゐる右につき中央銀行山成副總裁は語る

滿洲における特産出廻は毎年十萬輛を超え本年度でもそれを下らぬものと豫想される、從來の官銀號において買付ける特産は出廻高の過半數を占め最少の場合においても三萬五千輛を下らなかつた、同行では中央實業局を設置して從來の特産物取引機關を繼承して

特別會計 の下に經營し根本的基準としては從來の最少時における取扱高の半數以下たらしめることゝしてゐる、從つて一般特産商に對しては從來に比し活動の範圍はより廣く殘されてゐる譯である、しかるに現今傳へられる實業局の取扱高についても實際に反して甚だ過大に見積られてゐるが、特産物を多數の糧棧或は多くの仲介人の手によつて取扱はれる關係から自然實業局以外の滿洲側特産商の取扱高の大部分が恰かも實業局の取扱であるが如くに混同され計算される事實もあるのでないかと思はれる、然らずんば

巷間に傳 へられるが如き數字は絶對に出て來ないし、實際滿洲において實業局が取扱ふ高は實業局の調査では全く相違してゐる、實業局としては前述の如く從來の官銀號時代の百有餘の糧棧をそのまゝ繼承しその取扱量は從來の半分にも充たざるもので、殊に買付に便利な方面では及ぶ限りこれを控へ目に行はしめてゐる、曾てある地方の糧棧の如きは全く經費倒れとなるとて不平を訴へて來るものも多數ありまた當行としてはこれ等の買付資金は嚴重なる限度を設け相當の審議の下に融通してゐるもので他の特産商人に對する融通とその間何等の差別の介在を許さぬやうに愼重な注意を拂つてゐる、本年は大豆その他の特産物の出廻が一般に一ケ月程遅れたのであるが匪賊の横行甚だしき

地方など は特に出廻が遅れ一刻も早くこれが買付方を實業局へ要求するもの極めて多い狀態であり、地方農民のためにも最少限度前記の取扱高までに實業局の出動を必要とするものと想像されるのみならず、かくしても決して一般の特産商人に對して從來の取扱範圍を冒すが如き事實とはなり得ないと信じてゐる次第である

吾等の運動は寧ろ立遅れ
石崎特産組合長語る

右につき新京滿洲特産組合長石崎廣治郎氏は語る

この問題については寧ろ我々はハルビン、大連地方に比して立ち遅れてをり且つ先日の中央銀行側の會見でも滿足な實狀を知り得なかつたが由來滿洲の大豆は舊官銀號の買付によつて開發されたものではなく滿洲全體の日支の取引商の手によつて開發されて來たのである、しかるに張學良軍閥がその大量取引なることに着眼して官銀號をして不換紙幣濫發を行はしめこれを買占めして巨額の利益をあげ

軍費鐵道 等に繰り込みその他抗日經費に用ひてゐたものでそれは國際聯盟のリットン調査團の來滿に當つても調査團一行が一般商人の民業壓迫の一大暴擧としてあげんとしてゐたものである、この暴擧を立派な組織の下に成立組織されてゐる滿洲國中央銀行が依然として行ふことは全く驚くほかはない、我々はこれによつて遂に破産に近きものを出す窮狀にあるのである

蒙古の開發は豫ての素志
赤峰か通遼に會館を建てる
石塚日蒙協會理事長談

蒙古と日本を結びつける素志に向つて二十年來努力を續けてゐた日蒙貿易協會理事長石塚忠氏はいよいよ赤峰か通遼に本據を置いて、大々的に活動を開始するため、大阪の新進實業家の後援を得、希望に輝き乍ら四日入港の香港丸で來連、サロンで語る

自分が蒙古に目をつけたのは隨分昔の話だ、一時は利權屋扱ひをされて口惜しかつたもので、蒙古發展の踏石はハイラルだと目星をつけ昭和四年には自動車隊を組織してマンチニリー迄突破すると云ふ壯擧を敢行したがその際、貿易會館をと思つてゐたのに政變その他で駄目になつてしまつた、自分は昨年秋來滿して自分の素志につき軍部方面にも意見を開陳、十一月に歸阪すると共に大阪における新進實業家のインテリ連に計つたところ、了解を得たので勇躍して再びやつて來た

今度こそ 本氣でやる、自分の考へではハイラルは既に哈爾濱方面から日商の進出を見たので、今度は、通遼か赤峰に日蒙貿易會館を設立するつもりだ、で、先づ調査を直ちに行ひ實際運動に入る氣だ、赤峰或ひは通遼は確かに今後日蒙貿易の經濟の中心地になる事には確信がある、主とした貿易は甘草、これらは雜貨、日用品等を送るつもりだ、その仕事の爲め貿易會館が好い連絡機關になることと信じる資金としては先づさしあたり二十萬圓を投資する、自分は

その外に 英文で世界中からの平和論者の原稿を集め之を刊行物とせん計畫を樹立したが、今のところ全世界から百七十通中には今ドタン場で苦しんでゐる張學良の泣言もある、とにかく今度こそは眞實の捨石だ匪賊にやられたつて仕方がない、さうなればそれまでの事だと覺悟を決めてゐる、今迄内地の眞面目な資本家が滿洲への投資について恐がつてゐた向もあつたが今度の自分の仕事に就ては全く

豫期以上 の後援を得た、遼東ホテルに一泊五日の「はと」で奧地に行く、奉天八幡町に出張所があるからそこを根城として活躍する

來滿の用件は軍部に挨拶
肥筑物産犬塚氏談

クルップ會社の日本總代理店として兵器材料を取扱つてゐる肥筑物産會社取締役犬塚俊太郎氏はドイツ・エートセン會社東京駐在員モーゼル氏と同伴にて四日入港の香港丸で來連したが、船中で語る

私の方は武器の材料を取扱つてゐますので、こちらに來た用件も具體的にお話する譯には行きません、事變突發以來、鐵兜、防彈チョッキ、對熱對酸鋼ダイヤといふやうなものを軍の御用命によつてお納めしました今度はモーゼル氏を連れて主として滿鐵を訪問し、軍部の方々にも挨拶に廻るのです、今のところ、まだ滿洲は安閑と浮かれてゐる時期とは思へませんし、私の方も當分忙しいと思ひます約一ケ月の豫定で、新京まで行きます

低資運動遊擊で働いて來る
四日上京の横山課長語る

西山關東廳財務局長の上京に次いで田中農林課長が上京して、昭和八年度の關東廳豫算及び低利資金二千萬圓の融資方奔走中であるが最近低資問題の議會並に預金部運用委員會に上程の望み薄を傳へられてゐるところから、全滿の中小商工業者は蹶起となつて、これが實現に緊張してゐる、かうした情勢の中にあつて奉天商議會頭庵谷忱氏、關東廳横山經理課長は全滿商工關係者多數の激勵の辭を浴びながら四日出港のはるびん丸にて低資問題解決その他事務打合はせの爲上京したが、横山課長は船中に語る

どうも低資の方の雲行きが惡いやうだから、庵谷會頭と同道して如何に民間の希望が切なるものであるかを百方陳情し、是非融資を實現させたいと思つてゐる、運用委員會の方でも、こちらが熱烈に希望し、如何に期待をかけてゐるかゞ判れば、沒義道なこともすまいと考へてゐる、實は僕はこの方は遊擊隊で主として金融問題の折衝事務の打合はせに行くのだ、大連マーチャントの問題もあるにはあるが、一切は上京中の西山局長と打合はせの上萬事行動を定めること

今後は北鮮に發展する
安部正也氏語る

今回新に設立された滿鮮運輸會社社長安部正也氏はかねてより北滿方面視察中であつたが四日出帆のはるびん丸にて内地に向つた、同氏は出發にさきだち語る

會社の方は名前は變つたが仕事は既に前々からやつてゐたもので、即ち烏蘇によつて浦鹽に出してゐた貨物を北鮮に出さうと云ふのである、この仕事は今まで川崎汽船がやつてゐたものである、既に支店も各地に作つたし陣容は整つたので、各方面と連絡勞々類つなぎに來てゐたのだ、浦鹽方面への荷物は御承知の如くピッタリ止つた形だからこれから會社の方は隨分多忙だと覺悟をきめてゐる

消費組合の賣價は必ずしも安くない
市中商店とのこの比較を見よ

消費組合、購買組合萬能時代——組合でさへ買へば安いと心得てゐる——この先入感は市中商人の最近の勉強振りによつて一大訂正を要する時代になつて來た、關東廳調査課が一月十五日を期して全滿主要都市の小賣値段について調べた結果によると、市中商人の値段の方が一割以上も安いのがザラにあり、新京では毛糸が組合より二割も安いとの珍現象を示してゐる尤も中には不正商品もあらう、品質に於ても差等があらう、また市中値段といつても或る店が特に安かつたといふ場合もあらう、一概に勉強だとはいへまいが、こんなに安く賣つてゐる點だけは認めねばなるまい、主要都市に於ける關東廳の調べを左に紹介する（各部單位錢、遞購は遞信局購買組合、消費は滿鐵社員消費組合、關購は關東廳職員購買組合、警購は警察署職員購買組合、郵購は郵便局職員購買組合の略）

組合	品名	單位	組合値段	市中値段
大連				
關購	鹽鮭	百匁	二五	二〇
遞購	椎茸	十匁	二〇	一五
同	干瓢	百匁	三二	三〇
同	ウエスト	一個	五八	五〇
同	ミシンカタン糸	一卷	九〇	七五
同	蒲團綿	一貫	三六五	三六〇
消費	鷄卵	十箇	四〇	三八
同	干瓢	百匁	三七	三〇
同	綿ネル	一尺	一二	一〇
市場	麥粉	百匁	七	六
同	鷄卵	十箇	四二	三八
同	鹽鮭	百匁	二二	二〇
同	椎茸	十匁	一七	一五
同	干瓢	百匁	四〇	三〇
同	角砂糖	一箱	一三	一二
同	煎子	百匁	三五	三〇
同	サイダー	一本	一六	一五
營口				
關購	椎茸	十匁	二三	二一
消費	牛肉	百匁	二五	二四
同	馬鈴薯	同	六	五
同	綿ネル	一尺	一三	一一
同	毛糸	一封度	三三八	三一〇
撫順				
警購	麥酒	一本	二九	二八
同	金巾	一尺	一五	一四
同	綿ネル	同	一二	一一
消費	木炭	一俵	二五〇	二三〇
同	綿ネル	一尺	一三	一一
奉天				
消費	牛肉	百匁	四五	四〇
同	鹽鮭	同	二四	二〇
同	干瓢	同	四一	四〇
同	茶	一斤	四六	四〇
同	綿ネル	一尺	一三	一一
同	モス	同	三〇	二六
同	縫糸	一綛	八	七
同	毛糸	一封度	三三二	三〇〇
四平街				
消費	干瓢	百匁	四一	四〇
同	角砂糖	一箱	一八	一七
同	木炭	一俵	二三七	二〇〇
同	毛糸	一封度	三三五	三二〇
新京				
警購	鹽鮭	百匁	二五	二三
同	清酒（菊正）	一升	二一〇	二〇〇
郵購	鷄肉	百匁	五〇	四七
同	角砂糖	一箱	二〇	一八
同	清酒（白鶴）	一升	一九〇	一八〇
消費	牛肉	百匁	三三	二八
同	干瓢	同	四一	四〇
同	縫糸	一綛	八	七
同	カタン糸	一卷	八四	七五
同	毛糸	一封度	三三五	二七〇

あわたゞしく
世界をめぐる銀の一日
時代の寵兒の彼の動態

「銀」が近頃メキメキと勢力を回復して來た——曰く銀價鈞上げ、曰く金銀複本位制等々、さなくともインド、支那、殊は南洋の島々に住む幾億の民衆は今尚斷ち難き愛惜をこの「しろがね」によせてゐる、銀價は依然國際財界の指針たるを離れて居ない、其の銀は四六時中世界の何處かで絶えず取引せられてゐる銀は無線に又はケーブルに乘つて毎日地球を一周して居る

◇

先づ銀は上海で目を覺ます、朝七時にもなれば早ロンドン、ニューヨークから電報が入る、前日の相場、それから註文が、午前九時半に市場が立つ迄に、輸入は奧地の顧客、或は東京神戸（上海より一時間早い）とも打合せが濟む十時半迄にはシンガポール、ジャワとの打合せも出來る、上海の九時半はボンベイの七時、上海の寄付相場が至急報でボンベイへ着くのはそれから間もない、上海は正午から二時間休んで午後二時に後場に入るが、この後場の寄付相場が正午のボンベイ市場に入電してボンベイの銀取引は愈々高潮に達する、一方ボンベイのクッチヤ・バザー（場外取引）は朝八時半、銀塊取引所は十時半に始まるが、その氣配は直に上海へ移されて上海の後場に響く

◇

上海の大引午後五時はボンベイの二時半、その頃ロンドンは未だ朝の九時である、上海、ボンベイの氣配を入れて、九時半乃至十時にはロンドンの市場が開く、こゝは世界の銀取引中心である、然しながら實際の取引は大部分午後の所謂 Fixing を待つて行はれる即ち御承知の通りロンドンでは四大銀塊仲買商が毎日一回午後一時四十五分（土曜日は十一時半）から集まつて取引をなし、午後二時頃に公定相場を發表する、この相場が直に世界の各地へ飛んで市場を動かす——毎朝入電を見るロンドン銀塊相場はこの公定相場である、因にロンドンの四大銀塊仲買商とは左の四商店である

モカッタ・ゴールドスミッド商會、サミュエル・モンタギュー商會、ピックスレー・アベル商會、シャープス・ウイルキンス商會

◇

ロンドンで公定相場の判る午後二時は、大西洋を隔てたニューヨークでは同じ日の朝の九時、この地の銀取引は九時半から始まる紐育の銀相場には次の三種がある、

イ、市場相場 これは銀行、地金商、精錬會社等が仲買人を通じ又は直接電話で取引する相場

ロ、公表相場 毎日正午近く有力銀塊仲買商ハンディ・ベーマン商會の發表する期近物の相場で市場の標準とされてゐる、以前は單にロンドンの相場を即ちペンスをセントに換算したものに過ぎなかつたが、最近ニューヨーク市場の發展に伴ひ、ニューヨーク獨自の立場に於て相當權威ある相場を建てる樣になつた

ハ、定期相場 一九三一年六月十五日からナシヨナル金物取引所で銀の定期取引を開始し十二ケ月先物迄取引してゐる

◇

ニューヨークの相場は更に西に移つてサンフランシスコの市場を動かし、サンフランシスコが引けると、やがて再び上海が起き出す——かくて地球を周る銀の一日は慌だゞしく過ぎて行くのである

◇

因にロンドン公定相場の立つ午後二時は各地市場では次の時間に當る

地	時間
日本	午後十一時
上海	午後十時
ボンベイ	午後七時半
ロンドン	午後二時
ニューヨーク	午前九時
サンフランシスコ	午前六時

低資實現有無は邦商の死活問題
庵谷奉天商議會頭東上

低資實現運動の爲庵谷奉天商議會頭は四日出帆はるびん丸で内地に向つたが船中語る

滿洲低資の二千萬圓が議會並びに預金部運用委員會に上程する事が望み薄になつたので俄然滿洲中小商工業家間に衝動を與へ各方面聯合して翕然これの實現に努力する事となり

猛運動を 起すため上京する事になつた、昨年十一月日本商議の總會で奉天、新京、ハルビン、大連の四會頭が一緒になつて大藏、拓務兩省をたづね色々陳情したもので、その後一月十日開催された運用委員會に上程する事になつたのだが、少しも上程されぬのでどんなになつてゐるか事情を確めに上京するのだ、預金部の方も色々苦しからうがもしこれが通過しなければ在滿邦人の死活問題となる、在滿邦人の人口は

事變前に 比較して五萬人の增加だが之等の人々は新興の滿洲で大いに活動するつもりらしい、でこの低資の融通は滿洲中小商工業者の活況と共に渡滿者にとり一つのカンフル注射だつたのである

對外爲替相場は
諸種の材料で強化の傾向

最近の爲替相場は稍硬化の傾狀を示し三日米日は二十一弗十二仙と前日同事ながら強調を持し、神戸日米も二十一弗十六分の一と暖りを示し安値から一弗方の恢復をみせてゐるので一般に極度に悲觀視せられた爲替相場も今後は容易に二十弗以下に暴落するといふが如きことはなく

大體 強保合裡に推移するものと見られるに至つた、尤も厖大なる公債豫算を組んで、インフレーションを續行する限り、その昂騰は絶對に望めぬとみる向もあるが、購買力平價説によれば對米二十七、八弗が至當であるといふのに、現在の如く實勢以下に陷つてゐるのもこれが爲めであり、更に環境は昨今漸次我爲替に有利に轉換しつゝある模樣が看取される材料としては、その一が米國の金禁止説による弗の動搖であつて、當局者はしきりに否定するが、しかし米國々内事情からいへば必ずしも否定は出來ないものがあり、この點を憂慮して目下歐洲各國が弗の引上げを行つてゐるから、弗の安全性は著しく稀薄になつた、又對内事情としては今まで放任主義であつた政府も爲替管理を決心しその法案が今議會に提案されんとしてゐる、これが實施のあかつき現在より以上に爲替の取引が窮屈になることは論をまたぬ、財政に對する輿論も放漫なる現狀を不可なりとし、收支の均衡を計ることが朝野要望の的となり、これがため政府も行財政整理、その他の方法により財政の立直しを眞劍に考慮するやうになつた

更に 爲替自體の情勢としては金利が英米安、内地高の結果内地への取寄せが得策であり、從つて目下思惑は内外を通じて大いに減少しそれが困難となつて不當の下落が抑止されたこと等が主なるものである、かくの如く爲替の軟材料であるインフレは繼續されるも、一方これに處する方途が種々講ぜられ、實需で騰落するやうになつて來れば今後の爲替は動搖の幅も縮小され、一氣の昂騰はないとするも底固めしながら漸次引締つて行くのではないかとみられてゐる

小林庄五郎氏
胸像除幕式

大連五品市場關係者では同市場開所以來の取引人にして屢々取引人組合正副委員長を勤め昨夏取引所理事に就任した小林庄五郎氏に對し市場の功勞者として胸像を建設し四日午前十時半から五品取引所において除幕式を擧行したが小林氏の略歷を示せば左の如し

小林氏は文久三年泉州堺市に生まれ長じて家業米穀問屋を繼ぎ明治三十九年六月渡滿、大連にて米穀木炭商、後に特産取引、錢鈔取引に從事し五品取引所設立と共に取引人となり屢々取引人組合正副委員長を勤め昨年六月取引所理事に就任、五品代行及商品取引信託兩會社の重役を兼ね同市場の長老として重きをなして居る【寫眞は小林氏の胸像】

黄塵

◇…年額五億圓關東州總貿易額の九割九分を押へてる大連の重要性は大連市民としては更めて認めねばならぬことだ。

◇…しかも昨年の貿易はこれを前年に比して輸出に於て六割、輸入に於て十一割四分の飛躍的增進を見てるなど一段と輝かしい氣持がする。

◇…これも滿洲の天地が一轉した結果であるが、この好況が今後どうなるかについては、さらに大連人は深甚な關心を持つ必要がある。

◇…伊藤君によつて專念努力されてる取引所の合同問題は、近く古澤鉄信專務の歸連によつて急速進行するか、乃至停頓を見るかの岐點にあるやうだが。

◇…こゝに一つ伊藤君はじめ合同贊成者に深く考慮を促すべきものは、この合同が普通營利會社のそれと異り、その特許機關たる性質と、さらに特殊市場の存在とを輕く念頭に置き、從つて取引人の意向等を忘れてはならぬことだ、と一特産商が話して居た。

市況（四日）

特産　奧地筋買ひ　大豆强調

今朝の定期は大豆は奧地筋買に强調を辿り豆粕も邦商の小口買に暖り豆油は閑散ながら强保合、高粱は添はず保合を呈した

豆 けさ大豆は仕手一巡と休日控へで氣乘薄ながら奧地筋の買物で强調を辿り▲豆粕は邦商の小口買と乘替商内で暖り豆油は閑散ながら强保合を示した▲滿洲中央銀行の特産買付は餘りに露骨なだけに當業者間にセンセイションを捲き起したが▲その後ハルビン方面では依然買漁つてゐるらしく手持は一萬五千車を下るまいといふ▲十二月中旬以來の買付だから値下りが二、三十錢、更に二十錢見當の高値買付だから百斤につき五十錢約三百萬圓の損だらう

錢鈔　材料不透明　當市强保合

今朝日米第一四十六分の一安の二十一弗丁度、第二、三回二十一弗十六分の一、米日同事の二十一弗十二仙を入れ當市强保合、銀塊も倫敦、紐育とも同事ながら標金は軟弱を報す、滙申七十三兩四〇滙烟七十兩八〇、大洋九十七圓七十錢

銀 今朝も材料大したこともなく日米は最初十六分の一安を入れたが▲あと下げただけ戻してそのまゝ變らなかつた▲米日も同事であり、銀塊、滙水とも殆ど無材料であつた▲そこで當市も至極凡調ながら昨朝、爲替管理法の滿洲施行説を入れて暖りの矢先き▲今朝も右に關する限り强材料と一般に見られてゐるため下げ澁り强含み商狀であつた

株式　内地保合乍ら五品暴騰

株 今朝北濱は寄安引高で結局弱保合東新は寄保合引ボンヤリと内地不味を入れたが▲當市五品は首藤の猛烈な買物現はれ一氣に二圓方の暴騰を演じ七千枚の大手合せをみた▲之れは目下上京中の首藤氏の注文とみられ東京方面において何か新材料を早耳したのではないか市場雀は噂つてゐた▲三社合併説はあるし一相場みせても不思議はない五品であらう▲五品の岡崎銀行に對する定期預金については不安とする向もあるがこれは近く當地に取寄せる段取りになつてゐると

北濱定期の前場寄は大株八十錢安、大新七十錢安、鐘新一圓十錢安、株五十錢安、東新六十錢高、鐘紡七十錢安、鐘新同事と區々の寄付きアト步み軟調で廻り一圓三十錢安の百八十七圓六十錢を引けた

株は五品の定期一圓三、五十錢高延は四十錢高と寄付きアト更に一圓六十錢高の三十圓三十錢と暴騰を示し、新豆八十錢高、錢鈔、滿鐵新共に同事と引け東新は二圓十錢高の百九十圓八十錢と引け商内活況を呈した

糸 米棉情報はリヴアプールよりの情報良好と反動狙ひの買物が出たため市況嚝りて取引も活潑であり▲現物十ポイント高先十一、二高を示し大阪三品は各限二圓四、五十錢高に寄つたが引際一圓方安となり當市は氣迷ひ閑散▲三品も米棉の反撥で一寸氣を良くしたもの、依然たる實需不振の前には頭を上げ得ぬ狀態らしい▲麻袋は産地市況保合を入れたるも前日突込み過ぎのアトとて各限二三厘方引き締り小康狀態となつた

滿鐵株

▲東短前場 滿鐵新株 不申
▲大阪短期 滿鐵舊株 六十二圓九十錢

商品　綿糸小浮動　麻袋小康

麻袋 産地情報滬濱共同事、日印爲替二分の一安、米日不變、地場鈔票小暖りを示し、當市は昨日急落の跡人氣冷靜となり氣配も二三厘方見直した、今朝引際唱へは現物三十二錢五厘、當限三十二錢一厘、三月三十二錢五厘、四月三十二錢七厘、五、六、七月三十二錢八厘見當

綿糸 米棉現物十高、先限十一高、印棉二留比高、米日同事、大阪三品は各限二圓三、九十錢高と寄付きアト近物八十錢乃至一圓四十錢安、先限小一圓安と呆りに引けた當市閑散

大連埠頭到着高

品名	到着高
大豆	二〇八車
高粱	一七車

市場電報（四日）

銀塊及爲替、神戸日米、棉花、大阪株式、東京株式、大阪期米、神戸期米、東京期米、大阪綿糸、大阪棉花、横濱生糸、印度麻袋

社說

畜產振興策と其注意點

滿洲が如何に牧畜業に好適した土地柄であるかは、他の農產物と共に世間周知の事實であるが、この地農業に見ても馬匹羊豚は、田園地帶の勞作及び生活資料上缺ぐことが出來ない。然るに從來の行政方針はこの必要な畜產方面が閑却されて居た。處が最近滿洲國實業部に於ては產業振興の趣旨から力を牧畜方面に注ぎ、緬羊並に蒙古馬の改良增殖を圖るに決したといふ。農本國に適はしい建設當初の適策と稱すべきだ。惟ふに緬羊の飼養は寒帶地圏近き風土の關係上、一般住民の生活と離るべからざる事業であり、また產業方面から見ても滿洲內地の製造工業は勿論、外に對して日本への貿易價値多い原料品を增す譯である。馬匹は所謂南船北馬の諺に洩れず、之なくして北地の耕作も輸送も殆んど達成されぬと言つて好い。唯だ今回の獎勵趣旨は軍馬養成に重きを置いて居るやうだが、この問題は日露戰役後、我が陸軍に於ても夙にその必要を認め、海城に軍馬班の研究所を設置し、數年間の研究と實地試驗とが積まれた程であつて、その結果蒙古馬の價値が如何に比類稀れな者であるかは明かにされた。それが今回滿洲國自體の軍政にも必要視された譯であらうと思はれる。

◇

かうした牧畜行政は實に喜ぶべき新方針であるが、併しこの際吾人の注意したいのは、緬羊にせよ馬匹にせよ、廣義の牧畜その者からいへば、獨り官府の努力のみでなく、又たその用途が或る一局部の目的に限るのみでなく、住民一般利害と結び附け、大衆の常識を借つて蔚然たる氣運を作興せしむべき點にある。換言すれば前述の諸目的は總て滿洲牧畜の主題中に包容された事項で、この大衆氣分の普及すると否とは、特殊目的その者の盛衰緩急にも與つて大なる影響がある。殊に一般的牧畜となれば馬羊の外に牛豚もあり、馬匹中にも軍馬以外の經濟家畜もあつて、それ等は民衆自體の生活と離るべからざる關係にある。之は勿論當局專門家の夙に知悉して好方途を考慮する所であらうが、而も從來の施設を回顧すると、動もすれば孤立的形式論に捉はれ易かつた。指導機關や、獸疫研究所の增設は急務中の急務である。殊に既設奉天獸疫研究所の如きは、その滿洲畜產界に貢獻し及び貢獻しつゝある効績甚大である。併し同時に畜產に關する智識の普及が、普通教育的に、經濟的に、大衆を土臺として圖られねばならぬ。何となれば農業、畜產業の如き數と量とを要する問題には、現地民衆の常識的勢力に訴ふべき事項が少なくないからで、この點原則的には何等矛盾はないやうだが、實際に當つて餘程細密な研究を要すること、信ずる。

◇

更に一言したいのは、この地在住の邦人農業者が、牧畜てふ滿洲產物の一大利源に就て、今少し深刻な自覺を有するに至らんことだ。由來日本は畜產に不足した國柄である。それは地理的に牧羊飼畜に便ならざる爲ではあつたが、今や國民生活及び產業上、畜產物は一日も缺くべからざる原料品となつた。それが滿洲に補足の途を求めねばならなくなつた。單なる配給の方法は商業貿易に由つて達成され得るが、之が改良生產に至つては身を現地に置いての實行力を要する。殊に植民眼から見た滿洲農業は、家畜の利用を無視して好成績を擧げることは出來ない。然るに牧畜に就ての常識が非常に缺けて居り、甚だしきは獸畜に對して或る恐怖の念すら懷いて居る。又その產業的方面に於ても、頗る局限された見解しか有して居らぬ。例へば羊毛が滿洲、北支の諸城に仰いで居るが、さうした原料以外の畜產處理を如何にすべきかは頗る不徹底だ。牛豚及び馬匹が然りで、牧畜業の全貌を通觀しての觀念は、さうした局部的常識だけでは完全といへない。之が二十餘年來、口に畜產獎勵の必要を高唱しながら、何等實質的進步の顯々たるものなかつた理由である。而して吾人が滿洲國最近の畜產行政に關する動向を喜ぶと共に、農業に志を有し及び畜產工業を必要視する我が官民に對し、思ひを此點に潛めんことを祈る所以である。

滿鐵增資株廿萬株以上を 優先的に應募したい
場合によつては全株引受も可 社員會役員會で決定

滿鐵社員會では四日午後一時半社員俱樂部に緊急役員會を開き滿鐵增資問題について協議の結果

大正九年に增資の際には滿鐵社員に百圓株十萬株が割當てられたが、今回は五十圓株である故

少なくとも二十萬株以上を滿鐵社員に優先的に應募し得られるやうにされたい

旨六日歸連の林總裁に陳情することに決定した、而して役員會においては

昭和六年 における滿鐵社員の身元保證金は四千一百萬圓、その他貯金七百萬圓、即ち現在約五千萬圓の貯金があるが、傳ふる如く滿鐵の增資が八億圓と決定し增資額三億六千萬圓のうち、政府引受け一億八千萬圓を差引き殘りの一般株一億八千萬圓が四分の一拂込とすれば僅に滿鐵社員のこれ等の貯金を以てしても全額を引受け得る狀態にあり、從つて滿鐵社員としては、滿鐵株は日本全國普遍的に行渡らすべきであるとの原則から內地の應募希望者を排除する意思は全然ないが、若しこれ等一般株のうち現在株主および滿鐵社員に優先的に與へ、殘部の

公募株に 引受け者が無い場合は滿鐵と運命を共にし滿鐵を護ることをモツトーとする滿鐵社員としてはこれ等全株をも引受ける決意を有することゝなり、この陳情を滿鐵當局が如何に取扱ふか興味を以て見られてゐる

高値買付の爲め 豫想さるゝ損害
滿洲中銀どう始末する？

全滿主要市場に於ける滿洲中央銀行の特產買付はその遣口が舊官銀號當時の買占めと何等變りなく餘りに露骨なりとして、日滿當業者間にセンセイションを捲き起し、これが阻止運動のため全滿的に聯繫をとり各種材料を蒐集してゐるが、その後ハルビンよりの情報によれば北滿に於ては依然として買煽つて居る事實があり、その手持品は既に一萬五千車に達し居るは確實だといはれてゐる、而して中央銀行が特產買占に着手したのは舊臘十二月中旬からであつて、今大連市場に於ける十二月十六日當時の相場と現在の相場とを比較すれば左の如くで百斤につき平均三十錢見當の値下りを見てゐる

	十二月十六日	二月二日
現物	五圓三五	四圓九七
先物	十二月十五日	二月二日
一月限	五、三一	五、〇九
二月限	五、三六	四、九六
三月限	五、四三	五、〇〇

しかも中央銀行としては一般の市價よりも百斤につき二十錢見當の高値で買付けゐるは明かであるから、假りに現在仕切つて賣放つものとすれば百斤につき五十錢の損失を招くわけで、一車につき五十圓、一萬五千車とすれば實に三百七十五萬圓の損失を招くことになる勘定である、但し滿洲中央銀行としては、海外相場の昂騰を待つて賣放つ意肚と觀られ、旁々金利を顧慮する必要なきためそれまで買占め續くこともさならうが、その間には荷傷みや、量目の不足を來すは明らかであるから、これ等の事情に對して如何に處理し得るかは關係方面で非常に重大視してゐる、右に關し某消息通は語る

中央銀行は一般の市價よりは二十錢方の高値に買付けたのさ、十二月中旬の買付値段と現在の相場とを比較すれば三十錢以上の値下りをみて居り、假りに百斤五十錢損失とみるも一萬車に對して二百五十萬圓の損失でなければならぬ、而も主要市場に於て買煽つてゐるのだから、一般農民の懷は何等の恩惠には浴しない、かくては何等の王道主義ぞといひ度くなる

日滿通商航海條約 締結と邦商の要望
奉天商議決議の內容

【奉天電話】奉天商業會議所にては四日午後二時から委員會を開催し日滿通商航海條約締結に對する希望事項について建議案を審議した結果首相、外務、大藏、陸軍、拓務の各大臣を初め武藤大使に議文を送附したが、その要旨は次の如し

一、滿鐵附屬地における生[illegible]一切課税されるから今後の物興に伴ふ滿洲國の徵[illegible]し通商條約中に一定の税[illegible]されたい

二、護照制度を廢止されたい、これは一般日滿商人が輸入品に對して放行單を必要とせる結果、若し放行單の紛失した場合には護照を發給せず生產税を課されるといふ狀態であり、一方附屬地外から附屬地內へ搬入したものは、附屬地內で何等課税なきものであるが、附屬地外では本邦商は二重課税を徵收される、この種放行單制の護照發給は撤廢されたい

一、關税互惠條約締結並に他の通商條約、諸條約はその締結に優先權を取得し置くこと

相場下落時の 棉花補償制復活
栽培獎勵上最も必要

滿洲に於ける棉花政策は一朝有事の際に自給自足を全うし得る根本精神とされ客月末奉天實業廳關係の滿洲國、關東廳及滿鐵三機關の協議會も重點は茲に置かれてあつた、然るに實際問題として見ると棉花の栽培は高粱や落花生等と異り土壤氣溫の關係は勿論播種から結實までの手數は比較にならぬ爲め滿洲農民は兎角棉花を喜ばぬ風がある、そこで之が對策として改良早熟種の無償配布、指導員の增加、集團耕作の獎勵等が講究せられ居るも最も肝要なるは不作或は相場下落時に於ける補償制度の復活である（先年まで關東廳は此爲め年額五萬圓、滿鐵は參萬圓の豫算を有し相場が百斤十五圓以下の場合之が補償を行つてゐた）然るに昭和八年度の關東廳豫算を見るに棉作に關する豫算は棉花栽培協會への補助金一萬六千圓（其內一萬圓は配布種子代）及種子增殖費一千圓に過ぎず補償の點には毫も考慮が拂はれてゐぬ爲め地方當局としても聲のみ大にして實績これに伴はざるを惧れてゐると

方面委員の 移管問題
關東廳の見解

大連の方面委員移管問題に關し當[illegible]

賴母子講屆出 昨年度は激減

大連署に屆出た賴母子講內容を示せば左の如くである

年度	件數	總口數	總掛金
昭和五年	一四四	三、五六二	一、六三〇、〇二〇圓
同 六年	一二三	二、八八四	二、五〇七、二一五圓
同 七年	五五	一、二五八	一、六〇一、〇九〇圓

右によれば昨年度は激減してゐるが、然し五年度に比し件數口數とも三分の一に過ぎぬのに掛金は殆ど變つてゐない點より推して、無屆講を合せた昨年度金高は七年度より餘程增加してゐるであらう、次に六年度に比ぶれば件數、口數掛込金ともやゝ平均して殆ど半減してゐるが、これは當局の取締り寬大の傾向ありしに乘じて屆出許可を怠つたためで、昨年度においては賴母子講が頓に減する理由は何ら認め難い、因に無屆講がどの程度に達するか豫想困難なるも金額において恐らく半ばを上下に遠く離れない見當なるべく先づ二百五十萬圓と見て大過なからう

旅順市會招集

旅順市では來る八日午後三時から市會を招集左記議案を附議する

一、前市長助役及び市會議員に對する功勞金贈呈並に表彰の件
一、市吏員退職慰勞金積立金繰入れの件
一、昭和七年度追加豫算更正の件

低資促進通電
旅順商工協會

在滿商工業者に對する低利資金融通方促進に關する件は在京中の西山財務局長が目下各要路と折衝中なるが旅順商工協會としては四日各要路に向け左の如き電報を發する處があつた

在滿商工業者に對する低利資金融通促進方に付き御配慮を乞ふ 旅順商工協會

第二期森林調查
今夏滿洲國實業部で

【新京電話】滿洲國實業部では林業開發の前哨として全滿の森林調查を行ひ第一期計畫たる吉林省南部地方森林の調查を完了、貴重なる幾多の材料を得たので、更に第二期計畫として本年夏期において滿蒙の大寶庫たる大興安嶺及び小興安嶺の密林地帶並びに松花江等中東東部線に挾まれた黑龍、吉林兩省にまたがる三角森林地帶を飛行機により上空より調查することゝなり準備を進めてゐるが、從來百五十億石と推定されてゐる全滿の木材量が如何なる程度に精密なる數字となつて現れるかは興味を以て見られてゐる

滿洲國卷煙草 封印式實施

【新京電話】滿洲國內における卷煙草課税は一箱（五百本入り）につき一等品三百五圓、二等品八十一圓、三等品三十九圓で從來大箱表面に右の納税印花を貼附消印するのみで各紙包に檢查印を捺印しなかつたため課税品と非課税品との判別困難なるに加へて無課税品たる附屬地方面の輸入品の取締も又不可能の狀態で徵税上不都合な點があつたので財政部では右の對策として來る三月一日より關東州において施行してゐる封印式に倣ひ國內產並に輸入煙草全部に對し紙包一個毎にこれが[illegible]證を捺印し脫税品並びに附屬地よりの流入品の取締をなすこととなつた

八方相
十行以內 中傷はさらす 投書歡迎

低資運動狂よ
達觀生

◇商工會議所は低資貸下げに猛運動を續けてゐる、然し借金して何が自慢とならう、借りた金は返さなければならないのだ、今日毋國農村の疲弊困憊は往年の自作農獎勵による無理な借金の背負込みの祟りで、今は元金どころか利拂さへ出來ない狀態ではないか。

◇自力更生の叫ばれる今日窮迫せる大藏省の財囊から滿洲に住む人間が二百萬圓や三百萬圓を狙つたところで何の足しにならう如何程の効果があらう、永井民政署長は年頭所感に何と述べてゐるか。

◇救濟、請願は場末代議士のお題目に過ぎない、こんな眞似はせめて滿洲の人達だけは止めやうではありませんか、それより不動產銀行若しくは滿洲勸業銀行でも設立して不動產融資の道を開き、商人は差しづめ朝鮮銀行を鞭撻してうんと動かせやうではないか、それには近來の快擧たる五品代行會社の伊藤さんの提唱された三社合併の問題でも促進させ滿洲景氣を毋國に呼びかけやうではないか、千萬や二千萬の融通力は即座に浮ぶ問題だと思ふ。

新譜、陳腐
ラヂオフアン

◇新譜、新譜と五度も六度も繰り返されては耳もあまりに承知しないものです、一度かけたらかけたで何か記錄しておいて二日も三日も同じものをかけぬやうにしたら如何です。

◇アナウンサーの好きなものをかけられるのか知らぬがそれではあまりにも當てられます聽衆ももつと頭を働かして、次々に新譜を聽かして下さい、レコードが足らぬのなら新譜と書かずに單にレコード放送と書いたら如何なものです。

◇そして日曜には子供向のものを多くしてほしい、でないと戀の歌には一寸教育上こまります。

熱河の近狀 （1）
熱河は滿洲國の一部 誤れるリツトン報告

一、緒言

昨年十二月八日山海關における支那軍のわが裝甲列車に對する不法射擊事件及び本年初頭における山海關日支兩軍の衝突事件は、局部的事件なるにも拘らず、熱河省問題と相絡んで世間に相當の衝動を與へたのは、一に事實の本質に對する認識不足なるに因る。

熱河たるや元々滿洲國の一省であることは、大同元年（昭和七年）三月一日滿洲國の建國に際しての獨立宣言及び同年三月十二日附の滿洲國政府外交總長謝介石氏が、列國に對する國家成立に關する通告文の劈頭において、「奉天、吉林、黑龍江、熱河各省、東省特別區、蒙古各旗盟が結合して一獨立政府を組織し、一九三二年三月一日を以て中華民國より分離し、滿洲國を創設したることを通告するの光榮を有し候」と公言したるに徵しても明らかであるのみならず、事實問題としては、現に熱河省長湯玉麟は滿洲國參議府副議長である、故に事熱河に關する限りは滿洲國の國內問題であつて如何なる處置を執るも全く滿洲國の該省內における出來事に對して如何なる國際、何等他の容喙干涉を容るべきものでない、かの聯盟調查委員リツトン卿がその報告において滿洲國の建國を見たるにも拘らず恰も熱河を他の部分なるが如く取り扱ひあるは斷じて承服し得ざる處である、これに反し十二月初旬國境附近に存在せる不軍紀にして而も徒らに抗日氣分に充滿せる支那軍隊の不法暴戾なる挑戰が、該地守備に任ぜる帝國軍隊をして自衞行動に出づるの餘儀なきに至らしめたるものであつて、全く局地的事件に過ぎぬのである、世上之を以て熱河方面と相關聯しあるが如く喧傳せるは、支那側一流の宣傳に迷はされたるものであつて、支那側は之により災害平津地方に及ぶべしと宣傳して外國の干涉を呼ばんとし、又一方平津と山海關事件と熱河問題とを一緒なるが如く宣傳し、即ち山海關事件を利用して、一つには第三國や國際聯盟あたりの日支問題關與の度を益々熾烈ならしめ一つには失はれたる民心と面子とを國內に繫がんとする奸策に他ならぬのである。

而して滿洲國たる其基礎着々として固まりつゝあるが何分建國後日尚淺く、加ふるに學良一派の策動に因る擾亂動作により、今日の狀態を以て直に文明列國の治安確立の狀態と比較する能はざるは當然であつて、熱河問題の如きも尚幾多の錯節を經ねばならぬことゝ信ずる、依つて此際熱河方面の事情を明かにするは世上のまどひを解く上において必要なるものと認めこの稿を起したのである。

二、熱河省の沿革

熱河省は察哈爾、綏遠省と共に所謂內蒙古の三特別區域であつたもので、東は奉天省、西は察哈爾省南は河北省、北は興安省に接してゐる、即ち前清時代における內蒙古及び朝陽府等の諸地である。

民國三年（大正三年）外蒙古庫倫の獨立以來邊防の重要なるに鑑み、特に三特別區域を設けて之に備へ、民國十七年（昭和三年）九月察哈爾省、綏遠省等と共に熱河なる現省名を附したのである。

本省は由來蒙古人の遊牧地であつたが、清朝乾隆年間以後山東河北の漢民族が、次第に流入して農業を營むもの多く、清朝は當初之を禁壓したが、後には開放開拓の政策を採り、民國成立後もその政策を踏襲し、近年に至りては交通の發達に伴ひ益々この勢ひを助長し、現下においては本省の大部分は縣治を布かれてゐる狀態である從つて人口の如きもその大部分を占むるものは漢人である。【寫眞は熱河の大原野】

チタ領事赴任

【新京電話】既報滿洲國チタ領事李恒氏は館員四名を帶同して四日午前八時四十分發中東鐵路にてチタに向ひ赴任の途についた

井上總領事視察

賜暇歸朝途次のシドニー駐在總領事井上庚二郎氏は四日朝大連發の急行「はと」で奧地に向け出發したが途中滿鮮各地を視察本月中ごろ東京に歸る筈

人事

▲チエーツ氏（奉天駐在米國領事）四日午後七時五十分着埠で來連 ▲森本勝巳氏（關東廳警務局警務課長）同上新京より着連 ▲橋本義男氏（同警部）同上 ▲大內成美氏（大連市會議長）午後四時四十五分發列車で赴京 ▲森本步兵大佐 同上 ▲林壽秀氏（チチハル特務機關步兵少佐）同上 ▲日森虎雄氏（本社上海特派員）四日出帆長春丸にて上海へ ▲大辻司郎氏 同上 ▲福本順三郎氏（大連税關長）四日午前八時着列車で歸任 ▲吉川義章氏（日本電通大連支社長）同上 ▲後藤祿郎氏（天津副領事）同九時發列車で新京へ ▲存耆氏（執政親戚）同上 ▲秋田豐作氏（洮昂線顧問）同上

大觀小觀

滿蒙學校卒業生の交易團二十五名近く來連、奧地へ移動屯營行商の第一步として、中央公園に野營の筈、滿蒙進出の青年も眞劍味を加へた▲中央銀行の特產買占が問題なのに、運賃割引請求まであつて、問題がやかましくなつた▲滿洲問題も、漸く理論を離れた實利問題で揉み合ふことになつた▲確實な認識も、堅實な開發も、眞劍に散らす火花から生まれる▲全國大學教授聯盟は對國際聯盟强硬論を決議した、嘗ての七博士活躍に比すべきもの▲ジユネーヴ空氣、一先づ三項努力といふ事になつたらしいが、結局四項移行は免れまじとの觀測多し▲四項に移れば、我國は愈々脫退の腑を固む可く、脫退後の處置は今から研究しおくも早からず▲聯盟第一の動き人、サイモン英代表の窮境は、在上海の英國の我利觀に因すとの事▲井蛙の見の爲めに大局を誤るゝ勿れ、サイモン氏健在なれ。

市況（四日）

株式 內地變らず 當市保合

內地變らず當市も保合に引けた

後場 ◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	―	[illegible]
新豆	引	―	[illegible]
五品	寄	二九五	三〇一
五品	中	二九四	三〇〇
五品	引	二九五	三〇〇

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	―	[illegible]	[illegible]	―
滿鐵新	―	[illegible]	[illegible]	―

市場電報

神戸特產

銘柄	値
大豆現物	六四〇
先物	五四〇
豆粕現物	一七七
先物	三七二
滿洲小麥	五四〇
豆油現物	不申

大阪株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
大株	一〇七九〇	一〇八四〇
大新	一一一二〇	一一〇九〇
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	一一二五〇	一一二六〇
東株	不申	不申
東新	一九〇三〇	一九〇六〇
日糖	不申	不申
郵船	五一五〇	不申
滿鐵	六四〇〇	不申
滿鐵新	不申	不申

大阪株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
大新	一〇九四〇	一〇九三〇	一〇九九〇	一〇九〇〇
東新	一八七八〇	一八八二〇	一八八七〇	一八七八〇
鐘新	一一〇六〇	一一〇八〇	一一〇九〇	一一〇六〇
滿鐵	六二九〇	六二二〇	六二九〇	六二二〇

神戸期米

限	後場寄	後場引
二月	二三八二	二三八五
三月	二四三二	二四三三
四月	二四六八	二四六五

東京期米

限	後場寄	後場引
二月	二三九六	二三九五
三月	二四三四	二四三五
四月	二四六八	二四六七

大阪期米

限	後場寄	後場引
二月	二三七六	二三八〇
三月	二四二一	二四二二
四月	二四五八	二四五九

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
二月	一七九六〇	一八〇〇〇
三月	一七八六〇	一八〇五〇
四月	一七八九〇	一七九八〇
五月	一七八六〇	一八〇八〇
六月	一七九〇〇	一七九九〇
七月	一七九三〇	一八〇二〇
八月	一七九四〇	一七九九〇

家庭

不正米屋が蔓る 主婦連油斷ならぬ

一叺は四十三瓩入り、濕氣はないか、滿洲米の種類は……

インフレ景氣、滿洲景氣の賑かなコーラスの中に日本人に一日も無くては濟まされぬお米がどん〳〵上るのは收入の固定したサラリーマンのお臺所にこの頃何よりの脅威です。昨年の今頃一叺五圓で買へた檢査特等米が昨今では七圓三十錢で三割五分の暴騰（大連商工會議所調べ）で月收百圓そこ〳〵の小市民にとつては相當な打撃です、其處につけ込んだのが不正米穀商人で、昨年の秋頃から此等不正商人の跳梁にはお臺所を守る主婦達もうつかり出來なくなりました

先づ 一番誤魔化され易いのは目方です、滿洲米は一叺正味四十三瓩が標準ですが皆さんのお買ひになるお米の中味は正眞正銘四十三瓩あるでせうか？奸智にたけた商人は値段さへ廉ければといふ一般婦人方の心理をうまくとらへて一キロ二キロと中味を拔き取り他の店より五錢十錢と値段をさげて暴利をむさぼるのです

次に 目方は充分でも米に濕氣がありはしませんか？良質の米は充分乾燥してゐる筈ですのに中には乾燥の充分でない不良米を詰めるのもあれば、目方をふやすためにわざ〳〵濕氣を與へたりする不正な輩もありますから米のしめりには注意を要します

惡い 米を良い米に見せかけて賣つてゐる店があります、滿洲米は檢査特等、檢査一等、無檢査特等、無檢査一等の順位になつてゐてそれ〳〵値段が異つてゐるのですが不正商人になると無檢査特等を檢査特等と稱してつかませたり、特等と一等を混じて特等米として賣付けたりするのです、この手に乘らないやうにするには先づ米の良否に關する智識を持つことです

米に 依り産地に依り一槪には云へませんが良質の米は一般に圓粒で張りがあり（ふとつて中味が充實してゐる）粒が揃つて夾雜物やくだけがなく色が白くて一種の澤がありよく乾いてゐます、反對に惡い米は細長くてやせて居り夾雜物や屑が多くて色もわるくてしめつぽいのです又普通すし米と稱してゐるのは無檢査米でお米にはそんな銘柄はないのです

こんなにいろ〳〵なからくりで惡い米でしたたかボツた上に「もつと外の物でも買つて頂かなくては算盤が合ひません」とまるで損して賣つてゐるやうな口上を聞かされてそれを有がたがつてゐるやうぢやお芽出度いといはれても仕方がありませんね

結婚月と花嫁の性格 西洋の俚諺

當るも當らぬもおなぐさみです

今年は縁起のよい酉年でさだめし嫁とり婿とりが多からうといはれてゐますが、西洋では結婚の月によつて花嫁の性格に就て古くから次のやうな俚諺があります、當るも八卦、當らぬも八卦、おなぐさみに御紹介しませう

▲一月の花嫁は家持がよくて人に從順です
▲二月の花嫁は親切で情愛がきはめて深く濃かです
▲三月の花嫁はおしやべりで輕薄で、しかもすぐ腹を立てる癖があります
▲四月の花嫁は尻の輕いのはよいが餘り利口でありません、但しトテシヤンが多い
▲五月の花嫁は綺麗で愛嬌があり氣性がサツパリして面白い
▲六月の花嫁は強情つぱりです、しかし鷹揚でコセ〳〵しません
▲七月の花嫁は綺麗でスマートです、でも一寸怒りぽいところがあります
▲八月の花嫁は情が深くしかもきはめて實際的です
▲九月の花嫁は愛情があり誰人にも好かれます
▲十月の花嫁は美しくてお世辭がうまいが恐ろしくやきもち燒きです
▲十一月の花嫁は氣が大きく親切で男のやうにサツパリしてゐますが性質が粗暴です
▲十二月の花嫁は好奇心が強く派手好きで交際が上手です、但し家持はあまり上手でありません

お臺所のカギ

海苔の保存法

◇…海苔を保存する時ブリキ罐の底へ煎り麥を一寸厚さに敷いてその上に海苔を入れ蓋をキッチリして置けば何時までも濕りを呼ばず新しい香氣と風味を保ちます。但し煎り麥は時々煎りかへすことが必要です

刺身と魚の保存

◇…冬季煖房設備のよい滿洲では刺身の保存に惱まされます、朝求めた魚をお夕飯に刺身にしたいといふ時は、先づ三枚におろして平たい皿に入れ上から半紙ですつかり覆ひ、その上から鹽をバラ〳〵とまいて置きます、かうしますとヒラメの樣な魚も身がしまつて美味しく頂けます

子達への關心

出來ない原因を 勉強を強ふる前に確めよ

◇…中等學校入學試驗を前に控へて保護者から兒童に關して色々相談をうけます、その中で最も多いのは勉強しない、勉強がちつとも出來ないといつた種類の相談です

◇…兒童の成績が振はないときの親の心配は第三者の想像以上のもので同情に堪へないのですが その原因を遡つて見ます時に兒童だけにその原因を負はせてしまふことはできないのです、といふのは低能のために能力がないのでなく、大抵の兒童は先生の説明が判らないのに判らないまゝ過ごし、それが毎日々々繰返されて今日成績の振はない原因を作つてゐる場合が非常に多いのです、これは兒童の不注意にもよりますが、家庭の人がもつと初めから注意を拂つて居て下さつたら豫防できることゝ信じます

◇…で入學を前に控へて出來ない兒童に對して勉強、勉強と習慣的に強制するよりも先づその出來ない原因を充分調べた上で、誤つてをれば根本からその勉強の方法が改良されたら今年失敗を招いたにしろ、又來年もあるのですから保護者はいたづらにあせらないで根本的に自ら面倒を見られることが必要だと思ひます（重松大連早苗小學校長談）

家庭顧問

この兆候は妊娠でないか

【問】本年二十三歳の人妻で昨年七月男兒をお産しましてその後二ケ月經つて唯一回少量の月經がありましたがそれ以來未だに月經を見ません、若しや妊娠ではないでせうか、又妊娠としたら子供にお乳をやつてはいけないでせうか、身體はごく丈夫でツワリらしい樣子もありませんしお乳も大層よく出ます（さだ子）

不安でしたら專門醫にお診せなさい

【答】昨年七月分娩し其後二ケ月して月經が來潮したと申されますと九月でせうか、假に妊娠としますれば最後月經から起算しまして本年一月中で滿四ケ月か五ケ月の初期ですから腹部を按察しても大體見當がつく筈です。妊娠としましても今直に離乳はなか〳〵難かしうございますから牛乳などで補つて次第に離乳なさるがよろしうございます、しかし妊娠すれば乳汁の分泌が少くなりますとか、多少消化器障碍を起して來ますとか、又四五ケ月ともなつてゐれば經驗ある貴女には肚の大きくなるのでお氣づきの筈ですから恐らく妊娠ではありますまい、若し不安でしたら專門醫に一度お診せになつたが宜しいでせう（岩男其二郎）

渡滿してから來潮せぬ處女

【問】私事二十歳の處女で昨年八月渡滿致しました、十六歳の時初潮を見て以來月經はずつと順調でございました、ところが渡滿直前から今日まで全く一回も月經を見なくなつたのです、身體には別に異狀ございませんが或は土地の變つたせゐかとひそかに一人惱んで居ります、先生どうぞ御教へ下さいませ（惱める乙女）

生殖器發育不全の場合に割合多い

【答】順調の月經が生活狀態の變動、例へば氣候や風土の變つた土地に移轉するとか、生活樣式や仕事の急變とか、結婚生活に入るとか、または精神感動とかによつて稀に閉止する事が御座います斯樣な事は卵巣機能の不全即ち生殖器發育不全の場合に割合に多いのです、今少し周圍の事情に馴れ心身が落着かれたら又來潮しませう、若し何時までも月經が無かつたり何か身體に異常を感じたら早速醫師の治療をお受けなさいませ（岩男其二郎）

ミッタントポンヨ

ハシモト・キヨシ案並畫

ペリスコープガ、マックラニナッテシマッタノハ、ミツタンノモーターボートガミヅノウエノメガネヲ、タタキツブシテシマッタノデシタ。

コチラハニホンノセントウカンデス。スイヘイサンガタンシヨウトウヲ、アチラコチラト、ウゴカシナガラ、クライヨルノウミヲテラシハジメマシタ。

タンシヨウトウガミツタンダチノモーターボートヲ、テラシダシマシタ。ミツタンハニホンノセントウカンメガケテ、グングント、ハシツテキマス。

「ニホンノコドモダ。ナニカワケガアルノダラウ」ト、ヒトリノスイヘイサンハフナベリニデテコエヲカケマシタ「ドウシタカア」「センスイカンガキルヨー」

金 金 金

ゴールドラッシュ氣分 (3)

世の中の耳は金へ金へ

難波生

又ゴールドラッシュで名高いのは北米加州のそれであります、カリフォルニヤの砂金採取は、既に千八百四十一年から行はれて居ました、サン・フエヂナンド傳道區附近がそれだが、全國的にセンセーションを起させたのは、それから七年後コロマ附近のサッタアで金が發見されてからです「西へ西へ」と太平洋岸常春の沃地を望んで、植民團の群は東から南から動き初めましたが、家畜を引連れ、家財道具を四輪車に滿載して、印度人の毒矢を冒しつゝ猛進した彼等の一隊がネブラスカと加州との州境近く、水平下二百七十五呎の沙漠低地で、飢渇と寒氣との爲に幾百人斃死したのは千八百四十九年の出來事でありました、かうした慘劇が産んだネバダ東部の鑛山開發であり、更に加州中部の植民的進歩でありますが、このゴールドラッシュがなかつたら、北米太平洋は果して彼の如く急速に發展したか何うか、今猶多くの人々に疑問視されて居ます、當時金山に於ける貸銀は一日二十弗、而もそれが光彩燦然たる金貨で仕拂はれたと申します、隨つて生活資料も頗る高く、砂金拾ひの後に續く商人の數は日増に加はり、彼處此處に市街は殖える、市民の需要する蔬菜や獸肉を生産する爲め農業牧畜も盛んになり、それが加州文化の基礎を築くに至つたのであります

◇

次ぎにアラスカもこの例に洩れません、この地方は既に十六世紀の後半に知られて居たが、カザックのボホフが始めて信憑すべき報告を露國に持還つたのは、十八世紀の初期であります、彼得大帝が派遣したヴイタス・ベーリングの探檢に依つて、ベーリング海峽は發見され、更にその後の調査でアラスカ東部の全貌が明かにされたが、當時の冒險家は主に毛皮の狩獵者に過ぎませんでした、今を距る六十六年前の千八百六十七年、僅々七百二十萬弗で露領全部が合衆國に讓與されたのも、年々減退する毛皮狩獵額や、銅鑛位を見積つた計算らしかつたが、何事も汎米主義を喜ぶ米國側でも、その取引額を高買ひに過ぎるとなし、買入論者たるスチユワード國務卿は相當猛烈な輿論の反對を受けたさうであります、ロシア時代のラッコ狩獵數は約二十六萬、價額二千六百萬弗に上つたが、米領となつて以來の四十餘年間に九萬匹位は狩獵されました、併も今は毎年二十四內外に過ぎないのです、尤も千八百六十七年から千九百二年までに狩獵された海豹は、約三千五百萬弗の輸出高に上つたが、併し若し千八百七十六年（五十七年前）シトカの金坑が發見されなかつたらアラスカの價値は今猶米國民の視聽を惹かなかつたでありませう、それが一たび金産地だと知れ渡ると忽ち人氣は沸き返り、スルース携帯の冒險家は砂金成金の夢を逐うて北緯五十五度以上の寒地へ入込む、千八百八十八年トレッドウエルの金山に着手されてからは、特に産金額が向上して、今では年々六百萬弗の採收高を示し、之に他の石炭、銀、銅などの諸鑛産を加へ、優に二千萬弗は下るまいといはれて居ます

◇

かうしたゴールドラッシュの先例は、世界の總ゆる産金國に共通した現象であるが、近世文化の一番後れて居た東北アジアの金鑛地帶は、今や時局の大轉戰に依つて同樣の人氣を捲き起さうとして居ます、尤も前に述べたやうに、黑龍江省の金坑發見は露國人に負ふ所多く、肝腎の支那人側は、或る迷信から餘り地物の掘鑿に手を染めませんでした、併し右の露國人も唯突然この方面に進入したのでなく、先づウラルの富鑛を追うて押寄せ更にそれから同じ慾望を東部シベリアと滿洲とに伸ばしたのであります、ウラル金坑發見當時のラッシュも有名な話だが、同地方は獨り金ばかりでなく、鐵鑛石炭、イリヂウム、オスミウム、銅、銀、水銀、コバルト、ニッケル、亞鉛といつた各種の鑛物に富み、殊に寶石類、プラチナなどの貴金屬を多量に包藏して居ます、プラチナの産額年々千五六百貫、世界總産額の九割を占めて居る位であります、帝政露國時代の東方經略も、唯荒武者の領土擴張熱のやうに見えたが、その後にはゴールド・ラッシュの群が押寄せたのであります、次で重要な鑛業が起つた、小都會が到る處に建設され、農業も發達した、歐洲大戰以前の千九百十二年には、既に年額八十萬噸の銑鐵工場が出來てゐたのであります

懸賞當籤發表

本社が舊臘三十一日 **興味ある懸賞**として新年掲載の廣告主土地名を募集致しました處締切の去る一月卅一日迄に到着した解答は實に四千七百餘通の多きに達しました解答中に滿洲主要都市である公主嶺や鐵嶺を見遁したり甚だしきは現在世界の凝視の中心地とも言ふべき新興滿洲國の首都新京の名を洒落たりして選に漏れた等は大いに考へるべき點で結局左の箇所記入のものを入選として本社に於て嚴籤の結果左記諸氏が當籤致しました

大連、旅順、普蘭店、瓦房店、金州、熊岳城、蓋平、大石橋、鞍山、遼陽、蘇家屯、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、新京、撫順、營口、本溪湖、鷄冠山、鳳凰城、安東、吉林、貔子窩、哈爾濱、齊々哈爾、洮南、綏中、錦州、京城、青島、大阪、東京　三十四ケ所

一等 コロムビヤポータブル蓄音機（一名）
大連市董町六三ノ四　三好久枝殿

二等 上等八端座布團地（二名）
大連市須磨町二十二番地　緒方スミ子殿
奉天稻葉町六番地　水深滿子殿

三等 上等毛靴下（半打）（三名）
大連市薩摩町關東館は號　野村一二殿
同　日出町九ノ六　小寺修殿
同　若狹町二二三　岡島靖殿

四等 子供洋服地（一着分）（五名）
四平街樓新街二、四　佐々木トヨ子殿
營口地方事務所　中島彌一殿
大連市若松町八〇　池田二三男殿
同　青雲臺一〇九　小沼ヒロシ殿
瓦房店鳳島街七ノ八　長谷川茂殿

五等 組合せ文房具（十名）
海城大街四五地　向井カメノ殿
普蘭店楊樹房屯　河野藤登殿
旅順市吉野町一七　田淵宗吉殿
奉天春日町一清眼堂內　井上一美殿
大連市外周水子小野田セメント町　渡邊瀧一殿
同　常陸町三　濱本タツ子殿
同　白菊町一ノ三　曾根シゲル殿
同　伏見臺伏見寮　十河元殿
同　若松町一六ノ七〇　柳英一殿
同　大黑町六六高橋方　中尾勝殿

◎當籤者には各々通知を出してありますから大連市内は來る七日午前中に通知のハガキを持參の上本社廣告部で賞品を受け取られ度又沿線の當籤者へは各々賞品を發送致します

滿洲日報社

満日各地版

怨恨か・強盗か
焼き鏝を振つて 殘忍極まる犯行
邦人宅を襲つた七人組兇賊 奉天の怪事件詳報

【奉天】既報、二日午後五時十分頃市内八幡町七番地自動車ブローカー紋夫事片桐三郎(四二)方に拳銃所持の七人組強盗が表入口から侵入し玄關口にゐた長男一郎(一五)を拳銃を以て叩きつけ眞裸となしタオルで眼かくしをなし座敷に引き上げそれと共に七人土足のまゝどや〳〵座敷に上り來客中の市内富士町六番地川北電氣株式會社員中村富太郎(四七)に拳銃をつきつけて瓦斯管を以て兩手を縛り上げ目かくしをなし續いて炊事中の片桐の妻みつゑ(三〇)を電氣紐で兩手を縛り金を要求したので箪笥にあつた金八十五圓を與へると「まだある筈だ出せ」と不明瞭な支那語で強要し更に主人の在所を詰問し中村の所持してゐたプラチナの指輪と金錢全部を奪ひ、主人の所在と金のあり場をきいてみつゑを拳銃でなぐりつけ炊事場にあつた庖丁と火鉢にあつたコテをペーチカに入れ之を火にしてみつゑの顏、兩腕、太股、足、頭部等十ケ所にジリ〳〵焼きつけたのでみつゑが痛さに悲鳴を上げてゐると玄關から滿人運轉手が來たので彼を座敷に引きあげ兩腕をしばつて目かくしをなし續いてそれとは知らず歸つて來た片桐を見るや拳銃を突きつけて脅迫し、更に股に焼ゴテを當て、金錢を強要したが部屋中を荒し廻つて金がないことに氣づき拳銃一發ブツ放し威嚇し五十分後悠々と表入口から立ち去つた、同午後五時五十五分急報により奉天署では非常線を張ると共に河野司法主任以下現場に急行し犯人の大捜査を行つたが逮捕するに至らなかつた、目下日滿官憲協力して引續き嚴探中である

此世の惡魔 使ふ支那語曖昧
被害者たちは語る

【奉天】怨恨か、強盜か、この殘忍極まる七人組拳銃強盜の出現には當局も驚かされてゐるが被害者片桐三郎氏は當時の模樣について語る

二日は丁度奉山線の打虎山に行く筈であつたが驛まで出て引き返しお湯に行つて歸つて見ると部屋の中は靜かであつたが知らぬ滿人が來てゐたこゝには滿人の運轉手がよく來るので運轉手であらうと思つて座敷に上ると二名の滿人が自分の側に來て拳銃を突きつけ金を要求したので初めて強盜だといふことが判りました「お前が主人であらう金を出せ」と言つてゐましたが金はこゝにないことが判りそのまゝ表口から出て行きました

來訪中この災難に會つた中村富太郎氏は語る

私は座敷に居りましたが表玄關で子供の泣き聲がして上に引きずり上げたかと思ふと二、三人土足のまゝ私の處に來て拳銃をつきつけ脅迫し目かくしをなしました、それから炊事場に行つて奧さんを座敷に上げ金を出せ主人はどこへ行つたかどれが主人かと詰問し主人はゐないといふとその奧さんを押へつけて焼ゴテでヂリ〳〵焼いて奧さんも苦しさに悲鳴をあげてゐましたが私はどうすることも出來ず實に殘念でありました、賊は日本語は判らずたゞ「錢拿來」と言ふ支那語をつかつてゐましたがこちらから支那語を使つても支那語が判らぬやうな滿人でありました私の手を瓦斯管(ゴム製)でしばりつけましたがどうかするとのびるので彼等は兩手を勝手にまきつけました、又賊は家に入ると玄關口にあつた電話線を切り落しました

又妻のみつゑさんは語る

私を押へつけて焼ゴテを當てるつらさ悲鳴をあげずには居られませんでした、全く人間でないこの世の惡魔とばかり思ひました、幸ひ永井病院で手當を受けましたからたいした事もなくすむやうです色々とお騷がせして

奉天署で 特別警戒
皆樣に申譯ありません

【奉天】本年一月以來奉天に續々として強盜事件あり奉天署管内に於ても八幡町の強盜事件で既に六件に達してゐるが彼等は奉天市中を横行し時期を見ては強盜を働かんとする模樣あり奉天署では極力これ等賊の逮捕に努めると共にこの事件防止のため三日から全署員で特別大警戒を行ふことゝなつた

誰何されて 狙撃
平田一等兵負傷

【撫順】三日午前三時五分頃管内龍鳳坑守備隊分遣所前に立哨中の一等兵平田源治(二二)は折柄支那部落より電車踏切を越えて同坑華工宿舍に向はんとする青色長衣の怪しげる滿洲人二名を發見したので直に誰何取調べんとしたるところ右兩名は矢庭に拳銃をもつて狙撃平田一等兵の右大腿部に貫通銃創を負はせて逃走した重傷を負うた平田一等兵は勇敢にも賊を逃がすまじと打ち倒れながら六發を發射したが命中せずこの騷ぎに分遣隊では急を本隊に急報間もなく吉田曹長外一小隊の出動をみたるも發見するに至らず日滿警察憲兵隊と協力犯人嚴探中

抵抗失敗し 遂に一名死亡す
營口對岸に匪賊現る

【營口】營口南本街米穀商永順昌主人鮮人金昌植は舊正を迎ふる爲め家族の居住する田莊臺に行つてゐたが舊正も既に五六日を經過したので歸營すべく子息一名を伴れ同じく營口に歸る十名の鮮人と道づれになり去る一日奉山支線に沿うて河北に出る途中營口を距る西北方約一里半の小莊子の東南方に於て支那服に防寒帽を着け各長銃を携へた二名の

匪賊 に遭遇し賊は長銃を擬して脅迫し何れにか連行せんとしたが一名の鮮人は十二名も居ながら僅か二名の賊に脅かされおめ〳〵連行さるゝとは意氣地なし一二名の負傷者を出す覺悟にて賊に抵抗すべしとのことに一同之に贊成し機を窺ひ發動したるに却て失敗し賊にさん〴〵なぐられてそのまゝ二三町を過ぎたところ金は所持品全部を提供するにより放還せよと交渉したるも賊は之を聽入れず威嚇的に賊の放ちたる一發の彈丸は金の手首に命中し打倒れた、他の十一名はこれを見て

恐怖 し四散したるを賊は二手に分れて盛んに追撃を加へ來りたるも何等得るところなきにより再び歸り來りて打倒れた金の顏部顏面所きらわず突き刺し所持金を強奪して何れにか逃走した、虎口を逃れた十一名の内四名は田莊臺に引返し他の七名は河北を經て午後二時營口に着し直に警察署に屆出た、急報に接したる警察署では宇和田警部以下十四名は河北の自警團二十名を引率し現場に急行午後四時半現場に到着し重傷に苦悶する金を抱き起して應急手當を加へ直に賊の

蹤跡 をさがしたるも見當らぬので金を收容して歸營直に營口醫院に入院せしめたるも二日午前五時遂に死亡した、目下日滿警察に於て賊の捜査中である

街上他殺死體

【撫順】管内新撫堡子部落馬開成(二六)は二日夜本溪湖に通ずる劉山街道において斧樣の兇器にて後頭部を打たれ殺害されてゐるを三日朝通行人が發見撫順署よりは警察司法主任外刑事隊現場に急行檢死したが何者の仕業とも判明せず

今後こそ警官の 活動時期
本年は小匪賊團が出沒しやう 森本警務課長談

【撫順】沿線各警察巡視中の關東廳森本警務課長は三日午後三時二十五分着列車で橋本警部同伴來撫、前田撫順署長以下署内幹部一同の出迎へを受け直に警察署に入り樓上會議室に於て一場の訓示を行ひ署員一同の自重を促し終つて應接室にて署員と面接前田署長より口答及び書面を以つて管内狀況を報告するところあり同四時半頃より藤井、警察兩警部外部長以上十數名と卓を圍んで警備其他に關する座談會に時を移したが往訪の記者に語る

しばらく現地を見る暇がなかつたので小閑を幸ひ十日間の豫定で沿線各署を訪問旁々出て來た治安狀況は目下全線とも先づ小康の形だ併し大部隊の匪賊は大方なくなつたが三人五人といふ少數の匪賊はまだ各地に出沒してゐるしこの傾向は恐らく本夏高粱繁茂期には一層著しくなると思はれるので一服どころかこれからが警察官本然の活動時機である、人員もまだ増し施設も完備したいと思つてはゐるが算盤と相談なので却々思ふやうには參らぬ、併しお蔭で飛行機も出來たので二月中には旅順、奉天、新京、安東の四署には無電裝置をなし化學の力をかつて徹底を期するつもりだ、人事異動をやるかつて?、いや警察界は昨春の大異動に依つて大體適材適所を得て居ると思ふのでそんな必要はない安東、新京の警部後任かれ、あれは定員外増員としてゐる署もあるのでその方が埋めやうし警部補の缺員六名は其中警部一名と共に任官を見ることになるだらう、今度はそんな用向で來たんぢやない各署の事情も聞きこちらからも注文して中央地方の密接な連絡をはかるのが主目的だ

匪賊三名を逮捕
鞍山警察署の手柄

【鞍山】鞍山警察署は柳町事件以來殆ど寢食を忘れ犯人捜査に大活動を續けて居るが去る一月十五日の深夜司法主任井上警部補を始め朝刑事、祝刑事巡捕等は折柄の寒氣と危險を冒して騰鰲堡方面に出動し海城縣周正堡部落において王興武(三七)劉寶齋(二八)並に同縣新臺子において王光和(二九)の三名を逮捕し爾來嚴重に取調中であつたが彼等はいづれも匪首海寬および綠林好の部下で遼陽、海城兩縣内に於て強盜、放火、強姦等の兇暴の限りを盡した匪賊で柳西屯村長を人質として拉去し製鐵所滿洲國從事員數名を人質としたのも此奴等の所爲と判明したが、司法係では尚更に餘罪澤山ある見込みで引續き嚴重取調べて居るが鞍山警察署近來の大手柄である

七名組の匪賊

【鞍山】立山西方十二支里の遼陽縣第一區常家莊劉長貞方へ二日午後九時頃各自拳銃所持せる七名組の強盜が侵入し有金全部出せと脅迫したが、今手許には一厘もないと應ぜぬので賊等は主人劉を人質として拉去し同村公所に休憩中家族等が大洋四十元を苦面して提供したので人質を放置し何れにか逃走したと

九勝の部下

【鞍山】三日午前四時湯崗子娘々廟北方村落李某方に數名の強盜が侵入し家人を脅迫して大洋五十元の外衣類十數點を強奪して西方に向つて逃走したが賊は九勝の部下らしいと

贈物の箱の中から 血のしたゝる生首
奉天城内の怪事件

【奉天】省城北八區東道滿村居住農妻侯三(四二)が去る卅一日外出しその妻女が留守居をしてゐると黑の支那服を着した滿人男が馬に乘つて來り「自分は御主人の親友であるが御主人には色々御世話になつてゐるのでこれを渡して下さい」と一個の箱を下し渡さうとするとその妻女は「只今外出して居りませんので」と謝絕して辭退するとその男は強ひて與へるやうにしてそのまゝ立ち去つた、暫くすると妻が歸つて來たのでこれは有難いとばかりに喜んで二人でその箱を開けると中から目の玉はとび出し齒を喰ひしばり鮮血にまみれた生首がころがり出た兩名は失神せんばかりに驚いたがソハ何者の首か附近の噂の種となつてゐると

神崎係長歸奉

【奉天】地方事務所神崎地方係長は奉天の工業地貸下問題につき滿鐵本社と打合せのため出連中であつたが三日歸奉して語る

奉天から滿鐵本社に提出してゐる鐵西工業用地の地區割貸付料等の案は目下本社に於て審議中である何れ實地視察をなし解氷期までには貸下げを實施したいと考へである

又若松町の小工場地帶は本社から指令あり次第貸付を開始する考へである

尚若松町からの工場用地工業經營申込中には製藥工場、石鹼工場、鐵工場、鑄物工場、穀物精選工場等がある

美名の下に 出資金費消

【奉天】本籍東京府生れ目下住所不定自稱日滿發展會長高橋星戀(三〇)は原籍熊本縣生れ城下辰生(三〇)と共謀の上去る七年十二月上旬以來日滿發展會の美名の許に消防隊衛生隊養生所並に日滿自由移民團紹介等と稱して有力滿人二名より一千餘元を數回に亘り出資せしめ之を悉く遊興費に費消し更に各方面に亘つて脅喝、賭博其他惡事を働き居るを商埠地憲兵分隊に探知されて去る三十日檢擧され取調べの上總領事館へ一件書類と共に送致された

奉天紹介に 内地各都市訪問
奉天商議の新計畫

【奉天】奉天商工會議所では昭和八年度の新規事業の一つとして滿洲と奉天、特に商工都市としての奉天を内地に紹介する目的をもつて約一ケ月に亘り内鮮各地主要都市を歷訪し時には座談會又は講演會を開催し奉天市の全面的なる商工業としての發展の餘地ある點を説明し、宣傳行脚を行ひ約二萬部のパンフレツトを各地に配付し滿洲の經濟的方面の開拓に關しパイロツトとしての役目をなす意向であるが、そのため約三千圓の豫算を要し目下當局と折衝し補助金の下附を申請中である、若しこれに對し當局として機宜の方法であると考へ補助されることになれば奉天のみならず全滿洲を經濟的に宣傳し、投資を誘致する指針ともなり各方面ではその成功を期待してゐる

金州産馬協會 近く設立か

【金州】昨年來金州在住の愛馬家によつて計畫されて居た産馬協會の設立は今年に入りいよ〳〵實現確實となりつゝあるが産馬は國家的事業でありかりそめにも利權等の介在を許さぬ關係上その設立に當つては愼重な態度を取つてゐる尚大連産馬協會等とも諒解の必要上内談を進めたる模樣なるも大連側としては金州側と合併したき希望を有するもの、如く何れの形式により實現するかは監督官廳において許可の關係もあり目下考究中である

各地片々

◇營口 水源地の警備は依然〇〇名を常駐せしめて居るが目下大瀬部長以下の駐在警察官は寒氣と食糧の不自由に困難を極めて居る

◇撫順 撫順驛西方發電所前の第一踏切りは通行人多く危險であるので驛當局では同所に番人を附すべく目下奉天事務所と交渉中である

◇撫順 三日午前十時頃奉撫線大官屯驛西方約一粁のガード下踏切を横切らんとした荷馬車挽滿洲人某は折柄列車進行し來つたゝめ挽馬狂奔荷車轉倒したる爲めその下敷となり壓死した

◇奉天 流行病の豫防方法から附屬地外に守備し駐屯してゐる皇軍將兵にたいし飲料水はいづれも附屬地のタンクから毎日汲み出し清水を配給してゐるが事變以來の運搬で自動車の操縱とガソリン代が約三百數十圓に達したと

◇奉天 奉天十間房海東館方酌婦勝子事趙福坤(二二)は去る三十日より流連して居た某邦人と戀の驅け落ちしたので目下其の筋へ樓主より搜查方を願出でた、某邦人は最近就職した某工廠の邦人であると

◇奉天 市内信濃町諸石熊一氏は同氏夫人の忌明に際し金五十圓を貧困者救濟金として三日奉天署に寄附した

會と催し

・海城地方委員會【海城】昭和八年度海城區公費歳入出豫算に關する地方委員會は七日午後一時より事務所會議室に開催される

・倉橋所長の披露宴【海城】新任大石橋地方事務所長倉橋泰彦氏は二日午後二時半來海し大東旅館に日滿有力者多數を招いて新任の披露宴を催した

・鞍山實業協會役員會【鞍山】鞍山實業協會では二日午後三時から役員會を開き低利資金借入問題に就き審議する處あつたが其の結果藏相、拓相及各關係要路に對し左の要望の電報を發した

低利資金貸下は在滿邦商更生のため緊要なり何卒滿洲の事情御賢察の上貸下方御取計ひを乞ふ

・三上和志氏講演【大石橋】大石橋地方事務所主催にて七日午後一時半より滿鐵社員倶樂部日本間においてまた七日午後七時より醇正寮食堂において三上和志氏の精神修養講演會を開く

奉天日曜の催し

▲滿鐵中等學校スケート大會 午前九時から國際運動場リンクに於て開催參加校は奉中、安中、撫中、鞍中、新商、撫順工業の六校、競技種目は五百、千五百、五千、一萬、ホツケー、フイギユア

▲全滿劍道段外者優勝刀爭覇戰 午前九時から奉天道場に於て

山海關戰鬪美談（完）

最後まで沈着
剛勇なる石崎上等兵

一月三日山海關戰鬪に於て石崎一等兵の所屬小隊は山海關西方三キロ孟家莊附近に於て優勢なる敵の包圍を受け午後二時以後戰鬪益々激烈となつたが、同一等兵は輕機關銃分隊彈藥手として奮鬪中一彈は鐵兜に命中し跳彈となつてそれが爲め幸ひに負傷せず、然るに同分隊射手大久保上等兵負傷するや直に代つて銃を執り沈着して敵線に猛射した幾何もなく一彈は輕機關銃裝填架に命中し射撃不能となれるも、同一等兵は微傷だに負はなかつた、斯くの如く同一等兵屢々危險に遭遇し而も四圍の戰況益々慘烈たるものありしも毫も怯むことを知らず、戰線を馳驅して愈々勇戰奮鬪した

◇

午後四時小隊は一先づ鐵道線路の位置に後退すべき命令を受け敵彈下にありて負傷者を收容しつゝ逐次敵より離脱した、此の時石崎一等兵は終始行動沈着にして、特に戰況激烈なりし第三分隊の位置に到りて最後迄傷者の收容に任じた、偶々敵の一彈は左前方より飛來して一等兵の腹部に貫通したが、一等兵は泰然として動ぜず、僅かに戰友の肩に寄りつゝ後退、裝甲列車には自ら歩行して乘車したのである、又裝甲列車より衛生班に入る際にも擔架は他の重傷者に讓つて戰友の肩に寄りつゝ收容せられた、剛毅なる精神は同一等兵平常の温順なる性質に對比するも衆兵の驚嘆する處である

從容たる最後
軍人の龜鑑吉田上等兵

昭和八年一月三日山海關附近戰鬪における午後一時三十分、吉田上等兵所屬の乘馬討伐小隊は山海關西方三キロ孟家莊附近において敵の優勢なる抵抗に會し直に之に猛撃を加へたが、敵は衆を恃んで漸次小隊を包圍し午後二時以後戰鬪益々激烈となる、吉田一等兵は小隊長の當番として當初彈雨の中で傳令に任じて居たが、戰鬪激烈となるや進んで第一線分隊に入り、銃を執つて勇敢にも敵に猛射した、然るに午後二時頃敵の一彈は忽ちにして同一等兵の腹部に命中し再び起つ能はず、傍らに居た分隊長は之を援け起さんとして又頸部に重傷を負うた、附近の戰友は漸くにして吉田一等兵を丘阜地の陰に移し、小隊長も亦傍らにありて之を激勵したが、一等兵は毅然として眼を開き「大丈夫、大丈夫、俺は決して死なぬ、進め!」とて却て附近の戰友を鼓舞した

然れ共其後衰弱漸次加はり遂に衛生班に收容した、けれど一等兵は決して苦痛を訴ふることなく依然正氣を失はず、自分を援けに來た戰友に負傷せる分隊長のことを氣遣ひ、或は戰況を聞き、午後十一時過ぎ症狀漸く惡化するや死を察知したものか午後十一時四十分「萬歳」を二唱しその儘瞑目した、蓋し其意は言ふまでもなく陛下の萬歳を唱へ奉れるものにして、眞に壯烈從容たる最後と言ふべく皇國軍人の龜鑑とすべきである

小野寺曹長の剛毅

一月三日正午同軍曹所屬の小隊は第一線の山海關城攻擊の進捗に伴ひ山海關支那軍の退却方面搜索並に退路遮斷を命ぜられ北寧鐵道に沿ひ西進し午後一時三十分山海關西方約三粁孟家莊南側に達す、此時孟家莊附近を退却中の有力なる敵は俄然同小隊に猛射を加へ小隊直に之を攻擊せり、然るに敵は衆を恃みて漸次小隊を包圍し小隊は午後二時以後死傷續出して戰鬪益々激烈となる、同軍曹は輕機關銃分隊長として悲慘なる戰況に臨み優勢なる敵の包圍中において志氣益々旺盛にして部下を鼓舞激勵し些かも平生と異なる所なし、然るに午後三時頃敵の斜射の一彈は突如軍曹の右頰より頸部に貫通し亦起つ能はず、傍らにありし小隊長は直に援け起して見たが致命傷にして如何ともなし難きを知る、仍て「小野寺日本男子だぞしつかりせ」と呼びしに軍曹は微にうなづき死期を察したる者の如く、少しく右手をあげつゝ「天皇陛下萬歲」を唱へ「萬歲々々々」と十回程連呼せり、然れども血潮は鼻口より溢れて聲は愈々微になり遂に數分にして瞑目するに至れり、其の壯烈なる最後は軍人精神の精華の遺憾なき發露にして之を見るもの感激興起せざるはなし

軍曹は平常性温厚謙讓にして特に目立ちたる動作なかりしも戰鬪慘烈となるに當りては頗る勇敢沈着にして常に率先陣頭に進み恐怖を知らざるもの、如くなり、軍曹の最後に至りては眞に皇軍の範と謂ふべし

他山附近の滿洲人 自發的に鐵道愛護
鐵道警戒勤務を申出る

【大石橋】大石橋管內他山派出所を中心とせる近隣滿洲國側部民は常に滿鐵線の警備に關し我が軍警に協力し警戒に當りつゝある次第なるが先般來他山分水間の金山嶺附近に於ては再度匪賊の被害を受けたるを以て之れが警戒方に關し他山南方五支里の濕家滿村長賴春庭は去る一月二十五日當地岩田大隊長に對し意見書を提出した

其の內容は他山派出所を中心とする附近廿四箇村より各二名宛毎日晝夜匪賊の見張り勤務に服せしむると共に更に金山嶺には他山、分水、大石橋より望見し得る電燈を點し電燈下には毎夜二十名程度の警戒員を配置し匪賊の偵察に當り通過の際は電燈に依る信號を以つて分水に急報する事とし他山驛には電燈信號所見張員を配置する計畫なるが軍部においては自發的自治的之等の趣旨に贊同し且つこれが指導に關して他山派出所に依頼した、近く工事に着手する筈なるが完成の曉は匪賊警戒上相當の効果を納むるだらう、斯くて今回の如き滿洲國部民の自發的積極的に自治的施設を敢行するは美しい對日感情の發露である

算術教科書 改革報告會開催
瓦房店小學校にて

【瓦房店】瓦房店小學校では算術教科書實社會に適合すべく改革案編成中であつたが客年十二月十七日愈々完了したので算術教科書改革第一次過程報告會が二月三日午前十時より同校に於て開催された定刻鹹習地方事務所長及大內警察署長其他各所屬長及貴たちたる名士多數出席した

是より先瓦房店小學校では現在の算術國定教科書は內容が餘りに形式に捉はれ現行實社會に適應せず隨つて兒童生活上に顧る緣遠く空間教材であり所謂死物教育たる感なき能はず是を一掃する爲め教科書の改造刷新を圖り教育界に貢獻せんと昨年五月上旬より振興算術委員會を組織し當時中條校長萩野首席訓導其他全職員協議研究を重ね暑中休暇も日曜祭日も忘れて是が研究に沒頭し鄕土教育問題を中心に教科材料を或は學務課祕藏の教科書或は奉天圖書館或は東京堂書店より最も斬新なる教科書を參考として作業勞作系統的に改善をなし實驗中の各級を聯合參觀三谷先生尋一西組では手工による模型時計によつて時間の見方を授け尋一東組西澤訓導は瓦房店市街の概圖によつて實際の馬車賃金の計算橋先生尋二西組ではテープを折つて目測實測を訓へて乘除分數の練習尋二東組三木訓導はテープを切り目測實測によつて分數概念を指導し尋三四年虛弱兒童の開放學級鈴木先生は學校の經費と一人當り不均額算出せしめて生活意識を喚起せしめ尋三萩野首席はグラフ板によつて急行列車普通列車ケハの速力と時間を算出せしめて常識の涵養を兼ね尋四上釜訓導は日常使用する机の蓋を開閉して角度の目測實測の角差を示して算出せしめ尋六加賀谷先生は滿洲國人上流中產下層各階級生活程度を示して金銀の換算によつて算出と生活程度の研究をなさしめ尋五相良訓導は瓦房店の公費につき滿鐵補給金の歲出歲入によつて公費に對する理解と計算の指導高等科川西訓導は聯立一次方程式を用ひて應用問題を解いて練習せしめ幼稚園では濱玉氏の導きによつて原田氏のピアノの樂に合して無邪氣の園兒一人宛のスキップ踊りと桃太郎さんの遊戲あり

以上參觀終つて協議會室に着席警本校長より算術教科書改善の趣旨及び主義方針教授智識の育成につき詳細說明次ぎに萩野首席より現行教科書の不備缺陷につき例を擧げて指摘し補充教科書案の事由と着手以來の

沿革 並に經過と國定教科書の精神を失はざる系統案改革なりと力說し次に伊藤公學校長實生活を基調とする生きた新算術法の草案を激賞し益々努力して教育界に貢獻されたしと所感を述べ幕を閉じそれより松村氏高橋氏家政科女學校生徒の熱誠溢るゝ自らの御料理鷄のスッポン汁蟹の包み揚げ林檎と豚肉の黃金和に舌鼓を打ち感謝して午後一時半解散した

大石橋署新陣容 民衆本位に確立
故鄕に歸つた心地がしますと 三浦新署長は語る

【大石橋】大石橋警察に於ては三浦新署長着任以來前任原田署長の地志を多分に傾し新しき署長の地方的慧眼又其の色彩濃厚に各般の刷新日に新なるものあり第一着として先づ幹部級に左の異動を見た

本署語保安主任加賀美警部補は海城派出所主任、佐藤警部補は本署に歸り主として執行係主任として外勤監督の要務に就き常に沿線を巡視して警察務の指導誘掖に任ずる事となり本署の保安は警務主任及衞生は高等主任の兼務と分掌した

署に三浦署長を訪へば

實に故鄕の樣な親しみの深い地です、倉橋地方事務所長淺井憲兵分隊長其他知己の多い事は何よりの強みです、警察は決して警察の爲めの警察でなく警察の考へ方が一般の民衆の考へと合致せねばならぬ、從つて大連と奉天、奉天と新京、新京と大石橋、自ら其の見方、考へ方、力の入れ方に等差もあらうが先づ第一期と見るべき大集團の匪賊の警戒は一段落と見ても平靜にならんとする今一息と謂ふ最後の警備警戒は軍部及地方警備各機關と緊密なる連絡を保つて其の萬全を期せねばならぬ以後は總て警察の爲す仕事は一般官民各位に充分知悉して貰はねばならぬ滿洲國官市民にも直接折衝する譯だが最近は對日感情も餘程緩和されて自國の建設に邁進し自發的に立派な考へ方をしてゐる樣に思へる、今日も當地第二區何署長が訪れて吳れたがいやなかなか感心したものだ、直接軍部の御指導と共に警備上治安維持上出來得る限り奉公したいと思つてゐる

と語つたまだ訪問客に迫はれて實際席の溫まる遑もない樣だが管內各署員一同が第一線警察官たる自覺を持し元氣のある事に心強さを覺ゆる

開原の仇敵 頭目劉寶全處刑
水間部長を戰死さした

【開原】昭和七年九月三十日昌圖東方橫道河子に於て開原署員水間部長外三巡查を戰死せしめた頭目劉寶全(三五)は久しく所在を晦まして居たが、開原署員の必死不斷の努力効を奏し、本年正月惡運盡きて遂に捕はれ愈々極刑に處すべく二日昌圖へ護送された、尙ほ部下小頭目もそれぞれ逮捕されて旣に極刑に處せられたといふ萬恨盡きざる兇惡劉の處刑は幸ひに地下の英靈安瞑すべく開原官民の無念も晴ると署員の犧牲的活動を感謝して居る

囚人二百餘名が 危く脫監
電燈の故障消燈を機に

【吉林】三十日午後十一時三十分ごろ吉林監獄監視所內において目下收容中の囚人二百七十四名は突如暴動を惹起し監門を破壞して脫走を企てたが逸早く發見、急報に依つて公安局では直に非常警戒線を張りて四方より包圍百五十餘名の局員が必死を期して之れが鎭壓に努めた結果大した犧牲者も無く防止した、暴動の原因は三十日午後十時半頃燈廠のボイラが爆破した爲城內外一面は暗黑と化して犯罪の好機此の時とばかりに右犯人二百七十四名は一齊に協力して脫走を企てたもので囚人の告白に依ると囚人同志が獄內に於て將棋をなしこれが勝敗の事から衝突を起して遂に右に及んだとの幼稚な申譯をしてゐるが消燈の期を幸ひに脫走せんとしたのが眞相らしい

勇士の慰靈祭

【海城】三角地帶の匪賊討伐に名譽の戰死をした多數勇士の慰靈祭は五日午後一時より海城寺に執行

熱誠の本溪湖市民が 松岡全權に感謝電
二日時局委員會で決議

【本溪湖】風吹けど動かず、自若たる態度を示して飽まで大國の貫祿を持してゐるが、我が議府に於ける代表部殊に生死を賭して此の難局に身を挺した松岡首席全權の苦衷は推察するに餘りあるものである、全權引き揚げ、或は聯盟脫退など、いふことは最後の手段であつて、要は踏止まつて目的を貫徹するにある、萬一脫退を賭するなら太平洋上の風雲の去來は險惡を極めるであらう、此の大任の貫徹に全幅の努力を傾注する松岡全權に對し本溪湖市民の感謝の意を表し、其の努力に滿腔の敬意を捧はうといふ議が、先般市民の間に唱へられてゐたが、二日午後地方事務所に開かれた時局委員會に於て、提議する所となり滿場一致之を認め、大岩所長の手によつて電報案文が作成せらるゝことに決定電文を左の如く作成

閣下の御健鬪を感謝す、我等本溪湖市民は閣下の御努力に期待し其の御成功を衷心祈願する

直に瑞府の我が代表部宛てに打電した

一般參加を許す 東邊道經濟調查
經費百六、七十圓見當

【安東】各方面から多大の期待を掛けられてゐる滿鐵、奉天省公署共同主催の東邊道經濟調查には匪賊の危險等のため單獨旅行を躊躇してゐる市民に參加を許すことゝなつたが經費は往復三十六日間で車馬費、宿泊料及び護衞費の一部分擔等で約百六、七十圓見當である、希望者は安東商工會議所に申込まれ度いと

新京軍人街の電話架設

紀元節の行事

【鐵嶺】來る十一日の紀元節國祭の行事に關し二日協議の結果略例年の通り左の如く決定した

午前十時　神社に於て祭典
同十時四十分　小學校に拜賀式
同十一時三十分　領事館に拜賀式
午後零時三十分　公會堂に祝賀會
祝賀會費　金一圓

尙鐵嶺敎化聯盟では當日建國祭の意義や國旗揭揚其他に關する宣傳印刷物を各戶に配付するさ

金州土木管區異動

【金州】金州土木管區主任岩下角右衞門氏は今回本課勤務を命ぜられ近く某方面に出張することゝなつたがその後任として本課より小濱直藏氏が來任することゝなつた

御下賜
煙草傳達式

【鐵嶺】畏きあたりにおかせられては一昨年の滿洲事變勃發以來各地民間組織の義勇團が軍隊並に警察の補助機關となり同胞の生命財產保護に任じ或は第一線に出動し克くその本分を盡せる勞苦を思召され畏くも御紋章入り煙草を御下賜の恩命あり鐵嶺義勇團員もこの光榮に浴する事となり旣に御下賜品は奉天において鐵嶺守備隊が拜受し近く守備隊より鐵嶺義勇團に傳達式が擧行せらるゝ筈であるが前例なきこの光榮に浴する義勇團員は何れも有難き大御心に感激してゐる

元宵節と爆竹

【吉林】事變以來各所には匪賊の橫行頻繁にして一般住民は爆竹の音にも心臟を寒からしめ極度の恐怖にかられて本年正月も銃聲とまぎらはぬ樣且つ又各賊の侵入豫防として取締當局でもよく考慮なし正月唯一の特藝たる爆竹花火も固く嚴禁されて居たが禁止も無事に越し時局も大した切迫無きため來る舊十五日の元宵節を仲に十四、十五、十六の三日間午前十時より午後七時迄一般隨意許可さるゝ事となり從來の慣習的滿洲氣分が橫溢する事となつた

幼き姉弟二人が 傷病兵に見舞金
勇士一同も深く感激

【旅順】旅順第二小學校第六學年生御影池淑子さん、同三年生雄輔君の姉弟は今は歐米漫遊中である御影池關東廳事務官の令孃令息であるが平素の小遣錢より貯蓄した金三圓五十錢を還次旅順衞戍病院入院中の傷病兵へ慰問の意味で寄贈方申出た、廣瀨軍醫正は直にこの旨を一同に傳へた處この幼き愛らしき同情慰問の赤誠に鬼をもひしぐ我が勇士一同も深く感激せしめられた

同情ある判決に 被告の嬉し涙
更生を誓って退出

【鐵嶺】元開原某吳服店々員中田廣(假名)に對する竊盜橫領罪第二回公判は三日開廷されたが被告は全く前非を悔い未決收容中の改悛の情著しく檢事に於ても此の點は大いに認め且つ年齡も僅か二十一歲とて同情の餘地ありとし懲役六ケ月を求刑せるも懲役四ケ月三年間刑の執行を猶豫といふ情ある判決を與へられ被告は嬉し涙に咽び更生を誓つて退出した

小學生の 公判傍聽

【鐵嶺】鐵嶺小學校高等科生徒は鶴田訓導引率の下に三日領事館法廷に於て野田、中田等の公判を傍聽したるが幼き兒童達の眼にも悄然たる被告の姿や更生を誓つて泣き伏す人の姿には教訓的に多大の感動を與へたことであらう

三勇士の遺骨

【鞍山】三角地帶黃花甸、滿塔堡子の戰鬪に於て壯烈悲壯の戰死を遂げた鞍山守備隊故臼井伍長以下三勇士の芳骨は三日午前九時廿四分發鞍嶺車にて戰友佐藤軍曹に護られ故山へ悲しき凱旋の途に上つたが驛頭には上田大隊長を始め各將校下士兵、富永所長、泉署長、佐藤局長、日向校長、間野院長、上田驛長、地方委員、各區長、小野寺時局委員長、在鄕軍人會、靑年團、靑訓生、小中學生、各婦人會一般市民多數見送りあり佛敎團のしめやかな讀經燒香があつたが同列車には北滿の華と散つた遼陽行進大尉以下四十勇士の芳骨も安置されて居た

旅順放送

▲旅順署では來る十日午前九時から市內一齊に交通訓練デーを開催し、當日は全交通機關に對し宣傳旗を揭げる外二人一組の遊動班を編成市中要所に於いて交通整理監視等を行はしめ又警句標語の宣傳ビラは少年團を通じ一般に配布その徹底を期し十三日は午前十時から一般運輸業者に對し靑木署長より步行者の注意速力の取締以下全五項に亘る訓示を爲す筈である

▲在鄕軍人旅順分會に於ける東京に建設される軍人會館資金募集事業は打ちつゞく不況に加へ事變突發多大の影響を蒙り所期の目的を達成するには至らなかつたが昨年末迄の募集額は關東廳十五課、博物館、圖書館、法院、郵便局、各學校及び市中を合し人員にて三八二名金額二四九圓六〇錢であつた

▲旅順飲食店組合では三日午後二時からつぼみに於て新年總會を開催した

▲犬牌下附手續者が兎角不履行で當局を困らしてゐるが、本年も旣に此手續を要するにも拘らず未だ二十名より申出が無い昨年の下附手續を受けた畜犬家は一九七名であつて各派出所では兩三日中から部內一齊に之れが督勵を爲す由であるから愛犬家は至急再下附を受けられるが好い

▲一月中に於ける旅順署から輸出貨物の證明を與へたものは
牛肉五件　一六九一貫　二六九三圓
牛皮一件　三〇貫　三五〇圓
苹果一件　三〇貫　一五圓
原鹽四件　[illegible]　[illegible]圓
であつた

▲王家店會管房子屯米野忠誠氏方では二十八日長男義雄君が出生

▲朝日町二ノ二六難波猛氏方では三十日二女陽子さんが同上

▲大正館時代滑稽物解說でファンの人氣者であつた內海扇成事內海久米次郎(四八)は奉天醫大に入院中去る十七日午前十時半遂に死去した由

▲旅順高等女學校では三日午前九時から大正公園スケート場にて氷上運動會を開催黃色い喊聲が元氣好く寒天に響き渡つた

旅順管內蠶糸類製造成績

【旅順】旅順管內における昭和七年度蠶絲類製造成績は左の如し

▲生糸　輸出先米國、原料數量三八、六二一貫七〇〇金額一二〇九二一圓七四生糸數量三、九二三貫五五九金額一五五、二二五圓九九(單價三九圓五五)

▲屑糸　輸出先日本生糸數量一、六九五貫一九三金額一〇、一二〇圓三〇(單價五圓九七)

▲眞綿　輸出先關東州數量一六貫四七三金額三三二圓九九(單價二〇圓二一)

▲蛹　輸出先關東州數量九、四一五貫九〇〇金額九三九圓四〇(單價九九錢)

▲織物　輸出先關東州原料數量三一八、九四〇金額九、一四五圓一二錢生產數量九九九疋金額一五、七八一圓八一錢(單價一五圓七九)

寺田牧師着任

【鐵嶺】鐵嶺日本基督教會は從來牧師の在任を見なかつたが今回主任として寺田秋水氏が着任した

學校選擇の羅針盤 ← 昭和八年度推奬校

滿洲日報社 日本電報通信社 推奬

學長 忽滑谷快天
創立 明治十五年
所在 東京市世田谷區
學則 郵券封入學則係宛

駒澤大學 學生募集

◎大學豫科(第一學年 百六十名・第二學年 二十名)
◎專門部(國漢科 百二十名・歷史地理科 五十名)
◎學部 各科若干名

特典 ▲學部ハ修身哲學國語漢文英語ノ高等並ニ中等教員、專門部ハ漢文歷史地理ノ中等教員無試驗檢定ノ資格アリ
▲位置は、東京市玉川沿岸にあり、風光畫の如き淸境なり
▲本學創立の淵源遠く三百數十年前にあり歷史的に質實剛健の學風を有す
▲願書受付三月末日(詳細照會郵券貳錢)
東京市世田谷區 駒澤大學

學長 永田秀次郎
創立 明治卅二年
所在 小石川茗荷谷町
學則 郵券封入申込ノ事

拓殖大學 學生募集

◎大學豫科 第一部(中學卒業程度)二百名 第二部(中學四年修了者)百名
◎專門部(夜間) △拓殖科、法律科、商科(各一學年百名) 二年補缺若干名
◎願書受附=豫科=三月二十一日迄 專門部=四月二日迄
◎試驗期日=豫科=三月二十三日、二十四日 專門部=四月三日
規則及志願表請求郵券二錢添附
東京市小石川區茗荷町三三

學長 福田曉顯
創立 明治四十一年
所在 東京市豐島區西巢鴨町
電話大塚(八九四番・一九九六番)

大正大學 學生募集

學部 佛教學科、宗教學科、哲學科、史學科、英文學科、國文學科、支那文學科 第一年級、第二年級
豫科 第一年級、第二年級
高等師範科 第一年級、第二年級
佛教科 第一年級、第二年級
特典 各科ニヨリ中等教員又ハ高等教員ノ無試驗檢定ノ資格アリ
願書受付 三月三十一日迄
詳細ハ一月十六日官報參照又ハ二錢郵券封入照會

學長 原嘉道
創立 明治十八年
所在 神田駿河臺

中央大學 學生募集

大學豫科(晝・夜) △願書受付 三月一日ヨリ三月末日
學部 △願書受付 四月一日ヨリ四月六日
專門部 法律科、(晝・夜)經濟科、商學科(夜) △願書受付 三月廿五日ヨリ四月十日
學則及ビ入學要項ハ郵券二錢封入神田駿河臺中央大學教務課宛請求ノ事

獸醫學博士・醫學博士
校長 武藤喜一郎
創立 昭和五年四月
所在 東京市世田谷區下馬町(省線澁谷驛ヨリ玉川電車ニテ三軒茶屋下車)

東京高等獸醫學校

入學資格 中學及甲種實業卒業者
許可方法 無試問檢定及試問檢定
出願期日 自一月十日 至四月六日
特典 ●本邦唯一ノ單科專門學校ニシテ兵役上ノ特典有ルハ勿論卒業者ハ ●東京獸醫學士ノ稱號ヲ認許セラル
詳細郵券封入承合アレ

東京農業大學

大學豫科 約百二十名
專門部農學科 約百五十名
專門部農藝化學科 約六十名
身體檢查並考査 四月二日
選拔試驗 四月四日
成績發表 四月八日
學則要郵券貳錢
東京澁谷

總長 平沼騏一郎
學長 山岡萬之助
創立 明治廿二年
學則 郵券封入學則係宛

日本大學 學生募集

學部 法文學部=法律、政治、宗教、社會、文學(哲學、倫理、教育、心理、國文、漢文、英文、藝術、史學)
商學部=商業、經濟
工學部=土木、建築、機械、電氣
授業時間 法、政、商、經=午前八時、午後五時始ノ複講座 宗、社、文=午後五時始 工學部=午前八時始
試驗期日 ○法文、商學部 四月五日 ○工學部 四月三日
校舍所在 法文、商學部=神田三崎町 ○工學部=神田駿河臺
大學豫科 第一豫科(二年制)(文科(法文、商學部ニ進ム) 理科(工學部ニ進ム)) 第二豫科(三年制)(文科(法文、商學部ニ進ム))
授業時間 ○文科午前八時午後五時始ノ複講座 ○理科午前八時始
試驗期日 ○豫科文科 三月廿五、廿六日 ○豫科理科=四月一日
校舍所在 ○豫科文科=神田三崎町 ○豫科理科=神田駿河臺
專門部 法律、政治、商業、經濟、宗教、社會、文科(哲學、倫理、教育、心理、國學、漢學、藝術)、齒科、醫科、工科(土木、建築、機械、電氣)
授業時間 ○社會、文科ハ午後五時始、其他各科ハ午前八時、午後五時始ノ複講座
入學試驗 ○齒科=三月十二日(大阪)、三月廿日(東京) ○醫科三月卅一日 ○工科=四月三日 其ノ他專門部各科ハ學歷人物銓衡ノ上入學許可 ○藝術科四月五日
校舍所在 ○齒科 ○醫科 ○工科ハ神田駿河臺、其他ハ神田三崎町
高等師範部 國語漢文科、地理歷史科、英語科、修身公民科(四月ヨリ修身法制經濟科ト改稱ノ筈)
授業時間 午後五時始、試驗期日 四月三日
注意 尙詳細ハ各部所在地宛學則並ニ入學志願心得書ヲ請求セラレタシ(要郵券二錢)

陸軍將官
特命全權武藤大將、荒木陸相、內田外相、鳩山文相、永井拓相、在鄕軍人會長鈴木大將、鮑滿洲國代表、石渡博士、藥前拓相、頭山滿氏、山本元滿鐵總裁、町田元農相、安達元內相、土方博士(顧問)

滿蒙學校 學生募集

滿蒙に活躍の中堅人物養成
滿蒙の現狀に精通せる現役將校及び實業界の中堅名士(講師)
校長 陸軍中將 山田陸槌
所在 東京市神田區三崎町三丁目(電話・九段一五六七番)
入學資格 ○第一部◆大學及專門學校卒業程度 ○第二部◆中等學校卒業程度ニヨリ考査ノ上入學許可(女子モ可)
一ケ年卒業 ○本科晝間 ○各部夜學科ノ設アリ
願書受付 四月五日限
學則(郵券貳錢封入申込急送)

學長 秋山雅之介
創立 明治十二年二月
所在 東京麴町富士見町
學則 要郵券封入志望學科教務課へ照會

法政大學 學生募集

大學豫科(法律科=政經科=文學科(哲學科=經濟科=商學科)(二年制)) 各第一學年
△願書受付=自二月十日至三月廿九日迄△入學試驗三月卅日卅一日
專門部(第一部(晝間)、第二部(夜間)法律科、政治經濟科、商科) 各第一學年
△願書受付=二月十日ヨリ四月十五日迄
高等商業部(晝間)第一學年
△願書受付=自二月十日至四月六日迄△入物試驗四月七日
高等師範部(國語漢文科・英語科)(夜間)各第一學年
△願書受付=自二月十三日至三月廿五日迄△入學試驗=三月廿六日
受付書間各科午前九時ヨリ三時迄夜間各科午後四時ヨリ八時迄

總長 橫田秀雄
創立 明治十四年
所在 神田區駿河臺
學則 郵券封入學則係宛

明治大學 學生募集

大學豫科 法學部 商學部 政治經濟學部(第一種(三年制)第一學年 第二種(二年制)第一學年) ○入學願書 三月一日ヨリ三十日迄受理 ○入學試驗 第二種四月一日二日第一種四月四日五日
新聞科(夜間)大學專門學校三學年以上ノ者試驗日四月廿日一ケ年卒業
專門部 法科 政治經濟科 商科 文科 女子部(晝、夜間部)
○入學願書 三月一日ヨリ試驗前日迄受理、但女子部ハ二月一日ヨリ三月十五日迄
○入學試驗 商科ハ四月一日法科政治經濟科四月二日文科三月二十八日 女子部(詮考)三月廿日

學長 木村重治
所在 東京市豐島區池袋

立教大學 學生募集

豫科(文科・商科)第一學年 願書締切 三月二十一日 試驗期日 四月七日、八日 試驗科目(國語・英語)
學部 文學部=英文學・哲學・宗教學・史學 經濟學部=經濟學・商學 各科若干名
注意——入學案內郵券不要、申込ハガキの事

總長 田中穗積
創立 明治十五年
所在 東京市淀橋區

早稻田大學 學生募集

第一高等學院(文科・理科) 願書受付 自二月十五日至三月廿六日 試驗期日 三月廿八、廿九日
第二高等學院(文科) 願書受付 自二月一日至同廿四日 試驗期日 三月廿六、廿七日
專門部(政治經濟科・法律科・商科) 願書受付 自二月十一日至同廿九日 試驗期日 自三月卅一日至四月四日
高等師範部(國語漢文科・英語科)(右各第一學年) 願書受付 自二月十三日至四月四日 試驗期日 四月六、七日
專門學校(夜間)(政治經濟科・法律科・商科) 願書受付 自三月六日至四月十五日 中學卒業者及同等學力者ハ銓衡ノ上入學許可
(右第一、二學年) (注意)詳細ハ二錢郵券添志望學科明記各事務所へ照會ノ事

學長 關本龍門
創立 明治卅七年
東京市品川區東大崎四丁目
電話高輪二八二一番

立正大學 學生募集

文學部(宗教學・哲學・社會學・史學・文學)若干名
豫科 第一學年 百廿名 第二學年 若干名
專門部(夜間授業) 宗教科 高等師範科(國語漢文科、歷史地理科) 二百四十名
○中等教員無試驗檢定=(國漢・地歷)(書道準備中)
○願書提出 四月五日迄 詳細は直接照會のこと

總長 水野錬太郎

國士館專門學校

劍道、柔道、國語、漢文、剣修中等教員養成
募集人員 壹百名 出願期日 三月二十日迄 試驗期日 三月二十三日

館長 柴田德次郎

滿洲鏡泊學園 國士館高等拓殖學校

滿洲國政府公認許可
幹部候補生募集
試驗期日 自三月五日至廿日 試驗場(盛岡、福岡、岡山、金澤各縣廳及本校)
出願期 二月中(詳細要二錢郵券)
東京世田谷區 電話(世田ケ谷一一四三・一四五)

校長 下田歌子
創立 明治三十六年
所在 東京澁谷區常磐松
學則 郵券封入學則係宛

實踐女子專門學校

◇國文本科 約百名 ◇英文本科 約五十名 ◇家政本科 約百五十名 ◇別科 ◇研究科 ◇選科 各若干名
◇國文豫科 約五十名 ◇英文豫科 約五十名 ◇技藝科本科 約百名
◆本科及研究科卒業生ニハ中等教員無試驗檢定ノ特典アリ
◆願書受附 一月八日ヨリ三月二十日マデ
◆出願受附順ニ考査ノ上入學ノ許否ヲ決定ス

校長 川口西三
創立 明治三十一年
所在 東京赤坂區葵町二
學則 郵券封入申込ノ事

大倉高等商業學校

◎本科(高等商業)第一學年約二〇〇名
◎願書受付 自二月一日至三月三十一日
◎試驗期日 四月一日、二日
◎附設中等科(文部省認定甲種商業)第一學年一五〇名
◎附設專修科 第一學年一五〇名
附設夜學科願書受付 自二月廿八日至三月卅日

創立 明治十年
總理 田川大吉郎
部長 石橋近三

明治學院高等商業部

△募集百五十名 △入學試驗四月五、六日△締切四月四日
△受驗地 東京(本學院)・京都(帝國大學)
中等教員無試驗檢定、高等試驗豫備試驗免除、計理士資格、神戶大阪商大、九州帝大入學資格アリ
東京・芝・白金 電話高輪三六六六

校長 藥學博士 長田捷二
寄宿舍設備完全

共立女子藥學專門學校

◎願書受付 三月廿日迄 ◎入學試驗(國語、代數)
◎全國各地ニテ受驗ノ便アリ
本校ハ卒業生ニ女子藥學士ノ稱號ト共ニ藥劑師及中等教員ノ資格ヲ得セシムルニ止マラズ、女性最高ノ學府トシテ完全ナル教育ヲ有スル婦人ヲ育成スルヲ以テ趣旨トナス
學則入學案內(要二錢)
東京市芝公園六號地

校長 平山男爵
創立 明治四十三年
特色 校風堅實學資低廉
願書受付 一月八日ヨリ

帝國女子專門學校

國文科 第一學年 約五十名 選科 若干名
家事科 第一學年 約百名 選科 若干名(選擇學科外希望ニヨリ琴、揷花、茶湯等ヲ教授ス)
特典 國文科 中等教員無試驗檢定 家事科 中等教員無試驗檢定
東京市小石川區大塚町七十番地 電話小石川(85)四〇四番

校長 前遞信次官 前鐵道參與官 志賀和多利

東京高等鐵道學校

鐵道六十年紀念育英事業(給費生募集)
鐵道省指定 修業年限、本科三ケ年、專修科一ケ年、學科、運輸學科建設學科、電機學科、鐵道學校は本邦唯一の鐵道最高教育機關にして我國最古の學園商業學校は非常時日本に於ける新興實業教育機關とす
兩校所在=東京市杉並區高圓寺(電話中野四九〇五番)
姉妹校 財團法人 文部大臣認可 東京第一商業學校
入學資格=尋小卒業修業年限五ケ年晝夜二部教授

校長 中原市五郎
創立 明治四十年
學則 要二錢郵券

財團法人 日本齒科醫學專門學校

◇募集人員=約百八十名
◇願書受附=三月四日迄
◇入學試驗=三月五日、六日兩日
東京市麴町區九段上(電話九段二六五〇)
所在 東京麴町區富士見町
學則 入學案內要二錢郵券

校長 上塚司
學則 要郵券二錢

日本高等拓植學校

▲入學資格 中等四年修了又ハ同等以上ノ學力アル者
▲願書受付 自一月十日至三月十五日
▲試驗場 本校、福岡縣立中學修猷館ノ二校
▲試驗期日 兩地共三月廿五、六日
▲募集人員 四月入學者五〇名 九月入學者五〇名
▲試驗科目 作文、世界地理、英語
▲特典 卒業ト同時ニ南米渡航、旅券下附、渡航費全額補助、渡航後土地廿五町步無償讓與
▲修業年限一ケ年 神奈川縣橘樹郡生田村(電話菅戶一五)

校長 工學博士 竹內季一
學則要覽 二錢郵券封入ノコト

武藏高等工科學校

▲修業年限 三ケ年
▲募集人員 電氣工學科・建築學科・土木工學科各科六十名
▲入學資格 中學校及甲種工業學校卒業
願書受付 四月三日迄
▲試驗期日 四月五、六、七日
▲試驗科目 代數・平面幾何・英文和譯
所在地 東京市大森區北千束町(電話在原四二四四番)(目蒲線大岡山驛東京工業大學跡)

理事長 御木傳一
校長 石毛英三郎
學則 郵券封入申込ノ事

ひさのみち高等拓殖學校

▼豫科第一學年約五〇名本科第一學年一〇〇名
▼入學願書受付 自二月一日受付
▼新學年開始日 四月一日
▼敷地 三萬坪餘
▼學費供膳月額金十二圓(生徒ハ全部寄宿寮ニ生活セシム 同學費中ニハ寄宿費モ包含ス)
▼所在 東京府北多摩郡小金井村(中央線武藏小金井驛電話小金井七番)

校長 工學博士 正三位勳二等 名井九介
所在 東京・芝・芝浦

東京高等工學校

○電氣科長 工學博士 福田勝 ○土木科長 工學博士 宮本武之助 建築科長 工學博士 大熊三之助 機械科長 工學博士 松崎信太
○中學校實業學校卒業者ハ無試驗入學ヲ許可ス
○願書受付二月一日ヨリ◎學則要郵券◎電話三田九一一番

公認
校長 丹羽鐵彥
創立 大正十年
學則 要二錢郵券

浦和自動車學校

◎本科二ケ月卒、每月一日、十五日入學 ◎受驗科一ケ月同、隨時入學 ◎校外科一ケ月同、隨時入學
◎特典◎埼玉縣實地試驗ハ每月行ハレ而モ本校グラウンドニテ施行サル◎練習グラウンド廣大設備完全教授ノ懇切ナルコト他ニナシ◎埼玉縣浦和驛前電話七二五、四一〇、東京上野驛ヨリ乘車三十分
○法規改正近キニアリ○運轉免許證ハ全滿洲共通トナル○今ガ絕好ノ入學機會ナリ○滿洲ノ自動車界ハ斷シテ新入ノ奮起ヲ待ツ○學則及案內無代進呈ス

攻玉社高等工學校

◎土木工學生募集(修業年限三ケ年)◎試驗期日(四月二、三兩日)
◎入學試格=中學校、工學校卒業程度ノ者
東京市品川區西大崎(目蒲線不動前下車)電高輪六二七〇

校長 日本自動車業組合長 柳田諒三
名譽校長 陸軍中將 堀內文次郎

公認 エンパイヤ自動車學校

速成科(二ケ月卒業 三十五圓) 本科二ケ月●高等科二ケ月●必ず合格と就職を望まば來れ●規則進呈
講義錄 三ケ月五圓五十錢の(內容見本)ところ特典中三圓(進呈)
東京市蒲田區出雲町 京濱電車 雜色下車

校長 井上雅二
創立 昭和七年五月
所在 東京・神田區淡路町一ノ一
學則 郵券二錢封入ノコト

海外高等實務學校

◎本科滿蒙科 一〇〇名 南洋科 一〇〇名 南米科 五〇名
◎夜學科各科五〇名宛◎修業一ケ年◎願書受付三月二十五日迄
◎特色 本校ハ滿蒙、南洋、南米關係者ノ設立セルモノニシテ本年三月卒業スベキ者ノ過半數ハ既ニ就職內定セリ

創立 明治廿一年
所在 東京市淀橋區角筈
電話四谷五八五八・〇八二六

工學院

元築地 工手學校 土木、機械、建築、電氣工學科、採冶、應化、造船
豫科、補充科 本科一期補缺 三月三十一日マデ 三月二十七日ヨリ
◎委細照會◎

校長 今井修一
規則書 要郵券二錢

海外植民學校

▲本學院の特色 本學院は官・公・民營の工場主宰者の多數が、協力して從業員を誘掖する爲に組織した財團法人で、教科書は專ら實地を主とし然も丁寧に、學費も亦低廉で完備した通信教授である。
海外雄飛ノ靑年ハ來レ
東京市世田谷區北澤貳丁目

通信教授
理事長 井上角五郎
▲東京麴町區內國民工業學院編輯所 ▲東京文部省・銀座事務所 ビル國民工業學院案內

財團法人 國民工業學院

○新學期豫科本科共每年四月十月○修業年限豫科六ケ月本科一ケ年半○教科書每月一回發行別に特別冊子を無代進呈
內容見本 無代進呈(新聞名記入ハガキで申込次第送呈)

▼學則 詳細郵券二錢
▼所在 東京市杉並區上井草町一四五五 中央速記局傳習所

本年度 速記大學 給費生

速記術ハ演說講演等人ノ言葉其儘ヲ書寫スル學術ニシテスピード時代ニハ萬人必須ノ常識トナル所以其利便ヤ云フ迄モナシ上ハ帝國議會ヨリ下ハ全國各道府縣市會新聞通信社放送局等益々重要サレ活動範圍愈々擴大故ニ人材養成ノタメ學資一切不要自宅修學日適富ノ機關ニテ實習シ卒業後就職確實最高立身成功ノ登龍門也

東京寫眞專門學校

生徒募集 本科約四十名
入學資格 中學卒業又は同等以上の學力者
願書締切 四月一日
試驗科目 英語、數學
規則郵券二錢を要す
(東京澁谷區幡ケ谷本町)

校長 荒川五郎
學則 郵券封入學校宛

日本鐵道學校

◎尋高卒及中學一二年了ハ中等科へ、中學卒ハ高等科へ無試驗
◎新學期開講四月十日就職紹介有
東京市本所橫網町 日本大學內

校長 柿沼豐太郎
創立 明治四十四年
所在 芝區品川驛前
學則 郵券二錢封入

東京寫眞學校

○本校ハ實地ニ役立技術者ヲ養生ス……全國ニ一校
○失職ハ技術家ニナシ、學力年齡ヲ問ハズ隨時ニ入學許可
○吾人ハ凡ク一枝ヲ獲テ獨立生活ノ安定ヲ得ラレヨ!
○本科三ケ月、速成科二ケ月、募集人員各一〇〇名(電高輪四一二一)

顧問 前農林大臣 衆議院議員 町田忠治
校長 前遞信次官 衆議院議員 賴母木桂吉
開校 四月八日
學則 要二錢切手
所在地 東京市杉並區高圓寺壹 電話中野四九〇五番

中野高等無線電信學校

本科(二年制)中等卒 豫科(一年制)高卒 選科(二年制)
船舶、遞信省陸上無電局、航空無線通信士放送局技術者殊に滿洲國無電技師養成を以て目的とす
(寄宿設備有)

校長 林賴三郎
所在 橫濱市六角橋町
學則 郵券封入學則係宛

橫濱專門學校

高等商業科・法學科・貿易科(英獨佛支西語ノ各科)
試驗地 橫濱、東京、大阪、名古屋、京都、廣島、仙臺、京城、福岡

校長 嘉悅孝
創立 昭和四年

日本女子高等商業學校

◎募集人員 本科(三年制)百名 專修科(一年制)六十名
◎入學資格 高女卒業程度 入學許可願書受付順ニヨリ詮衡
◎特典 計理士無試驗開業 中等教員無試驗檢定近日認可
東京市麴町區富士見町四丁目

文部大臣指定
卒業後無試驗開業

東洋女子齒科醫學專門學校

●學生募集 入員百五十名 願書受付一月廿日ヨリ
●詳細ハ一月四日官報參照又ハ本校宛學則請求アレ
▲入學參考書(校舍設備、教育方針、學費等詳細記述ス)學則請求者ニ郵送ス
東京本鄕元町

御沙汰による 兩事變の記念府
吹上御苑に建造計畫

【東京四日發】長き渡りでは滿洲上海兩事變に赫々たる武勳を樹て、戰死した將兵卒の寫眞、戰利品を永久に保存包藏する記念府を宮中吹上御苑内に建造するやう先頃御沙汰あり、一木宮相、關屋宮内次官、廣幡皇后宮大夫、入江皇太后宮大夫及木下總務課長は四日午前十時より宮内省會議室に豫算會議を開き聖旨に副ひ奉るべく右建造場所、建造着工日時等協議した結果、建造場所は兩陛下御座所に近いとして今夏七八月頃兩陛下葉山、那須兩御用邸に御避暑御滯在中に着工八年末或は九年早々竣成、直に事件關係物を包藏の上天皇、皇后、皇太后三陛下の叡覽を仰ぐことになる趣きで、戰死將校のみならず兵卒の寫眞もまたこの記念府に包藏されることになるので關係者は畏多き思召しにいたく感激してゐる

豹變した歸順匪魁 三勝遂に捕縛さる
わが軍三路より包圍攻擊して 遼河一帶の匪賊一掃

【奉天電話】昨年末滿洲國に歸順した匪首三勝はその後態度を豹變し三角地帶を逃亡後王全一味と内通し鐵道爆破と反滿抗日方面に加はり老北風逃走後の遼河一帶に部下千五百を率ゐて蟠居し匪首李距川、趙雲天、邊防、大强等など共に漸次反日滿的行動に出でんとしつゝあるので、わが軍では

斷然 これを討伐すべく李大仁屯に蟠居する李距川以下部下七百名には秋川枝隊、大砂嶺の趙雲天以下三百、劉二堡の三勝外千五百名には鞍山の上田枝隊これに當り海城の大强寺部下四五十名、牛莊の邊防部下三百名には岩田枝隊等、去る二日より行動を開始し秋川枝隊は二日午後六時から滿鐵本線以西より包圍隊形をとり、三日午前十時より十里河において李距川外部下の武裝解除を行ひ更に隊永堡子に散在する二十名を

捕縛 し一方上田枝隊は二日午後四時完全に劉二堡の三勝部下を包圍し、三日午前九時を期して行動を開始し同日正午劉二堡にて三勝部下の武裝解除を行ひ三勝並に同人の實父を逮捕し小銃七百五十挺、拳銃五十挺乙號式自働小銃二挺を鹵獲し岩田枝隊も大强寺匪を海城に三日午前九時四十分部下四十名とともに武裝

解除 小銃四十挺を鹵獲し牛莊に在る邊防に對してもまた三日午前九時副官並に部下三十五名とゝもに武裝解除をなした、從來三勝の如きは歸順後も自分で徵稅をなし暴威をふるつて滿洲發展の癌となつてゐたのを今回のわが軍の徹底的討伐によつて遼河一帶に蟠居してゐた前記三匪首を始め部下の頭目を

悉く 武裝解除し同地一般の治安維持に任じてゐる、なほこの匪賊討伐におけるわが軍の損害は國枝步兵曹長が三日の戰鬪で輕傷を負ふたのみであつた

溥儀執政に お祝ひ品を贈る
武藤大使から大額を 建國一周年記念日に

【新京電話】來る三月一日の建國一周年に際して武藤大使は溥儀執政へのお祝ひとして執政府大廣間に飾るべき大額を贈ることに決定し目下東京に注文中であるが聞く處によれば額は幅三尺長さ五尺の絹地に日本のシンボルである富士山を大家をして揮毫せしめたものであると

滿洲馬改良
軍政部で立案

滿洲における馬匹改良については奉天以南と以北に分け、以南においては金州における關東廳の種馬所において、以北では公主嶺の滿鐵農事試驗場畜産課においてそれぞれ試驗飼養を行つてゐるが滿洲國建設後滿洲における馬匹の改良は特に必要と認められるに至り、滿洲國軍政部では今回愈々滿洲馬の改良に着手することゝなつた

現在の滿洲馬は日本馬に比して長短あり、疾走速度においては滿洲馬は到底日本馬に比すべくもないが長途の行軍においては滿洲馬は勝れてゐる、たゞ現在の滿洲馬は身長四尺一寸であり内地馬の五尺餘のものに比し遙に低いが滿洲において使用される軍馬としては四尺五寸位のものが理想とされる

この目的を以て軍政部では軍馬改良案を作り公主嶺農事試驗場と金州種馬所に委囑し滿洲馬改良を圖るべく目下立案を急いでゐる

遭難女給は 元大連市の給仕
實兄滿之君の嘆き

三日夜客を送つて南嶺からの歸途ピストル强盜に襲はれ重傷を負うた新京吉野町喫茶店朝日樓女給林芳子（一九）は昭和五年五月より昨年八月ごろまで大連市役所社會課に給仕として勤務した關係上大連には相當の友達や顏馴染みがあり、この報一度傳はるや各方面から多大の同情を集めてゐる、同女の實兄滿之君は松林町勞働保護會水井

軍治氏がたより大連民政署水道課に運動し芳子も永井氏の推薦により市役所へ勤める事になつたが兩親が新京へ轉居と同時に市役所を辭し赴京したのであつた、勞働保護會に滿之君を訪れると折惡しく外出して不在、永井氏の母堂が代理として面會

正月遊びに來て二十三日に歸つたばかりです、信麼ことになるんでしたら歸すんでなかつたのに……全く氣の毒に堪へません、いま新京からの電報に接しましたが「生命に別條ない」といふ簡單なことだけしか判らないので滿之は照會の電報をうちに本局へ出掛けました、傷の模樣によつては新京へ行かねばなるまいと皆んなして語つてゐた處でした、ほんとに御心配をかけて申譯がありません

と心配氣に語つてゐた【寫眞は林芳子さん】

非常に眞面目な少女だつた
市社會課長談

なほ大連市役所の長濱社會課長は同情に滿ちた態度で左の如く語つてゐた

本人は別に特徵とても無かつたが非常に眞面目な少女でした、父が新京へ行くと云ふので市役所の方を辭めたのですが、いまこの報をきいてお氣の毒に堪へない、一日でも早く全快する事を祈つてゐます

今津驛で衝突

【門司特電四日發】四日午前十時十五分日豐本線今津驛構内で大分發門司行貨物列車が貨車入換作業中門司發大分行二〇九旅客列車が驀進し來り正面衝突し兩列車の機關車と貨車三輛脫線、乘客五名負傷し上下線不通となつた

滿洲象徵『馬車（まあちよ）』の 强敵・小型自動車
花見頃迄には市內運轉開始 滿博を當て込んで

國際都市大連のストリートからあの舊時代的な薄汚い馬車と人力車を追拂つて了つてその後に輕快な小型自動車を走らせようといふ計畫が近く實現することになつた

先づ大連市中に百五十臺のシトロエン・ダッドソンをばら撒き料金はぐつと大衆的に二十五錢市內に二十八ケ所の駐車場を設け、いち〳〵電話をかける手數もはぶけ「おーい」と呼べば現在の馬車や人力のように右から左に走つて來るといふ簡易さだ

この計畫の立案者は市內榮町ラバー商會主檜崎氏で、これに屆の家の江上氏、齋藤鷲太郎氏、鈴木丈太郎氏、蓬萊無盡の竹中氏が後援して株式會社を組織し、三月頃までには實現する運びとなつてゐるこれに就て發起者の一人である元市會議員鈴木丈太郎氏を訪へば

最初去年の八月頃檜崎さんからこの計畫を聞きまして、非常に贊成した譯で、私は八方に奔走しました結果、相當の後援者が出來ましたので、早速警察に許可願を出しまして、市內に二十八ケ所の駐車場をもうけてよいその許可を得ました、たゞ名義を株式會社名にして出願せよと關東廳の方からの注意がありましたので株主を募りました結果大體原案が出來、實現可能といふところまで漕ぎつけました、博覽會を目あてにやるのです

この話を齎して大連自動車株式會社を訪へば語る

そんな計畫があることはちらつと聞きましたが、實現したとしましても私の方とは客筋が違ひますし、殆んど影響はあるまいと存じます

花見頃までには店開きし、博覽會を目あてにやるのですふところまで漕ぎつけました、廣石保安主任は語る

馬車には影響しませうが、自動車には影響はないと思ひましたので許可することになりました駐車場を設けますから交通整理上大した支障はないと思ひます

學藝會

成層圏

森靜子の長襦袢

キネマ街を戰慄させた覆面の怪盜が遂に捕へられた、この犯人は京都右京區花園寺前町花園旅館に宿つてゐた野田淮（二）といつて元松竹下加茂で役者をしてゐた男、妻が餘りに美しかつたために惡事を働くに至つたものだが、この男の盜んだものが

鈴木澄子の錦紗の部屋着、森靜子の長襦袢、望月禮子の羽織、入江たか子の長襦袢、小池禮子の衣裳の外に寬壽郎プロで右門捕物帳で使用の刺殺刀五本、日活撮影所で鎮道の香爐等

もつとも入江たか子や森靜子の長襦袢なら彼でなくても世の中には澤山欲しがる男達がゐるとだらう

商品宣傳の怪放送

ラヂオを應用し商品宣傳をやる惡商人が續出しだした——最近京、阪、神三都市のラヂオ聽取者のセットに放送時間の途切れ目や放送時間後に奇妙な音樂や正體の知れない怪放送が聞えて來るとの投書が大阪遞信局無線局へ續々と舞込むので探偵を督勵して調査したが

右はラヂオ機械で最近簡單な裝置をなし時間の途切目に蓄音器をかけたり「ラヂオ受信機は○○式に限ります」とか「ラヂオの御用は○○商店へ」などと自家廣告放送を行ひつゝあることが判明、京、阪、神三都の警察で內偵中である

金と情死した老婆

貰つた養子に財産を讓るのが惜さに自分の蓄めた金と心中した老婆が居る——滋賀縣大津市金塚木戸小太郎の養母ふく（六三）で養子の留守を見計らひ有金數百圓を身體に縮びつけ佛壇に灯をともして白裝束の上縊死をとげたものである、珍しい吝嗇婆さんもあつたもの

無痛不出血ナイフ

附屬地憲兵隊で 阿片窟に手入れ
意外な方面に波及か

【奉天電話】奉天附屬地憲兵分隊では過日來某方面に大活動を開始し在奉各階級の人物を續々拘引しつゝあり既に拘引せるもの三十名に達し更に引續き拘引される模樣であるが、確聞するところによると右は極めて大掛りな阿片窟を經營してゐたものが發覺したので取調べの進展につれ相當各方面に波及する模樣で關係者中には在奉知名士有力者あり當局では極秘裡に取調べ中である

ホッケー準優勝戰
第三日目の戰績

大連氷上聯盟主催大連小學生對抗アイスホッケー戰第三日目たる朝日A組對日本橋、朝日B組對大廣場の兩準優勝戰は四日午後より中央公園コートで

滿鐵對市中の 對抗卓球大會
五日青年會で

滿洲柔道選士昇段
講道館本部の認可

圍碁は上達し易い
新研究法の發表

早苗校訓練分科會

火の用心

けふの催し

海と空と（101）

高杉晋一郎作　橋本淸史畫

敵（八）

有頂天になつてゐた氣持から、するすると足を持つて地へ引き降ろされた感じだつた。餘り夢中になつてゐて何か考へ足りなかつたのではないかと思つた。變な不都合な事でも云つたのだらうか。逸見は再び腰を下して不安に反省し始めた。

裏は默つて立上つた。窓の方をじつと見つめた。それから机の方へ近寄つて行つて立つた。机の上には宛名を書かれた谷への手紙が置いてあつた。裏はそれを靜かに取上げて眺めた。さうして又置いた。ペーチカの方へ行つて脊を溫め手は後に組んでゐた。又そこを離れて机に歸つた。机上の谷への手紙を見凝めた。それから書棚の方へ行つた。書棚に並んだ書の脊を眺めた。結局何を見てゐるのでもなかつた。熱い火箸のやうなものが體内を疼き走つてゐた。

「解らない。僕にはどうしても解りませんよ」

逸見は全く眞面目な顔になつて訴へるやうに云つた。

「そりや結婚式に出て頂けなければ頂けないでもいいんですがね。何だか氣持が惡いぢやないですか、理由が分らないと」

「理由は訊かないで下さい」

裏は書棚の方を向いたまま云つた。

「さうですか。然し何か氣持が惡いですね」

逸見は此の不可解な裏を理解しやうと焦りながら彼の後姿を見凝めてゐた。

「それは結婚式に來て下さらないと云ふだけの意味なんですか。それとも——」

言葉を詰めて逸見は自分の云はうとしてゐる事の重大さに、自ら胸を押へられる氣持がした。躊躇した。然し裏の態度には明らかにそんな懸念が起されるのだつた。

「それとも……僕の結婚に好意が持てないと云ふ意味なんですか」

逸見は髮の附根にやゝ汗を滲ませた。

裏の背後に組んだ指も強く緊められたやうだつた。彼は暫くの沈默の後に低く聲を漏らせた。

「それも、訊かないでくれ給へ」

土曜日なので正午學校から歸つた百合が階下でピアノの練習を始めたのが聞える。

逸見は膝頭の震へるのを感じた。彼は再び立上つてしまつた。顳顬にがく〳〵と血が走つてゐた。

これを見て呉れ給へ

「僕は、そんなことは、出來ません。それぢや僕の結婚に何か異議があるといふ事になるぢやないですか。その理由は僕は訊きます。どうしても訊きます」

ふつと裏は振返つた。白い顔だつたが平靜な沈着があつた。彼は逸見の兩方に卓上へ踏張つた手を眺めて、靜かに近寄つて來た。

「君は。僕が。君を愛してゐる事は知つてゐるでせうね」

と一くぎり〳〵云つた。

「だから、僕が君の幸福を望んでゐると云ふ事も信じて呉れ給へ。それは事實なんだから。さうしてそれ以上は訊かないで呉れ給へ」

「だから訊くんです。貴方が僕を信愛してゐて呉れたのにそんな、そんな、解らん事を云ふのは困るぢやないですか。何故ですか」

逸見の語氣は强かつた。怒つてゐるやうにさへ見えた。

裏は逸見の顔を射るやうに見返した。

「さうですか。どうしても訊くんですか」

「訊きます」

裏は顔を伏せた。彼は無言のまゝ一分程も立つてゐた。それから机の前に行つた。谷へ宛てた手紙の封がびり〳〵と裂かれた。彼は中の手紙を持つて逸見の前に立つた。震へてゐるやうな、だが太い聲だつた。

「僕は、嘘は云へないのです。此の場合嘘を云へばいゝのかも知れぬが僕には云へない。——歸つてこれを見て呉れ給へ。僕は失敬して出ます」

さうして彼は、逸見を部屋に置いたまゝ、物に憑かれた者のやうにぼんやりと出て行つた。

けふの放送　大連　JQAK

二月五日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十時　新譜レコード（ビクター）
▲午後零時十分　ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース

（以下内地中繼、六時三十分）

▲獨唱（一）歌劇「レ・ヴィリ」樂しき日よかへれ（プッチーニ作曲）（二）愛の夢（リスト作曲、スキーパ編曲）（三）如何なればかくも美しき（モーロー作曲）（四）歌劇「アンドレ・シュニエ」（ヂオルダーニ作曲）（五）ハワイ民謠（イ）島のうた（キング作曲）（ロ）ロゼラニ（コエロ作曲）（ハ）わたしはこゝに（キング作曲）（ニ）キパフルの微風（ケーン作曲）（ホ）アロハ・オエ（リリウオカラニ作曲）タンディ・マッケンジー、ピアノ伴奏パウル・ローゼンシュタント

▲人形淨瑠璃（七時十分）—文樂座より中繼—「近頃河原の達引」（堀川の段）淨瑠璃竹本津太夫、三味線鶴澤綱造、ツレ彈鶴澤綱右衛門

（以下大連放送局より八時三十一分）

▲ニュース
▲氣象通報

滿日俳壇　募集規定

次回課題「冴え返る」「玉子酒」「葱」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲字體楷書にて大きく▲締切二月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

第十六回　滿日特選碁戰

互先　先番　渡邊英夫（三段）　中村勇太郎（三段）

●四一ルの十四　○四二ルの十七
●四三チの十五　○四四ハの六
●四五レの八　○四六レの二
●四七ワの三　○四八カの三
●四九ワの五　○五〇ソの三
●五一ホの五　○五二ヌの五
●五三ニの七　○五四ハの七
●五五ニの八　○五六ロの四
●五七ロの三　○五八ハの五
●五九ニの四　○六〇ヌの三

—【3】—

／對局者の感想

白曰く　四十四は（への四）に黒石のカタをつけて様子を見る處であつたと後で思ひました

黒曰く　四十五はこの邊旨い手が無いので白の様子を見ました

白曰く　四十六は（ルの五）に帽子などの方が優つてゐた様です

黒曰く　五三、五四は（リの四）に受けて置くのでした

立派な人になつてつよい日本に

今我國には色々難儀な事が多い

二月十一日は紀元節

二 月十一日は紀元節です 今から二千五百九十三年まへ神武天皇が豐葦原瑞穂の國を御平定になつて大和の橿原で初めて天皇の御位にお即きになつたお芽出たい建國の日であります、この日宮中では兩陛下親く賢所に御參拜になつて嚴かな式典を行はせられたのち、皇族方を初め内外使臣を豐明殿に召されて盛大な御宴が開かれることになつてゐます

か へりみますればわが日本は今、非常時に臨んでゐます、滿洲國問題を中心として松岡全權がジユネーヴの國際聯盟で大奮闘をしてゐます、不景氣つゞきの上に滿洲の惡い匪賊を討伐するために澤山の軍費が要ります、日本のお金は半分以下にまで下つてしまひました、齋藤首相は「この國難を切り拔けるのは國民の協力一致による外はない」と申してをられます、まことに今日の日本は大きな國難に出會つてゐるのであります。

し かし皆さんふり返つて古い歴史を御覽なさい 遠い元寇の昔、北條時宗は吾國のために死を賭して幾十倍の大敵を見事に打破りました、近い日清戰爭、日露戰爭も大人と子供の戰爭だとさへいはれましたけれど、子供のやうに小さな日本が大きな支那を、ロシアを見事に打破つて世界の人をアツと驚かせたではありませんか、かうして幾度も大きな國難に、あふ毎にわが日本はます／＼強く大きく立派になつてゆきます

そ れは恰度二千六百年の昔神武天皇が日本の國をお建てになつた當時の御精神と國民の意氣がそのまゝ日本魂となつてゐるからであります、今度の事變でも爆彈三勇士のやうな偉い勇士が出ました、さうして温かい赤誠に溢れた慰問袋が山のやうにつみあげられ國民の心はいつのまにかこの大事變に集中されてゐます、建國以來の君民一致の美風とこの赤誠を以てどんな大きな難關も見事に突破することが出來る筈です

次 の時代、第二の國民である皆さんは、丈夫な身體をつくるとゝもに學問にいそしんで、どこの國民にも劣らない立派な國民にならなければなりません

第卅二回 こどもの考へもの

この人は何をしてゐるのでせうか

これはなか／＼へんな寫眞でせう、頭の毛が白くて、おまけに白いカラーが黒く寫つてゐるでせう、この原板から幾枚でもほんとうの寫眞を燒付けることが出來ます、まだ燒付けてみないので何をしてゐる寫眞だか判らないで困つてゐます、皆さん考へて教へて下さい、お答へはハガキで來る二月十二日までに届くやう大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附錄係」あてにお出し下さい

第三十回の答 スケート

第三十回の考へものはスケート靴をならべて裏からうつしたものでした、殆ど正解でしたので籤をひいて次の二十名にご褒美をあげることにしましたから大連市内の方は新聞社から差上げる當籤通知のハガキと本社でご褒美をお引きかへください、沿線の方には直接お送りいたします

當籤者

▲大連梅田豐▲同松下正敏▲同佐野茂夫▲同國弘スヾエ▲同本多芳枝▲同市村直幸▲同上田はり子▲同井上美千子▲同木村敬▲同入江俊吾▲同粂川喜久惠▲同三浦チエ子▲同長田武▲旅順永尾修▲遼陽福島光子▲新城子湯谷年江▲大房身松崎トシエ▲奉天濱田昌男▲大石橋宮野二郎▲金州舟津ツギヱ

×　×

なほご褒美の中にある森永のミルクキヤラメルやチヨコレートの空箱はどうかお菓子やさんにある支那事變の「戰傷兵士を勞はりませう」とかいた箱の中に入れてください

飛行機好きの英國皇太子殿下

ごじぶんのものを四だいもおもちです

イギリスの皇太子ウエールス殿下は「空の宮樣」と呼ばれる程で、大へん飛行機がお好きです、今殿下は飛行機を二臺持つておいでになります、一臺はデプシーモスでもう一臺はフオツクス、モスです二臺とも狸々緋と靑とで美しく機體が塗つてあり、一目であればウエールス殿下の飛行機だとわかります、殿下はよくこの二臺の飛行機にお乘りになつて一時間百六十哩の速力でイギリスの大空をお飛びになります、そのうへに殿下は今度又新しい飛行機を二臺御注文になりました、一臺は十二人乘でこの飛行機については殿下が特に設計のおさしづをされた程で、殿下が何れ程飛行機に智識がお深いかといふことがよくわかります、もう一臺は新式デ・ハヴイランドフオツクス・モス機でこれは三人乘りです、殿下はよくお附の人々を飛行機に乘せて御自分で操縦されますが、お附の人々は殿下の操縦なれば安心して乘つてゐることが出來ると皆申上げてゐるさうです、世界各國を見渡しても、皇太子殿下が御自ら飛行機を操縦されるほど、飛行機にくわしい方はあまり見當りません、ウエールス殿下おひとりでせう（お寫眞はウエールス殿下）

何んなトルコ女の飛行家

トルコの女の人はあまり外へ出てはいけないことになつてゐます、つまり女の人はお家の中で色々のお仕事をして、外のことは全部男がすることゝなつてゐるのです、ところがこのやうなトルコから女の飛行家が出て世界中の人々をアツといはせました、しかも今年十九歳で、世界一周をしようといふのです、このお孃さんの名はカーリマン・ハリスといひます、ハリスさんはトルコの技師と、トルコの職工が、トルコの材料でつくつた本當のトルコ國産飛行機で世界一周をするのだといつてゐます、今その飛行機はイスタンブルで作つてゐますが、道すぢはインドを通つてオランダ領東インドから南太平洋諸島、そしてアメリカに入りアゾールス群島から英國、そしてトルコへ歸る計畫ださうです

童話 石炭殻を拾ふ

山田健二

「アラ……もう電燈がついたよ、ソロ／＼歸らうや」夢中で辷つてゐた英夫は堤の上の街燈が一度について驚いて友達を呼んだ。

「ム……歸らう、僕とてもお腹がすいた」辷りながら話し合つた二人は一しよにアンペラ小屋でスケートを外して薄暗い大通りを家の方へ急いだ。チヤリン／＼とスケートが肩で冷たさうにぶつかつてゐる。

「寒くなつたね」辷つてゐた時には汗ばんでゐた襯衣が急に冷えてきて寒氣がする。

「早く歸つてご飯を食べないと温かにならんね」

「ム……」

二人はそれツきり默つてしまつた。

その時角を曲つてきたない支那服の小孩が棒切れや石炭殻の入つた籠をかゝへて、ちどこまつて來たが、四ツ角に大きな塵箱が目につくと、籠を下において塵箱の中をかき廻して、白菜の葉等をつまみ出した。

「オイー、秀夫君あの籠ひつくりかへしてやらうや」

友達は寒いのも忘れて、惡戯したくなつたらしい。

「ム、面白いな、ひつくり返したら直ぐ逃げ出すんだぜ」

「ヨシ!」

英夫は夢中になつて塵箱を探してゐる小孩の後ろにそーつと廻つておいてあつた籠を足で蹴とばした。

「逃げろ!」二人は後も見ないで走つた。

「もう大丈夫だよ」二人は百米も走つて息が苦しくなると、立ちどまつて後ろを振返つて見た。

小孩は道の上を這ふやうにして蹴り散らされた石炭殻を一つ一つ拾つてゐる。

英夫はその時フト小孩が可哀相になつた。

自分達が落したお金でも拾ふやうに、粉のやうな石炭殻まで、丁寧に拾はなければならぬ小孩のお家の有樣を頭に描いてみた。

「……君……あの石炭殻拾つてやらない?」

「なあんだ、よせ／＼、あんな小孩なんか、あれが商賣なんだからかまふもんか」

「でも、あの小孩だつて、早く家に歸つてあれをオンドルに入れて温もりたいんだぜ」

「でも一度蹴飛ばしたものを拾つてやるなんて男らしくないや、僕いやだ」

「ぢや、君先に歸つてくれ給へ」英夫は驅足で小孩のそばに歸つて來た。

「君……さつき失敬れ」さてもいひにくかつたが思ひ切つて言ひながら、一しよになつて石炭殻を拾つた。

「謝々（ありがたう）」

全部拾ふと小孩は一寸頭を下げた嬉しさうにほゝえんだ。

「君……さつき失敬れ」

英夫は又同じことを繰返して云ひながら、横目で小孩を見た。

蹴飛ばされたことを少しもうらまないで、只拾つてもらつたことを喜んでお禮を云つてゐる小孩を見ると、英夫は顔がほてつてきて逃げだしたいやうに恥しかつた。

でも、友達と一しよに、歸つてしまはないで、拾ひに戻つたことを何より嬉しく思つた。

小孩はもとより澤山になつた籠をさも重たさうにかゝへると、一寸英夫を見て、山の方に歩き出した英夫はフト我にかへると、急に寒さが身にしみてきたので、肩のスケートをかつぎ直しながら家の方に驅けだした。

中等學校入學志望者の日曜練習課題

◇＝正解は次號に掲載します

算術

【1】滿鐵の株は一株の拂込金額が50圓です。年8分の配當があるとすると・此株30株を持つてゐる人は・一ヶ年にいくらの配當金を受けますか。（式と答）

【2】此株は1株82圓に買つたのです。利廻りはどうなるでせう——買つただけの金に對して配當金が年何割何分に相當するかを見つけるのです。（式と答）

【3】午前9時に大連を出る急行列車は・午後の7時50分に新京に着きます。大連新京間にいくら時間がかゝりましたか。（式と答）

【4】今年の2月11日から今年の3月24日まで何日になりますか——11日も24日も入れます——。（式と答）

【5】次のxを求める式と答をお書きなさい。

イ・$(x+25-10)\div2=25$

ロ・$x+\left\{1-\left(\frac{3}{8}+\frac{1}{2}\right)\right\}=35$

【6】次の問題の意味を下に示す例にならつてxを使つた式にあらはしてごらんなさい。

（例）或人が持つてゐるお金のうち150錢使つたら・350錢になりました。はじめいくら持つてゐたのでせう。

x錢−150錢＝350錢

（イ）或人が金をいくらか持つてゐたところへ又12圓もらつたら30圓になりました。はじめいくら持つてゐたのでせう。

（ロ）或數に0.8を掛けて50から引いたら5になつた。或數はいくらですか。

【7】10メートル平方と10平方メートルとは・どちらがどれだけ廣いのですか。（式と答）

【8】內法5センチメートル立方のいれものと・1デシリットル入の瓶とは・どれがどれだけ多く入りますか。（式と答）

國語

一、次ノ片カナヲ漢字ニナホセ。

チチのテダスケをしてチウジツに、ハタラくとトモにヒジョウなネツシンとドリヨクとをもつてベンキヨウをツヅけた

二、語句ノ意味ヲ書ケ

1、殆んど身の南米に在るを忘れ候
2、實に筆舌に盡し難く候
3、鬼の首でも取つた氣
4、寶の持ちぐされだ

三、次の語句をまとまつた文になるやうに番號をつけよ

□時はは
□誠にあはれなもので
□食はれない
□食物なども
□一家の暮し向きは
□生のじやがいもしか
□自由に得られず
□こともあつた

四、次の語で短文を作れ

1、たまもの　2、大半　3、通例　4、追々

五、次の漢字は何と讀むかかなをつけよ

重寶、目安、團扇、波打際、演奏、取片附、立働く、筆舌、田舍、彼岸

國史

一、「たかきやにのぼりて見れば煙立つ民のかまどはにぎはひにけり」について

（イ）此の歌はどういふことを歌つたものか
（ロ）どんな歴史を思ひ出すか

二、我が國の忠臣で特に偉いと思ふ人を三人擧げよ

三、戰國時代に勢力のあつた四大英雄を擧げ、其の割據してゐた地をも言へ

四、新井白石、高山彦九郎、松平定信、德川光圀、大石良雄此の五人は皆感心な人ですが其の中の誰か一人について、あなたの感じた所を述べなさい

五、次の上と下とで關係あるものを結びつけよ

源頼朝	蝦夷征伐
日本武尊	奈良の大佛
上杉謙信	鎌倉幕府
織田信長	大日本史
德川光圀	川中島の戰
聖武天皇	下關條約
伊藤博文	古事記傳
本居宣長	本能寺の變

地理

一、我ガ國デノ主ナ平野四ツヲアゲテ其ノ中心都會ヲアゲナサイ

二、我ガ國デ養蠶ノ盛ナ縣ヲ三ツアゲナサイ

三、我ガ國ノ四大工業地ヲアゲナサイ

四、我ガ國ノ主ナル貿易品ヲ各三ツヅツアゲナサイ

五、大連カラ朝鮮ヲ通ッテ東京ニ行クマデニ乘ル鐵道線路ノ名ヲ順々ニアゲナサイ

理科

（試驗時間五〇分　各問十點）

（一）蒸氣機關の配分器及びスベリベンの役目はどんなことでせうか

（二）次の圖の光はどう反射するかを書き足しなさい。

（イ）　（ロ）　（ハ）

（三）床の上に落ちてゐる針は或る所からだけよく光つて見えるが他の方からよく見えないのはなぜでせうか。

（四）普通の物が光を受けるとどこからでも見えるのはなぜでせうか。

（五）平面鏡にうつつた像とその實物との關係を述べなさい（三ツノ點）

（六）Aどんなとき光は屈折しますか

B次の場合どの様に光が屈折するかを書き足しなさい（點線ノドチラ側ニ行キマスカ）

(1)　水　空氣
(2)　水　空氣
(3)　空氣　水　ガス

（七）太陽の光線がレンズにあたつてからどんなに進むかを圖に書き足しなさい。

A　B

（八）次の色の說明をしなさい。

A白色
B黑色
C赤色
D無色

（九）A太陽の光線がプリズムを通るとどんな色が、どんな順序であらはれるか次の圖に色をぬりその名を書込みなさい。

日光

B何ぜこんな色に別れるのでせうか

（十）A單絃琴をつかつて高い音を出すにはどうすればよいでせうか

B又強い音を出すにはどうすればよいでせうか。

先週のお答

算術

（1）

（イ）利息÷（利率×期間）
＝元金

（ロ）利息÷（元金×期間）
＝利率

（ハ）利息÷（元金×利率）
＝期間

（2）お金100圓を三ヶ月間貸して利息を3圓60錢もらひました。利率は月いくらでせうか。

（3）

（イ）元利合計（ロ）期間

（4）

（イ）年1割5分の方が利息が高いです。

（ロ）年1割5分の方が利益です。

（ハ）月1分2厘の方が利益です。

（ニ）1年間で利子が6圓ちがひます。

◇考へ方

0.012×12＝0.144
0.15−0.144
＝0.006
1000圓×0.006＝6圓

或ひは

1000圓×0.012×12
＝144圓
1000圓×0.15×1
＝150圓
150圓−144圓＝6圓

（ホ）日歩1錢5厘といふのは元金100圓に對して1日の利息が1錢5厘だといふことです

（ヘ）日歩1錢5厘は月利率4分5厘に相當します。

◇考へ方

1錢5厘×30＝45錢
45錢÷100圓＝0.0045

（5）1年3ヶ月＝15ヶ月
30圓×0.012×15
＝5.4圓
（答）利息は5圓40錢です

（6）2年6ヶ月＝$2\frac{6}{12}$年
16.25圓÷（100×$2\frac{1}{2}$圓）
＝0.065
（答）利率は年6分5厘です。

國語

（一）

1、シヤクドウ（赤黑い色の銅）
2、マツセキ（しも座のこと）
3、ネンリヨウ（たきもの）
4、カイバツ（海面からの高さ）
5、チヨジユツ（本をあらはすこと、本のこと）

（二）

汽車、密林、抜、隧道、暗黑、光明、突如、眼前、展開、風景、雄大、恐

（三）

並木が「青々と」茂つて中央を「東西に」貫ぬく大通は「むしろ」公園

（四）一、運動會の時私達のリレーは刻一刻近づいて來た

二、立ち上がるとたんにお茶をかへした

三、長い間教室で勉強した後外へ出てよい空氣を心ゆく許り吸ふた

四、常から先生が話してゐることは健康を第一といふことで外へ出るとか、スケートとかは、いはゆる健康の目的にかなつてゐるのである

五、家に歸つたらお母さんが蒼白な顏をしてあわてゝ出て來られた、これは尋常な事でないと思つた

（五）一、上座の老僧がもつたいらしい顏をして「物を言はないのはわしばかりだ」

二、皆口をきいてしまつたので成功しなかつた

三、人は他人の惡い所には氣がつくが、自分の惡い所には氣がつかないものだ

國史

一、（イ）三韓（高麗、百濟、新羅）で最も強い新羅が熊襲の後押しをして叛かせてゐたから先づ新羅征伐をして熊襲を平げる爲め

（ロ）神功皇后は御男裝あそばされ、武內宿禰がお助けして紀元八六〇年九州を出發して對馬にわたり、それより新羅におしよせられた。

新羅王は其の勢に恐れ、戰はないで降參し、毎年貢物を奉ることをちかつた。

新羅征伐の結果、高麗、百濟の二國も我が國に從ひ、熊襲も自然に平いだ。三韓から毎年澤山の貢物を持つて來、學問、工藝其の他いろ／＼のめづらしいものが傳つて我が國はます／＼開けた。

二、（イ）道鏡が稱德天皇に御仕へして、政治にもあづかつて、非常に勢のあつた時に、太宰府の神主の阿蘇麻呂が道鏡にへつらひ宇佐八幡の御告げといつはり「道鏡をして皇位につかしめ給はゞ天下太平ならん。」と言つた。そこで天皇は和氣清麿を宇佐につかはして神の教を受けさせ給ふた。右の言葉は此の時の宇佐八幡の神勅です。

（ロ）無道の者……道鏡

三、神功皇后　北條時宗　豐臣秀吉

四、（イ）德川三代將軍家光の時

（ハ）キリスト教は國內に絶えた

（ロ）キリスト教を禁止するため洋書を讀むことさへ禁ぜられ、外國の事情にうとくなり、世界の進歩におくれるに至つた。

（ニ）德川吉宗の時洋書の禁を解き、家定の時、米、英、露、和等の國と和親條約を結んで、全く鎖國は解かれた

五、1、藤原鎌足　2、菅原道眞　3、紫式部　4、北條時宗　5、織田信長

地理

一、大雪山火山群……旭岳　那須火山脈……駒岳

二、製紙業、ビール製造、製麻、製鋼、セメント製造。

三、1、原料ガ得易イ　2、石炭ガ易イ　3、水力ノ利用ガ便利デアル。

三、樺太ニアッテオットセイノ繁殖スル處デアル。

四、米、サトウキビ、サツマイモ

理科

1 卵の出來るところ（卵巣）を食べます。

2 サンゴの共同の堅い骨からです

3

	場所	色	用途
A カヂメ	深さ中位の	茶色	ヨードを取る
B アヂノリ	淺い所	綠色	食用
C テングサ	深い所	紅紫色	寒天を造る

4 「海藻には根、莖、葉の區別がない。體の下の端で海中の岩などに着いてゐて、體の全面で海中から養分を取り、花が咲かないでハウシでふえる」

5 A摩擦によつて動かしてゐる車　B損してゐる事　◎歩く時　◎綱のぼり　◎重い物を引くとき　◎運轉する車の軸の所。

6 一つの車の運轉によつて他の車を[illegible]ときに用ゐます。

7

A　B

8 一つのブランコに一人乘つたのも二人乘つたのも一振動に要する時間は常に[illegible]で變りはありません

9 フリコの重りを少し下げればよいです。

閉ヂタベン　開イタベン

一本足の機關車や ぶら下つて走る單軌鐵道

日本に出來たのは明治五年です

面白い汽車のお話

寫眞說明　寫眞を上から下へ……比べて御覽なさい、一ばん上は千八百三年の機關車（これはスチブンソンより二十六年前のものです）つぎはアメリカで千八百三十一年に動かした機關車、そのつぎは同じく千八百三十六年アメリカで出來た機關車、そのつぎが千八百三十六年イギリス　×　でつくつたロケット機關車、その次が千八百四十八年アメリカで出來た機關車、最後は今滿鐵で使つてゐる乘客用機關車です

ジヨーヂ・スチブンソンが蒸氣機關車を發明してからまだ漸く百年餘りしかたちませんが、世界中で汽車の通らぬところはないといつてもよい位です、汽車のお蔭でさびしい片田舍が立派な都會になつて大きな工場が澤山出來ました、今まで手のつけられなかつた深いお山から立派な木材や石炭や鑛物が出るやうになりました、幾十日もかかつて歩いた道が僅かな日數で寢臺車に寢ながらゆけるやうになりました、かうして町と町、國と國と、世界中が近いお隣同志のやうに便利になつて職業も、工業も、學問も著しい進歩をしてゆきます。

みなさん、蒙古や熱河を御覽なさい、あんなに貧乏で文化がおくれてゐるのはまだ鐵道がしかれてないからです、滿洲がたゞ廣い廣い野原であつた滿洲が世界の寶庫といはれるやうになつたのも鐵道について大へんな努力をつくした日本のおてがらといつてよいでせう、お茶瓶の蓋がコトコトいふのをみてゼームス・ワットが蒸氣機關を發明しました、さうしてこの蒸氣機關を使つてジヨーヂ・スチブンソンが機關車を發明しました（二人ともイギリス人です）——これはみなさんもよく御存じでせう、然しこのふたりがいよ／＼この大きな發明を完成するまでには澤山の偉い賢い人たちがさま／＼苦心研究してゐたことも忘れてはならない功績といはればなりません、スチブンソンが機關車を發明する前にワットも機關車を造つてみましたし、ニュートンといふ有名な物理學者はその百二十年も昔それによく似たものを考へました、フランクリンといふ大學者も、ダーウインといふ大學者も同じやうなことを考へてゐました、或るフランス人がスチブンソンより五十年も前に機關車を造つて動かしてみたこともありましたが、人の歩くのと變らない程ノロ／＼してゐたので失敗に終りました、その後英國人リチヤード・トレヴイシックが齒車の多い機關車を造つて一時間五哩も走るやうになり人々を驚かせました。

千八百十三年にウキリアム・ヘツドレーといふ人が造つたのはもつともつと重寶なもので、それから五十年もイギリスの炭坑で使はれました、この頃恰度ナポレオン戰爭があつて勞役に使ふ馬はみんな戰地に行つてしまつたのでヘツドレーの機關車は大變に喜ばれました、今でもロンドンの博物館に大切に保存されてあります、こうして幾人の人々が幾度となく失敗し、改良し、さま／＼な苦心を重れたのちにスチブンソンの蒸氣機關車がいよ／＼現れました、この新しい機關車は千八百二十九年十月八日イギリスのリバープールとマンチエスター間三十哩を重い荷物を澤山つんで二時間餘りで突破してしまひました、この時代に世界の人々を目を丸くしてビツクリさせたのは勿論でした、さうしてその翌年からこの間を汽車が通ふやうになりました、世界中で一番最初の鐵道です、僅か二本のレールの上をあんなに早く走つてはヒツクリ返りはしないだらうか、ボイラーが破裂しやしないかしらなど人々はヒヤ／＼しながら氣をもんだといふことです

日本に初めて汽車の開通したのはイギリスより五十三年おくれて明治五年のことです、東京と横濱間の僅か十八哩、今からおよそ六十年前でした、ちよつと考へると汽車と鐵道とは同時に出來たやうに思はれますが鐵道の方はその二百年も前からあつて馬車が乘客や重い荷物を運んでゐました。機關車にも色々種類があつて急行列車の機關車は車輪が大きく貨物列車のは小さくなつてゐます、このほかお山を登るケーブル機關車、ラツセルとロータリーの雪除け機關車などのほか水蒸氣の代りにガソリンを焚くデーゼル機關車、氣持のよい電氣機關車などがあります、面白いのは車輪がマン中についた一本足のものや、これと反對にレールが上にあつてぶら下つて走るラーチグ式單軌鐵道などあります、まだ餘り實際にはつかはれてゐませんが、レールを一本にすると摩擦抵抗がすくなくて非常に速力がはやくなります、ラーチグ式の方はフランスやアイルランドで少しばかり運轉されてゐます

つりあげた大うばざめ

アメリカにはうばざめ會といふのがあります、うばざめといふのはアメリカ人が一番すきなお魚で、もし八呎以上のうばざめを釣るとうばざめ會からダイヤモンドの入つたボタンをくれるといふ程なのです、ところが、最近大統領のフーヴアーさんがパーム・ビーチといふ海岸で大へん大きなうばざめを一ピキつりました、さア大變です、大統領が大うばざめを釣つたといふのでアメリカの人々は大へんよろこびました、ところがおしいことにこのうばざめは七呎十一吋で八呎なかつたためダイヤモンドがもらへませんでした、大統領はひじようにくやしがりましたが何んでもこの大うばざめを釣り上げるのにエイヤ／＼と四十分間も糸をひつぱつたといふことです。

【寫眞はフーヴアー大統領】

滿洲國の熱河省とは 斯んなところ

ラマ僧 役服をつけたところです、ラマ僧の中にも大ラマ、小ラマとか又見習小僧といつた制度があつて各々服裝により階級を見分け得るのです

自慢の大砲 なんと勇ましい構へでせう。蒙古の片田舍へ行くと土匪除けや變事を知らせるための斯んな古い大砲を到る所で見受けます。

ラマ祭の假面 面の種類は諸神、動物、鬼、人間の頭蓋骨等を型どつたものです、祭りの日にこの異樣な假面をかぶつて神を祭る踊り手に選ばれることはラマ僧達にとつて大變名譽とされてゐます

熱河烟雨樓 ちよつと京都を思ひ出すやうな建物です

哀調の樂器 胡弓に似た哀調をもつてゐます

蒙古包 の前にたつた仲のよい蒙古人夫婦。包は簡單に組立や解體が出來る。恰度われわれのキャムプ旅行のやうに何時も新しい世界を求めて歩く蒙古人の生活に相應しいもの。何と羨ましいではありませんか

ラマ寺の本堂 漢人の侵入に耐へて神秘な蒙古風俗の傳統を死守するものはラマ寺とラマ僧の生活である

オボ 村にもたたふべき「旗」の境界標基です・駱駝のコブとよい對照でせう

ラマ法要 旗、ラッパ、太鼓すべてが奇異な神秘の式典である

轉經 チベット文字で有難いお經の文句がかいてあつて輕く廻轉出來るやうになつてゐる

ラマ祭の餘興 槍のやうなものを得意になつて巧にあやつつてゐます

沙漠をゆく 果しない沙漠の波を越えて幾百里を突破する隊商のラクダ

魔よけ呪符 人體を麥粉で貼つて金銀をちりばめてあります。

まだ拓かれぬ 天與の寶庫!

▼…蒙古の一部である熱河に縣政を布いたのは今から凡そ二百年の昔、漢民族が盛んに移住した清の雍正年間のことです、その後民國三年に特別行政區となり、同十八年さらに道政を廢止して縣署および公安局を設けて今日の熱河省となりました、然し依然として蒙古盟旗制も併せて存續し土民および新移住者に對する二種の行政制度を並行して行つてゐます。

▼…元來熱河省には卓索圖盟と昭烏達盟の二つがあつて「盟」は幾つかの「旗」にわかれてゐます、「旗」といふのはわが國の村にも相當するものでお互に境界を越えて游牧することを禁止され、旗長（役名を克薩克といふ）は數百年來連綿として子孫がその榮職を踏襲し、行政、司法の實權は勿論非常な權力を持つてゐます。

▼…北平から眞近の地域にありながら支那の文化とは凡そ無關係な狀態だつたので殆ど近代文明の光には浴してゐないといつてよいでせう、たゞ蒙古人の牧畜と漢民族移住者の農業とがあるのみで工業としては見るべきもの一つもなく夥しい鑛山も、有望な森林も、これら天與の資庫は固い扉のうちに開かれないでゐます、又炭坑としてはわづかに北票炭が七十餘哩の運鑛鐵路をもつて採炭されてゐるのみで、これが省内唯一の鐵道でもあります。

▼…人口凡そ五百萬、六十萬平方支里の廣大な省域はそのまゝ未開の寶庫です、滿洲國の熱河省とはどんな所か、次に主なる都會について述べませう。

承徳
戸數 三、九五〇戸　人口 一八、一二五人

熱河といふ方が日本人にははやわかりです、熱河省政府および承徳縣公署の所在地で周圍に山岳續つて天然の城壁をなし、その中に極めて不規則な街並みがあり、灤河の支流——熱河が東側を流れてゐる。こゝは行政上の中心であり清朝の離宮があるので知られてゐたが、民國革命以來一層認められるに至り、且つ北平に通ずる要路となつて農産物、毛皮類の輸出根據地として逐年隆盛を加へてゐる、又移入品としては奉天より洋雜貨、磁器、綿布などいづれも必ずこゝを通過して奥地に賣込まれる、金融機關としては熱河興業銀行の本店がある

平泉
戸數 三、〇一四戸　人口 一二、五三四人

喜峰口、喜峰街道の要衝にあたつて一見堂々たる市街をなしてゐる市の中央に平泉といふ温泉の故址あり南中北の三幹道をはさんで煉瓦造り瓦葺が立並び頗るモダンな町である、高粱、粟の集産地として知られ阿片また尠からず、その殆とは灤河の水運によつて移出され、この外新炭、燒酎、藍等が産出される

凌源
戸數 一、二〇四戸　人口 八、七九六人

通稱割子溝、建昌ともいはれ凌源縣署がある、市街の南に七管山高く聳え北方にトンコウ山あり集散物の主なるものは農産物のほか牛馬、羊、羊毛、豚毛等である、工業もまた相當殷盛で燒鍋八、油房三、機房一あり、又附近の繭紬は昔からその名を知られてゐる、市街の北方三十支里のところに「熱水塘」といふ溫泉場あり、湯質は箱根、塔の澤溫泉に似て特效あり浴客は相當多い

朝陽
戸數 二、六七五戸　人口 一三、三六三人

俗に三座塔ともいひ朝陽縣署がある、燕の國都のあつたところ、龍城または黄龍城とも呼ばれ高さ三十五間餘の古塔が三基あつたので三座塔と呼ばれたが二基より殘つてゐない、市街は長方形の磚造城壁を繞らしてはゐるが一般に不潔で北門外は直に蒙古部落に續いてゐる、四周山に取圍まれてゐるが概して平坦である、省東部の有力なる中心市場として知られ農産物の外燒酎、曹達、棉花、麻、葉煙草、羊毛皮などの特産物を出し、附近には炭鑛や金鑛がある、工業としては燒鍋、製紙、製布、染色などあり三尺以上の胡瓜の出ることも有名である

開魯
戸數 一、三〇〇戸　人口 八、〇〇〇人

海拔二百五十米の高原地、開魯縣署のあるところ、四圍に土城を繞らしてゐる、二十餘年前動亂のため市街は烏有に歸したが再建後ほどもなく今日の殷盛に立ち返り通遼を對照とする商取引は日を逐うて增大し小庫倫の主なる商店は殆どこゝに移住してゐる、附近は所謂熱河省の平原地帶に屬し地味豐に高粱、粟、麻子、大豆など農産物多く甘草、曹達、附近の沼湖でとれる淡水魚および牛馬の集散も亦尠くない

赤峰
戸數 四、七〇二戸　人口 二八、四七五人

もと蒙古西翁牛特旗領に屬し純然たる蒙古部落であつたが、清の康熙年間（約三百年前）支那人の移住するもの多く遂に蒙古貿易市場として東部内蒙古の經濟中心地となつた、蒙古名を「ウランハタ」と云ひウランは紅、ハタは山の意であるところから漢人これを赤峰と呼ぶやうになつたのである、大正七八年頃は邦人の在留者百餘名に達してゐたが排日の結果次第に減少し滿洲事變前は領事館員を併せて僅か十數名に過ぎなかつた、市街は瓦造りの平屋低く並んでわが領事館、電燈廠發電所、天主教熱河興業銀行など注目を惹き邦人經營の甘草エキス製造場の外英米トラスト代理店、および英米獨佛の代理店多數あり、甘草、畜産物を天津へ出してゐる、所謂農牧交界地帶であつて農産物の外羊、牛馬、狐、獅の獸皮および牛、馬、驢、騾、羊、猪の畜産あり、工業としては絨氈、麥粉などがある

林西
戸數 一、五〇〇戸　人口 一〇、〇〇〇人

林西縣署のあるところ北東は直に蒙古内地に續き赤峰、烏丹城にも遠からず、加ふるに漢人に開放された蒙古は地味肥沃のため急激に發展したが、頻々たる蒙古擾亂の打撃をうけて甚だしくその發展を阻礙された、近來秩序恢復さると共に新移住者殺到し商業上の地位も斷然向上して漸次開魯、通遼とも交易拓けんとし、近く熱河西部地方の中心都市として益々その重要性を發揮しやうとしてゐる、移出品は農畜産物中小麥の品質は殊に優良である、ベルギー人の經營にかゝる有名な天主教農場は北廿支里のところにあり里餘の土壁を繞らして戸數三百、三千の人口を包容し優美な和洋折衷の天主堂を中央に、病院、學校等があつて蒙古の邊陬に一小王國を形成してゐる

其他

【新埠】は人口三千二百、附近には撫順炭以上の品質を持つといふ新邱炭坑がある【綏東】は人口三千東接して有名な錫哷圖庫倫喇嘛あり行政及び司法權を握つて偉大な權勢をもつてゐる、二百年來の蒙古貿易市場であり蒙古行商隊の出發點として古き歷史が殘されてゐる【烏丹城】は人口約四千、遼金時代の古城趾といはれ毎月二、四、七、九の日に所謂蒙古市が開かれる、騾市牛馬市、柴市など相當の取引あつて物々交換の原始取引も少くないといふ【建平】は人口約二千、丈餘の土壁を繞らしてゐるが、家屋はお粗末な土房で亂雜に點在しまだ市街の形成をみるに至つてゐない【經棚】は人口四千餘、清朝初期の商業上の要市となつたがその後君流河の氾濫、道教の亂、馬賊の被害、外蒙の攻撃等天災、人災のために衰微し林西市場の勃興とゝもにその繁榮を奪はれた形である【圍場】は人口三千、俗に糧甫所と言ひ清朝はなやかなりし頃の狩獵場であつたといふ、商業市場としての價値殆どなく縣署の所在地たるに過ぎぬ【北票】は石炭の都として二十年來殷に大成し人口二萬以上、戸數また多く市中は中々活況を呈してゐる、錦州より七十一哩の奉山鐵道支線を有し天津、北平および滿洲方面に販賣勢力を持つてゐる【大板上】は林西の東百六十支里、チャガムリ河の河そひにあつて有名な東西二大ラマ廟を有ち、いづれも白堊丹壁の堂塔伽藍は沙漠地の大偉觀である、八百のラマ僧が修道に精進してをり、四年目毎に物々交換の大市が開かれるので名高い。

講談

やくざ裁き

大隈俊雄 作

カラリと晴れ渡つてゐたが、神田川面を吹き上げて來るからつ風はチクリと膚を刺して冷たかつた「で、お父ツつあんは、どうするつもり?やつぱり、あのお方のお情を、お受けするつもりなんですかい」

神田川べりの譚は〻小料理屋、板腰掛けに座敷といへぬ疊敷き、ちよいと腰かけて、つまみ肴の一品で一杯ひつかける、といつた掛茶屋めいた小さいものだが、看板娘お芳の容貌と愛嬌で賣れた「お芳茶屋」の帳場で、お芳は、火桶を仲に差向ひの、父親勘三の顔を見上げていつた。

「だつてお芳、あゝして、心から御親切に仰しやつて下さるんだ。お受けしなくちや、冥利に盡きるといふもんぢや あるめえか、なア」

言葉通り、文字どほり冥利に盡きさうな息を吐いて、父親の勘三は云つた。口だけでなく、勘三は心から、さう思ひ、さう信じてゐるのだつた。

だつて、町奉行ともある遠山金四郎が、昔馴染の僅かなことを恩に着て、掛茶屋みたいな親娘の店を、堂々たるものに普請してやるといふのだつた。それには、縁もゆかりもないといふわけでもなかつた。

といふのは、勘三が、まだ芝居小屋の樂屋番をしてゐる頃のことで、忙しい時には一人娘のお芳もよく樂屋の雑用を手傳ひに行つたものである。その頃、今は時めく名奉行の遠山金四郎も部屋住の身で、腐には勝物をし、やくざに身を持崩して、樂屋裏をごろ〳〵して歩き廻つてゐた。自然、勘三も遠山の金さんと交際もし、お芳も時折り顔を合せた。

やくざ仲間に足ふみこんだ遠山の生活は、思ひ切つてだらしがなかつた。女は買ふ、いかさま博奕はやる、酒は浴びる、と三拍子揃つたものだつた。いかさま博奕に自分でかゝつて、すつてんてんになつた時、一朱、二朱と、二三度勘三が金を都合してやつたことがある。だが、例によつて遠山の金さんのするずるべつたり、窮れたのか、思ひ出さうとしないのか、それがそのまゝになりけりで、小金を貯めて勘三は、芝居から足を洗ひ、一人娘のお芳とふたりで、小さいながら、神田川べりに、この小店の一つも持つて、どうなり繁昌してゐたのだつた。

そのうち、思ひがけぬ兄の不幸に會ひ、金さんは呼び戻され、遠山家の當主となつて町奉行、やくざ暮しのうちに、世間の裏表、人情の機微を嚙みわけた名奉行として名を馳せた。

それから間もなく、町奉行遠山金四郎が、昔氣質まるだしで、供もつれずに、たつた一人で、ぶらりとお芳の店にたづねてきた。町奉行ともある者が、掛茶屋みたいなお芳の店に現れたのからして、お芳親娘にとつてはびつくりものだつたが、顔を合はせると、五朱か六朱の昔の借金を、流石は遠山金四郎、忘れてゐずに、それからは、暇を見ては足を運んできてくれ、昔の禮に、五兩十兩を返すよりは、店の普請をしてやるといふのだつた。しかも普請も普請、神田川を背負つて、板前から女たちの十五六人もおくやうな、お茶屋を造へてやるといふのだつた。

勘三も始めは面喰つた。が、奉行の心からの親切をしみ〴〵有難がつて、喜んで、その志を受けることにした。

だがお芳の方はさうでなかつた。最初遠山が來た時は、飛びたつやうに喜んで、折からゐた客の註文を忘れてしまふほどであつたのが、どうしたことか、遠山と顔を合はせる日が重なるにつれて、憂鬱に考へこむやうになり、何と思つたのか、それまでは、いくら勸めても首を横に振つてゐた縁談を、自分の方でせきたてゝいひ出してから、もの〻十日と經たぬ間に、酒屋和泉屋の次男忠次郎と婚約を整へたのである。そして、遠山から普請して貰ふことを、妙にいやがるやうになつた。

今日もけふとて、隣の空地に繩ばりを始めやうといふ日が、眼の前に差迫つてゐる故か、お芳はひまに任せて、ぼつりと、切出したのであつた。

勘三には娘の心が解らなかつた

「お前はどうも、お奉行様の有難いお言葉を、お斷りしてえやうな様子だが、一體どうしたんだい?ええ?はつきり云つて見な。そりや、お前のいふことに理があるもんなら、父ツあんだつて、強ひてとはいはれえよ。ぢや、何かい、奉行様の仰しやることには、裏に何か魂膽でもあると思つてゐるのか?」

「め……滅相な。そんなことを思つちやゐませんよ、お父ツあん」

お芳は慌てゝ打消した。

「さうだらう。露ほどもそんなことを云つちやア、勿體ねえ……」

「えゝ、本當ですとも。あたしだつて、そんなことを露ほども思つちやゐません。そんなことを爪の垢ほどでも、思つた日にや、それこそ、罰があたります。……たゞ、昔の僅かな事をそれほどにして貰つちや、遠山様にすまないと思ふんです。あたしや、その御親切が苦しいんです……」

お芳は、さも思ひ煩ふやうに、襟に深く顔を埋めて、ほつと、細い吐息を漏らした。

「そりやお前の云ふ通りだ。勿體ねえことだ。父ツあんだつて、そのくれえのこたアよく解つてるよ。解つてるからこそ、五朱や十朱の昔の金に、そんなことしていただいては、何度お斷りしたかしれねえんだ」

勘三は、ちよつと言葉をさぎつて、煙管をはたいた——

「だけど……昔と違つて、現在は町奉行の遠山金四郎様だ。昔の禮さ、出世の身祝ひ、何も云はずに默つて受けてくれと、仰有られちや、お斷りするにもお斷りできねえ。父ツあんは、よろこんでお受けする氣になつたんだ」

「でも……あたしや、やつぱり、何だか氣がすみません。それぢや、あたしが、あんまり申し譯がなさ過ぎます」

さういふお芳の聲は、何故だかかすかな顫へを帶びてゐた。

勘三は小首をかしげて、ぢつと娘の様子を見てゐたが——

「お芳、お前、お奉行様のことで何か胸にもつてることがあるんぢやねえか。親娘の仲だ、思つてゐることがあつたら、はつきりいつてくれねえか」

と、ずばりと云つて退けた。

お芳は、ぎくりとして顔を上げ ぢつと勘三の顔を凝視めてゐたが 涙がほろりと、一つ、二つ、白い頬に流れた。

お芳は直ぐにうなだれて火箸を握りしめたまゝそれ以上は何もいはなかつた。

勘三は、それを見ると、煙管を棄てゝ腕をくんだ。

×

「はゝゝ、親娘ふたりで差向ひで、むつかしい顔をして、どうしたんだ。せめてお芳さん、高島田のニコ〳〵顔で迎へてくれねか。はゝゝゝ」

いつもながらの砕けた調子で、風とともに入つて來たのは、今を時めく町奉行遠山金四郎の、供半人も連れぬ、凛然たる姿だつた。

親娘は、はツと驚いて、慌てゝ出迎へた。

「まあ、よくお出で下さいました いま、娘とお噂をしてゐたところでございました。へゝゝゝ」

勘三は、あはを喰つた心の狼狽を、愛想笑ひに紛らさうとした

「俺の噂なら、どうせ、碌なことではなかつただらう」

遠山は、づか〳〵と上つて、火桶の側に坐りながら、ちらりとお芳の横顔を見た。——

「な、さうだらう?お芳さん」

「さ、……さんでもないことで、お奉行様……さう仰しやられちや二の句がつげません、恐れ入ります」

勘三は鄭重なお辭儀をした。

「おい、おい、父ツつあん。こゝに來た時だけは、昔通りの遠山金公で、お奉行なんて堅苦しいことは、ぬきにする筈だつたぢやないか。時々、そのお奉行といふやつが出て來て困るな」

遠山は、いきなり手を伸べて、勘三の煙管をとり上げて煙草をつめた。

「いやア、こりや、大しくじり…御免なせえ。さ、奥へ參りませう。こゝは冷えます。熱いところを一ぺえ、おやりなせえまし。ちつたア、温つたまりませう」

「さうだな。途中からぶら〳〵歩いて來たら、冷えたやうだ」

「さうでござえませうとも。寒さがいやにしまつてきましたから…」

勘三はそゝくさと起ち上つて、無造作に片手で勘三の煙管と煙草入れをぶら下げた遠山を、親娘の寢起きする奥の狹い座敷に導き入れた。

殘つたお芳は、ぢつと遠山の後姿を見送ると、何も心の内に思ひ煩ふやうな様子で、酒肴の仕度にかゝつた。

晴れてゐた空には次第に雲が出てきて、風がおち、しつとりとした感じに變つてきた。

奥の座敷に、酒肴を運んで出入りする、お芳の足どりも、氣なしか、妙に重かつた。

勘三は遠山の相手をしてゐると見えて、なか〳〵出て來なかつた

お芳は、我にもあらず、へたへたと、火桶の傍に崩折れてしまつた……

かなりの時刻が經つて——

心配げに奥から出て來た勘三は娘の姿を見ると、近寄つて聲を秘めた。

「ど、どうしたんだよ、お芳。お相手をしねえのかい?」

「ね、お父ツつあん、後生だから普請のことだけはお斷りして下さいな。あたしや、さうでもしなくちや、苦しくて遠山様のお顔は見ちやゐられません」

お芳は、心から思ひつめた様子だつた。

「たゞ、さう云つただけぢや、お父ツつあんにだつて解りますまいから、あたしや、みんな云つてしまひます」

勘三は、奥に氣兼ねをしながらこつくりとうなづいた。

「ね、お父ツつあん。遠山様は、あたしがお好きなんです。そりや口に出してこそ、別に何んとも仰しやいませんが、お父ツつあんが芝居にゐたのが縁で、ちよい〳〵會つてた頃から、さうなんです。あたし……あたしだつて、さうなんです。遠山様が、今でも、あの頃の金さんだつたら……ど……どんなに嬉しいかしれやしません。だけど駄目、もう駄目。あたしがいくら思つても焦れても今ぢや立派なお奉行様。お父ツあん、あたしや、それを知つた時、泣きましたよ。えゝ、泣きました。心で泣いて、泣いて諦めました。諦めやうと思つたからこそ。お父ツ あんをせきたてゝ、忠さんと婚約して貰つたんです。何時までも未練がましく思つてゐるんぢや、あたしやよくても……遠山様の名に關はります……」

「う……む……」

勘三は娘の心の健氣さに、思はず唸つた。

「さうと解つたら、いくら遠山様だつて、あたしを思つて、あの御身分で、まだ獨身でおいでになるだけ、がつかりなされるにきまつてゐます。そ……それを思つただけだつて、あたしや、遠山様の御親切に甘へるのは、苦しくて、恐ろしくて……ね、お父ツつあん、あたしの心も察して下さいよ」

聲こそ殺してゐるが、それだけに、泣けぬお芳の心は苦しかつた 肩も、手も顫へてゐた。

何氣なく仕切の襖を開けかゝつた遠山は、はツと釘づけになつたまゝ、苦しさうに立聽いてゐた。

「そりや遠山様の御親切は、しみじみ有難いと思ひます。だけど、お父ツつあん、せめて遠山様が奥方をお迎へになるまでは…」

「いや、よく解つた。お前の心は解つたよ。お前がさうまで考へてゐるのなら……」

勘三は大きく頷いて起ち上らうとした。

「お芳さん、お前はさうまで、私のことを考へてくれてゐたのか」

遠山はさう云つてすた〳〵と出てきて坐つた。

それと見た親娘の驚きは一通りではなかつた。

「まあ、驚かずに……今の話は殘らず立聽きしてしまつたが、今日ほど町奉行遠山金四郎といふ武士がいやになつたことはないぞ。いつまでも、昔の金さんのまゝでゐたかつた。だが、それも繰り言だ。お芳さんの性根に引較べて、私もすつぱり、あきらめて、近く家内を迎へやう。だから、な、お芳さん、これは安心して貰つてくれ」

遠山金四郎は、懐中から袱紗包みを取出して、ずしりと親娘の前においた。

「でも……」

ぢつと遠山を見上げたお芳の眼には、涙が白く光つてゐた。

「それとこれとは別だ。普請は普請、金の大小にかゝはらず、昔の馴染に酬ゆる、遠山金四郎の寸志だ。な、いゝか。解つただらう」

遠山はそのまゝ、履物に片足をのせた。

「あ、もし……」

「御奉行様……」

親娘は思はず遠山に縋りついた。

「金が足りなければ、遠慮なく云つてくれ。……お芳さん、私はお前より一足先に家内を迎へて、新普請のお芳茶屋で、お前と忠さんとかいふ男の婚禮の席に、それこそ芽出たく、連らなるぞ。いゝか」

「はい……」

お芳は堪らずワツと泣き伏してしまつた。

勘三は手を合せて、遠山の後姿を見送つてゐた。

外に出た遠山金四郎の顔には、いまゝでの苦惱のいろが、すつかりとれて、朗かな微笑みさへ浮んできた。

痩せたい方は柘榴水を召上れ

流石ワンサ連の溜り

ホリウツドの流行

世界の美人を集めてしかもその美を資本にして稼いでゐるホリウツドでは當然美容と化粧に對する關心が鋭敏で、何につけ、かにつけ肌をこまやかにし皮膚を美さするものなめい〳〵が絶えず研究し誰か一人が何とか良いといひ出せばみんなが競つてこれに做ふのが常ですが、その意味で一時はオレンヂの汁とトマトーの汁とが持てはやされ今では柘榴汁が專ら賞美されてゐます

大體ホリウツド・スターの最も恐れることは肥り過ぎといふことでいくら肉體美の世の中でも必要以上にぶく〳〵肥ることはやはり美に對しては致命的なものであり、從つてスター連はこれを防ぐためには萬全の策を講じてゐますが、この柘榴水の效能は殊にその肥り過ぎを防止する點にあるのださうで目下ホリウツドのスター連は折ある毎に勉るところで柘榴水を飲んでゐるといひます

こんな流行が生れたのは最近パラマウントと契約を結んだパトリシア・フアーレイ嬢がバ社に認められたのも柘榴水を飲んで目方を十八ポンドの腰のまわりを六インチも減すことに成功したからだといふ噂が元です、アメリカ人は元來柘榴といふ果物を餘り賞味しなかつた國民で、奥さん連が家の中の裝飾に使ふ以外に使ひ途を知らなかつたのだがこの流行以來今更柘榴の藥用的價値などが議論の種になつてゐるのです

『肥れ然らざれば氣狂になれ』

痩つぽ婦人が多い

「これは英國のお話」

英國の名畫家フランク・ブラングウイン氏は最近「英國にはエヴの子孫を代表する完全な體格をもつた婦人が一人もゐない」と理想的のモデルを得られぬ失望の嘆聲を漏らしましたが、彼氏の不滿を裏書したのは英京ロンドン市のお醫者さん達です。醫者の助けを借りに來る女性の七割五分までが痩つぽちの榮養不良ばかりだといふことそれが貧乏のために榮養が取れぬといふのならまだしもだが、相當のブルジョアでスタイルをよく見せるため殊更食事を控へるといふやうな愚な女がゐるのです、併し醫者の立場からいはせると食卓の御馳走を犠牲にすることは要するに健康を犠牲にすることになるのだ、だから或る醫者は「肥れ、然らざれば氣狂ひになれ」と極言してゐます、實際ヒステリー患者は痩せた女に多い殊に寒くなると「痩せつぽ」は悲慘だ、第一に風邪の神に見舞はれる次いで肺病、かうした種類の婦人は神經系統からグルコーゼを失ひ神經衰弱に罹つてヒステリーになる、胃液は適當の動きを爲さず消化機關が衰へて激しい消化不良に惱まされるのです、そこでこの種の婦人患者に對する處方箋は一體何であるか醫師の一致した意見はクリーム(牛酪)バタ、砂糖です

「それだけは三度の食事に缺かさず召上れ、そして肥つたら病氣はナホります」

と彼等は正直なところを告白するのです。

憂鬱症に罹つてインテリを氣取る女性よ、呪はれてあれ!あらゆる病原菌は好んで痩つぽの女性を餌食にするのだ「デブ」を恥づる女性よ、呪はれてあれ!と英國の衞生當局は聲を大にして叫んでゐるといふことです。

一年前の回顧

上海第三次總攻撃 (二月五日)

上海における日支兩軍の事態は對峙のまゝ交渉に入つてゐたが五日午前零時半、突如交渉中にもかゝはらず我が軍に對して砲門を開き一齊砲撃を開始したので、我が軍でも止むを得ず野砲隊が應戰、拂曉を待つて第三次總攻撃を敢行することゝなり、午前三時我が軍艦加賀の爆撃機先づ出動して敵の砲兵陣地及び機關銃隊陣地を爆撃、ついで太田突撃部隊は野砲掩護射撃の下に虹口クリークより敵の右翼を衝き、更に我が主力は敵中央を突破、完全に敵の連絡を斷つたため、支那軍は午前十一時過ぎ全線動搖して一齊に西方へ潰走した

敵軍日章旗を利用 (同 六日)

第三次總攻撃の終りを告げた六日は我が空軍の大活躍となつて現れた、卽ち我が空軍の爆撃機、戰鬪機、水上機、偵察機は總出動して、戰ひの各主要陣地を爆撃し、中でも加賀の爆撃機は敵空軍の本據たる眞茹、虹橋の飛行場上空に現れ、猛撃を加へたが、敵空軍は實に卑怯にも飛行場及びその附近到る處に日章旗を擴げて我が空軍の爆撃を避けてゐることが判明、鐵道線以西には容赦なく爆撃を加へ凱歌を上げて引返した

下元〇團上海上陸 (同 七日)

上海事變突發以來、我が派遣艦隊及び陸戰隊は在留邦人保護と我が帝國の名譽維持のため連日惡戰苦鬪を續けてゐたが、事態は益々惡化して來たので、遂に陸軍も急派することゝなり、我が下元〇團その先鋒となつて特別陸戰隊と共に上海に派遣、七日午後五時三十分より吳淞に上陸を開始し、司令部を新公園前青柔莊に置いた(寫眞は下元〇團長)

陸軍第一回の猛撃 (同 八日)

昨日上陸した下元〇團各部隊は休みを取る間もなく、八日未明から戰線に參加したが折から降りしきる大雪を衝いて軍用トラックに分乘、各部隊とも第一線に出動、吳淞の敵軍に對して猛烈なる攻撃を開始、一氣に吳淞大棧橋を占據、こゝに司令部を移して敵の左翼及び後方主力と相對峙したが、この日の戰鬪において敵約七百を捕虜とした

井上前藏相暗殺 (同 九日)

前藏相井上準之助氏が九日午後八時半頃民政黨候補駒井重次氏の應援演說のため本鄕區駒込小學校に到り、自動車から降りるや突如暗闇からピストルで狙撃された、左胸部と他二ケ所に重傷を負ふてその場に昏倒したので、直に帝大病院に收容したが午後八時二十五分遂に絶命した、倚犯人は茨城縣人小沼正といふ血盟團員で現場で逮捕された(寫眞は故井上準之助氏)

蔣介石豪語す (同十日)

九日洛陽に歸つた蔣介石は往訪の支那新聞記者に對し、上海事變は日本の對支侵略の第一歩だ、支那は忍び難きを忍んだが今日に至つては最早軍事行動あるのみだ、全國二百萬の正規兵と、精鋭無比、忠烈なる百五十萬の義勇軍とを總動員し、組織ある統制のもとに長期に亘る對日決戰をなす覺悟だと豪語した

敵夜襲し來る (同十一日)

我が軍の平和的態度に氣をよくした支那軍は便衣隊となつて續々我が警戒線に接近し來り、遂に十日深更より十一日未明にかけ猛烈なる夜襲を行つて來た、卽ち、敵の有力なる部隊が各班に分れて一部は三義里の我が部隊に對して機關銃及び迫撃砲を以て來襲、又我が右翼に對しても機關銃隊が來襲、猛烈なる膺ひを交へたが何れも我が軍のため多數の死傷者を殘して退却した、此の夜上海は物凄く霧が立ち込め、我が軍は非常な苦戰であつた

献立 三木玲子

	朝	晝	晩
日	パン、ココア フルーツ 燻製の鮭	牛肉の味噌漬 蕪と昆布の酢漬 たくあん	かき御飯 三つ葉と牛片の清汁 酢だこ、白菜
月	あさり味噌汁 干物 白菜漬	八つ頭と竹輪の煮〆 たくあん	ふろふき大根 鯖の鹽燒 ほうれん草したし たくあん
火	若布の味噌汁 納豆 たくあん	ポークカツレツ 白菜漬	のつぺい汁 昆布巻 大根甘酢 白菜漬
水	小松菜と油揚の味噌汁 煎り卵 たくあん	さつま芋の胡麻味噌かけ 白菜つけ	蛤の汐汁 ぶりの照燒 うどの三杯酢 霜降づけ
木	豆腐の味噌汁 燒海苔 たくあん	卵の花煎り 白菜漬	茶碗蒸し まぐろさしみ 千枚漬
金	葱の味噌汁 はぜの佃煮 たくあん	燒豆腐とこんにやくと油揚の煮付 たくあん	牛肉のコロッケ 野菜サラダ 椎茸と三つ葉の清汁
土	かぶ味噌汁 ざぜん豆 白菜漬	かしわのライスカレー 福神漬	よせ鍋 まぐろ山かけ 京菜のごま和へ たくあん

滿洲日報
二月四日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 村武盛
大連市東公園町三十一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

わが誠意容れられず 第四項移行避け難し
壽府における一般觀測

【ジユネーヴ三日發】帝國代表部は第三項の和協解決實現に最後の折衝を開始したが、第十五條第四項に移行するは最早避け難しと十九國委員會その他一般に一致せる觀測を爲してゐる

わが外務當局見解

一、帝國政府の最終的修正案は合理的且最小限度の要求なる故聯盟側で和協する誠意あれば容認し得る
一、第四項に行くとも帝國政府は困難を感ぜず、困難を感ずるのは聯盟側だ、從つて聯盟が第四項適用に移ることを躊躇するに違ひない
本日の十九國委員會の經過によつて第三項に依る和協不可能でないと豫想されてゐる

【東京四日發】第三項還元についてはイーマンス議長と杉村ドラモンド兩氏が折衝してゐるが、第三項の還元の可能性の有無については外務當局は帝國政府の新提案を基礎として更に折衝を進めるべきだとの意見が出るであらうと見られてゐる

勸告作成 一時繰延 英代表部方針

【ジユネーヴ三日發】英代表部は第十五條第三項による日本の申出でによる審議一段落まで第四項の勸告作成を一時繰延べるに方針決した

松岡帝國代表 米公使と會見

【ジユネーヴ三日發】松岡代表は三日正午米公使ヒユー・ウイルソン氏と又堀田公使は同時刻ベネツシユ外相と會見それ〲帝國政府の立場を説明諒解を求めた

米の國際會議招集説

【ジユネーヴ三日發】第四項による報告書が聯盟總會で採擇され、聯盟が日支紛爭解決に至らぬ事實を闡明し手を引く場合、採擇と同時にアメリカは不戰條約調印國間の國際會議招集を爲す意向だとの報傳へられ、壽府に一大衝動を與へてゐる、但し有力筋では信を措かずアメリカが斯かる思ひ切つた提唱は出來ぬとしてゐる

我提案に和協再考か
四日の委員會の形勢複雜

【ジユネーヴ三日發】十九國委員會の開會を控へドラモンド總長は昨日松岡代表と會見した內容を摘錄した印刷物を各委員に配布したが之を檢討した委員は何れも今回の日本の申出は起草委員會が報告の起草を開始する前に提示し來つた主張を單に別の言葉を使用して繰返したに過ぎぬと言明し居り、和協再考は時間潰しに過ぎぬとする極端論さへあり、支那の策動に應じ再考無用論となる形勢あり、之に對し大國筋は日本代表部の新決議案を見た上再考すべしと主張すべく結局一應再考することゝならうと見られてゐるが、新決議案にどれほどの期待を懸け得べきかは疑問である、なほドラモンド總長の意向は第四項の進行を一時停めたき希望なるも、之にも或は反對出で第四項の手續きをその儘進むべきだとの意見も小國筋に聞かれ居り、四日の委員會は複雜な形勢を生むものと注目されてゐる

全面的の折衝奏功
日本案卽時一蹴は疑問

【ジユネーヴ三日發】第三項により出來る限り和協解決を實現すべき訓令に接した日本代表部は今や回訓趣旨の貫徹に最後の必死的折衝に入つた、既に松岡代表は二日ドラモンド總長、エデン次官を訪ひ我立場を説明したが、三日松岡、佐藤、長岡三代表は手分けして午前午後に亘り全面的折衝を遂げた、松岡代表はイタリー代表アロイジ男、佐藤代表はベルギーのブールカン氏、長岡代表は佛のマッシグリ、ドイツのケラー博士等を歷訪し、又海軍々縮委員會等の機會を利用し、或はホテルに訪問する等我立場を反復説明し、特に左の諸點を力説した
一、帝國政府は依然第三項の和協解決を要望す
二、我訓令は既にドラモンド總長に説明しあり、明日の十九國委員會で總長より報告ありと信ずるが、帝國政府は絶對に讓り難い點は飽迄固執するが其他の點は敢て讓歩するに吝かならず
三、十九國委員會は帝國政府が和協達成のため新提案の提出を歡迎する旨決議してゐるが此點よりも當委員會は日本案を考慮すべきである

【ジユネーヴ三日發】十九國委員會四日の會議ではドラモンド總長から日本案を報告し日本代表部と更に折衝の餘地ありや否やに關し形式的檢討を行ひ、卽座に日本案を一蹴するであらうとの觀測が有力であるが、二日よりの日本代表の全面的折衝が多少奏功し、十九國委員會も卽時に日本案を蹴るやうな事はあるまいとの見解が擡頭するに至つた、卽ち目下十九國委員會で起草中の報告書は、却て日支兩國の關係並びに日本と聯盟の關係を惡化せしむるに過ぎず、寧ろ第三項に依る和協手續に終始するのが、聯盟本來の使命だとの意見が有力となり、今明日の會議で

非常時日本の重要問題結論
衆議院豫算總會經過

【東京四日發】二十二億三千九百萬圓の尨大なる豫算案を審議すべき衆議院の豫算總會は質問一日日程を延期したのみで三日終了、分科會に移されることになつたが、豫算總會八日間に論議された主なるものを拾つて見ると大體左の結論を得る

歳出入不均衡問題
歳出の膨脹と歳入の減少のため今後數年間なほ公債の增加已むを得ぬ狀態に在り、之が增税に仰ぐ時期は當然到來するがその効果は餘り期待出來ない

時局匡救事業問題
政府は既定方針通り三ケ年計畫を以て進むことになつてゐるが之に對し政友會方面では院議無視の聲が盛んである

軍事費增加問題
陸軍の兵備改善費、滿洲事件費、海軍の第二次補充計畫等は今後我國財政上に何等その經費減少の見込なし

通貨政策問題
公債の低利借換へ、通貨調節等高橋藏相の樂觀論もその實現望み薄なること

聯盟問題、滿洲問題
對聯盟關係については一致した國論に基き、飽迄滿洲國承認の根本義を自主邁進する

思想問題
五・一五事件の眞相については未だ公表の域に達し居らず、共產黨事件については事實の取調べを待つて政府としても責任を執る

明糖脫税問題
政府は法制局において發表した決定書を最後的のものとしてゐるが、之に對し政友、國同で政府糺彈の意向强いこと

重要法案
米穀統制法、負債整理組合法、爲替管理法、製鐵合同法、選擧法改正案等重要法案は未だ提出なきため此等に關する論議は全然今後の問題として殘されてゐる

英外相歸壽遲延事情

【東京四日發】日支問題が第四項に行くか、第三項に行くかの瀬戸際にて重要な役割を豫想されてゐたサイモン外相が二日を過ぎても壽府に歸らず、斯くの如き回避的態度に出たのは、外務省着の情報によると最近上海のイギリス商業會議所等が本國政府にサイモン外相の親日態度が支那官民の憤激を買ひ、在支イギリス商人の被る損害多大で對支政策の轉向を乞ふとの陳情あるためでイギリスでも親日態度非難の結果と觀測せられ、サイモン外相の立場困難となり第三項還元は多く期待されぬ模樣である

英の小國牽制に
獨、伊、佛も追隨せん

【ジユネーヴ三日發】各國代表間に手分けして諒解運動を開始したが、我代表部その他は午後零時五十分より訪問の結果を報告し合つたが和協の希望を最も明白に示してゐるのはイギリスで積極的に小國牽制策を執るべく豫想され、獨、伊、佛三國もこれに追隨すべく見られてゐる、なほ興味あるは某小國代表の態度で決議案理由書末項の修正削除に絶對反對を表明してゐたが、我方から「事變前の狀態」及び「現狀」の何れもを否定するなら日本に併合するの外ないではないかと矛盾を指摘され、慌て「成程決議案は間違ひだつた」と起草に對する不眞面目な態度を暴露したが、斯かる態度で日本の死活問題に重大關附を加へんとするには代表達も呆れてゐる

英波紛爭協定案
きのふ理事會で承認

【ジユネーヴ三日發】第七十四回理事會は三日午前アロイジ男司會の下に開會、英、波石油紛爭事件暫定協定案を承認した、提案の要旨左の如し
一、英波兩當事國は來る五月又はそれ以後迄に理事會に對する紛爭事件の提訴手續を停止する
二、兩當事國は英波石油會社が直ちに兩國法律上の權益に關し交渉開始を爲すことに同意する
三、新利權關與に關する交渉決裂の際は再び理事會で審議される
四、最終協定に到達する迄ペルシヤにおける事業は昨年十一月廿七日以前同樣に實行し得

四日の委員會

【ジユネーヴ四日發】四日午前の十九國委員會の議題左の如きものである
一、議長より報告書起草の經過報告
二、日本の新提案に基き折衝を繼續するか否かの問題
三、既に起草を了した報告第三章迄の討議及び假採擇
四、勸告基礎の原則討議
右の內最も重大視されてゐるのは第二でこれに相當議論が出るものと見られるから第一の議長報告は當然だが第三、第四プログラムをやり得るか否か疑問とされて居る

滿烏協定交渉停頓
蘇聯、政治的解決の肚か

滿烏交渉は昨年秋以來滿鐵代表宇佐美氏對烏鐵代表キルサノフ氏との會見によつて漸次解決の曙光が見え昨年末に於ては改訂本交渉に入る前提條件たる未拂戾金の支拂問題も圓滿解決する形勢にあつたが、その後烏鐵側ではキ代表の病氣に引きつゞき同氏全快後も本問題解決の誠意が見えず、拂戾金問題も何等進展を見ず、ハルビン事務所から滿鐵本社に達する同交渉の報告も本年一月以後は全然なく今や全く停頓狀態に陷つてしまつた、この間の事情につき一部は烏鐵側が滿鐵に對し交渉中止の申出でをなし本國政府からの指令を待つてゐるためとも傳へられてゐるが、ソウエート側が本問題を政治的に重視し政治的解決をはからんとするため遂に今日の狀態に立至つたものとする說が有力であり從つて目下のところ同協定の改訂は極めて困難な狀態に立至るに至つた、右につき滿鐵々道部森永連運係主任は語る

滿烏協定の交渉經過は何等の情報も入つてゐないが、一休みの形であるといふことはいへやう然し烏鐵側から交渉中止の申込を受けたなんてことは全然聞いてゐないし、さうだとすれば當然報告がある筈だ

選擧法改正案 今月末に提出

【東京四日發】政府は前議會で選擧法改正案を今議會に提案することを公約した手前、之が改正法案準備のため曩に法制審議會の諮問答申を得て主管省たる內務省で愼重審議中だつたが、選擧公營案は單に理想案に過ぎず、却つて選擧の公正、選擧運動の自由を極度に束縛することになり、選擧實行不可能だといふ反對意見續出のため之を除外して單に選擧取締、同罰則規定並にその他の事務的規定を改正することによつて兎も角も公約を果さんと決意し、內務、司法兩省並に法制局で晝夜兼行を以て法文の整備をなし、漸く成案を得たので、愈々四日の閣議決定を經て樞密院に御諮詢を仰ぎ、遲くも今月末には議會に提出する段取で三日深更に至つて完了した、今回の選擧法改正案の骨子を示せば次の如くである
一、投票買收防止に關する罰則規定の擴充
一、候補者連坐罰則規定の擴充
一、選擧犯罪の缺格條項の整備
一、選擧資格に關する住居制限の短縮
一、投票所の增設
一、開票制度の改正

米穀統制法案 近く議會提出

【東京四日發】米穀統制法案、負債整理法案は連日農林大藏內務三省で折衝中であつたが、米穀統制法は大體成案を得たので四日法制局に廻附、十九日衆議院に提出することゝなつた、負債整理法案は四日迄には關係者の折衝纏まらず、尚內務、農林兩省で折衝を重ね六日の閣議に諮りその上議會に提出する筈

負債整理法案 法制局に廻附

【東京四日發】農林省の負債整理法案は四日法制局に廻附、七日の閣議に附議、同日衆議院に提出することゝなつた、尚米穀統制案は十日頃提出される豫定である

興安省各分署に 新に警察局設置
治安愈よ確保さる

【新京四日發】興安省には從來その治安維持、安寧秩序確保のため確固たる機關がなかつたが、政府はこの缺陷を補ふため新たに興安警察局が設置され二月十八日附執政令を以て公布されたが、興安省北分署はハイラルに、南分署は達爾漢王府に、東分署は布西に夫々警察局を設けることになり、右の內東分署の布西は去る一月二十三日札蘭屯に變更された、警察事務は官吏が未だ揃はぬため開かれてゐないが近く右三分署共事務開始される筈で從來單に二十二旗の各旗保衞團によりて辛うじて自衞治安を保つてゐた興安省も自今之等三警察局がその隸下の警察署統制によつて眞に王道樂土と化し、これが邊境地區もあまねく王道の光に浴することになるであらう、なほ各局には一名づゝの專任局長を置き局長には可なり大きな權限を與へてゐる、卽ち同官令第六條によれば局長は非常急變に際し兵力を必要と認めたる時、地方駐劄軍隊司令官に對し出兵を

要求し得

るばかりでなく同第七條に明示された如く局長はその管內の旗保衞團を指揮するの權限を有し、これが今後の活躍は各方面から期待されてゐる

或る日の外相百姿

(1)「……聯盟脫退の決意?言明は憚かります」
(2)「……出淵君の問題は、滿洲視察がさせためサ」
(3)(4)「まづ爪を磨いてネ」
(5)「イヒーン……」
(6)「ワシはコレが遠いのですテ」
(7)「ジユネーヴの形勢や如何に?遠眼鏡の體と御座い」
(8)心配は、心配ぢやが……」
(9)「テエ、見ちやゐられんです」
—衆議院豫算總會にて—

坂田第四課長來連

關東軍司令部第四課長坂田義雄中佐は四日午前八時着列車で來連ヤマトホテルに投宿したが語る

いや何も大した用件があつて來た譯ではない、新京に行つてまだ一度も來てゐなかつたし、各方面に敬意を表しに來たまでだ大連には先輩の高柳中將も居られるし種々懇談したいと思つてゐる今日は午後から滿鐵を訪問し更に關東廳へも行くつもりだ

なほ氏は各方面歷訪の後五日午後歸京する筈(寫眞は坂田課長)

滿鐵情報會議

滿鐵情報會議第二日目は四日午前十時から社員倶樂部で開催、前日に引きつゞき提出議案の討議および本社對出先機關との具體的情報連絡について打合せをなし正午無事終了した、なほ出席者一同は午後二時から協和會館で最近の[illegible]を觀覽した、宮本資料課長は語る

出先機關の情報蒐集狀態が非常に良くなつてゐることを知つて安心した、本社との連絡も充分にされ双方に抱いてゐた誤解も一掃されたから今後更に成績をあげることが出來ると思ふ

林滿鐵總裁 けふ門司出帆

【門司特電四日發】鐵路四日朝下關に着いた林滿鐵總裁は大吉樓に到り關門名物のフグ料理に舌鼓をうち發船間際にうすりい丸に乘船歸任の途についた

うすりい丸船客

【門司特電四日發】六日大連入港豫定のうすりい丸主なる船客諸氏林滿鐵總裁、秘書西脇豐造、南滿洲保養院長遠藤繁清、伊藤忠商會奉天支配人遠藤讓、屋井乾電池會社支配人兼技師長小林吉次郎、同社員大島寛一、新聞記者酒卷讓治、高岡又一郎、森山德次郎、澁江友之助、廣田幸平

人事

▲石塚忠氏(日蒙協會理事長)四日入港香港丸にて來連
▲大塚俊太郎氏(肥筑物產會社取締役)同上ヤマトホテル投宿
▲蔡法平氏(滿洲國執政府秘書官)同上
▲鬼塚新次氏(陸軍二等軍醫)同上
▲平松惟逸氏(ポリドール蓄音器社員)同上
▲松井眞吉氏(鹿島組社員)同上
▲原田寅佐氏(原田組社員)同上
▲橫山龍一氏(關東廳理財課長)四日出港はるびん丸にて上京
▲庵谷忱氏(奉天商議會頭)同上
▲小林和介氏(大連取引所長)同上
▲秋山正人氏(日本車輛重役)一行四名同上離連
▲小澤開作氏(協和會理事)同上
▲山海關勇士遺骨四十體同上凱旋
▲吉田誠宏氏(大阪明德會長)來連中の處四日午前十時出帆のはるびん丸で內地へ
▲三井舜水氏(大連新聞重役)同上
▲宮田笑內氏(大阪府外事課長)四日出帆濟通丸にて平津方面へ

蛇角

◇武藤元帥に本庄大將、たしかに相應しい、お世辭ではなく。
◇最少限度の妥協點に、最大限度の讓歩。ナルホド話は判る。
◇成る和協なら和協も結構、だが宋襄の仁には陷るべからず。
◇今度は床屋の値上げ要求、お客が怒つたら音を上げる鮮に。

滿蒙の戰慄 (216)
直木三十五作　淺枝次朗畫

胡北寒し(四の三)

「やあ」
と、軍醫は笑つて
「待つてるぞ」
凍つた朝、どんよりと曇つた空からは、時々、雪さへちらついてきたが、麗は、マダム、他の女も、眠入つてゐる間に、病院へ出かけた。
小さいバスケットには、昨夜のチップで買つた見舞品のいろ〱が入つてゐた。それを抱へて、扉を開けると
「來たぞ」
と、一人が笑つた。寢たつきりの人々は、その眼だけで、首だけで、笑つてゐるし、起きられる人々は
「今日は、何んだい」
と、聲をかけたり——
「え、今日は、ほんのぼつちりよ」
麗は、同じ部屋、同じ人に、同じ事をしながら、飽く事を知らなくて、その魂だけで生きてゐる所のものであつた。
「中隊長殿、參りましたであります」
「參りましたであります?」
道木は、首を廻して
「熱心だなあ」
一人の兵が、麗から、キャラメルをもらつて
「これは寶物ぢや」
と云ひつゝ、枕の下へ仕舞つた。一人の兵は
「わしは、何れ死ぬが、何を形見に殘しといてやらうかな」
「まあ、何うして?昨日よりも、顏色がいゝわ。死ぬ人の顏色には死人の色があるけど——ねえ、三田さん」
軍醫にいふと
「さうぢや。貴樣、そんな事で死ねるか」
だが、麗は
(駄目かしら)

と、心の中ではおもつてゐた。
三田軍醫は、麗が次のベッドへ行くと
「有難う。あゝ云ふてもらふ事は、わしらが百日の手當より効くからの」
と、囁いた。道木は
「疲れるか」
と、笑つた。
「いゝえ」
「疲れても來てやつてくれ。どんなに、皆が待つとるか知れやせんぞ。病院中が、明るくなるからの」
「え、命のあるかぎり」
道木は、チヨコレートを口へ入れながら
「麗君、女の威力が、こんなに有らうとは思はなかつたな」
「え、——妾も——」
麗は、笑つた。

かつた。前の日よりも、元氣のよくなつた兵を見ると、自分の病が癒つて行くやうな氣がしたし、前日より惡くなつた兵を見ると、自分の一番大事にしてゐるものが、惡くなつて行くやうな氣がした。
そして、そのどつちにしても、その經過の最後までを見屆けないと、何かに對してすまぬやうな氣がした。
酒場へくる兵は、元氣以上の元氣で——それは、亂暴に近い位の人々が多かつたし、その元氣は、女の上へ、性慾的なものにもなつて加へられたが、こゝにゐる人々は、それは、兵でもなく、男でもなく、一個の人間の最もいゝ魂だけが集まつてゐるやうに——それは、職場といふ所へ出て、生と死との間に、獲、友人をかばふことを忘れなかつた魂、祖國の爲に自分の生をすてゝ少しも悔の無い心が、社會生活の不純から解放され

軍服姿の滿洲人強盗 女給と運轉手を襲ふ

昨夜新京南嶺街道に現はれ 兩名を拳銃で射つ

【新京電話】新京吉野町喫茶店駿日樓女給林ヨシ子(一九)(日本橋通り十七番町吉野樂器店の娘)は三日午後七時半頃お客の兵隊さんを見送るため入舟町三丁目新京タクシー(運轉手趙誠輔(二三))に乘り南嶺に赴いての

歸途 南關より五、六丁の南嶺街道に差しかゝつた同四十分頃、灰色の軍服に防寒軍帽をかぶつた二人の滿洲人が途上に大手を擴げて自動車を制止するや傍らより更に二名の滿洲人が拳銃を擬して詰め寄せた、運轉手の鮮人は支那語をわきまへず多分運轉免狀の提示を迫られるのであらうと免狀を差出すといきなり相手はモーゼル銃を發射して右大腿部に貫通銃創を負はせ所持の四十五圓を強奪した、一方この光景に恐怖してゐるヨシ子に對して轟然と他の一名が發射し

貫通 銃創を負はせて金指輪及び所持金を強奪逃走した、兩名は一時人事不省に陷つたがやがて正氣にかへつた運轉手は鮮血に染まつた自動車を漸く運轉して城内に辿りつきかくと急を告げたのでとりあへず兩名を病院に舁ぎ込み應急手當を加へたがヨシ子は生命危篤、なほ滿洲國警察當局では新京警察と聯絡をとり犯人嚴探中である

また一時間後にも 滿洲人を襲ふ

三人組で大膽な犯行

【新京電話】三日午後八時頃滿洲國軍服着用の三人組の強盗がまた〳〵南嶺街道に現れ南關警察署管内鑛家店胡同四號居住公會居牛場孫巡滿及び同店員呂德子の兩名が歸宅の途を襲はれ國幣現大洋取まぜ百四十圓餘を強奪され呂は左大腿部に貫通銃創を負はされた

城内では 辻強盗

犯人逮捕さる

【新京電話】三日午前零時五分頃城内東七馬路居住露店商朱計祥(五〇)は夜店をしまつて歸宅の途中一名の怪漢より煉瓦でみけんを割られ賣上金二十圓を強奪された、新京署では直に非常召集を行ひ捜査の結果四日午前二時半頃梅枝町四丁目路上で逮捕した

皇軍へお餅 十萬個づゝ

お餅十萬キレが滿洲にある皇軍將士に贈られて來た、四日入港のほんこん丸で二十四個の梱包で同船後部甲板にうづ高く積まれてゐる右は既報の如く福岡縣の愛國青年團聯盟の手で各家庭より一キレ二キレと集められたものでその數は合せて十萬個、直に關東軍司令部に贈られる事となつた

國際的萬引團

大連署高等係では三日午後五時市内老虎灘に居住するポーランド人ケレンノフスキー(三二)及びその情婦二名を窃盗被疑者として拘引し取調中であるが意外にもこの三名は大連、ハルビン、上海の各地を股に稼いでゐた國際的萬引團の一味であるらしく高等係では俄然緊張を示し四日正午頃さらに一名の連累者を拘引嚴重な取調べを進めてゐる

天津丸船長

天津ライン就航天潮丸船長として馴染深かつた三木冬二氏は今回拔擢されて天津丸船長に榮轉、四日出帆長春丸で上海において乘船すべく出發した 因に同氏は百九十五回天津を往來しこの間一回の事故をも起さなかつた記録を持つてゐる

ブラジル移民出發

【神戸四日發】三日午後四時南米ブラジルに移住する九百十九名、百四十一家族を乘せたサントス丸は神戸を出帆した

熱河軍の侵入に 住民憤慨す

日本軍の來援を請願

【新京電話】朝陽寺におけるわが警備隊は同地西方約五里に在る買子府民團の乞ひを容れて食糧を送つたところ物資缺乏せる折柄住民一同衷心から感謝の意を表した、しかるにこれを知つた熱河正規軍約三百名は二月一日北票より同地に侵入し住民がわが軍の好意を受けたことを責め掠奪暴行の後、百餘名の住民を狩り集め大凌河の氷を破壞させ朝陽寺との馬車交通を遮斷し且つ大凌河の左岸一帶の陣地構築に使用した、これを聞き傳へた附近住民は今更ながら熱河軍の暴虐を憤慨して日本軍の來援を希望し請願書を出すものが增加して來た

新京で檢擧された不逞鮮人

【上圖】向つて右から張益慶、金賢鳳、張基明、金贊弘【中圖】稼動者の堀内警部補、今江警部、富出刑事【下圖】押收した手榴彈、ピストル

中央公園に野營し 解氷期までを行商

滿蒙學校の卒業生が 組織した交易團出願

北滿へのわが商勢擴張を目的とする滿蒙學校の第一期卒業生企畫集團交易團の團長古賀弘人氏外團員二十五名が大連中央公園内の羽衣町七番地空地にテントを張つて解氷期までの冬眠生活を營み、春さと共に漸次北滿方面に進出する計畫の下に移動市營生活の第一歩を踏み出すことになり、その土地借用願を大連市西通り八十二番地豆腐業池田春治氏より大連民政署並に大連署宛提出した

滿蒙學校は荒木陸相をはじめ各方面の有力者を顧問とし陸軍中將山田陸槌氏が經營してゐるものであるが今般第一期卒業生を出すに當り前記の如く有志を募つて交易團を組織したもので一行は近日中に來連、三月末まで中央公園内でテント生活を營む傍ら行商を行ふ計畫である

山海關に武勳を殘し 英靈は故山へ歸る

けさ凱旋の四十勇士

山海關の勇士として壯烈無比の戰死を遂げ勇名を一世に轟かした鬼兒玉大尉、遠藤大尉等四十體の遺骨は三日夜市内常安寺に安置され僚友官民のしめやかな通夜を受けたが、愈々離滿凱旋の途につくことになり、四日午前八時半より埠頭ホームに於て黒白の幕を張り廻され花輪に埋められた祭壇に安置され永井民政署長、總裁代理として山崎理事等の感謝の言葉に滿ちた弔辭を受け一般の燒香あり僚友の手に捧げられて靜かに船内に入つた、埠頭ホームはこれ等勇士の遺骨に名殘を惜む數百の市民に埋められ四十體の勇士遺骨は宰領者原田貞三郎中尉以下僚友二十六名に手厚く護られ數々の思ひを殘した滿洲を後に十時哀しき凱旋の途に上つた【寫眞は乘船する遺骨】

日露の老強者が 軍司令官に血書

國家社會黨の宣傳部長が 廣島から依賴されて持參

先月廿二日東京本部において開催された日本國家社會黨の第二回大會において決議された在滿皇軍に感謝狀を贈る件に關し黨より派遣された同黨中央執行委員宣傳部長才津原積氏は四日入港香港丸で來連したが語る

去る一月廿二日黨の全國大會で滿洲駐剳皇軍將士に感謝狀を呈する事を決議自分が選ばれてこの重責を帶びさせられたのだ、大連には一兩日滯在の上北行の豫定である、黨の外交政策は國際聯盟即時脱退アジア聯盟を遣れと云ふにあるが、今度は特にこれを

強調 する氣だ、外交部長謝介石氏は先輩であり大橋次長の上京の際は特に黨に來て貰つて座談會を開いたものだ、黨の滿洲に對する關心は却々大きい

また氏は嘗て日露戰役において我軍撫順攻略の際拔群の勳功を樹てた同氏鄕里廣島縣安藝郡熊野町消防組頭向殿正太郎氏から預かつたと云ふ、武藤軍司令官に贈つた血書を大事に持參したが

自分が黨より滿洲に派遣されると聞いて廣島に寄つたところ既に今では六十二歳になつてゐる地方の有力者向殿正太郎氏が

二尺 四方の白布に左の二の腕を切つて血潮で「正義一徹」と大書し武藤軍司令官の健康を祈ると認めたものを託されたので自分も感激して持つて來た樣な次第である、このお爺さんは日清日露の兩役に活躍し勳八等功六級を貰つてゐる【寫眞は血書を持つた才津原氏】

北滿鮮人の 意想外の發展振

次ぎの時代を目ざして苦心

北滿平定に從事した皇軍將士を驚かしたものゝ一つに鮮人の意外な發展振りがある、吉林の奧から東支東部線一帶の狀況は餘りにも知られてゐるが、この外西部、齊々哈爾線から西部線一帶にかけてまだ當局の調査の手が伸びてゐない地方に何百何千人入つてゐることか、假令彼等が赤貧洗ふが如き水呑百姓であらうと、法の奧を潜るモヒ阿片の密賣者であらうと、何れは手にかけて行かなければならない相手ではあるまいか。

◇

ハイラル附近にも御多分に洩れず相當數の鮮人が入り込んでゐる、彼等の話によれば先に來た者ばかりで二十年からになるさうだ、たゞ歷史こそ二十年だが全く血を吐く思ひの歷史で現に僅少の數家族を除いて他は大部分未だに腹一杯喰ふ事の出來ない水呑百姓である、皇軍入城以來例の料理屋が幾組、外に二三軒來屋雜貨屋で浮び上つた者がないではないが、所謂鮮人部落を中心とする大多數は、このまゝでは終生浮ばれさうにない、そこで生れたのが最近設立を見た鮮人居留民會、そしてその新民會では會長李春石(醫者)以下重立つた役員達が連日在住鮮人の更生策について協議を重ねつゝあつたが此程漸く具體案が出來上つた、それによると此際姑息な方法は一切排し、當座假令どんな苦勞を見やうと次の時代を目ざして動かぬ地盤を固めやうといふのである、然もそれを自力でやらうといふのだから一層賴母しい。

◇

具體的に之をいへば農業、牧畜狩獵等に絶好の條件を備へてゐる三河地方(ガン河の流域)に移民希望の十八家族を舉げて連れて行かうといふのであるが、たゞ行つて百姓をやるだけでは面白くないといふので草刈機、地均し機等の外にバター製造の各機械類から牡牛九十頭、改良種牛六頭、馬五十四頭、改良種馬一頭、更に種子物一切を携行せんとして居り、行つたらそのまゝ居着いて身を粉にして働くつもりださうである、そこで經費であるが、李民會長のハイラル分館を通じ滿洲里領事館に提出した明細書によると、移住の旅費から先方へ着いてからの建築材料、前記機械類代、當座の食料醫藥品等まで加へて二萬一千二十圓(大洋建)だとの事、また右資下金の返濟は移住二年目から向ふ五箇年を以て完濟する筈ださうで何れ當局において特別の詮議を加へてゐる事であらうが折角新生の民會が滿場一致可決した案であり、關係者達の意氣込みに免じても何とか思ひを叶へさせてやりたいものだ

◇

因に三河地方とはハイラルの北方蘇聯領に接近した黑龍江の右岸一帶二十五部落の總稱であるが、これ等地方には現在白系露人約四千と滿洲國人五百餘が住んでそれ等の代表十數名が先般ハイラルに出て來てわが服部將軍を訪問、その入城を祝し今後滿洲國人として絶對忠誠を盡す旨誓言した事は當時報道した通りである、在滿鮮人の善後處置に關しては當の領事館を始め本家の總督府方面で相當頭を痛めてゐる樣子だが、實は經費の不足で到る處現地の調査さへ出來兼ねてゐるといふのが眞相だ、生を求めて浮草の如く轉々する彼等白衣の同胞のために一日も早く惠みの手が伸びるやう心から切望して止まない

滿博に特設する 關東館の相談會

六日に關係者が集り

大連市催滿洲大博覽會開催に當り關東廳では特設館を設置する事になつたが右に關して來る六日午前十時より關東廳會議室で商工、文書、調査、外事、農林、土木、學務、地方、警務、保安、衛生、刑事、經理、理財、稅務の各課、それに大連民政署、遞信局、海務局、觀測所、各試驗場、博物館、體育研究所、水產會、果樹組合、養蠶組合、棉花協會、畜產聯合會等の各代表者參集、山中商工課長議長席について博覽會特設館建設の協議を行ふ事になつた、協議事項は左の如し

一、特設館建設の根本方針
二、特設館建設事務豫定
三、諸問機關及執行機關組成方法
四、豫算編成方法
五、各部局出陳品目並に其の所要豫定面積及び經費

學生相撲を計畫

衛生館の出品も協議

大連市催滿洲大博覽會では博覽會の會期中その呼びものゝ一つとして關東、關西學生相撲聯盟を招聘するほか全國および朝鮮、滿洲各中等學校の學生相撲競技會を開催すべく準備中であるがこれが打合の爲め七日午後二時より市役所に各關係方面の出席を求め協議會を開催するさ、なほ九日午後五時からは衛生館設置に關し衛生關係者の出席を求め衛生館に出陳すべき衛生參考品に就き協議會を催す筈である

支那駐屯軍から市民に感謝

支那駐屯軍の森本義一大佐並に副官菱田元四郎少佐は四日午前本社を訪れ

最近傷病兵その他當地通過の際は當地官民諸氏より多大の御厚情をうけ誠に感謝に堪へぬ、自分らは軍を代表しその御禮のため當地に參つたのであるが貴紙を通じて何卒官民諸氏へ宜しく御傳へを願ひ度い

と挨拶を述ぶる處あつた

僞造白銅發見

市内聖德街二丁目八〇長谷川光郎氏が三日午後五時頃聖德街二丁目よしの湯において三圓を十錢及び五錢白銅に兩替したところ、右の中から僞造十錢白銅を一枚發見したので直に沙河口署に屆出でた

支那語講習會

敷島町大連基督教青年會では從來支那語講習會を夜間のみ開設して居たが最近内地よりの渡來者激增に伴ひ支那語研究者の便宜を計り晝間部講習を來る十五日より開始し毎日午前九時より教授する

天氣予報

五日 北西の風(曇)後晴

各地溫度 四日午前十一時

大連 〇 奉天 零下二
旅順 〇 新京 同九
營口 零下二 新義州 同八

けふの小洋相場(正午)

金百圓は一二九圓八五錢

家庭

不正米屋が蔓る 主婦連油斷ならぬ

一叺は四十三斤入り、濕氣はないか、滿洲米の種類は……

インフレ景氣、滿洲景氣の賑かなコーラスの中に日本人に一日も無くては濟まされぬお米がどん／＼上るのは收入の固定したサラリーマンのお臺所にこの頃何よりの脅威です。昨年の今頃一叺五圓で買へた檢査特等米が昨今では七圓三十錢で三割五分の暴騰（大連商工會議所調べ）で月收百圓そこ／＼の小市民にとつては相當な打撃です、其處につけ込んだのが不正米穀商人で、昨年の秋頃から此等不正商人の跳梁にはお臺所を守る主婦達もうつかり出來なくなりました

先づ 一番誤魔化され易いのは目方です、滿洲米は一叺正味四十三斤が標準ですが皆さんのお買ひになるお米の中味は正眞正銘四十三斤あるでせうか？奸智にたけた商人は値段さへ廉ければといふ一般婦人方の心理をうまくとらへて一キロ二キロと中味を拔き取り他の店より五錢十錢と値段をさげて暴利をむさぼるのです

次に 目方は充分でも米に濕氣がありはしませんか？良質の米は充分乾燥してゐる筈ですのに中には乾燥の充分でない不良米を詰めるのもあれば、目方をふやすためにわざ／＼濕氣を與へたりする不正な輩もありますから米のしめりには注意を要します

惡い 米を良い米に見せかけて賣つてゐる店があります、滿洲米は檢査特等、檢査一等、無檢査特等、無檢査一等の順位になつてゐてそれ／＼値段が異つてゐるのですが不正商人になると無檢査特等を檢査特等と稱してつかませたり、特等と一等を混じて特等米として賣付けたりするのです、この手に乘らないやうにするには先づ米の良否に關する智識を持つことです

米に 依り産地に依り一概には云へませんが良質の米は一般に圓粒で張りがあり（ふとつて中味が充實してゐる）粒が揃つて夾雜物やくだけがなく色が白くて一種の澤がありよく乾いてゐます、反對に惡い米は細長くてやせて居り夾雜物や屑が多く色もわるくてしめつぽいのです又普通すし米と稱してゐるのは無檢査米でお米にはそんな銘柄はないのです

●●●こんなにいろ／＼なからくりで惡い米でしたたかボッた上に「もつと外の物でも買つて頂かなくては算盤が合ひません」とまるで損して賣つてゐるやうな口上を聞かされてそれを有がたがつてゐるやうぢやお芽出度いといはれても仕方がありませんれ

結婚月と花嫁の性格 西洋の俚諺

當るも當らぬもおなぐさみです

今年は縁起のよい酉年でさだめし嫁とり婿とりが多からうといはれてゐますが、西洋では結婚の日さへ花嫁の性格に就て古くから次のやうな俚諺があります、當るも八卦、當らぬも八卦、おなぐさみに御紹介しませう

▲一月の花嫁は家持がよくて人に從順です

▲二月の花嫁は親切で情愛がきはめて深く濃かです

▲三月の花嫁はおしやべりで輕薄で、しかもすぐ腹を立てる癖があります

▲四月の花嫁は尻の輕いのはよいが餘り利口でありません、但しトテシヤンが多い

▲五月の花嫁は綺麗で愛嬌があり氣性がサッパリして面白い

▲六月の花嫁は強情つぱりです、しかし鷹揚でコセ／＼しません

▲七月の花嫁は綺麗でスマートです、でも一寸怒りぽいところがあります

▲八月の花嫁は情が深くしかもきはめて實際的です

▲九月の花嫁は愛情があり誰人にも好かれます

▲十月の花嫁は美しくてお世辭がうまいが恐ろしくやきもち燒きです

▲十一月の花嫁は氣が大きく親切で男のやうにサッパリしてゐますが性質が粗暴です

▲十二月の花嫁は好奇心が強く派手好きで交際が上手です、但し家持はあまり上手でありません

海苔の保存法

◇…海苔を保存する時ブリキ罐の底へ煎り麥を一寸厚さに敷いてその上に海苔を入れ蓋をキッチリして置けば何時までも濕りを呼ばず新しい香氣と風味を保ちます。但し煎り麥は時々煎りかへすことが必要です

刺身と魚の保存

◇…冬季煖房設備のよい滿洲では刺身の保存に惱まされます、朝求めた魚をお夕飯に刺身にしたいといふ時は、先づ三枚におろして平たい皿に入れ上から半紙ですつかり覆ひ、その上から鹽をパラ／＼とまいて置きます、かうしますとヒラメの樣な魚も身がしまつて美味しく頂けます

子達への關心 出來ない原因を

勉強を強ふる前に確めよ

◇…中等學校入學試驗を前に控へて保護者から兒童に關して色々相談をうけます、その中で最も多いのは勉強しない、勉強がちつとも出來ないといつた種類の相談です

◇…兒童の成績が振はないときの親の心配は第三者の想像以上のもので同情に堪へないのですが、その原因を遡つて見ます時に兒童だけにその原因を負はせてしまふことはできないのです、といふのは低能のために能力がないのでなく、大抵の兒童は先生の說明が判らないのに判らないまゝ過ごし、それが毎日々々繰返されて今日成績の振はない原因を作つてゐる場合が非常に多いのです、これは兒童の不注意にもよりますが、家庭の人がもつと初めから注意を拂つて居て下さつたら豫防できることゝ信じます

◇…で入學を前に控へて出來ない兒童に對して勉強、勉強と習慣的に強制するよりも先づその出來ない原因を充分調べた上で、誤つてをれば根本からその勉強の方法を改良されたら今年失敗を招いたにしろ、又來年もあるのですから保護者はいたづらにあせらないで根本的に自ら面倒を見られることが必要だと思ひます（重松大連早苗小學校長談）

家庭顧問

この兆候は姙娠でないか

【問】本年二十三歳の人妻で昨年七月男兒をお產しましてその後二ケ月經つて唯一回少量の月經がありましたがそれ以來未だに月經を見ません、若しや姙娠ではないでせうか、又姙娠したら子供にお乳をやつてはいけないでせうか、身體はごく丈夫でツワリらしい樣子もありませんしお乳も大層よく出ます（さだ子）

不安でしたら專門醫にお診せなさい

【答】昨年七月分娩し其後二ケ月して月經が來潮したと申されますと九月でせうか、假に姙娠しますれば最後月經から起算しまして本年一月中で滿四ケ月か五ケ月の初期ですから腹部を按察しても大體見當がつく筈です。姙娠としましても今直に離乳はなか／＼難かしうございますから牛乳などで補つて次第に離乳なさるがよろしうございます、しかし姙娠すれば乳汁の分泌が少くなりますとか、多少消化器障碍を起して來ますとか、又四五ケ月ともなつてゐれば經驗ある貴女には肚の大きくなるのでお氣づきの筈ですから恐らく姙娠ではありますまい、若し不安でしたら專門醫に一度お診せになつたが宜しいでせう（岩男其二郎）

渡滿してから來潮せぬ處女

【問】私事二十歳の處女で昨年八月渡滿致しました、十六歳の時初潮を見て以來月經はずつと順調でございました、ところが渡滿直前から今日まで全く一回も月經を見なくなつたのです、身體には別に異狀ございませんが或は土地の變つたせゐかとひそかに一人惱んで居ります、先生どうぞ御教へ下さいませ（惱める乙女）

生殖器發育不全の場合に割合多い

【答】順調の月經が生活狀態の變動、例へば氣候や風土の變つた土地に移轉するとか、生活樣式や仕事の急變とか、結婚生活に入るとか、または精神感動とかによつて稀に閉止する事が御座います斯樣な事は卵巢機能の不全即ち生殖器發育不全の場合に割合に多いのです、今少し周圍の事情に馴れ心身が落着かれたら又來潮しませう、若し何時までも月經が無かつたり何か身體に異常を感じたら早速醫師の治療をお受けなさいませ（岩男其二郎）

ミツタンノポンコ

ハシモト・キヨシ案・並画

ツレツ!!

ペリスコープガ、マックラニナッテシマッタノハ、ミツタンノモーターボートガミヅノウエノメガネヲ、タタキツブシテシマッタノデシタ。

コチラハニホンノセントウカンデス。スイヘイサンガタンショウトウヲ、アチラコチラト、ウゴカシテ、クライヨルノウミヲテラシハジメマシタ。

タンショウトウガミツタンダチノモーターボートヲ、テラシダシマシタ。ミツタンハニホンノセントウカンメガケテ、グングント、ハシッテキマス。

「ニホンノコドモダ。ナニカワケガアルノダラウ」ト、ヒトリノスイヘイサンハフナベリニデテコエヲカケマシタ「ドウシタカア」「センスイカンガキルヨー」

金 金 金 ゴールドラッシュ氣分 (3)

世の中の耳は金へ金へ

難波生

又ゴールドラッシュで名高いのは北米加州のそれであります、カリフォルニヤの砂金採取は、既に千八百四十一年から行はれて居ました、サン・フエヂナンド傳道區附近がそれだが、全國的にセンセーションを起させたのは、それから七年後コロマ附近のサッタアで金が發見されてからです「西へ西へ」と太平洋岸常春の沃地を望んで、植民團の群は東から南から動き初めましたが、家畜を引連れ、家財道具を四輪車に滿載して、印度人の毒矢を冒しつゝ猛進した彼等の一隊がネブラスカと加州との州境近く、水平下二百七十五呎の沙漠低地で、飢渇と寒氣との爲に幾百人斃死したのは千八百四十九年の出來事でありました、かうした慘劇が產んだネバダ東部の鑛山的進步でありますが、更に加州中部の植民的進步であり、このゴールドラッシュがなかつたら、北米太平洋は果して彼の如く急速に發展したか何うか、今猶多くの人々に疑問視されて居ます、當時金山における賃銀は一日二十弗、而もそれが光彩燦然たる金貨で仕拂はれたと申します、隨つて生活資料も頗る高く、砂金拾ひの後に續く商人の數は日増に加はり、彼處此處に市街は殖える、市民の需要する蔬菜や獸肉を生產する爲め農業牧畜も盛んになり、それが加州文化の基礎を築くに至つたのであります

◇次ぎにアラスカもこの例に漏れません、この地方は既に十六世紀の後半に知られて居たが、カザックのボホフが始めて信憑すべき報告を露國に持還つたのは、十八世紀の初期であります、彼得大帝が派遣したヴイタス・ベーリングの探檢に依つて、ベーリング海峽は發見され、更にその後の調査でアラスカ東部の全貌が明かにされたが、當時の冒險家は主に毛皮の獵者に過ぎませんでした、今を距る六十六年前の千八百六十七年、僅々七百二十萬弗で露領全部が合衆國に讓與されたのも、年々減退する毛皮狩獵額や、鑛物位を見積つた計算らしかつたが、何事も汎米主義を喜ぶ米國側でも、その取引額を高買ひに過ぎるとなし、買入論者たるスチユワード國務卿は相當猛烈な輿論の反對を受けたさうであります、ロシア時代のラッコ狩獵數は約二十六萬、價額二千六百萬弗に上つたが、米領となつて以來の四十餘年間に九萬四位はされました、併し今は毎年二十四內外に過ぎないのです、尤も千八百六十七年から千九百二年までに狩獵された海豹は、約三千五百萬弗の輸出高に上つたが、併し若し千八百七十六年（五十七年前）シトカの金坑が發見されなかつたらアラスカの價値は今猶米國民の視聽を惹かなかつたでありませう、それが一たび金產地だと知れ渡ると忽ち人氣は沸き返り、スルース攜帶の冒險家は砂金成金の夢を逐うて北緯五十五度以上の寒地へ入込む、千八百八十八年トレッドウエルの金山に着手されてからは、特に產金熱が向上して、今では年々六百萬弗の採收高を示し、之に他の石炭、銀、銅などの諸鑛產を加へ、優に二千萬弗は下るまいといはれて居ます

◇かうしたゴールドラッシュの先例は、世界の總ゆる產金國に共通した現象であるが、近世文化の一番後れて居た東北アジアの金鑛地帶は、今や時局の大轉換に依つて同樣の人氣を捲き起さうとして居ます、尤も前に述べたやうに、黑龍江省の金坑發見は露國人に負ふ所多く、肝腎の支那人側は、或る迷信から餘り地物の掘鑿に手を染めませんでした、併し右の露國人も唯突然この方面に進入したのでなく、先づウラルの寶藏を追うて押寄せ更にそれから同じ慾望を東部シベリアと滿洲とに伸ばしたのであります、ウラル金坑發見當時のラッシユも有名な話だが、同地方は獨り金ばかりでなく、鐵鑛石炭、イリヂウム、オスミウム、銅、銀、水銀、コバルト、ニッケル、亞鉛といつた各種の鑛物に富み、殊に寶石類、プラチナなどの貴金屬を多量に包藏して居ます、プラチナの產額年々千五六百貫、世界總產額の九割を占めて居る位であります、帝政露國時代の東方經略も、唯荒武者の領土擴張熱のやうに見えたが、その後にはゴールド・ラッシユの群が押寄せたのであります、次で重要な鑛業が起つた、小都會が到る處に建設され、農業も發達した、歐洲大戰以前の千九百十二年には、既に年額八十萬噸の銑鐵工場が出來てゐたのであります

懸賞當籤發表

本社が舊臘三十一日興味ある懸賞として新年掲載の廣告主土地名を募集致しました處締切の去る一月卅一日迄に到着した解答は實に四千七百餘通の多きに達しました解答中に滿洲主要都市である公主嶺や鐵嶺を見逃したり甚だしきは現在世界の凝視の中心地とも言ふべき新興滿洲國の首都新京の名を洒落たりして選に漏れた等は大いに考へるべき點で結局左の箇所記入のものを入選として本社に於て嚴籤の結果左記諸氏が當籤致しました

大連、旅順、普蘭店、瓦房店、金州、熊岳城、蓋平、大石橋、鞍山、遼陽、蘇家屯、奉天、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、新京、撫順、營口、本溪湖、鷄冠山、鳳凰城、安東、吉林、貔子窩、哈爾濱、齊々哈爾、洮南、綏中、錦州、京城、青島、大阪、東京　三十四ケ所

◎當籤者には各々通知を出してありますから大連市內は來る七日午前中に通知のハガキを持參の上本社廣告部で賞品を受け取られ度又沿線の當籤者へは各々賞品を發送致します

一等　コロムビヤポータブル蓄音機（一名）
大連市葦町六三ノ四　三好久枝殿

二等　上等八端座布團地（二名）
大連市須磨町二十二番地　緒方スミ子殿
奉天稻葉町六番地　水深滿子殿

三等　上等毛靴下（半打）（三名）
大連市薩摩町關東館は號　野村一二殿
同　日出町九ノ六　小寺修殿
同　若狹町二三三　岡島靖殿

四等　子供洋服地（一着分）（五名）
四平街標新街二、四　佐々木トヨ子殿
營口地方事務所　中島彌一殿
大連市若松町八〇　池田二三男殿
同　青雲臺一〇九　小沼ヒロシ殿
瓦房店鹿島街七ノ八　長谷川茂殿

五等　組合せ文房具（十名）
同　常陸町三　濱本タツ子殿
同　白菊町一ノ三　曾根シゲル殿
同　伏見臺伏見寮　十河元殿
同　若松町一六ノ七〇　柳英一殿
同　大黑町六六高橋方　中尾勝殿
海城大街四五地　向井カメノ殿
普蘭店楊樹房屯　河野藤登殿
旅順市吉野町一七　田淵宗吉殿
奉天春日町一滴眼堂內　井上一美殿
大連市外周水子小野田セメント町　渡邊瀧一殿

滿洲日報社

怨恨か・強盗か

焼き鏝を振つて 殘忍極まる犯行

邦人宅を襲つた七人組兇賊 奉天の怪事件詳報

【奉天】既報、二日午後五時十分頃市内八幡町七番地自動車ブローカー敏夫事片桐三郎(四二)方に拳銃所持の七人組強盗が表入口から侵入し玄關口にゐた長男一郎(一五)を拳銃を以て叩きつけ眞裸となしタオルで眼かくしをなし座敷に引き上げそれと共に七人土足のまゝどや〳〵座敷に上り來客中の市内富士町六番地川北電氣株式會社員中村富太郎(四七)に拳銃をつきつけて瓦斯管を以て兩手を縛り上げ目かくしをなし續いて炊事中の片桐の妻みつゑ(三四)を電氣紐で兩手を縛り金を要求したので簞笥にあつた金八十五圓を與へると「まだある筈だ出せ」と不明瞭な支那語で強要し更に主人の在所を詰問し中村の所持してゐたプラチナの指輪と金錢全部を奪ひ、主人の所在と金のあり場をきいてみつゑを拳銃でなぐりつけ炊事場にあつた庖丁と火鉢にあつたコテをペーチカに入れ之を火にしてみつゑの顏、兩腕、太股、足、頭部等十ケ所にジリ〳〵焼きつけたのでみつゑが痛さに悲鳴を上げてゐると玄關から崔永昌と稱する滿人運轉手が來たので彼を座敷に引きあげ兩腕をしばつて目かくしをなし續いてそれとは知らず歸つて來た片桐を見るや拳銃を突きつけて脅迫し、更に股に焼ゴテを當てゝ金錢を強要したが部屋中を荒し廻つて金がないことに氣づき拳銃一發ブッ放し威嚇し五十分後悠々と表入口から立ち去つた、同午後五時五十五分急報により奉天署では非常線を張ると共に河野司法主任以下現場に急行し犯人の大搜査を行つたが逮捕するに至らなかつた、目下日滿官憲協力して引續き嚴探中である

皆樣に申譯ありません 奉天署で 特別警戒

【奉天】本年一月以來奉天に頻々として強盗事件あり奉天署管内に於ても八幡町の強盗事件で旣に六件に達してゐるが彼等は奉天市中を横行し時期を見ては強盗を働かんとする模樣あり奉天署では極力これ等賊の逮捕に努めると共にこの事件防止のため三日から全署員で特別大警戒を行ふこととなつた

此世の惡魔 使ふ支那語曖昧

被害者たちは語る

【奉天】怨恨か、強盗か、この殘忍極まる七人組拳銃強盗の豪膽さには當局も驚かされてゐるが被害者片桐三郎氏は當時の模樣について語る

二日は丁度奉山線の打虎山に行く害であつたが驛まで出て引き返しお湯に行つて歸つて見ると部屋の中は靜かであつたが知らぬ滿人が來てゐたこゝには滿人の運轉手がよく來るので運轉手であらうと思つて座敷に上ると二名の滿人が自分の側に來て拳銃を突きつけ金を要求したので初めて強盗だといふことが判りました「お前が主人であらう金を出せ」と言つてゐましたが金はこゝにないことが判りそのまゝ表口から出て行きました

來訪中この災難に會つた中村富太郎氏は語る

私は座敷に居りましたが表玄關で子供の泣き聲がして上に引きずり上げたかと思ふと二、三人土足のまゝ私の處に來て拳銃をつきつけ脅迫し目かくしをなしました、それから炊事場に行つて奥さんを座敷に上げ金を出せ主人はどこへ行つたかどれが主人かと詰問し主人はゐないといふとその奥さんを押へつけて焼ゴテでヂリ〳〵焼いて奥さんも苦しさに悲鳴をあげてゐましたが私はどうすることも出來ず實に殘念でありました、賊は日本語は判らずたゞ「錢拿來」と言ふ支那語をつかつてゐましたがこちらから支那語を使つても支那語が判らぬやうな滿人でありました私の手を瓦斯管(ゴム製)でしばりつけましたがどうかするとのびるので彼等は兩手を勝手にまきつけました、又賊は家に入ると玄關口にあつた電話線を切り落しました

又妻のみつゑさんは語る

私を押へつけて焼ゴテを當てるつらさ悲鳴をあげずには居られませんでした、全く人間でないこの世の惡魔とばかり思ひました、幸ひ永井病院で手當を受けましたからたいした事もなくすむやうです色々とお騒がせして

贈物の箱の中から 血のしたゝる生首

奉天城内の怪事件

【奉天】省城北八區凍道滿村居住農婆促三(四一)が去る卅一日外出しその妻女が留守居をしてゐると黑の支那服を着した滿人男が馬に乘つて來り「自分は御主人の親友であるが御主人には色々御世話になつてゐるのでこれを渡して下さい」と一個の箱を下し渡さうとするとその妻女は「只今外出して判りませんので」と謙遜して辭退するとその男は強ひて與へるやうにしてそのまゝ立ち去つた、暫くすると妻が歸つて來たのでこれは有難いとばかりに喜んで二人でその箱を開けると中から目の玉はとび出し齒を喰ひしばり鮮血にまみれた生首がころがり出た兩名は失神せんばかりに驚いたがソハ何者の首か附近の噂の種となつてゐると

抵抗失敗し 遂に一名死亡す

營口對岸に匪賊現る

【營口】營口南本街米穀商永順昌主人鮮人金昌植は舊正を迎ふる爲め家族の居住する田莊臺に行つてゐたが舊正も旣に五六日を經過したので歸營すべく子息一名を伴れ同じく營口に歸る十名の鮮人と道づれになり去る一日大山支線に沿うて河北に出る途中營口を距る西北方約一里半の小莊子の東南方に於て支那服に防寒帽を着け各長銃を携へた二名の

匪賊 に遭遇し賊は長銃を擬して脅迫し何れにか連行せんとしたが一名の鮮人は十二名も居ながら僅か二名の賊に脅かされおめ〳〵連行さるゝとは意氣地なし一二名の負傷者を出す覺悟にて賊に抵抗すべしとのことに一同之に贊成し機を窺ひ發動したるに却て失敗し賊にさん〴〵なぐられてそのまゝ二三町を過ぎたところ金は所持品全部を提供するにより放還せよと交渉したるも賊は之を聽入れず威嚇的に賊の放ちたる一發の彈丸は金の手首に命中し打倒れた、他の十一名はこれを見て

恐怖 し四散したるを賊は二手に分れて盛んに追擊を加へ來りたるも何等得るところなきにより再び歸り來りて打倒れた金の頭部顏面所きらわず突き刺し所持金を強奪して何れにか逃走した、虎口を逃れた十一名の内四名は田莊臺に引返し他の七名は河北を經て午後二時營口に着し直に警察署に屆出た、急報に接したる警察署では宇和田警部以下十四名は河北の自警團二十名を引率し現場に急行午後四時半現場に到着し重傷に苦悶する金を抱き起して應急手當を加へ直に賊の

蹤跡 をさがしたるも見當らぬので金を收容して歸營直に營口醫院に入院せしめたるも二日午前五時遂に死亡した、目下日滿警察に於て賊の搜査中である

狙擊

誰何されて 平田一等兵負傷

【撫順】三日午前三時五分頃管內龍鳳坑守備隊分遣所前に立哨中の一等兵平田源治(二二)は折柄支那部落より電車踏切を越えて同坑華工宿舍に向はんとする靑色長衣の怪しげる滿洲人二名を發見したので直に誰何取調べんとしたるところ右兩名は矢庭に拳銃をもつて狙擊平田一等兵の右大腿部に貫通銃創を負はせて逃走した重傷を負うた平田一等兵は勇敢にも賊を逃がすまじと打ち倒れながら六發を發射したが命中せずこの騒ぎに分遣隊では急を本隊に急報間もなく吉田曹長外一小隊の出動をみたるも發見するに至らず日滿警察憲兵隊と協力犯人嚴探中

匪賊三名を逮捕

鞍山警察署の手柄

【鞍山】鞍山警察署は柳町事件以來殆ど寢食を忘れ犯人搜査に大活動を續けて居るが去る一月十五日の深夜司法主任井上警部補を始め朝鮮刑事、視刑事巡捕等は折柄の寒氣と危險を冒して騰鰲堡方面に出動し海城縣周正堡部落において王興武(二九)劉寶喬(二一)並に同縣新臺子において王元和(二九)の三名を逮捕し目下取調中であつたが彼等はいづれも匪首海覧および綠林好の部下で遼陽、海城兩縣内に於て強盗、放火、強姦等の兇暴の限りを盡した匪賊で柳西屯村長を人質として拉去し製鐵所滿洲國從事員數名を人質としたのも此奴等の所爲と判明したが、司法係では尙更に餘罪澤山ある見込みで引續き嚴重取調べて居るが鞍山警察署近來の大手柄である

七名組の匪賊

【鞍山】立山西方十二支里の遼陽縣第一區常家莊劉長貞方へ二日午後九時頃各自拳銃所持せる七名組の強盗が侵入し有金全部出せと脅迫したが、今手許には一厘もないと應ぜぬので賊等は主人劉を人質として拉去し同村公所に休憩中家族等が大洋四十元を香面して提供したので人質を放置し何れにか逃走したと

九勝の部下

【鞍山】三日午前四時湯岡子娘々廟北方村落全某方に數名の強盗が侵入し家人を脅迫して大洋五十元の外衣類十數點を強奪して西方に向つて逃走したが賊は九勝の部下らしいと

街上他殺死體

【撫順】管內新揚堡部落馬開成(三七)は二日夜本溪湖に通ずる劉山街道において斧樣の兇器にて後頭部を打たれ殺害されてゐるを三日朝通行人が發見撫順署よりは警察司法主任外刑事隊現場に急行檢死したが何者の仕業とも判明せず

今後こそ警官の 活動時期

本年は小匪賊團が出沒しやう 森本警務課長談

【撫順】沿線各署巡視中の關東廳森本警務課長は三日午後三時二十五分着列車で橋本警部同伴來撫、前田撫順署長以下署內幹部一同の出迎へを受け直に警察署に入り樓上會議室に於て一場の訓示を行ひ署員一同の自重を促し終つて應接室にて署員と面接前田署長より口答及び書面を以つて管內狀況を報告するところあり同四時半頃より六時三十五分發列車まで署長、藤井、鬱藏兩警部外部長以上十數名と卓を圍んで警備其他に關する座談會に時を移したが往訪の記者に語る

しばらく現地を見る暇がなかつたので小閑を幸ひ十日間の豫定で沿線各署を慰問旁々出て來た治安狀況は目下全線とも先づ小康の形だ併し大部隊の匪賊は大方なくなつたが三人五人といふ少數の匪賊はまだ各地に出沒してゐるしこの傾向は恐らく本夏高粱繁茂期には一層著しくなると思はれるので一服どころかこれからが警察官本然の活動時機である、人員もまだ増し施設も完備したいと思つてはゐるが算盤と相談なので却々思ふやうには參らぬ、併しお蔭で飛行機も出來たので二月中には旅順、奉天、新京、安東の四署には無電裝置をなし化學の力をかつて徹底を期するつもりだ、人事異動をやるかつて?、いや警察界は昨春の大異動に依つて大體適材適所を得て居ると思ふのでそんな必要はない安東、新京の警部後任がれ、あれは定員外増員をしてゐる署もあるのでその方が埋めやうし警部補の缺員六名は其中警部一名と共に任官を見ることになつたら、今度はそんな用向で來たんぢやない各署の事情も聞きこちらからも注文して中央地方の緊密な連絡をはかるのが主目的だ

奉天紹介に 内地各都市訪問

奉天商議の新計畫

【奉天】奉天商工會議所では昭和八年度の新規事業の一つとして滿洲と奉天、特に商工都市としての大奉天を内地に紹介する目的をもつて約一ケ月に亘り内鮮各地主要都市を歴訪し時には座談會又は講演會を開催し奉天市の全面的なる商工業としての發展の餘地ある點を説明し、宣傳行脚を行ひ約二萬部のパンフレットを各地に配付し滿洲の經濟的方面の開拓に關しパイロットとしての役目をなする意向であるが、そのため約三千圓の豫算を要し目下當局と折衝し補助金の下附を申請中である、若しこれに對し當局として機宜の方法であると考へ補助されることになれば奉天のみならず全滿洲を經濟的に宣傳し、投資を誘致する指針ともなり各方面ではその成功を期待してゐる

金州産馬協會 近く設立か

【金州】昨年來金州在住の愛馬家によつて計畫されて居た産馬協會の設立は今年に入りいよ〳〵實現確實となりつゝあるが産馬は國家的事業でありかりそめにも利權等の介在を許さぬ關係上その設立に當つては愼重な態度を取つてゐる尙大連産馬協會等とも諒解の必要上内談を進めたる模樣なるも大連側としては金州側と合併したき希望を有するもの如く何れの形式により實現するかは監督官廳においても許可の關係もあり目下考究中である

神崎係長歸奉

【奉天】地方事務所神崎地方係長は奉天の工業地貸下問題につき滿鐵本社と打合せのため出連中であつたが三日歸奉して語る

奉天から滿鐵本社に提出してゐる鐵西工業用地の地區割貸付料等の案は目下本社に於て審議中である何れ實地視察をなし解氷期までには貸下げを實施したい考へである

又若松町の小工場地帶は本社から指令あり次第貸付を開始する尙若松町からの工場用地工業經營申込中には製藥工場、石鹸工場、鐵工場、鑄物工場、穀物精選工場等があると

美名の下に 出資金費消

【奉天】本籍東京府生れ目下住所不定自稱日滿發展會長高橋星敬(五一)は原籍熊本縣生れ城下辰平(三〇)と共謀の上去る七年十二月上旬以來日滿發展會の美名の許に消防隊衛生隊養生所並に日滿自由移民團紹介等と稱して有力滿人二名より一千餘元を數回に亘り出資せしめ之を悉く遊興費に費消し更に各方面に亘つて脅喝、賭博其他悪事を働き居るを撫順地憲兵分隊に探知されて去る三十日檢擧され取調べの上總領事館へ一件書類と共に詐

各地片々

◇營口 水源地の警備は依然〇〇名を常駐せしめて居るが目下大瀬部長以下の駐在警察官は寒氣と食糧の不自由に困難を極めて居る

◇撫順 撫順驛西方發電所前の第一踏切りは通行人多く危險であるので驛當局では同所に番人を附すべく目下奉天事務所と交渉中である

◇撫順 三日午前十時頃奉撫線大官屯驛西方約一粁のガード下踏切を横切らんとした荷馬車挽滿洲人某は折柄列車進行し來つたゝめ挽馬狂奔荷車轉倒したる爲めその下敷となり壓死した

◇奉天 流行病の豫防方法から附屬地外に守備し駐屯してゐる皇軍將兵にたいし飲料水はいづれも附屬地のタンクから毎日汲み出し清水を配給してゐるが事變以來の運搬で自動車の操縦とガソリン代が約三百數十圓に達したと

◇奉天 奉天十間房海東館方酌婦勝子事趙福坤(二一)は去る三十日より流連して居た某邦人と戀の驅け落ちしたので目下其の筋へ樓主より搜査方を願出でた、某邦人は最近就職した某工廠の邦人であると

◇奉天 市内信濃町諸石熊一氏は同氏夫人の忌明に際し金五十圓を貧困者救濟金として三日奉天署に寄附した

會と催し

◆海城地方委員會【海城】昭和八年度海城區公費歳入出豫算に關する地方委員會は七日午後一時より事務所會議室に開催される

◆倉橋所長の披露宴【海城】新任大石橋地方事務所長倉橋泰彥氏は二日午後二時半來海し大東旅館に日滿有力者多數を招いて新任の披露宴を催した

◆鞍山實業協會役員會【鞍山】鞍山實業協會では二日午後三時から役員會を開き低利資金借入問題に就き審議する處あつたが其の結果藏相、拓相及各關係要路に對し左の要望の電報を發した

低利資金貸下は在滿邦商更生のため緊要なり何卒滿洲の事情御賢察の上貸下方御取計ひを乞ふ

◆三上和志氏講演【大石橋】大石橋地方事務所主催にて七日午後一時半より滿鐵社員俱樂部日本間においてまた七日午後七時より驛正寮食堂において三上和志氏の精神修養講演會を開く

奉天日曜の催し

▲滿鐵中等學校スケート大會 午前九時から國際運動場リンクに於て開催參加校は奉中、安中、撫中、鞍中、新商、撫順工業の六校、競技種目は五百、千五百、五千、一萬、ホッケー、フィギュア

▲全滿劍道段外者優勝刀爭霸戰 午前九時から奉天道場に於て

山海關戰鬪美談(完)

最後まで沈着 剛勇なる石崎上等兵

一月三日山海關戰鬪に於て石崎一等兵の所屬小隊は山海關西方三キロ孟家庄附近に於て優勢なる敵の包圍を受け午後二時以後戰鬪益々激烈となつたが、同一等兵は輕機關銃分隊彈藥手として奮鬪中一彈は敵兇に命中し跳彈となつてそれが爲め幸ひに負傷せず、然るに同分隊射手大久保上等兵負傷するや直に代つて銃を執り沈着して敵線に猛射した幾何もなく一彈は輕機關銃裝填架に命中し射擊不能となれるも、同一等兵は微傷だに負はなかつた、斯くの如く同一等兵屢々危險に遭遇し而も四圍の戰況益々慘烈たるものありしも毫も怯むことを知らず、戰線を馳驅して愈々勇戰奮鬪した

◇

午後四時小隊は一先づ鐵道線路の位置に後退すべき命令を受け敵彈下にありて負傷者を收容しつゝ逐次敵より離隔した、此の時石崎一等兵は終始行動沈着にして、特に戰況激烈なりし第三分隊の位置に到りて最後迄負傷者の收容に任じた、偶々敵の一彈は左前方より飛來して一等兵の腹部に貫通したが、一等兵は泰然として動ぜず、僅かに戰友の肩に寄りつゝ後退、裝甲列車には自ら歩行して乘車したのである、又裝甲列車より衛生班に入る際にも擔架は他の重傷者に讓つて戰友の肩に寄りつゝ收容せられた、剛毅なる精神は同一等兵平常の溫順なる性質に對比するも衆兵の驚嘆する處である

從容たる最後 軍人の龜鑑吉田上等兵

昭和八年一月三日山海關附近戰鬪における午後一時三十分、吉田上等兵所屬の乘馬討伐小隊は山海關西方三キロ孟家庄附近において敵の優勢なる抵抗に會し直に之に猛擊を加へたが、敵は衆を恃んで漸次小隊を包圍し午後二時以後戰鬪益々激烈となる、吉田一等兵は小隊長の當番として當初彈雨の中で傳令に任じて居たが、戰鬪激烈となるや進んで第一線分隊に入り、銃を執つて勇敢にも敵に猛射した

然るに午後二時頃敵の一彈は忽ちにして同一等兵の腹部に命中し再び起つ能はず、傍らに居た分隊長は之を援け起さんとして又頸部に重傷を負うた、附近の戰友は漸くにして吉田一等兵を丘阜地の陰に移し、小隊長も亦傍らにありて之を激勵したが、一等兵は毅然として眼を開き「大丈夫、大丈夫、俺は決して死なぬ、進め!」とて却て附近の戰友を鼓舞した

然れ共其後衰弱漸次加はり遂に衛生班に收容した、けれども一等兵は決して苦痛を訴ふることなく依然正氣を失はず、自分を援けに來た戰友に負傷せる分隊長のことを氣遣ひ、或は戰況を聞き、午後十一時過ぎ症狀漸く惡化するや死を察知したものか午後十一時四十分「萬歳」を二唱しその儘瞑目した、蓋し其意は言ふまでもなく陛下の萬歳を唱へ奉れるものにして、眞に壯烈從容たる最後と言ふべく皇國軍人の龜鑑とすべきである

小野寺曹長の剛毅

一月三日正午同軍曹所屬の小隊は第一線の山海關攻擊の進捗に伴ひ山海關支那軍の退却方面搜索並に退路遮斷を命ぜられ北寧線道に沿ひ西進し午後一時三十分山海關西方約三粁孟家庄南側に達す、此時孟家庄附近を退却中の有力なる敵は猛然同小隊に猛射を加へ小隊亦直に之を攻擊せり、然るに敵は衆を恃みて漸次小隊を包圍し小隊は午後二時以後死傷續出して戰鬪益々激烈となる、同軍曹は輕機關銃分隊長として悲壯なる戰況に臨み優勢なる敵の包圍中において志氣益々旺盛にして部下を鼓舞激勵し些かも平生と異なる所なし、然るに午後三時頃敵の斜射の一彈は突如軍曹の右頰より頸部に貫通し亦起つ能はず、傍らにありし小隊長は直に援け起して見たが致命傷にして如何ともなし難きを知る、仍て「小野寺日本男子だぞしつかりせ」と呼びしに軍曹は微にうなづき死期を察したる者の如く、少しく右手をあげつゝ「天皇陛下萬歳」を唱へ「萬歳々々々」と十回程連呼せり、然れども血潮は鼻口より溢れて聲は愈々微になり遂に數分にして瞑目するに至れり、其の壯烈なる最後は軍人精神の精華の遺憾なき發露にして之を見るもの感奮興起せざるはなし

軍曹は平常性溫厚謙讓にして特に目立ちたる動作なかりしも戰鬪慘烈となるに當りては頗る勇敢沈着にして常に率先陣頭に進み恐怖を知らざるものゝ如くなり、軍曹の最後に至りては眞に皇軍の範と謂ふべし

滿洲日報
昭和八年二月五日　日曜日　第九千六百二十六號　（一）
（明治四十年八月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲國否定新字句を報告書中に更に挿入

十九國會議の小國策動

【東京四日發】外務當局は十九國委員會が第三項に還元するは困難なりと見て、第四項に基く報告及び勸告の内容に關し異常の注意を拂つてゐるが、四日某方面に達した情報によれば十九國委員會は報告書第一部中にスイス法律顧問レスター氏の提議により

滿洲を支那より分離せしむるは、後日支那の領土回收問題を惹起し平和を紊す惧れありと認む

この一項を挿入する事に決定した模樣である、なほ小國側は之に續いて、滿洲國不承認の意思を明示せんと策動しつゝあるが、斯る場合帝國は脱退の外なしと外務當局は强硬態度を持續してゐる

三項、四項の中間を彷徨ふ聯盟

淡然たる帝國の態度

【東京三日發】聯盟側を三項に還元せしむべきものはサイモン英外相の立場が困難となつた結果、主としてイーマンス議長、ドラモンド總長、杉村次長三者の間に於ける折衝にありと觀られてゐるが三項還元の可能性に對し外務當局は

一、帝國の最終的修正案は極めて合理的且つ最少限度のものにして聯盟側が三項に依る和協的處置の成立を期する誠意ある以上容認し難きものではない

二、四項に移る事は帝國としては何等困惑せず寧ろ困難に陷るは聯盟側である、故に聯盟が愼重熟慮するなら聯盟こそ四項適用の結果を恐れるであらう

さして四日十九國委員會の經過に依つては三項還元は必ずしも不可能でないと觀測してゐる

三、聯盟脱退後の日本は相當各國の壓迫を被るものとし、國論統一を圖り廣く東洋諸國の覺醒を促し以て極東平和の確立を期す

聯盟を脱退しても委任統治は失はぬ

樂觀すべき帝國外交

【東京特電三日發】聯盟の雲行きは愈々樂觀を許さゞる形勢となつた、聯盟が依然として滿洲國の儼たる存在を否認せんか我國として は代表引揚げ或ひは脱退を敢行せざるを得なくなる、もし聯盟を脱退したらどうなるか、大約すると

一、日本と聯盟との關係
二、委任統治問題
三、日本の國際的地位に及ぼす影響如何

第一は聯盟規約第一條三項に（聯盟國は二ケ年の

豫告を以て聯盟を脱退することを得、但し脱退のさきまでにその一切の國際上及び本規約の義務は履行せられたることを要す）とあり脱退の自由と權利とを認めてゐる、ブラジルは一九二六年聯盟の席を蹴つて脱退した、然るに同國脱退通告後殘された義務は聯盟の分擔金納入義務に限られてゐた、我國脱退の場合といへども唯だ二百萬圓の聯盟負擔金あるのみである、第二の問題が最も重視されて居り吾が海軍國防政策上重大關係をもつものであるが國際法學者の間には我國が脱退するも聯盟が我委任統治地域を奪ふ權利なしといふ說ありといふものがあるが確定說はない、然し法理論を離れ政治上の見地から見ると聯盟規約の

立案に關係したバルフォア卿は一九二二年聯盟理事會に於て左の如く揚破したことがある

委任統治は聯盟の權利ではない從つて委任統治は聯盟によつて改變せられ得るものではない聯盟の義務は委任協定の特殊的及び細目的條件が主たる同盟國及び聯合國によつて詮議せられた決定に適應してゐるや否やを注視すれば足る、換言すれば受任國たる主たる同盟及び聯合國は聯盟の監視を受けるも決してその支配下にあるものではない

これ等の

事實で政治的には非聯盟國でも委任統治國たり得る、第三は日、英、佛關係がどうなるか、英國は東洋に印度を初め英帝國の存亡にかゝはる權益をもち佛國も印度支那にその權益を持つてゐるから、極東に於て偉大な力を持つ日本を正面の敵とするが如き政策を採るとは考へられない、要するに聯盟を脱退したとしても日本として危惧すべき何物も無い、米國は非聯盟國、ロシアも未加入國である、もし日本が脱退すれば聯盟は西歐聯盟の實を具備するに過ぎないわけだ

聯盟理事國は嘗てアルメニアの委任統治國を求めたとき非聯盟國の北米合衆國がこの依賴を受けた、

一顧の價値無き委任統治權問題

聯盟事務局筋の觀測

【ジユネーヴ三日發】日本は聯盟脱退の肚なしとの逆宣傳は我代表部が和協に關する最後的誠意を各國代表へ明示してゐるを機會として某方面から又も頻に傳へられて居り、その理由として若し脱退せば委任統治に關する重大問題を発れずと豫想してゐるが、我代表部は一顧の價値なき議論として相手にせず、聯盟成立以前の決定を聯盟が机上の法律論で動かす如きはないとしてゐる、事務局筋は前例なき新問題故假に是非を決め難く結局はヘーグ國際司法裁判所の判決に俟つの外なからんと解され同時に如何なる判決が下されるとも日本が右を手放す如き事なからんと見てゐる者が多い模樣である

軍人會重大決心

我代表部に激勵電報

【東京四日發】帝國在鄕軍人會は聯盟問題につき重大決心をなし、四日正午會長鈴木莊六大將の名で全權宛左の激勵電を發した

御努力を謝す、聯盟に對する我等四百萬會員の覺悟益々固し、此際最後の御奮闘を望む

教授聯盟決議

【東京四日發】全國大學教授聯盟は現下の國際政局に鑑み三日午後丸の內日本工業倶樂部に松波會長以下三十有餘名の委員參集協議の結果、左の決議をなした

一、國際聯盟各國委員が我日本の事情を理解せず、第四項を適用し、最惡の場合と認める提案に對しては何等躊躇するところなく斷乎速かに聯盟を脱退すべし

決議を壽府に打電

【東京四日發】全國大學教授聯盟は聯盟對策につき四日大會を開き第四項を適用せば脱退すべしと決議しジユネーヴに打電した

平津支那政客もアジア聯盟共鳴

聯盟の態度に失望し

【奉天電話】國際聯盟が滿洲問題を中心に東洋問題に就て明かに認識不足であることを實書したので反滿的氣分を有つてゐた平津間の支那政客の中にはこれでは東洋問題特にアジアに關しては■■の諒解を求めないことが、結局總ての解決を圓滑ならしめるものであると自覺する者漸く多く、アジア大同聯盟に參加し東洋民族の團結を計ることが聽て滿洲問題に關する日支、滿の合法的な協調を遂ぐることができるものであるとの意見が擡頭し、東京のアジア大同聯盟を通じて一大東洋民族の變革時期に展開せんとしつゝあると、なほアジア聯盟では滿洲に支部を設けると同時に支那要路にも呼びかけ互にアジア民族の結束を固めんとする新運動が計畫されつゝある

蘇聯共產黨指導員全支に活躍開始

本年既に百名特派

官吏減俸復活は八年度は實行難

堀切次官質問に答ふ

蔡執政府秘書

全滿領事官會議

海拉爾、滿洲里平和に還る

佳木斯移民團訪問の感想

臼田少佐等視察談

衆議院の豫算總會

米國の關税引上法案

下院通過は見込無し

選擧法改正法案審議

私鐵買收法案

高橋藏相登院

アメリカの新輸入制限

米上院で可決

入田滿鐵副總裁高橋藏相を訪問

增資問題其他を說明

電燈廠滿電の合併定款作成

二十米レールを九年度から使用

現在の十米を改正する

板垣少將入京

參謀本部訪問

奪回逆襲

激戰の後潰走

又も九門口

滿洲附近雜軍七萬餘

國防軍事會議

滿鐵情報會議

井上總領事觀察

奉天醫學會例會

大谷嘉兵衞氏逝去

關東廳辭令

社說

畜産振興策と其注意點

滿洲が如何に牧畜業に好適した土地柄であるかは、他の農産物と共に世間周知の事實であるが、この地農業に見ても馬匹羊豚は、田園地帶の勞作及び生活資料上缺ぐことが出來ない。然るに從來の行政方針はこの必要な畜産方面が閑却されて居た。處が最近滿洲國實業部に於ては産業振興の趣旨から力を牧畜方面に注ぎ、緬羊並に蒙古馬の改良增殖を圖るに決したといふ。農本國に適はしい建設當初の適策と稱すべきだ。惟ふに緬羊の飼養は寒帶地圏近き風土の關係上、一般住民の生活と離るべからざる事業であり、また産業方面から見ても滿洲內地の製造工業は勿論、外に對して日本への貿易價値多い原料品を增す譯である。馬匹は所謂南船北馬の諺に洩れず、之なくして北地の耕作も輸送も殆んど達成されぬと言つて好い。唯だ今回の奬勵趣旨は軍馬養成に重きを置いて居るやうだが、この問題は日露戰役後、我が陸軍に於ても夙にその必要を認め、海城に軍馬班の研究所を設置し、數年間の研究と實地試驗とが積まれた程であつて、その結果蒙古馬の價値が如何に比類稀れな者であるかは明かにされた。それが今回滿洲國自體の軍政にも必要視された譯であらうと思はれる。

◇

かうした牧畜行政は實に喜ぶべき新方針であるが、併しこの際吾人の注意したいのは、緬羊にせよ馬匹にせよ、廣義の牧畜その者からいへば、獨り官府の努力のみでなく、又たその用途が或る一局部の目的に限るのみでなく、住民一般利害と結び附け、大衆の常識を借つて飜然たる氣運を作興せしむべき點にある。換言すれば前述の諸目的は總て滿洲牧畜の主題中に包容された事項で、この大衆氣分の普及すると否とは、特殊目的その者の盛衰緩急にも與つて大なる影響がある。殊に一般的牧畜となれば馬羊の外に牛豚もあり、馬匹中にも軍馬以外の經濟家畜もあつて、それ等は民衆自體の生活と離るべからざる關係にある。之は勿論當局專門家の夙に知悉して好方途を考慮する所であらうが、而も從來の施設を回顧すると、動もすれば孤立的形式論に捉はれ易かつた。指導機關や、獸疫研究所の增設は急務中の急務である。殊に既設奉天獸疫研究所の如きは、その滿洲畜産界に貢獻し及び貢獻しつゝある効績甚大である。併し同時に畜産に關する智識の普及が、普通教育的に、經濟的に、大衆を土臺として圖られねばならぬ。何となれば農業、畜産業の如き數と量とを要する問題には、現地民衆の常識的努力に訴ふべき事項が少なくないからで、この點原則的には何等矛盾はないやうだが、實際に當つて餘程細密な研究を要することゝ信ずる。

◇

更に一言したいのは、この地在住の邦人農業者が、牧畜てふ滿洲産物の一大利源に就て、今少し深刻な自覺を有するに至らんことだ。由來日本は畜産に不足した國柄である。それは地理的に牧羊飼畜に便ならざる爲ではあつたが、今や國民生活及び産業上、畜産物は一日も缺くべからざる原料品となつた。それが滿洲に補足の途を求めればならなくなつた。單なる配給の方法は商業貿易に由つて達成され得るが、之が改良生産に至つては身を現地に置いての實行力を要する。殊に植民眼から見た滿洲農業は、家畜の利用を無視して好成績を擧げることは出來ない。然るに牧畜に就ての常識が非常に缺けて居り、甚だしきは獸畜に對して或る恐怖の念すら懷いて居る。又その産業的方面に於ても、頗る局限された見解しか有して居らぬ。例へば羊毛を滿洲、北支の諸域に仰いで居るが、さうした原料以外の畜産處理を如何にすべきかは頗る不徹底だ。牛豚及び馬匹亦然りで、牧畜業の全貌を通觀しての觀念は、さうした局部的常識だけでは完全といへない。之が二十餘年來、口に畜産獎勵の必要を高唱しながら、何等實質的進步の暇々たるものなかつた理由である。而して吾人が滿洲國最近の畜産行政に關する動向を喜ぶと共に、農業に志を有し及び畜産工業を必要視する我が官民に對し、思ひを此點に潛めんことを祈る所以である。

滿鐵增資株廿萬株以上を優先的に應募したい
場合によつては全株引受も可
社員會役員會で決定

滿鐵社員會では四日午後一時半社員俱樂部に緊急役員會を開き滿鐵增資問題について協議の結果

大正九年に增資の際には滿鐵社員に百圓株十萬株が割當てられたが、今回は五十圓株である故少なくとも二十萬株以上を滿鐵社員に優先的に應募し得られるやうにされたい

旨六日歸連の林總裁に陳情することに決定した、而して役員會においては

昭和六年 における滿鐵社員の身元保證金は四千一百萬圓、その他貯金七百萬圓、即ち現在約五千萬圓の貯金があるが、傳ふる如く滿鐵の增資が八億圓と決定し增資額三億六千萬圓のうち、政府引受け一億八千萬圓を差引き殘りの一般株一億八千萬圓が四分の一拂込さすれば僅に滿鐵社員のこれ等の貯金を以てしても全額を引受け得る狀態にあり、從つて滿鐵社員としては、滿鐵株は日本全國普遍的に行渡らすべきであるとの原則から內地の應募希望者を排除する意思は全然ないが、若しこれ等一般株のうち現在株主および滿鐵社員に優先的に與へ、殘部の

公募株に 引受け者が無い場合は滿鐵と運命を共にし滿鐵を護ることをモットーとする滿鐵社員としてはこれ等全株をも引受ける決意を有することを同時に總裁に申出ることになつてをり、この陳情を滿鐵當局が如何に取扱ふかは興味を以て見られてゐる

高値買付の爲め豫想さるゝ損害
滿洲中銀どう始末する？

全滿主要市場に於ける滿洲中央銀行の特産買付はその遣口が舊官銀號當時の買占めと何等變りなく餘りに露骨なりとして、日滿當業者間にセンセイションを捲き起し、これが阻止運動のため全滿的に聯繫をとり各種材料を蒐集してゐるが、その後ハルビンよりの情報によれば北滿に於ては依然として買煽つて居る事實があり、その手持品は既に一萬五千車に達し居るは確實だといはれてゐる、而して中央銀行が特産買占に着手したのは舊臘十二月中旬からであつて、今大連市場に於ける十二月十六日當時の相場と現在の相場とを比較すれば左の如くで百斤につき平均三十錢見當の値下りを見てゐる

	十二月十六日	二月二日
現物	五圓三五	四圓九七
先物	十二月十五日	二月二日
一月限	五、三二	五、〇九
二月限	五、三六	四、九六
三月限	五、四三	五、〇〇

しかも中央銀行としては一般の市價よりも百斤につき二十錢見當の高値で買付けゐるは明かであるから、假りに現在仕切つて賣放つものとすれば百斤につき五十錢の損失を招くわけで、一車につき三百五十圓、一萬五千車とすれば實に三百七十五萬圓の損失を招くことになる勘定である、但し滿洲中央銀行としては、海外相場の昂騰を待つて賣放つ意肚と觀られ、旁々金利を顧慮する必要なきためそれまで買占め置くこととならうが、その間には荷傷みや、斤目の不足を來すは明らかであるから、これ等の事情に對して如何に處理し得るかは關係方面で非常に重大視してゐる、右に關し某消息通は語る

中央銀行は一般の市價よりは二十錢方の高値に買付けたのと、十二月中旬の買付値段と現在の相場とを比較すれば三十錢以上の値下りをみて居り、假りに百斤五十錢損失とみるも一萬車に對して二百五十萬圓の損失でなければならぬ、而も主要市場に於て買煽つてゐるのだから、一般農民の懷は何等の恩惠には浴しない、かくては何等の王道主義ぞといひ度くなる

日滿通商航海條約締結と邦商の要望
奉天商議決議の內容

【奉天電話】奉天商業會議所にては四日午後二時から委員會を開催し日滿通商航海條約締結に對する希望事項について建議案を審議し首相、外務、大藏、陸軍、商工、拓務の各大臣を初め武藤大使宛決議文を送附したが、その要旨は左の如し

一、滿鐵附屬地における生産品は一切課税されるから今後商工業の勃興に伴ふ滿洲國の徵税に對し通商條約中に一定の税率を示されたい

二、護照制度を廢止されたい、これは一般日滿商人が輸入品に對して放行單を必要させる結果、若し放行單の紛失した場合には護照を發給せず生産税を課されるといふ狀態であり、一方附屬地外から附屬地內へ搬入したものは、附屬地內で何等課税をせぬのであるが、附屬地外では本邦品は二重課税を徵收される、この種放行單制の護照發給は撤廢されたい

三、關税互惠條約締結並に他の通商條約、諸條約はその締結に優先權を取得し置くこと

沿線千二百町棉花試作に決定
きのふの棉花會議

關東廳管下の棉花會議は三日午前十時、永井大連、伴旅順、大和田金州、亘普蘭店、平井貔子窩各民政署長、各殖産主任及び技術員、關東本廳から日下內務局長、篠、內富兩技師、池田棉花協會主事等二十五名出席、關東廳會議室にて開催、日下局長から昭和八年度棉花奬勵案議定のため本會開催の旨挨拶あり（田中農林課長上京不在の爲め）

一、昭和八年度棉作々付面積に關する件
二、集團棉圃設置奬勵に關する件
三、棉花耕作組合設立に關する件
四、播種用種子の厚播及散逸防止に關する件

四事項の協議に移り逐條審議午後五時散會した、尚聞するに理想案としては滿洲國との協定通り鐵道沿線左右五十哩の地域全部を棉作地としたきも取敢ず昭和八年度は一、二三五町歩（旅順一九七、大連二〇〇、金州四四一、普蘭店三二〇、貔子窩七七）の作付を試むることに決定したと

滿鐵經濟調査會
移管は風說

滿鐵經濟調査會は何處へ行く問題については解散或は計畫部併合、又は關東軍特務部合體等推測區々內外共に案じられてゐるが、十河委員長は三日午後五時調査會職員一同をヤマトホテルに招いて晩餐を共にした、永らく新京滯在中の委員長との久しぶりの會談で職員は孰も調査會の今後について何事か內談あるものと期待して臨んだが十河委員長は

調査會の使命は今後益々重大となるもので仕事も持續すべきものであるから傳へられるが如き調査會の改變等は目下絕對になく、現狀維持されるべき筈であるから諸君も安んじて業に努められたい

と挨拶をなし一同を慰撫した

河本理事歸任

【東京特電三日發】上京中の河本理事は漸く所用を果したので四日夜東京驛發歸任することになつた

熱河の近狀（1）
熱河は滿洲國の一部
誤れるリットン報告

一、緒言

昨年十二月八日山海關における支那軍の我が裝甲列車に對する不法射擊事件及び本年初頭における山海關日支兩軍の衝突事件は、局部的事件なるにも拘らず、熱河省問題と相絡んで世間に相當の衝動を與へたのは、一に事實の本質に對する認識不足なるに因る。

蓋し熱河たるや元々滿洲國の一省であることは、大同元年（昭和七年）三月一日滿洲國の建國に際しての獨立宣言及び同年三月十二日附の滿洲國政府外交總長謝介石氏が、列國に對する國家成立に關する通告文の劈頭において、「奉天、吉林、黑龍江、熱河各省、東省特別區、蒙古各旗盟が結合して一獨立政府を組織し、一九三二年三月一日を以て中華民國より分離し、滿洲國を創設したることを通告するの光榮を有し候」と公言しあるに徵しても明らかであるのみならず、事實問題としては、現に熱河省長湯玉麟は滿洲國參議府副議長である、故に事熱河に關する限りは滿洲國の國內問題であつて該省內における出來事に對して如何なる處置を執るも全く滿洲國の隨意で、何等他の容喙干涉を容るべきものでない、かの聯盟調査委員リットン卿がその報告において滿洲國の建國を見たるにも拘らず恰も熱河を他の部分なるが如く取り扱ひあるは斷じて承服し得ざる處である、これに反し十二月初旬及び本年初頭の山海關事件は、國境附近に存在せる不軍紀にして而も徒らに抗日氣分に充滿せる支那軍隊の不法暴戾なる挑戰が、該地守備に任ぜる帝國軍隊をして自衞行動に出づるの餘儀なきに至らしめたるものであつて、全く局地的事件に過ぎぬのである、世上之を以て熱河方面と相關聯しあるが如く喧傳せるは、支那側一流の宣傳に迷はされたるものであつて、支那側は之により災害を平津地方に及ぶべしと宣傳して外國の干涉を呼ばんとし、又一方平津と山海關事件と熱河問題とを一緒なるが如く宣傳し、即ち山海關事件を利用して、一つには第三國や國際聯盟あたりの日支問題關與の度を徐々に煽り一つには失はれたる民心と面子とを國內に繫がんとする奸策に他ならぬのである。

而して滿洲國たる其東隣省々と固まりつゝあるが何分建國後日尚淺く、加ふるに學良一派の策動に因る擾亂動作により、今日の狀態を以て直に文明列國の治安確立の狀態と比較する能はざるは當然であつて、熱河問題の如きも尚幾多の錯節を經ねばならぬことゝ信ずる、依つて此際熱河方面の事情を明かにするは世上のまどひを解く上において必要なるものと認めこの稿を起したのである。

二、熱河省の沿革

熱河省は察哈爾、綏遠省と共に所謂內蒙古の三特別區域であつた處で、東は奉天省、西は察哈爾省、南は河北省、北は興安省に接してゐる、即ち前清時代における內蒙古の卓索圖盟及び朝陽府等の諸地である。

民國三年（大正三年）外蒙古庫倫の獨立以來邊防の重要なるに鑑み、特に三特別區域を設けて之に備へ、民國十七年（昭和三年）九月察哈爾省、綏遠省等と共に熱河なる現省名を附したのである。

本省は由來蒙古人の遊牧地であつたが、清朝乾隆年間以後山東河北の漢民族が、次第に流入して農業を營むもの多く、清朝は當初之を禁壓したが、後には開放開拓の政策を採り、民國成立後もその政策を襲襲し、近年に至りては交通の發達に伴ひ益々この勢ひを助長し、現下においては本省の大部分は殆ど耕されてゐる狀態である、從つて人口の如きもその大部を占むるものは漢人である。【寫眞は熱河の大原野】

第二期森林調査
今夏滿洲國實業部で

【新京電話】滿洲國實業部では林業開發の前哨として全滿の森林調査を行ひ第一期計畫たる吉林省南部地方森林の調査を完了、貴重なる幾多の材料を得たので、更に第二期計畫として本年夏期において滿蒙の大寶庫たる大興安嶺及び小興安嶺の密林地帶並びに松花江等中東東部線に挾まれた黑龍、吉林兩省にまたがる三角森林地帶を飛行機により上空より調査することゝなり準備を進めてゐるが、從來百五十億石と推定されてゐる全滿の木材量が如何なる程度に精密なる數字となつて現れるかは興味を以て見られてゐる

宇佐美所長報告
鐵道問題協議

鐵道問題打合せのため新京に出張中の宇佐美ハルビン事務所長、伊澤鐵道部附參事の兩氏は三日朝歸連したので滿鐵では同日午後二時から副總裁室に十河、山西、山崎各理事、宇佐美、伊澤兩氏、石本部長參集約二時間に亘つて宇佐美氏の經過報告を中心にして種々同問題に就て協議するところあつたが、同問題の解決は目下の形勢では二月下旬になる模樣である

一月中大連物價騰勢は微弱
前月對一厘方騰貴のみ

昨年六月來昂騰の一途を辿りつゝあつた大連小賣物價は十二月に入りて騰勢鈍り、僅か一分二厘の騰貴に止まつたが、一月に入るや銀價の保合上げ過ぎに騰勢停頓、僅か一厘方の騰貴で大勢は殆ど保合狀態にある、即ち大連商議調査の一月末現在に於ける小賣物價は調査品目五十六品中前月に比し騰貴は八品、低落五品、保合實に四十三品と前月に比し僅か一厘の微騰に止まつた、これを前年同期に比すればなほ一割五分六厘の騰貴であり、更に昭和五年一月末に比すれば指數八九・四を示しなほ一割六厘の低落である、即ち前月に比すれば左の如し

▲騰貴　白米（朝鮮特等、滿洲特等、同一等）小豆、干瓢、瓦斯、モス、モスリン、毛糸

▲低落　糯米、大豆、鷄卵、木炭、薪

▲保合　押麥、麥粉、野菜、味噌、醤油（內地、地物）、食鹽、砂糖、茶、清酒（內地、地物）、麥酒、煙草、鰹節、牛肉（ロース、上肉）、豚肉、鷄卵、牛乳、煉乳、鮮魚、鹽鮭、椎茸、高野豆腐、澤庵（內地、地物）、梅干、豆腐、饂飩、晒木綿、晒天竺、ネル、羅紗、木綿糸、小幅絹、半紙、塵紙、石炭、燐寸、酒類、洋釘、板硝子、石鹸

更に類別による騰落を示せば左の如くである（騰落率百分率、△印低落）

類別	前月比較	前年同期比較	五年一月比較
穀類及蔬菜（九品）	一・三	一九・一	△一〇・五
調味及嗜好品（十一品）	〇・〇	一三・五	△六・三
肉類及魚類（九品）	△〇・四	一四・四	△九・八
雜食料品（八品）	〇・七	九・七	△五・二
衣料品（九品）	〇・二	二〇・〇	△六・二
雜品（十品）	△〇・一	一三・三	△一〇・一
總平均	〇・一	一五・六	△一〇・六

旅順市長功勞金

永山前旅順市長、藤山前助役他前市會議員一同に對する功勞表彰並に市吏員退職積立金外一件に對する市參事會は三日午後二時旅順市役所假廳舍にて開會原案通り可決確定し午後三時散會したが當日は旅行中の山口議員のみ缺席した

チタ領事赴任

【新京電話】既報滿洲國チタ領事李恒氏は館員四名を帶同して四日午前八時四十分發中東鐵路にてチタに向ひ赴任の途についた

人事

▲宇佐美寬爾氏（ハルビン鐵道事務所長）同八時着列車で來連
▲土屋信民氏（高等法院長）同九時發列車で新京へ
▲入江正太郎氏（滿電取締役）同上
▲長澤千代造氏（新聞聯合大連支局長）內地へ
▲藤根壽吉氏（關東軍顧問）三日午後四時三十分發列車で新京へ
▲林壽夫氏（關東廳警務局長）三日午後七時五十分着鳩にて歸連

小觀大觀

國際聯盟の癖はリットン報告書之れを無上權威視する迷信を打破するのが我代表部の目下の努力點▲ロシア蘇務官と平津總務商會との協定、差詰め露貨何々と支貨何々とを二月中に交換▲爲めに露支貿易委員會を作る▲暫定協約だが、永久協約に移行すべきもの▲此處にも、蘇聯政府の實際的外交の特色を見る▲先づ露支國交回復をやつて、支那全般の好意を買ひ、直に之れを利用して經濟的利便を圖る、着眼點見るべし▲交換物貨の中には兩國の特殊産物もあるが、日本品と競爭になるべきものもある▲チャムスの自衛移民團、解氷期から愈々作業を始める、四五年後には大いに期待すべきものがあると拓務省視察員の談▲團體移民の開祖だ是非成功させればならぬ▲紀元節に尾頭附小鯛を全滿兵士にとの配慮、どれだけ士氣を鼓舞するか知れない▲爆彈三勇士の功六級特賜、三士地下に瞑するばかりではない

八面相

五十行以內　中傷はさらず　投書歡迎

低資運動狂よ
達觀生

◇商工會議所は低資貸下げに猛運動を續けてゐる、然し借金して何が自慢となる、借りた金は返さなければならないのだ、今日母國農村の疲弊困憊は往年の自作農資金奬勵による無理な借金の背負込みの祟りで、今は元金どころか利拂さへ出來ない狀態ではないか。

◇自力更生の叫ばれる今日窮迫せる大藏省の財源から滿洲に住む人間が二百萬圓や三百萬圓を狙つたところで何の足しにならう、如何程の效果があらう、永井民政署長は年頭所感に何と述べてゐるか。

◇救濟、請願は場末代議士のお題目に過ぎない、こんな眞似はせめて滿洲の人達だけは止めやうではありませんか、それより不動産銀行若しくは滿洲勸業銀行でも設立して不動産融資の道を開き、職人は差しづめ朝鮮銀行を鞭撻してうんと働かせやうではないか、それには近來の快擧された三社合併の伊藤さんの提唱五品代行會社の問題でも促進させ滿洲景氣を母國に呼びかけやうではないか、千萬や二千萬の融通力は即座に浮ぶ問題だと思ふ。

新譜、陳腐
ラヂオファン

◇新譜、新譜と五度も六度も繰り返されては耳もあまりに承知しないものです、一度かけたらかけたで何か記錄しておいて二日も三日も同じものをかけぬやうにしたら如何です。

◇アナウンサーの好きなものをかけられるのか知らぬがそれでは聽衆があまりにも當てられます、もつと頭を働かして、次々に新譜を聞かして下さい、レコードが足らぬのなら新譜と書かずに單にレコード放送と書いたら如何なものです。

◇そして日曜には子供向のものを多くしてほしい、でないと戀の歌には一寸教育上こまります。

市況（四日）

株式
當市保合
內地變らず當市も保合

◇後場

銘柄	大株	大新	鐘紡	鐘新	東株	東新	日糖	郵船	滿鐵	滿鐵新
大阪株式（後場寄）	一〇七九〇	一一二〇〇	一三八〇〇	一二五〇〇	不申	一九〇三〇	不申	五一五〇	六四〇〇	不申

大阪株式	寄値	引値	高値	安値
大新	一〇九四〇	一〇九三〇	一〇九九〇	一〇九〇〇
鐘新	一一〇六〇	一一〇八〇	一一〇九〇	一一〇六〇

限	神戶期米（後場寄）	東京期米（後場寄）	大阪期米（後場寄）
二月	二三八二	二三九六	二三七六
三月	二四三二	二四三四	二四二一
四月	二四六八	二四六八	二四五八

限	大阪綿糸（後場寄）
二月	一七九六〇
三月	一七八六〇
四月	一七八九〇
五月	一七八六〇
六月	一七九〇〇
七月	一七九三〇
八月	一七九四〇

市場電報
神戶特產

大豆現物　大豆先物　豆粕現物　豆粕先物　滿洲小麥　豆油現物　[illegible]

御沙汰による兩事變の記念府

吹上御苑に建造計畫

【東京四日發】畏き邊りには滿洲、上海兩事變に赫々たる武勲を樹てゝ戰死した將兵軍屬の寫眞、戰利品を永久に保存包藏する記念府を宮中吹上御苑內に建造するやう先頃御沙汰あり、一木宮相、關屋宮內次官、廣幡皇后宮大夫、入江皇太后宮大夫び木下總務課長は四日午前十時より宮內省會議室に參集會議を開き聖旨に副ひ奉るべく右建造場所、建造着工日時等協議した結果、建造場所は兩陛下御座所に近いところとして今夏七八月頃兩陛下葉山、那須兩御用邸に御避暑御滯在中に着工八年末或は九年早々竣成、直に事件關係物を包藏の上天皇、皇后、皇太后三陛下の叡覽を仰ぐことになる趣きで、戰死將校のみならず兵卒の寫眞もまたこの記念府に包藏されることになるので關係者は畏き思召しにいたく感激してゐる

豹變した歸順匪魁三勝遂に捕縛さる

わが軍三路より包圍攻撃して遼河一帶の匪賊一掃

【奉天電話】昨年末滿洲國に歸順した匪首三勝はその後態度を豹變し三角地帶を逃亡後王全一味と內通し鐵道爆破と反滿後方攪亂に加はり老北風匪逃走後の遼河一帶に部下千五百を率ゐて蟠居し匪首李距川、趙雲天、漫防、大強寺などゝ共に漸次反日滿的行動に出でんとしつゝあるので、わが軍では

斷然　これを討伐すべく李大仁屯に蟠居する李距川以下部下七百名には秋川枝隊、大砂嶺の趙雲天以下三百、劉二堡の三勝外千五百名には鞍山の上田枝隊これに當り海城の大強寺部下四五十名、牛莊の漫防部下三百名には岩田枝隊等、去る二日より行動を開始し秋川枝隊は二日午後六時から滿鐵本線以西より包圍隊形をとり、三日午前十時より十里河において李距川外部下の武裝解除を行ひ更に除永窪子に散在する二十名を

捕縛　し一方上田枝隊は二日午後四時完全に劉二堡の三勝部下を包圍し、三日午前九時を期して行動を開始し同日正午劉二堡にて三勝部下の武裝解除を行ひ三勝並に同人の實父を逮捕し小銃七百五十挺、拳銃五十挺乙號式自動小銃二挺を鹵獲し岩田枝隊も大強寺匪を海城に三日午前九時四十分部下四十名とゝもに武裝

解除　小銃四十挺を鹵獲し牛莊に在る漫防に對してもまた三日午前九時副官並に部下三十五名とゝもに武裝解除をなした、從來三勝の如きは歸順後も自分で徵税をなし暴威をふるつて滿洲發展の癌となつてゐたのを今回のわが軍の徹底的討伐によつて遼河一帶に蟠居してゐた前記三匪首を始め部下の頭目を

悉く　武裝解除し同地一般の治安維持に任じてゐる、なほこの匪賊討伐におけるわが軍の損害は國枝步兵曹長が三日の戰鬪で輕傷を負ふたのみであつた

溥儀執政にお祝ひ品を贈る

武藤大使から大額を建國一周年記念日に

【新京電話】來る三月一日の建國一周年に際して武藤大使は溥儀執政へのお祝ひとして執政府大廣間に飾るべき大額を贈ることに決定し目下東京に注文中であるが聞く處によれば額は幅三尺長さ五尺の絹地に日本のシンボルである富士山を大家をして揮毫せしめたものであると

滿洲馬改良

軍政部で立案

滿洲における馬質改良については奉天以南と以北に分け、以南においては金州における關東廳の種馬所において以、北では公主嶺の滿鐵農事試驗場畜産課においてそれぐ試驗飼養を行つてゐるが滿洲國建設後滿洲における馬質の改良は特に必要と認められ、に至り滿洲國軍政部では今回愈々滿洲馬の改良に着手することゝなつた

現在の滿洲馬は日本馬に比して長短あり、疾走速度においては滿洲馬は到底日本馬に比すべくもないが長途の行軍においては滿洲馬は勝れてゐる、たゞ現在の滿洲馬は身長四尺一寸であり內地馬の五尺餘のものに比し遙に低いが滿洲において使用される軍馬としては四尺五寸位のものが理想とされる

この目的を以て軍政部では軍馬改良案を作り公主嶺農事試驗場と金州種馬所に委囑し滿洲馬改良を圖るべく目下立案を急いでゐる

學藝會

彌生高女の變つた催し

大連彌生高女では既報の通り四日學藝會及び展覽會を催したが從來の展覽會及學藝會と趣きを異にし國家多難の折柄とて經濟問題に關する講演も、音樂、ダンス、劇と云つたプログラムの合間に取り入れられ聽衆の興味をひき、三時半盛會裡に閉會した、寫眞は經濟問題に關し五年生の「衣服の單純化」の講演

遭難女給は元大連市の給仕

實兄滿之君の嘆き

三日夜客を送つて南嶺からの歸途ピストル強盜に襲はれ重傷を負うた新京吉野町喫茶店朝日樓女給林芳子(一九)は昭和五年五月より昨年八月ころまで大連市役所社會課に給仕として勤務した關係上大連には相當の友達や顔馴染みがあり、この報一度傳はるや各方面から多大の同情を集めてゐる、同女の實兄滿之君は松林町勞働保護會水井軍治氏かたより大連民政署水道課に通勤し芳子も水井氏の推薦により市役所へ勤める事になつたが兩親が新京へ轉居と同時に市役所を辭し赴京したのであつた、勞働保護會に滿之君を訪れると折惡しく外出して不在、水井氏の母堂が代理として面會

正月遊びに來て二十三日に歸つたばかりです、怎麼ことになるんでしたら歸すんでなかつたのに……全く氣の毒に堪へません いま新京からの電報に接しましたが「生命に別條ない」といふ簡單なことだけしか判らないので滿之は照會の電報をうちに本局へ出掛けました、傷の模樣によつては新京へ行かればなるまいと皆んなして語つてゐた處でした、ほんとに御心配をかけて申譯がありません

と心配氣に語つてゐた【寫眞は林芳子さん】

非常に眞面目な少女だつた

市社會課長談

なほ大連市役所の長濱社會課長は同情に滿ちた態度で左の如く語つてゐた

本人は別に特徴とても無かつたが非常に眞面目な少女でした、父が新京へ行くと云ふので市役所の方を辭めたのですが、いまこの報をきいてお氣の毒に堪へない、一日でも早く全快する事を祈つてゐます

今津驛で衝突

【門司特電四日發】四日午前十時十五分日豐本線今津驛構內で大分發門司行貨物列車が貨車入換作業中門司發大分行二〇九旅客列車が驀進し來り正面衝突し兩列車の機關車と貨車三輛脫線、乘客五名負傷し上下線不通となつた

旭嬢師入神の技に執政が感嘆の拍手

執政府接見室の演奏

【新京電話】本社主催の豐田旭嬢師在滿將兵慰問演奏會は各地とも割れんばかりの歡迎と感激の渦を捲き起してゐるが二日武藤大使官邸において演奏會あり、また三日は午後六時より特に執政府に召され執政政務室の隣室なる接見大廣間において御前演奏の光榮に浴するところがあつた、接見室には執政を中心に侍從武官長張海鵬氏を始め侍警衛隊長等々府中特任官以上の文武高官二十餘名が陪席を許されたが、威儀を正した旭嬢師は朗々たる美音でその最も得意とする不滅の名曲「橘大隊長」を彈じた、悲壯壯絶軍神橘中佐の忠勇義烈な戰死の光景を彷彿として目の邊りに見せる旭嬢師の入神の藝術に執政始め陪席の文武高官は何れも滿悅し、殊に執政には幾度か拍手を送られた、斯くて六時四十分彈奏を終り階下接見室に下りたが特に茶菓の用意あり雜談廿分餘にして七時執政府を辭去した、尚高橋本社事業部長、南里本社新京支社長も特に陪席の光榮に浴したが執政が政務極めて多忙の折柄にかゝはらず旭嬢師を迎へてその演奏を聞かれたことは、橘大隊長の崇高なる人格とその忠勇義烈な軍人精神とを崇敬され、旭嬢師吹込みのレコードを平素愛好されてゐた關係もあり特に夕食前の時間を割かれた譯である、因に藝術家として執政の御前演奏の光榮に浴したのは本社主催による旭嬢師をもつて始めとする由

旭嬢師發熱

【新京電話】別項の如く執政府において御前演奏を終つた旭嬢師は直に滿蒙旅館に歸つたが少しく風邪氣味で發熱卅八度五分に及びしため滿鐵醫員の診察を受けたところ一兩日靜養の必要ありとのことで從つて各地演奏豫定も三日づゝ繰延ばすことゝなつた

萬國婦人子供博觀光團募集規程

【東京特信】既報の如く來る三月十八日より五月廿日まで上野公園に開催の萬國婦人子供博覽會を機會に日滿中央協會にては、左の要項により觀光團員を全滿洲から募集する事になり東京の本部より三名の幹部が出張することになつた

日程日數　二十日間
出發日時　四月五日午前八時半
費用　二百圓
申込所　新京、北門裡、日滿中央協會駐滿事務局(電話三六七〇)
申込締切　三月二十五日
拂込方法場所　駐滿事務局へ全額拂込みのこと
參加資格　滿洲國、朝鮮、關東在留者、十五歳以上男女不問

成層圏

森靜子の長襦袢

キネマ街を戰慄させた覆面の怪盜が遂に捕へられた、この犯人は京都右京區花園寺前町花園旅館に宿つてゐた野田進(二六)といつて元松竹下加茂で役者をしてゐた男、妻が餘りに美しかつたために惡事を働くに至つたものだが、この男の盜んだものが

鈴木澄子の錦紗の部屋着、森靜子の長襦袢、望月禮子の羽織、入江たか子の長襦袢、小池禮子の衣裳の外に寬壽郞プロで右門捕物帳で使用の劍製刀五本、日活撮影所で鍾馗の香爐等

もつとも入江たか子や森靜子の長襦袢なら彼でなくても世の中には澤山欲しがる男達がゐるとだらう

商品宣傳の怪放送

ラヂオを應用し商品宣傳をやる惡徳商人が續出しだした——最近京阪、神三都市のラヂオ聽取者のセットに放送時間の途切れ目や放送時間後に奇妙な音樂や正體の知れない怪放送が聞えて來るとの投書が大阪遞信局無電局へ續々と舞込むので係員を督勵して調査したが右はラヂオ機械で最近簡單な裝置をなし時間の途切目に蓄音器をかけたり「ラヂオ受信機は〇〇式に限ります」とか「ラヂオの御用は〇〇商店へ」など自家廣告放送を行ひつゝあることが判明、京阪、神三都の警察で內偵中である

金と情死した老婆

貰つた養子に財産を讓るのが惜さに自分の蓄めた金と心中した老婆が居る——滋賀縣大津市金塚木戶小太郞の養母ふく(六二)で養子の留守を見計らひ有金數百圓を身體に結びつけ佛壇に灯をともして白裝束の上縊死をとげたものである、珍しい吝嗇婆さんもあつたもの

無痛不出血ナイフ

外科手術用に無痛不出血の無電氣用ナイフが發明されて世界の外科醫術の上に大きな光明を投げかけてゐるといふ素晴らしいニュースがある、先般英京ロンドン市のロイヤル・カレッヂ・オブ・サイエンスに開かれた第二十三回醫科學機械展覽會に陳列されたもので、マルコニー無電會社研究所員の發明になるもの、高周波無電裝置を利用したナイフで其效用として一、內臟諸器管の切開が完全に出來ること二、癌腫のやうな物を除去し病原菌を殺す作用をすること三、皮膚病など驚くべく迅速に治癒することが出來る、何故血も出ないし痛みも伴はないかといふと電氣が體內の末梢神經に對し局部麻痺の作用をなし同時に血管を閉塞して血液の流れを阻止するからなのである

都會人と珈琲

都會人で一日に一杯のコーヒーをのまない人は少いと云つてもいゝ程、コーヒーは我々日本人の飲みものとして缺くことの出來ないものとなつてしまひました、近頃コーヒーを專門に飲ませる喫茶店が次から次へと出來るのはこれを雄辯に物語つてゐます、それでは日本人はコーヒーをどれほど飲むかと調べてみますと、千九百十年には一人當り一年間の消費量は〇、〇〇三ポンドであつたのが、二十四年には〇、〇三ポンド卽ち十倍となつてゐます、そして今日では更にこれが三以上に達してゐます

『おざしき』とホールとは違ふ

…だから遊興税則を改正…慌てたる三業組合

大連市役所では特別税遊興税規則を改正しダンスホールに於て踊る客人に對しても一齊に遊興税を賦課すべく目下準備中であるが過般市の吏員が現行遊興税規則に基き某料亭に赴り賦課査定のため揚高帳を調査した處何と感違ひしたものか早くも前記ダンスホールの課税に結び付け田中三業組合長代理は三日午後スタコラ市役所へ驅付けてホールのダンス制度に就き岡野助役へ種々說明、反對の氣持を示して引き下つたが現三業組合のダンスホールは舞妓のための特殊ホールとはいへ待合より花を付けて行く者の外、客よりの招聘なくとも自由に舞妓が出入しチケット制度によりダンスの相手となつてゐるためこれを舞妓を相手の一般遊興と看做し現行法規を適用し遊興税を賦課するわけには行かないのである、そこで法規を改正しやうといふのであるが氣の早い三業組合の連中は單なる帳簿の調査にも神經を尖らしてトンだナンセンスを演じたわけだ

石炭から減磨油

【門司特電四日發】八幡製鐵所實驗室で昨年六月から高山課長指導の下に石炭からコールタールを、更にクレオソート油を製し同油に化學的操作を施してマシン油とは化學的性質を異にするが物理的性質の變らぬ減磨油を製造する研究を續けこの程見事に成功、この一日から工場で實際使用して良好な成績をあげて居るので近く特許申請する筈で八年度から大量生產をする計畫中であるが石炭から減磨油を製造することは世界でも最初であつて我國では減磨油の大部分を英獨から輸入して居る有樣であるからこの成功は輸入防遏の意義がある

巣立つ小國民に嫌はるゝ實業學校

中、女學校に集る人氣

いよ〜新學期が近づいたので小學校を巣立つ卒業生達はソレ〜上級學校への入學を目差し今から試驗勉强に胸を躍らせ父兄達までがハラ〜氣を揉んでゐるが一たい大連民政署管內十五校の卒業生中どの位上級學校への入學を希望してゐるか、そして如何なる學校への入學を希望してゐるか、これは各卒業生徒達の向學心およびその動向を知る參考ともなるので民政署學務係に於て調査した結果左の如き統計を得た

これに依れば中學校は入學定員三百八十名に對し入學希望者五百八十一名を數へ、女學校また入學定員三百八十名に對し入學希望者五百六十七名を算し何れも二百名內外の過剩を示して入學受難を示し、反對に市立實業學校は入學定員八十名に對し入學希望者三十九名、羽衣女學校は入學定員百名に對し入學希望者三十五名、技藝女學校は入學定員百三十名に對し入學希望者六十八名しか居らず、右中學校女學校の入學希望者氾濫に對し頗る面白い對照を物語つてゐる因に多數上級學校へ希望する者の中には中學校を第一希望とし、商業學校を第二希望にするとか、商業學校を第一希望とし、市立實業學校を第二希望にする等二股かけてゐる者も少くないが尋常科卒業生の上級學校入學希望者は

學校別	第一希望	第二希望
中學校	五八一	一三二
商業學校	二四二	三九
實業學校	三九	二八
女學校	五六七	八二
羽衣女學校	三五	三七
女子商業	一六五	一九
技藝女學校	六八	三四
高等小(男)	一九六	一一五
高等小(女)	九四	一〇六
その他	五	—
家庭	二四	—
計	二、〇一六	五九二

附屬地憲兵隊で阿片窟に手入れ

意外な方面に波及か

【奉天電話】奉天附屬地憲兵分隊では過日來某方面に大活動を開始し在奉各階級の人物を續々拘引しつゝあり既に拘引せるもの三十名に達し更に引續き拘引される模樣であるが、確聞するところによると右は極めて大掛りな阿片窟を經營してゐたものが發覺したので取調べの進展につれ相當各方面に波及する模樣で關係者中には在奉知名士有力者あり當局では極秘裡に取調べ中である

安樂椅子

大連のコソ泥君に注意します——あなた方は決して山縣通五〇番地五業商會(實業野球團小安藤君經營)に盜みに入つてはいけません、五業商會の住人は合計十七名(內女一名他は男子)野球用バット二十八本、ボール八打、同居の大安藤君は鐵砲の名人ですぞ。

……◇……

然し、この多人數に困つたのが小安藤君の奧さん、これ等若き血に燃ゆる連中の夜の歸宅は決して規則的ではない、寢てゐる最中に表戶をドン〜、開けてからうとうとすると、またドン〜、到頭一晩中寢られないなんてことがある、ここで奧さん名案?を考へ出し最初二、三人分のドン〜には起きず、ドン〜を束にしてから戶を開けることにした。

……◇……

これでやれ〜と思つてゐると門口で待たされる連中つれ〜なるまゝにあの常盤を誇つた入口の二本の松に鬱を晴らしてビールを見舞ふ、尿を見舞ふ、かくして松は枯れて仕舞ひ、奧さん嘆じて曰く「男子と小人養ひ難いわれ」

圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

●東京阿佐ケ谷五二四番地圍碁研精會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の置碁定石互先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講義してある

定石をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術がめい〜わけて講義してあるから初心者でも本筋の此本につき研究されるなら一箇月を出ですして初段以上の實力を獲得されるのである

尚この外、名人大家の實戰解說詰碁、太閤碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部(二冊)二百七十頁の大冊であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由且三十版記念に輕便碁器一組及び質問券を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

海と空と (101)

高杉晋一郎作　橋本清史畫

敵（八）

有頂天になつてゐた氣持から、するゝと足を持つて地へ引き降ろされた感だつた。餘り夢中になつてゐて何か考へ足りなかつたのではないかと思つた。變な不都合な事でも云つたのだらうか。逸見は再び腰を下して不安に反省し始めた。

裏は默つて立上つた。窓の方をじつと見つめた。それから机の方へ近寄つて行つて立つた。机の上には宛名を書かれた谷への手紙が置いてあつた。裏はそれを靜かに取上げて眺めた。さうして又置いた。ペーチカの方へ行つて脊を温め手は後に組んでゐた。又そこを離れて机に歸つた。机上の谷への手紙を見凝めた。それから書棚の方へ行つた。書棚に並んだ書の脊を眺めた。結局何を見てゐるのでもなかつた。熱い火箸のやうなものが體内を疼き走つてゐた。

「解らない。僕にはどうしても解りませんよ」

逸見は全く眞面目な顔になつて訴へるやうに云つた。

「そりや結婚式に出て頂けなければ頂けないでもいいんですがね。何だか氣持が惡いぢやないですか、理由が分らないと」

「理由は訊かないで下さい」

裏は書棚の方を向いたまゝ云つた。

「さうですか。然し何氣持が惡いですね」

逸見は此の不可解な裏を理解しやうと焦りながら彼の後姿を見凝めてゐた。

「それは結婚式に來て下さらないと云ふだけの意味なんですか。それとも——」

言葉を詰めて逸見は自分の云はうとしてゐる事の重大さに、自ら胸を押へられる氣持がした。躊躇した。然し裏の態度には明らかにそんな懸念が起されるのだつた。

「それとも……僕の結婚に好意が持てないと云ふ意味なんですか」

逸見は髪の附根にやゝ汗を滲ませた。

裏の背後に組んだ指も強く緊められたやうだつた。彼は暫くの沈默の後に低く聲を濾らせた。

「それも、訊かないでくれ給へ」

土曜日なので正午學校から歸つた百合が階下でピアノの練習を始めたのが聞える。

逸見は膝頭の震へるのを感じた。彼は再び立上つてしまつた。顳顬にがくゝと血が走つてゐた。

「僕は、そんなことは、出來ません。それぢや僕の結婚に何か異議があるといふ事になるぢやないですか。その理由は僕は訊きます。どうしても訊きます」

ふつと裏は振返つた。白い顔だつたが平靜な沈着があつた。彼は逸見の兩方に卓上へ踏張つた手を眺めて、靜かに近寄つて來た。

「君は。僕が。君を愛してゐる事は知つてゐるでせうね」

とーくぎりゝゝ云つた。

「だから、僕が君の幸福を望んでゐると云ふ事も信じて呉れ給へ。それは事實なんだから。さうしてそれ以上は訊かないで呉れ給へ」

「だから訊くんです。貴方が僕を信愛してゐて呉れたのにそんな、そんな、解らん事を云ふのは困るぢやないですか。何故ですか」

逸見の語氣は強かつた。怒つてゐるやうにさへ見えた。

裏は逸見の顔を射るやうに見返した。

「さうですか。どうしても訊くんですか」

「訊きます」

裏は顔を伏せた。彼は無言のまゝ一分程も立つてゐた。それから机の前に行つた。谷へ宛てた手紙の封がびりゝゝと裂かれた。彼は中の手紙を持つて逸見の前に立つた。震へてゐるやうな、だが太い聲だつた。

「僕は、嘘は云へないのです。此の場合嘘を云へばいゝのかも知れぬが僕には云へない。——歸つてこれを見て呉れ給へ。僕は失敬して出ます」

さうして彼は、逸見を部屋に置いたまゝ、物に憑かれた者のやうにぼんやりと出て行つた。

けふの放送　大連 JQAK

二月五日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十時　新譜レコード（ビクター）
▲午後零時十分　ニユース
▲午後三時三十分　ニユース
▲午後六時　ニユース
（以下内地中繼、六時三十分）
▲獨唱（一）歌劇「レ・ヴイリ」樂しき日よかへれ（プッチーニ作曲）（二）愛の夢（リスト作曲、スキーパ編曲）（三）如何なればかくも美しき（モーロー作曲）（四）歌劇「アンドレ・シユニエ」（チオルダーニ作曲）（五）ハワイ民謠（イ）島のうた（キング作曲）（ロ）ロセラニ（コエロ作曲）（ハ）わたしはこゝに（キング作曲）（ニ）キパフルの微風（ケーン作曲（ホ）アロハ・オエ（リリウオカラニ作曲）タンデイ・マッケンジー、ピアノ伴奏パウル・ローゼンシユタント
▲人形淨瑠璃（七時十分）—文樂座より中繼—「近頃河原の達引」（堀川の段）淨瑠璃竹本津太夫、三味線鶴澤綱造、ツレ彈鶴澤綱右衛門
（以下大連放送局より八時三十一分）
▲ニユース
▲氣象通報

滿日俳壇募集規定

次回課題「冴え返る」「玉子酒」「葱」
▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲字體楷書にて大きく▲締切二月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

第十六回 滿日特選碁戰

互先　先番　渡邊英夫（三段）　中村勇太郎（三段）

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

【3】

●四一ルの十四　○四二ルの十七
●四三チの十五　○四四ハの六
●四五レの八　○四六レの二
●四七ワの三　○四八カの三
●四九ワの五　○五〇ソの五
●五一ホの五　○五二ヌの三
●五三ニの七　○五四ハの五
●五五ニの八　○五六ロの四
●五七ロの三　○五八ハの五
●五九ニの四　○六〇ヌの三

對局者の感想

白曰く　四十四は（への四）に黑石のカタをつけて樣子を見る處であつたと後で思ひました

黑曰く　四十五はこの邊旨い手が無いので白の樣子を見ました

白曰く　四十六は（ルの五）に帽子などの方が優つてゐた樣です

黑曰く　五三、五四は（リの四）に受けて置くのでした

他山附近の滿洲人 自發的に鐵道愛護
鐵道警戒勤務を申出る

【大石橋】大石橋管內他山派出所を中心とせる近鄰滿洲國側部民は常に滿鐵線の警備に關し我が軍警に協力し警戒に當りつゝある次第なるが先般來他山分水間の金山嶺附近に於ては再度匪賊の被害を受けたるを以て之れが警戒方に關し他山南方五支里の溫家溝村長賴春庭は去る一月二十五日當地岩田大隊長に對し意見書を提出した

其の內容は他山派出所を中心とする附近廿四箇村より各二名宛毎日晝夜匪賊の見張り勤務に服せしむると共に更に金山嶺には他山、分水、大石橋より望見し得る電燈を點し電燈下には毎夜二十名程度の警戒員を配置し匪賊の偵察に當り通過の際は電燈に依る信號を以つて分水に急報する事とし他山驛には電燈信號所見張員を配置する計畫なるが軍部においては自發的自治的之等の趣旨に贊同し且つこれが指導に關して他山派出所に依賴した、近く工事に着手する筈なるが完成の曉は匪賊警戒上相當の效果を納むるだらう、斯くて今回の如き滿洲國部民の自發的積極的に自治的施設を敢行するは美しい對日感情の發露である

算術教科書 改革報告會開催
瓦房店小學校にて

【瓦房店】瓦房店小學校では算術教科書實社會に適合すべく改革案編成中であつたが客年十二月十七日愈々完了したので算術教科書改革第一次過程報告會が二月三日午前十時より同校に於て開催された定刻臨習地方事務所長及大內警察署長其他各所屬長及重だちたる名士多數出席した

是より先瓦房店小學校では現在の算術國定教科書は內容が餘りに形式に捉はれ現行實社會に適應せず隨つて兒童生活上に頗る緣遠く空間教材であり所謂死物教育たる感なき能はず是を一掃する爲め教科書の改造刷新を圖り 教育界に貢獻せんと昨年五月上旬より振興算術委員會を組織し當時中條校長萩野首席訓導其他全職員協議研究を重ね暑中休暇も日曜祭日も忘れて是が研究に沒頭し鄉土教育問題を中心に教科材料を或は學務課秘藏の教科書或は奉天圖書館或は東京堂書店より最も斬新なる教科書を參考とし作業勞作系統的に改善をなし實驗中の各級を聯合參觀三谷先生尋一西組では手工による模型時計によつて時間の見方を授け尋一東組西澤訓導は瓦房店市街の概圖によつて實際の馬車賃金の計算備先生尋二西組ではテープを折つて目測實測を訓へて乘除分數の練習尋二東組三木訓導はテープを切り目測實測によつて分數觀念を指導し尋三四年虛弱兒童の開放學級鈴木先生は學校の經費を一人當り平均額算出せしめ尋三萩野首席はグラフ板によつて急行列車普通列車ケハの速力と時間を算出せしめて常識の涵養を兼ね尋四上釜訓導は日常使用する机の蓋を開閉して角度の目測實測の角差を示して算出せしめ尋六加賀谷先生は滿洲國人上流中產下層各階級生活程度を示して金銀の換算によつて算出さ生活程度の研究をなさしめ尋五相良訓導は瓦房店の公費につき滿鐵補給金の歲出歲入によつて公費に對する理解と計算の指導高等科川西訓導は聯立一次方程式を用ひて應用問題を解いて練習せしめ幼稚園では眞玉氏の導きによつて原田氏のピアノの樂に合して無邪氣の園兒一人宛のスキップ踊りと桃太郎さんの遊戲あり

以上參觀終つて協議會室に着席雪本校長より算術教科書改善の趣旨及び主義方針教授智識の育成につき詳細說明次ぎに萩野首席より現行教科書の不備缺陷につき例を擧げて指摘し補充教科書案の事由と着手以來の

沿革 並に經過と國定教科書の精神を失はざる系統案改革なりと力說し次に伊藤公學校長實生活を基調とする生きた新算術法の草案を激賞し益々努力して教育界に貢獻されたしと所感を述べ散會閉じそれより松村氏高橋氏家政科女學校生徒の熱誠溢るゝ自らの御料理鷄のスッポン汁鷄の包み揚げ林檎と豚肉の黃金和に舌鼓を打ち感謝して午後一時半解散した

新京軍人街の電話架設

大石橋署新陣容 民衆本位に確立
故鄉に歸つた心地がしますと 三浦新署長は語る

【大石橋】大石橋警察に於ては三浦新署長着任以來前任原田署長の地盤を多分に領し新しき署長の地方的慧眼又其の色彩濃厚に各般の刷新日に新なるものあり第一着として先づ幹部級に左の異動を見た本署詰保安主任加賀美警部補は海城派出所主任、佐藤警部補は本署に歸り主として執行係主任として外勤監督の要務に就き常に沿線を巡視して警察務の指導誘掖に任ずる事となり本署の保安は警務主任及衛生は高等主任の兼務と分掌した

署に三浦署長を訪へば實に故鄉の樣な親しみの深い地です、倉橋地方事務所長淺井憲兵分隊長其他知己の多い事は何よりの强みです、警察は決して警察の爲めの警察でなく警察の考へ方が一般の民衆の考へと合致せねばならぬ、從つて大連と奉天、奉天と新京、新京と大石橋、自ら其の見方、考へ方、力の入れ方に等差もあらうが先づ第一期と見るべき大集團の匪賊の警戒は一段落と見ても不靜にならんとする今一息と謂ふ最後の警備警戒は軍部及地方警備各機關と緊密なる連絡を保つて其の萬全を期せねばならぬ以後は總て警察の爲す仕事は一般官市民各位に充分知悉して貰はねばならぬ滿洲國官市民にも直接折衝する譯だが最近は對日感情も餘程緩和されて自國の建設に邁進し自發的に立派な考へ方をしてゐる樣に思へる、今日も當地第二區何署長が訪れて吳れたがいやなかなか感心したものだ、直接軍部の御指導と共に警備上治安維持上出來得る限り奉公したいと思つてゐると語つたまだ訪問客に迫はれて實際席の溫まる遑もない樣だが管內各署員一同が第一線警察官たる自覺を持し元氣のある事に心强さを覺ゆる

熱誠の本溪湖市民が 松岡全權に感謝電
二日時局委員會で決議

【本溪湖】風吹けど動かず、自若たる態度を示して飽まで大國の貫祿を持してゐるが、我が壽府に於ける代表部殊に生死を賭して此の難局に身を挺した松岡首席全權の苦衷は推察するに餘りあるものである、全權引き揚げ、或は聯盟脫退など、いふことは最後の手段であつて、要は踏止まつて目的を貫徹するにある、萬一脫退を賭するなら太平洋上の風雲の去來は險惡を極めるであらう、此の大任の貫徹に全幅の努力を傾注する松岡全權に對し本溪湖市民の感謝の意を表し、其の努力に滿腔の敬意を捧はうといふ議が、先般市民の間に唱へられてゐたが、二日午後地方事務所に開かれた時局委員會に於て、提議する所となり滿場一致之を認め、大岩所長の手によつて電報案文が作成せられることに決定電文を左の如く作成

閣下の御健鬪を感謝す、我等本溪湖市民は閣下の御努力に期待し其の御成功を衷心祈願する

直に壽府の我が代表部宛てに打電した

一般參加を許す 東邊道經濟調查
經費百六、七十圓見當

【安東】各方面から多大の期待を掛けられてゐる滿鐵、奉天省公署共同主催の東邊道經濟調查には匪賊の危險等のため單獨旅行を躊躇してゐる市民に參加を許すことゝなつたが經費は往復三十六日間で車馬賃、宿泊料及び護衛費の一部分擔等で約百六、七十圓見當である、希望者は安東商工會議所に申込まれ度いと

紀元節の行事

【鐵嶺】來る十一日の紀元建國祭と鐵嶺の行事に關し二日協議の結果略例年の通り左の如く決定した

午前十時 神社に於て祭典
同十時四十分 小學校に拜賀式
同十一時三十分領事館に拜賀式
午後零時三十分公會堂に祝賀會
祝賀會費 金一圓

尚鐵嶺教化聯盟では當日建國祭の意義や國旗揭揚其他に關する宣傳印刷物を各戶に配付すると

金州土木管區異動

【金州】金州土木管區主任岩下角右衛門氏は今回本課勤務を命ぜられ近く某方面に出張することゝなつたがその後任として本課より小濱直藏氏が來任することゝなつた

開原の仇敵 頭目劉寶全處刑
水間部長を戰死さした

【開原】昭和七年九月三十日昌圖東方檔道河子に於て開原署員水間部長外三巡查を戰死せしめた頭目劉寶全(三五)は久しく所在を晦まして居たが、爾來開原署員の必死不斷の努力效を奏し、本年正月惡運盡きて遂に捕はれ愈々極刑に處すべく二日昌圖へ護送された、尙ほ部下小頭目もそれぞれ逮捕されて旣に極刑に處せられたといふ萬恨盡きざる兇惡劉の處刑は幸ひに地下の英靈安瞑すべく開原官民の無念も晴るゝと署員の犧牲的活動を感謝して居る

囚人二百餘名が 危く脫監
電燈の故障消燈を機に

【吉林】三十日午後十一時三十分ごろ吉林監獄監視所內において目下收容中の囚人二百七十四名は突如暴動を惹起し監門を破壞して脫走を企てたが逸早く發見、急報に依つて公安局では直に非常警戒線を張りて四方より包圍百五十餘名の局員が必死を期して之れが鎭壓に努めた結果大した犧牲者も無く防止した、暴動の原因は三十日午後十時半頃燈廠のボイラが爆破した爲城內外一面は暗黑と化して犯罪の好機此の時とばかりに右犯人二百七十四名は一齊に協力して脫走を企てたもので囚人の告白に依ると囚人同志が獄內に於て將棋をなしこれが勝敗の事から衝突を起して遂に右に及んだとの幼稚な申譯をしてゐるが消燈の期を幸ひに脫走せんとしたのが眞相らしい

勇士の慰靈祭

【海城】三角地帶の匪賊討伐に名譽の戰死をなした多數勇士の慰靈祭は五日午後一時より海城寺に執行

御下賜 煙草傳達式

【鐵嶺】畏きあたりにおかせられては一昨年の滿洲事變勃發以來各地民間組織の義勇團が軍隊並に警察の補助機關となり同胞の生命財產保護に任じ或は第一線に出動し克くその本分を盡せる勞苦を思召され畏くも御紋章入り煙草を御下賜の恩命あり鐵嶺義勇團員もこの光榮に浴する事となり旣に御下賜品は奉天において鐵嶺守備隊が拜受し近く守備隊より鐵嶺義勇團に傳達式が擧行せらるゝ筈であるが前例なきこの光榮に浴する義勇團員は何れも有難き大御心に感激してゐる

元宵節と爆竹

【吉林】事變以來各所には匪賊の橫行頻繁にして一般住民は爆竹の音にも心臟を寒からしめ極度の恐怖にかられて本年正月も銃聲とまぎらはぬ樣且つ又各賊の侵入豫防として取締當局でもよく考慮なし正月唯一の特徵たる爆竹花火も固く嚴禁されて居たが禁止も無事に越し時局も大した切迫無きため來る舊十五日の元宵節を仲に十四、十五、十六の三日間午前十時より午後七時迄一般爆竹許可さるゝ事となり從來の慣習的滿洲氣分が橫溢する事となつた

旅順管內蠶糸類製造成績

【旅順】旅順管內における昭和七年度蠶絲類製造成績は左の如し

▲生系 輸出先米國、原料數量三八、六二一貫七〇〇金額一二〇、九二一圓七四生系數量三、九二三貫五五九金額一五五、一二五圓九九(單價三九圓五五)

▲屑系 輸出先日本生系數量一、六九五貫一九三金額一〇、一二〇圓三〇(單價五圓九七)

▲眞綿 輸出先關東州數量一六貫四七三金額三三二圓九九(單價二〇圓二一)

▲蛹 輸出先關東州數量九、四一五貫九〇〇金額九三九圓四〇(單價九九錢)

▲織物 輸出先關東州原料數量三一八、九四〇金額九、一四五圓一二錢生產數量九九九疋金額一五、七八一圓八一錢(單價一五圓七九)

寺田牧師着任

【鐵嶺】鐵嶺日本基督教會は從來專任牧師の在任を見なかつたが今回主任として寺田秋水氏が着任した

幼き姉弟二人が 傷病兵に見舞金
勇士一同も深く感激

【旅順】旅順第二小學校第六學年生御影池淑子さん、同三年生雄輔君の姉弟は今は歐米漫遊中である御影池關東廳事務官の令孃令息であるが平素の小遣錢より貯蓄した金三圓五十錢を這次旅順衛戍病院入院中の傷病兵へ慰問の意味で寄贈方申出た、廣瀨軍醫正は直にこの旨を一同に傳へた處この幼き愛らしき同情慰問の赤誠に鬼をもひしく我が勇士一同も深く感激せしめられた

同情ある判決に 被告の嬉し淚
更生を誓つて退出

【鐵嶺】元開原某吳服店々員中田廣(假名)に對する竊盜橫領罪第二回公判は三日開廷されたが被告は全く前非を悔い未決收容中の改悛の情著しく檢事に於ても此の點は大いに認め且つ年齡も僅か二十一歲とて同情の餘地ありとし懲役一年六ケ月を求刑せるも懲役四ケ月三年間刑の執行を猶豫といふ情ある判決を與へられ被告は嬉し淚に咽び更生を誓つて退出した

ら市內一齊に交通訓練デーを開催し、當日は全交通機關に對し宣傳旗を揭げる外二人一組の遊動班を編成市中要所に於いて交通整理監視等を行はじめ又警句標語の宣傳ビラは少年團を通じ一般に配布その徹底を期し十三日は午前十時から一般運輸業者に對し青木署長より步行者の注意速力の取締以下全五項に亘る訓示を爲す筈である

小學生の 公判傍聽

【鐵嶺】鐵嶺小學校高等科生徒は鶴田訓導引率の下に三日領事館法廷に於て野田、中田等の公判を傍聽したるが幼き兒童達の眼にも悄然たる被告の姿や更生を誓つて泣き伏す人の姿には教訓的に多大の感動を與へたことであらう

三勇士の遺骨

【鞍山】三角地帶黃花甸、滿鐵堡子の戰鬪に於て壯烈悲壯の戰死を遂げた鞍山守備隊故白井伍長以下三勇士の芳骨は三日午前九時廿四分發遺骨車にて戰友佐藤軍曹に護られ故山へ悲しき凱旋の途に上つたが驛頭には上田大隊長を始め各將校下士兵、富永所長、泉署長、佐藤局長、日向校長、間野院長、上田驛長、地方委員、各區長、小野寺時局委員長、在鄉軍人會、青年團、青訓生、小中學生、各婦人會一般市民多數見送りあり佛教團のしめやかな讀經燒香があつたが同列車には北滿の華と散つた遠藤行道大尉以下四十勇士の芳骨も安置されて居た

▲在鄉軍人旅順分會における東京に建設される軍人會館資金募集事業は打ちつゞく不況に加へ事變突發多大の影響を蒙り所期の目的を達成するには至らなかつたが昨年末迄の募集額は關東廳十五課、博物館、圖書館、法院、郵便局、各學校及び市中を合し人員にて三八二名金額二四九圓六〇錢であつた

▲旅順飲食店組合では三日午後二時からつぼみに於て新年總會を開催した

▲犬牌下附手續者が兎角不履行で當局を困らしてゐるが、本年も旣に此手續を要するにも拘らず未だ二十名より申出が無い昨年の下附手續を受けた畜犬家は一九七名であつて各派出所では兩三日中から部內一齊に之れが督勵を爲す由であるから愛犬家は至急再下附を受けられるが好い

▲一月中に於ける旅順署から輸出貨物の證明を與へたものは

牛肉 五件 一六九一貫 二六九三圓
牛皮 一件 三〇貫 三五〇圓
苹果 一件 三〇貫 一五圓
原鹽 四件 一七、一〇四、四〇〇 一三三、六六〇圓

であつた

▲王家店會管房子屯米野忠誠氏方では二十八日長男義雄君が出生

▲朝日町二ノ二六難波猛氏方では三十日二女陽子さんが同上

▲大正館時代劇專屬物解說でファンの人氣者であつた內海扇成事內海久米太郎(四八)は奉天醫大に入院中去る十七日午前十時半遂に死去した由

▲旅順高等女學校では三日午前九時から大正公園スケート場にて氷上運動會を開催黃色い喊聲が元氣好く寒天に響き渡つた

旅順放送

▲旅順署では來る十日午前九時か

學校選擇の羅針盤 昭和八年度推奬校

滿洲日報社 日本電報通信社 推奬

駒澤大學 學生募集

學長 忽滑谷快天
創立 明治十五年
所在 東京市世田谷區
學則 郵券封入學則係宛

◎大學豫科(第一學年 第二學年)百六十名 百二十名
◎專門部(國漢科 歷史地理科)五百十名
◎學部 各科若干名

特典 學部ハ修身哲學國語漢文英語ノ高等並ニ中等教員豫科ハ英語專門部ハ漢文歷史地理ノ中等教員無試驗檢定ノ資格アリ
▲位置は、東京市玉川沿岸にあり、風光畫の如き清境なり
▲本學創立の淵源遠く二百數十年前にあり歷史的に質實剛健の學風を有す
▲願書受付三月末日(詳細照會郵券貳錢)
東京市世田谷區 駒澤大學

拓殖大學 學生募集

學長 永田秀次郎
創立 明治卅二年
所在 小石川茗荷谷町
學則 郵券封入申込ノ事

◎大學豫科 第一部(中學卒業程度)二百名 第二部(中學四年修了者)百名
◎專門部(夜間) △拓殖科、法律科、商科、(各一學年百名) 二年補缺若干名
◎願書受附 豫科=三月二十一日迄 專門部=四月二日迄
◎試驗期日 豫科=三月二十三日、二十四日 專門部=四月三日
規則及志願表請求郵券二錢添附
東京市小石川區茗荷町(三二)

大正大學 學生募集

學長 福田堯穎
創立 明治四十一年
所在 東京市豐島區西巣鴨町
電話大塚(八九四番 一九九六番)

學部 佛教學科、宗教科、哲學科、中學科 英文學科、國文學科、支那文學科
豫科 第一年級、第二年級
高等師範科 第一年級、第二年級
佛教科 第一年級、第二年級
特典 各科ニヨリ中等教員又ハ高等教員ノ無試驗檢定ノ資格アリ
願書受付 三月三十一日迄
詳細ハ一月十六日官報參照又ハ二錢郵券封入照會

中央大學 學生募集

學長 原嘉道
創立 明治十八年
所在 神田駿河臺

大學豫科(晝・夜) △願書受付 三月一日ヨリ三月末日
學部(晝・夜) △願書受付 四月一日ヨリ四月六日
專門部 法律科、(晝・夜)經濟科、商學科(夜) △願書受付 三月廿五日ヨリ四月十日
學則及ビ入學要項ハ郵券二錢封入神田駿河臺中央大學教務課宛請求ノ事

東京高等獸醫學校

獸醫學博士・醫學博士
校長 武藤喜一郎
創立 昭和五年四月
所在 東京市世田谷區下馬町(省線澁谷驛ヨリ玉川電車ニテ三軒茶屋下車)

入學資格 中學及甲種實業卒業者
許可方法 無試問檢定及試問檢定
出願期日 自一月十日 至四月六日
特典
●本邦唯一ノ單科專門學校ニシテ
●兵役上ノ特典有ルハ勿論卒業者ハ
●東京獸醫學士ノ稱號ヲ認許セラル
詳細郵券封入承合アレ

東京農業大學

大學豫科 約百二十名
專門部農學科 約百五十名
專門部農藝化學科 約六十名
身體檢査並考査 四月二日
選拔試驗 四月四日
成績發表 四月八日
學則 要郵券貳錢
東京澁谷

日本大學 學生募集

總長 平沼騏一郎
學長 山岡萬之助
創立 明治廿二年
學則 郵券封入學則係宛

學部
法文學部=法律、政治、商業、經濟、宗教、社會、文學(哲學、倫理、教育、心理、國文、漢文、英文、藝術、史學)
商學部=商業、經濟
工學部=土木、建築、機械、電氣
授業時間 法、政、商、經=午前八時、午後五時始ノ複講座 宗、社、文=午後五時始、工學部=午前八時始
試驗期日 ○法文、商學部 四月三日 ○工學部 四月五日
校舍所在 ○法文、商學部=神田三崎町 ○工學部=神田駿河臺

大學豫科 第一豫科(二年制)(文科(法文、商學部ニ進ム) 理科(工學部ニ進ム)) 第二豫科(三年制)(文科(法文、商學部ニ進ム))
授業時間 ○文科午前八時午後五時始ノ複講座 ○理科午前八時始
試驗期日 ○豫科文科=三月廿五、廿六日 ○豫科理科=四月一日(東京試驗場)三月十二日(大阪試驗場)
校舍所在 ○豫科文科=神田三崎町 ○豫科理科=神田駿河臺

專門部 法律、政治、商業、經濟、宗教、社會、文科(哲學、倫理、教育、心理、國學、漢學、藝術)、齒科、醫科、工科(土木、建築、機械、電氣)
授業時間 ○社會、文科、齒科、醫科、工科ハ午前八時始、其他各科ハ午後五時始、午後五時始ノ複講座
入學試驗 ○齒科三月廿日(大阪)三月廿日(東京)○醫科三月卅一日 ○工科ハ四月五日 其ノ他專門部各科ハ入學願書受付順ニヨリ許可
校舍所在 ○齒科、醫科、工科ハ神田駿河臺、其他ハ神田三崎町
高等師範部(修身倫理科、國語漢文科、地理歷史科、英語科)
授業時間 午後五時始、試驗期日 四月三日
注意 尙詳細ハ各部所在地宛學則並ニ入學志願心得書ヲ請求セラレタシ(要郵券二錢)

滿蒙學校 學生募集

(顧問) 特命全權武藤大將、荒木陸相、內田外相、鳩山文相、永井拓相、在鄕軍人會長鈴木大將、駐滿洲國代表、石渡博士、秦前拓相、頭山滿氏、山本元滿鐵總裁、町田元農相、安達元內相、土方博士
校長 陸軍中將 山田隆一(講師)
所在 東京市神田區三崎町三丁目……(電話・九段二五六七番)
○第一部◆大學及專門學校卒業程度
○第二部◆中等學校卒業程度ニヨリ考査ノ上入學許可(女子モ可)
入學資格
一ケ年卒業
○本科晝間 ○各部夜學科ノ設アリ
願書受付 四月五日限
學則(郵券貳錢封入申込急送)
滿蒙に活躍の中堅人物養成 滿蒙の現狀に精通せる現役將校及び實業界の中堅名士

法政大學 學生募集

學長 秋山雅之介
創立 明治十二年二月
所在 東京麴町富士見町
學則 要郵券封入志望學科教務課ヘ照會

大學豫科(法律科=政經科=文學科 哲學科=經濟科=商學科)(二年制)(三年制) 各第一學年
△願書受付=自二月十日至三月廿九日迄 △入學試驗三月卅日卅一日
專門部 第一部(晝間)法律科、政治科、經濟科、商科 第二部(夜間)法律科、政經科、商科 各第一學年
△願書受付=二月十日ヨリ四月十五日迄
高等商業部(晝間)第一學年
△願書受付=自二月十日至四月六日迄 △入學試驗四月七日
高等師範部(國語漢文科、英語科)(夜間)各第一學年
△願書受付=自二月十三日至三月廿五日迄 △入學試驗=三月廿六日
受付晝間各科午前九時ヨリ三時迄夜間各科午後四時ヨリ八時迄

明治大學 學生募集

總長 横田秀雄
創立 明治十四年
所在 神田區駿河臺
學則 郵券封入學則係宛

大學豫科 法學部 商學部(二年制)第一學年 政治經濟學部(一年制)第一學年
○入學願書 三月一日ヨリ三十日迄受理 ○入學試驗 第二種四月一日二日第一種四月四日五日
新聞科(夜間)大學專門學校三學年以上ノ者試驗日四月廿日一ケ年卒業
專門部 法科 政治經濟科 商科 文科 女子部 (晝、夜間部)
○入學願書 三月一日ヨリ試驗前日迄受理 但女子部ハ二月一日ヨリ三月十五日迄
○入學試驗 商科ハ四月一日法科政治經濟科四月二日文科三月二十八日女子部(銓考)三月廿日

立教大學 學生募集

學長 木村重治
所在 東京市豐島區池袋
豫科(文科 商科)第一學年
願書締切 三月三十一日
試驗期日 四月七日、八日
試驗科目(國語 英語)
學部 文學部=英文學・哲學・宗教學・史學 經濟學部=經濟學・商學 各科若干名
注意──入學案內郵券不要(申込ハガキの事)

早稻田大學 學生募集

總長 田中穗積
創立 明治十五年
所在 東京市淀橋區

第一高等學院(文科 理科) 願書受付 自二月十五日至三月廿六日 試驗期日 三月廿八、廿九日
第二高等學院(文科) 願書受付 自二月一日至同廿四日 試驗期日 三月廿六、廿七日
專門部(政治經濟科 法律科 商科) 願書受付 自二月十一日至同廿九日 試驗期日 自三月卅一日至四月四日
高等師範部(國語漢文科 英語科)(右各第一學年) 願書受付 自二月十三日至四月四日 試驗期日 四月六、七日
專門學校(夜間)(政治經濟科 法律科 商科)(右第一、二學年) 願書受付 自二月六日至四月十五日 入學許可 中學卒業者及同等學力者ハ銓衡ノ上
(注意)詳細ハ三錢郵券相添志望學科明記各事務所ヘ照會ノ事

立正大學 學生募集

學長 關本龍門
創立 明治卅七年
所在 東京市品川區東大崎四丁目
電話高輪二八二一番

文學部(宗教學・哲學・社會學 史學・文學)若干名
豫科 第一學年 百廿名 第二學年 若干名
專門部(夜間授業)二百四十名
宗教科 高等師範科(國語漢文科、歷史地理科)
○中等教員無試驗檢定(國漢・地歷)(書道準備中)
○願書提出 四月五日迄 詳細は直接照會のこと

國士館專門學校

總長 水野錬太郎
館長 柴田德次郎

劍道、柔道、國語、漢文、修身中等教員養成
募集人員 壹百名 出願期日 三月二十日迄 試驗期日 三月二十二、三日

滿洲國政府公認許可
幹部候補生募集
滿洲鏡泊學園
國士館高等拓殖學校
試驗期日 自三月五日至廿日
試驗場 盛岡、福岡、岡山、金澤各縣廳及本校
出願期 二月中(詳細要二錢郵券)
東京世田谷區 電話(世田ヶ谷)山五一四三 一一四五

實踐女子專門學校

校長 下田歌子
創立 明治三十六年
所在 東京澁谷區常磐松
學則 郵券封入學則係宛

◇國文本科 約百名
◇英文本科 約五十名
◇家政本科 約百五十名
◇別科 ◇研究科 ◇豫科 各若干名
◇國文豫科 約五十名
◇英文豫科 約五十名
◇技藝科本科 約百名
◆本科及研究科卒業生ニハ中等教員無試驗檢定ノ特典アリ
◆願書受附一月八日ヨリ三月二十日マデ
◆出願受附順ニ考査ノ上入學ノ許否ヲ決定ス

大倉高等商業學校

校長 川田西三
創立 明治三十一年
所在 東京赤坂區葵町二
學則 郵券封入申込ノ事

◎本科(高等商業)第一學年約二〇〇名
◎願書受付 自二月一日 至三月三十一日
◎試驗期日 四月一日、二日
◎附設中等科(文部省認定甲種商業)第一學年一五〇名
◎附設夜學科 第一學年一五〇名 願書受付 自二月廿八日 至三月卅日

明治學院高等商業部

創立 明治十年
總理 田川大吉郎
部長 石橋近三

△募集百五十名 △入學試驗四月五、六日 △締切四月四日
△受驗地 東京(本學院)・京都(帝國大學)
中等教員無試驗檢定、高等試驗豫備試驗免除、計理士資格、神戸、大阪商大、九州帝大入學資格アリ
東京・芝・白金 電話高輪三六六六

共立女子藥學專門學校

校長 藥學博士 長田捷二
寄宿舍設備完全

◎願書受付 三月廿日迄 ◎入學試驗(國語、代數)
◎全國各地ニテ受驗ノ便アリ
本校ハ卒業生ニ女子藥學士ノ稱號ト共ニ藥劑師及中等教員ノ資格ヲ得セシムルニ止マラズ、女性最高ノ學府トシテ完全ナル教育ヲ有スル婦人ヲ育成スルヲ以テ趣旨トナス
學則入學案內(要二錢)
東京市芝公園六號地

帝國女子專門學校

校長 平山男爵
創立 明治四十三年
特色 校風堅實學資低廉
願書受付 一月八日ヨリ

國文科(第一學年 約五十名 選科 若干名)(選擇學科外希望ニヨリ琴、挿花、茶湯等ヲ教授ス)
家事科(第一學年 約百名 選科 若干名)(選擇學科外希望ニヨリ琴、挿花、茶湯等ヲ教授ス)
特典 國文科 中等教員無試驗檢定 家事科 中等教員無試驗檢定
東京市小石川區大塚町七十番地 電話小石川(85)四〇四番

東京高等鐵道學校

校長 前鐵道參與官 前遞信次官 志賀和多利
學則 要二錢郵券

鐵道六十年紀念育英事業(給費生募集)
鐵道省指定 修業年限、本科二ケ年、專修科一ケ年、學科、運輸學科、建設學科、電機學科、鐵道學校は本邦唯一の鐵道最高教育機關にして我國最古の學園商業學校は非常時日本に於ける新興實業教育機關とす
兩校所在=東京市杉並區高圓寺(電話中野四九〇五番)
姉妹校 財團法人 文部大臣認可 東京第一商業學校
入學資格=尋小卒業修業年限五ケ年晝夜二部教授

日本齒科醫學專門學校

校長 中原市五郎
創立 明治四十年
所在 東京麴町區富士見町
學則 入學案內要二錢郵券

◇募集人員=約百八十名
◇願書受附=三月四日迄
◇入學試驗=三月五日、六日兩日
東京市麴町區九段上(電話九段二六五〇)

日本高等拓植學校

校長 上塚司
學則 要郵券二錢

▲入學資格 中等四年修了又ハ同等以上ノ學力アル者
▲願書受付 自一月十日至三月十五日
▲試驗場 本校、福岡縣立中學修猷館ノ二校
▲試驗期日 兩地共三月廿五、六日
▲募集人員 四月入學者五〇名 九月入學者五〇名
▲試驗科目 作文、世界地理、英語
▲特典 卒業ト同時ニ南米渡航、旅券下附、渡航費全額補助渡航後土地廿五町步無償讓與
▲修業年限一ケ年
神奈川縣橘樹郡生田村(電話登戸一一五)

武藏高等工科學校

校長 工學博士 竹內季一
學則要覽 二錢郵券封入ノコト

▲修業年限 三ケ年
▲募集人員 電氣工學科・建築學科・土木工學科各科六十名
▲入學資格 中學校及甲種工業學校卒業
願書受付 四月三日迄
▲試驗期日 四月五、六、七日
▲試驗科目 代數・平面幾何・英文和譯
所在地 東京市大森區北千束町(電話荏原四二四四番)(目蒲線大岡山驛前東京工業大學跡)

ひさのみち高等拓殖學校

理事長 鶴木德一
校長 石毛英三郎
學則 郵券封入申込ノ事

▼豫科第一學年約五〇名本科第一學年一〇〇名
▼入學願書受付 自二月一日受付
▼新學年開始日 四月一日
▼敷地 三萬坪餘
▼學費低廉月額金十二圓(同學費中ニハ寄宿費モ包含ス)生徒ハ全部寄宿寮ニ生活セシム
▼所在 東京府北多摩郡小金井村(中央線武藏小金井驛電話小金井七番)

東京高等工學校

校長 工學博士 正三位勳二等 名井九介
○電氣科長 工學博士 福田勝
○土木科長 工學博士 宮本武之助
建築科長 工學博士 大熊喜之助
機械科長 工學博士 松澤信太
所在 東京・芝・芝浦
○中學校實業學校卒業者ハ無試驗入學ヲ許可ス
○願書受付二月一日ヨリ◎學則要郵券◎電話三田九一一番

浦和自動車學校

公認
○蒙滿ノ自動車界ハ新シテ新入ノ奮起ヲ待ツ○學則及案內無代進呈ス
○特典 ○埼玉縣實地試驗ハ每月行ハレ而モ本校グラウンドニテ施行サル○練習グラウンド廣大設備完全教授ノ懇切ナルコト他ニ無シ
○本科二ケ月卒、每月一日、二日入學 ○受驗科一ケ月同、隨時入學 ○校外科一ケ月同、隨時入學
○埼玉縣浦和驛前電話七二五、四一〇、東京上野驛ヨリ乘車三十分

攻玉社高等工學校

校長 丹羽鋤彥
創立 大正十年
學則 要二錢郵券

◎土木工學生募集(修業年限三ケ年)◎試驗期日(四月二、三兩日)
◎入學試格=中學校、工學校卒業程度ノ者
東京市品川區西大崎(目蒲線不動前下車)電話高輪六二七〇

エンパイヤ自動車學校

公認
名譽校長 陸軍中將 堀內文次郎
校長 日本自動車業組合長 柳田諒三

速成科(一ケ月卒業)(三十五圓) 本科二ケ月●高等科二ケ月●必ず合格と就職を望まば來れ●學則進呈
講義錄 三ケ月五圓五十錢の(內容見本進呈)ところ特典中三圓
東京市蒲田區出雲町 京濱電車雜色下車

海外高等實務學校

校長 井上雅二
創立 昭和七年五月
所在 東京・神田區淡路町一ノ一
學則 郵券二錢封入ノコト

◎本科滿蒙科 一〇〇名 南洋科 一〇〇名 南米科 五〇名
◎夜學科各科五〇名宛◎修業一ケ年◎願書受付二月二十五日迄
◎特色 本校ハ滿蒙、南洋、南米關係者ノ設立セルモノニシテ本年三月卒業スヘキ者ノ過半數ハ既ニ就職內定セリ

工手學校 工學院

創立 明治廿一年
所在 東京市淀橋區角筈
電話四谷五八五八 〇八二六

元築地 工手學校 土木、機械、建築、電氣、造船、採冶、應化、電氣工學科
豫科、補充科 本科一期補缺 三月二十一日マデ 二月二十七日ヨリ
◎委細照會◎

海外植民學校

校長 今井修一
規則書 要郵券二錢

正科(四拾名) 專攻科(三拾名) 女子部(二十名)
海外雄飛ノ青年ハ來レ
東京市世田谷區北澤貳丁目

國民工業學院

通信教授理事長 井上角五郎
▲東京麴町區 ▲部省內國民工業學院事務所 ▲東京・丸ビル及銀座交詢 ▲國民工業學院編纂所

▲本學院の特色 本學院は官・公・民營の工場主宰者の多數が、協力して發達を稱揚する爲に組織した財團法人で、教科書は專ら實地を主とし然も丁寧に學費も亦低廉で完備した通信教授である。
財團法人 國民工業學院
○新學期 毎年四月十月○修業年限豫科六ケ月本科一ケ年半○教科書每月一回發行別に特別冊子を無代進呈
內容見本 新聞名記入ハガキで申込次第送呈 無代進呈

速記大學

▼學則 詳細郵券二錢
▼所在 東京市杉並區上井草町一四五五 中央速記局傳習所

本年度 給費生
速記術ハ演說講演等人ノ言辭其儘ヲ書寫スル學術ニシテスピード時代ニ必須ノ常識トナル所以其利便ヤ云フ迄モナシ上ハ帝國議會ヨリ下ハ全國各道府縣市會新聞通信社放送局等益々重要サレ活動範圍愈々擴大故ニ人材養成ノタメ學資一切不要自宅修學日適富ノ機關ニテ實習シ卒業後就職確實最高立身成功ノ登龍門也

東京寫眞專門學校

生徒募集 本科約四十名
入學資格 中學卒業又は同等以上の學力者
願書締切 四月一日 規則郵券二錢を要す
試驗科目 英語、數學
(東京澁谷區幡ケ谷本町)

日本鐵道學校

校長 荒川五郎
學則 郵券封入學校宛

◎尋高卒及中學一二年了ハ中等科ヘ、中學卒ハ高等科ヘ無試驗
◎新學期開講四月十日就職紹介有
東京市本所横網町 日本大學內

東京寫眞學校

校長 柿沼覺太郎
創立 明治四十四年
所在 芝區品川驛前
學則 郵券二錢封入

○本校ハ實地ニ役立技術者ヲ養生ス……全國ニ一校
○失職ハ技術家ニナシ、學力年齡ヲ問ハズ隨時ニ入學許可
○吾人ハ凡ク一枝ヲ獲テ獨立生活ノ安定ヲ得ラレヨ!
○本科三ケ月、速成科一ケ月、募集人員各一〇〇名(電高輪四一二)

中野高等無線電信學校

詳校 四月八日
學則 要二錢切手
所在地 東京市杉並區高圓寺壹
電話中野四九〇五番

顧問 前農林大臣 衆議院議員 町田忠治
校長 前遞信次官 貴族院議員 賴母木桂吉
本科 二年制(中等卒) 高等本科(二年制)(一年高卒) 豫科 二年制
船舶、遞信省並上無電局、航空無線電信士放送局技術者殊に滿洲國無電技師養成濫觴を以て目的とす
(寄宿設備有)

横濱專門學校

校長 林頼三郎
所在 横濱市六角橋町
學則 郵券封入學則係宛

高等商業科・法學科・貿易科(英獨佛支西語ノ各科)
試驗地 横濱、東京、大阪、名古屋、京都、廣島、仙臺、京城、福岡

日本女子高等商業學校

校長 嘉悅孝
創立 昭和四年

⊙募集人員 本科(三年制)百名 專修科(一年制)六十名
⊙入學資格 高女卒業程度 入學許可願書受付順ニヨリ詮衡
◎特典 計理士無試驗開業 中等教員無試驗檢定近日認可
東京市麴町區富士見町四丁目

東洋女子齒科醫學專門學校

文部大臣指定 卒業後無試驗開業
●學生募集 ●人員 百五十名 ●願書受付一月廿日ヨリ
●詳細 ハ一月四日官報參照又ハ本校宛學則請求アレ
▲入學參考書(校舍設備、教育方針、學資、學則詳細記述ス) 請求者ニ郵送ス
東京本郷元町

國難日本刀 (233)

高桑義生 作　京極佳夕 畫

呼び合ふ人々(十四)

嵐は過ぎた。むざんに打ち毀された伊豆屋――いづれは役人が來るか、捕吏が引返して來るのだらうが、まだその間もない、彼等はお千と璉吉を追跡し、暴徒を追つて、一人のこらず走り去つたのである。そして廢屋のやうな伊豆屋の二階の一室、まつくら闇のなかに、二人の人間が殘された。

呻き聲、男女二人の呻き聲。幸か不幸か、お島も、桐之進も、まだ死の最後にいたらなかつたのだ。二人は喘いだ。身をもがいた。

「誰か……誰か來て……」

呻きが、やがてさういふひとつの言葉となつて、お島の口を洩れたのである。それから彼女は夢中に手を動かして、弓之助の名を呼んだ。

「弓之助樣……弓之助樣……」

すると、桐之進はその聲に、意識を取り戻した。彼は、自分の體にのしかゝるものを、滿身の力ではねのけた。それは破れた唐紙であつたのだが――。そして、眼を見開いたが、漆黑の闇は、何ものをも彼の眼から奪つた。

「ウーム、た、誰だ?」

その手が觸く人間の體を意識して、桐之進は叫んだ。

「弓之助樣、堪忍して……」

お島は譫言のやうに口走つた。

「何ツ、弓之助……おゝ、貴樣はお島だな」

桐之進の胸に、憎惡と嫉妬が、燃えのこる最後の焔のやうに、かき立てられた。

「ちツ、この不貞くされ阿魔……」

口汚い怒罵をはなつて、彼はつかみかゝつた。その聲さ、衝動がお島を揺り動かし、目ざませた。

「あツ、鬼、畜生ツ、お前は、お前は桐之進……」

「おゝ、さうだ。貴樣は……貴樣はまだ弓之助の事を思つてゐるのだな。そしておれの仕事の邪魔をして、おれをこんな目にあはせた。お島ツ、畜生ツ、おれは死ぬが、死んでも一人は死なぬぞ。貴樣を道づれに、地獄まで引張つて行つてやる」

桐之進は薔目の死力をふるつて、お島の體につかみかゝつて行くのだつた。

「惡魔ツ、誰がお前のやうな奴に……道づれにされるものか。あたしは生きる。生きて弓之助樣に會ふのだ。あのお方に逢ふまでは、死ぬものか。死んでも死にはしない」

「何をツ。おれは、おれは殺してやる。貴樣は死ぬまでおれと一緒だ。おれの思ひだけでも、貴樣を殘して置くものかツ」

「あツ、苦しい。誰か、誰か、弓之助樣……」

「えいツ、しぶとい阿魔めツ、これでもか」

「畜生ツ、負けるものか」

「うぬツ」

「あツ」

闇のなかで、二個の人間は、二つの肉塊のやうに、血みどろになつて、揉み合つた。もつれ合つた。そして惡罵を投げつけ合つた。人間最後の恐ろしい力で、のこる渾身の生命力を傾倒して修羅地獄に藻掻く二人――これが結局の彼等の運命だつたのだ。

けれども、さういふ力も、次第に衰へて行く。惡罵の聲が途切れがちになつて、呻き喘ぐ聲だけさなつて――それでもなほ夢中で、死が近づいた。が、二人の懐懐な姿を闇に感じて、じツさ立ちすくんでしまつた。

全身をのた打つ二人だつた。死なずばやまぬ爭闘だつた。

兒童映畫大會

大連兒童映畫研究會主催興國同志會社會教育映畫研究會シネ・サービス・ステーション後援で五日(日曜日)午前九時半、午後一時午後六時の三回、市内敷島町青年會館にて兒童映畫大會を開催、會費は十錢で「猛闘邁進」六卷「ロイドの大捕物」三卷「ロイドの摩天樓」三卷、漫畫「空の自動車」一卷、時代劇阪妻主演「喧嘩安兵衛」高田の馬場」四卷を映寫する

西檢謝恩舞踏大會

西檢ダンスホールでは四日午後六時から謝恩節分舞踏大會を山縣洋行後援で開催する

うわさ話

漫談「林長二郎」で女學校の先生達に一本釘を打ちこんだ大辻司郎君▲御多分に洩れず毎朝遼東ホテルで早くから女學生のサイン攻めに悲鳴をあげたがヤット解放されてけふ上海へ▲ゆうべはコロムビアの招待でイエスキリストの小話などして例のゼスチユアよろしく俳優ながらかつて大喜び▲滿洲での思はぬ一大收穫はチヤプリンの「街の灯」を見たことで試寫だけで辛抱出來ず昨日の畫間興行を見物▲歸京したら徳川夢聲らをなやますデスとすつかり氣をよくして滿洲童貞を上海へ持越して行つた▲日活館の「今晩愛して頂戴な」は間に合はず「勝利七生記」後篇と「瀧の抒情詩」を上映▲後者は本紙でもお馴染の滿洲の生んだ新進作家大庭武年氏の原作である

本社特選 新棋戰 (其二)

平手　先六段△齋藤銀次郎　六段▲小泉兼吉

【圖は三四歩迄の局面】齋藤氏持駒ナシ　小泉氏持駒ナシ

△二四歩 ▲同歩
△同飛 ▲二三歩
△二六飛 ▲六四銀
△一六歩 ▲八六歩
△同歩 ▲同飛
△八七歩 ▲八四飛

【土居八段講評】小泉君は後手番と雖も攻勢を狙ふ心算の下に六四銀と繰り出し、そして浮飛車は作戰としては惡くはないが、些か變化に乏しい嫌ひあるから餘り用ひない、處が小泉君は殊更この新手段を用ひて正々堂々の陣を張つたのは活氣ある手法。

【萩原六段解説】齋藤氏の二四歩は先手番故に飛車先を切り二六飛と中段に構へたのである、小泉氏の六四銀は八六歩と突換すれば矢張り飛車の位置が定まる故に一旦六四銀と指したのである、齋藤氏の一六歩は早計で四六銀と指すのが順である、小泉氏の八六歩は敵が一六歩と突いた故に飛車先を切つて八四飛と中段に構へたのである、これは次に先手が四六銀なら五二金、五八金、七三桂、三七桂、七五歩と攻めて先手が一六歩が早計の爲に後手が先手の頭になる故に、八四飛と中段に引いたのである、故に齋藤氏が一六歩で四六銀と指せば小泉氏は八四飛で八三飛と引いたのであらう、それでも八四飛なら先手は五八金、五二金、三七桂、七三桂、三五歩と先手に攻める順になるのである

マンニチ

立派な人になつてつよい日本に

今我國には色々難儀な事が多い

二月十一日は紀元節

二 月十一日は紀元節です、今から二千五百九十三年まへ神武天皇が豐葦原瑞穗の國を御平定になつて大和の橿原で初めて天皇の御位にお卽きになつためでたい建國の日であります、この日宮中では兩陛下親しく賢所に御參拜になつて嚴かな式典を行はせられたのち、皇族方を初め內外使臣を豐明殿に召されて盛大な御宴が開かれることになつてゐます

か へりみますればわが日本は今、非常時に臨んでゐます、滿洲國問題を中心として松岡全權がジユネーヴの國際聯盟で大奮鬪をしてゐます、不景氣つゞきの上に滿洲の惡い匪賊を討伐するために澤山の軍費が要ります、日本のお金は半分以下にまで下つてしまひました、齋藤首相は「この國難を切り拔けるのは國民の協力一致による外はない」と申してをられます、まことに今日の日本は大きな國難に出會つてゐるのであります。

し かし皆さんふり返つて古い歷史を御覽なさい、遠い元寇の昔、北條時宗は吾國のために死を賭して幾十倍の大敵を見事に打破りました、近い日淸戰爭、日露戰爭も大人と子供の戰爭だとさへいはれましたけれど、子供のやうに小さな日本が大きな支那を、ロシアを見事に打破つて世界の人をアツと驚かせたではありませんか、かうして幾度も大きな國難に、あふ每にわが日本はますく強く大きく立派になつてゆきます

そ れは恰度二千六百年の昔神武天皇が日本の國をお建てになつた當時の御精神と國民の意氣がそのまゝ日本魂となつてゐるからであります、今度の事變でも爆彈三勇士のやうな偉い勇士が出ました、さうして溫かい赤誠に溢れた慰問袋が山のやうにつみあげられ國民の心はいつのまにかこの大事變に集中されてゐます、建國以來の君民一致の美風と、この赤誠を以てどんな大きな難關も見事に突破することが出來る筈です

次 の時代、第二の國民である皆さんは、丈夫な身體をつくると共に學問にいそしんで、どこの國民にも劣らない立派な國民にならなければなりません

ナントイツテモ
タキビガイチバンアツタカイモノヂヤナー

アラ!
オヂイサン!
アツタカイハズデスヨキモノニヒガツイテモヘテイルモノ

1. ナニ
コシラヘルノ

2. ソラ
ウサギ
キミニ
アゲヨー

アリガトウ

3. オカアチヤンニミセテアゲヨー

4. オヤ!ウサギガオシツコシテニゲチヤツタ

1. 坊や
お母ちやんのハサミを、どこへやつたのエ?

しらない

2. どうか神さま
ヂシンがあります樣に、ヂシンがあり……

3. だつて、お母ちやんヂシンがあつてお家がゆれれば
ハサミに鈴がついてるから
音がするだらう
そうすりや
どこにあるかわかるもの……

セイ坊

こどもの考へもの　第卅二回

この人は何をしてゐるのでせうか

これはなかくむづかしな寫眞でせう、頭の毛が白くて、おまけに白いカラーが黑く寫つてゐるでせう、この原板から幾枚でもほんとうの寫眞を燒付けることが出來ます、また燒付けてみないので何をしてゐる寫眞だか判らないで困つてゐます、皆さん考へて敎へて下さい、お答へはハガキで來る二月十二日までに屆くやう大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」あてにお出し下さい

第三十回の答　スケート

第三十回の考へものはスケート靴をならべて裏からうつしたものでした、殆ど正解でしたので籤びいて次の二十名にご褒美をあげることにしましたから大連市內の方は新聞社から差上げる當籤通知のハガキと本社でご褒美をお引きかへください、沿線の方には直接お送りいたします

當籤者

▲大連梅田豐▲同松下正敏▲同佐野茂夫▲同國弘スヾエ▲同本多芳枝▲同市村直幸▲同上田はり子▲同井上美千子▲同木村敬▲同入江俊吾▲同粂川喜久惠▲同三浦チエ子▲同長田武▲旅順永尾修▲遼陽福島光子▲新城子湯谷年江▲大房身松崎トシエ▲奉天滿田昌男▲大石橋宮野二郎▲金州舟津ツギヱ

× ×

なほご褒美の中にある森永のミルクキヤラメルやチヨコレートの空箱はどうかお菓子やさんにある支那事變の「戰傷兵士を勞はりませう」とかいた箱の中に入れてください

飛行機好きの英國皇太子殿下

こじぶんのものを四だいもおもちです

イギリスの皇太子ウエールス殿下は「空の宮樣」と呼ばれる程で、大へん飛行機がお好きです、今殿下は飛行機を二臺持つておいでになります、一臺はヂプシーモスでもう一臺はフオツクス、モスです、二臺とも猩々緋と青とで美しく機體が塗つてあり、一目であればウエールス殿下の飛行機だとわかります、殿下はよくこの二臺の飛行機にお乘りになつて一時間百六十哩の速力でイギリスの大空をお飛びになります、そのうへに殿下は今度又新しい飛行機を二臺御注文になりました、一臺は十二人乘りでこの飛行機については殿下が特に設計のおさしづをされた程で、殿下が何れ程飛行機に智識がお深いかといふことがよくわかります、もう一臺は新式デ・ハヴイランドフオツクス・モス機でこれは三人乘りです、殿下はよくお附の人々を飛行機に乘せて御自分で操縦されますが、お附の人々は殿下の操縦なれば安心して乘つてゐることが出來ると皆申上げてゐるさうです、世界各國を見渡しても、皇太子殿下が御自ら飛行機を操縦されるほど、飛行機にくわしい方はあまり見當りません、ウエールス殿下おひとりでせう(お寫眞はウエールス殿下)

トルコ女の飛行家

トルコの女の人はあまり外へ出てはいけないことになつてゐます、つまり女の人はお家の中で色々のお仕事をして、外のことは全部男がすることゝなつてゐるのです、ところがこのやうなトルコから女の飛行家が出て世界中の人々をアツといはせました、しかも今年十九歲で、世界一周をしようといふのです、このお孃さんの名はカーリマン・ハリスといひます、ハリスさんはトルコの技師と、トルコの職工が、トルコの材料でつくつた本當のトルコ國產飛行機で世界一周をするのだといつてゐます、今その飛行機はイスタンブルで作つてゐますが、道すぢはインドを通つてオランダ領東インドから南太平洋諸島、そしてアメリカに入りアゾールス群島から英國、そしてトルコへ歸る計畫ださうです

トコチヤンとペス　山口正坊

1. ペスヲツレテサンポシテコヨウ

2. ウ—

3. ソラペス!ニゲロく

4. マアドコヘイツタノカシラサガシテキマセウ

5. オヤドコダロー

オカーチヤーンココヨ!

童話　石炭殼を拾ふ

山田健二

「アラ……もう電燈がついたよ、ソロく歸らうや」夢中で辷つてゐた英夫は堤の上の街燈が一度について驚いて友達を呼んだ。

「ム……歸らう、僕とてもお腹がすいた」辷りながら話し合つた二人は一しよにアンペラ小屋でスケートを外して薄暗い大通りを家の方へ急いだ。

チヤリンくとスケートが肩で冷たさうにぶつかつてゐる。

「寒くなつたね」云つてゐた時には汗ばんでゐた頸條が急に冷えてきて寒氣がする。

「早く歸つてご飯を食べないと溫かになられね」

「ム……」

二人はそれツきり默つてしまつた。

その時角を曲つてきたきたない支那服の小孩が棒切れや石炭殼の入つた籠をかゝへて、ちゞこまつて來たが、四ツ角に大きな塵箱が目につくと、籠を下において塵箱の中をかき廻して、白菜の莖等をつまみ出した。

「オイー、秀夫君あの籠ひつくりかへしてやらうや」

友達は寒いのも忘れて、惡戲したくなつたらしい。

「ム、面白いな、ひつくり返したら直ぐ逃げ出すんだぜ」

「ヨシ!」

英夫は夢中になつて塵箱を探してゐる小孩の後ろにそーつと廻つておいてあつた籠を足で蹴とばした。

「逃げろ!」二人は後も見ないで走つた。

「もう大丈夫だよ」二人は百米も走つて息が苦しくなると、立ちどまつて後ろを振返つて見た。

小孩は道の上を這ふやうにして蹴り散らされた石炭殼を一つ一つ拾つてゐる。

英夫はその時フト小孩が可哀相になつた。

自分達が落したお金でも拾ふやうに、粉のやうな石炭殼まで、丁寧に拾はなければならぬ小孩のお家の有樣を頭に描いてみた。

「……君……あの石炭殼拾つてやらない?」

「なあんだ、よせく、あんな小孩なんか、あれが商賣なんだからかまふもんか」

「でも、あの小孩だつて、早く家に歸つてあれをオンドルに入れて溫もりたいんだぜ」

「でも一度蹴飛ばしたものを拾つてやるなんて男らしくないや、僕いやだ」

「ぢや、君先に歸つてくれ給へ」

英夫は驅足で小孩のそばに歸つて來た。

「君……さつき失敬ね」

さてもいひにくかつたが思ひ切つて言ひながら、一しよになつて石炭殼を拾つた。

「謝々(ありがたう)」

全部拾ふと小孩は一寸頭を下げながら、横目で小孩を見た。

嬉しさうにほゝえんだ。

「君……さつき失敬ね」

英夫は又同じことを繰返して云ひながら、蹴飛ばされたことを少しもうらまないで、只拾つてもらつたことを喜んでお禮を云つてゐる小孩を見ると、英夫は顏がほてつてきて逃げだしたいやうに恥しかつた。

でも、友達と一しよに、歸つてしまはないで、拾ひに戾つたことを何より嬉しく思つた。

小孩はもとより澤山になつた籠をさも重たさうにかゝへると、一寸ぼんやり、後を見送つてゐた英夫英夫を見て、山の方に歩き出した英夫はフト我にかへると、急に寒さが身にしみてきたので、肩のスケートをかつぎ直しながら家の方に驅だした。

中等學校入學志望者の日曜練習課題

◇＝正解は次號に掲載します

算術

【1】滿鐵の株は一株の拂込金額が50圓です。年8分の配當があるとすると・此株50株を持つてゐる人は・一ケ年にいくらの配當金を受けますか。（式と答）

【2】此株は1株52圓に買つたのです。利廻りはどうなるでせう――買つたねだんに對して配當金が年何割何分に相當するかを見つけるのです。（式と答）

【3】午前9時に大連を出る急行列車は・午後の7時50分に新京に着きます。大連新京間にいくら時間がかゝりましたか。（式と答）

【4】今年の2月11日から今年の3月24日まで何日になりますか――11日も24日も入れます――。（式と答）

【5】次のxを求める式と答をお書きなさい。

イ・$(x+25-10)\div 2=25$

ロ・$x+\left\{1-\left(\frac{3}{8}+\frac{1}{2}\right)\right\}=35$

【6】次の問題の意味を下に示す例にならつてxを使つた式にあらはしてごらんなさい。

（例）或人が持つてゐる金のうち150錢使つたら・350錢になりました。はじめいくら持つてゐたのでせう。

x錢－150錢＝350錢

（イ）或人が金をいくらか持つてゐたところへ又12圓もらつたら30圓になりました。はじめいくら持つてゐたのでせう。

（ロ）或數に0.8を掛けて30から引いたら15になつた。或數はいくらですか。

【7】10メートル平方と10平方メートルとは・どちらがどれだけ廣いのですか。（式と答）

【8】内法5センチメートル立方のいれものと・1デシリットルの瓶とは・どれがどれだけ多く入りますか。（式と答）

國語

一、次ノ片カナヲ漢字ニナホセ。

チチのテダスケをしてチウジツに、ハタラくさトモにヒジヨウなネッシンさドリヨクとをもつてヤンキヨウをツヅけた

二、語句ノ意味ヲカケ

1、殆んど身の南米に在るを忘れ候

2、實に筆舌に盡し難く候

3、鬼の首でも取つた氣

4、寶の持ちぐされだ

三、次の語句をまとまつた文になるやうに番號をつけよ

□時には
□誠にあはれなもので
□食はれない
□實物なども
□一家の暮し向きは
□生のじやがいもしか
□自由に得られず
□こともあつた

四、次の語で短文を作れ

1、たまもの　2、大半　3、通例　4、追々

五、次の漢字は何と讀むかかなをつけよ

重寶、目安、團扇、波打際、眞實、取片附、立働く、筆舌、田舎、彼岸

國史

一、「たかきやにのぼりて見れば煙立つ民のかまどはにぎはひにけり」について

（イ）此の歌はどういふことを歌つたものか

（ロ）どんな歴史を思ひ出すか

二、我が國の忠臣で特に偉いと思ふ人を三人擧げよ

三、戰國時代に勢力のあつた四大英雄を擧げ、其の割據してゐた地をも言へ

四、新井白石、高山彦九郎、大石良雄、松平定信、德川光圀此の五人は皆感心な人ですが其の中の誰か一人について、あなたの感じた所を述べなさい

五、次の上と下とで關係あるものを結びつけよ

源頼朝　蝦夷征伐
日本武尊　奈良の大佛
上杉謙信　鎌倉幕府
織田信長　大日本史
德川光圀　川中島の戰
聖武天皇　下關條約
伊藤博文　古事記傳
本居宣長　本能寺の變

地理

一、我ガ國デノ主ナ平野四ツヲアゲ其ノ中心都會ヲイヒナサイ

二、我ガ國デ養蠶ノ盛ナ縣ヲ三ツアゲナサイ

三、我ガ國ノ四大工業地ヲイヒナサイ

四、我ガ國ノ主ナル貿易品ヲ各三ツヅツアゲナサイ

五、大連カラ朝鮮ヲ通ツテ東京ニ行クマデニ乘ル鐵道線路ノ名ヲ順々ニイヒナサイ

理科

（試驗時間五〇分　各問十點）

（一）蒸氣機關の配分器及びスベリベンの役目はどんなことでせう

（二）次の圖の光はどう反射するかを書き足しなさい。

（イ）（ロ）（ハ）

（三）床の上に落ちてゐる針は或る所からだけよく光つて見えるが他の方からよく見えないのはなぜでせうか。

（四）普通の物が光を受けるとどこからでも見えるのはなぜでせうか。

（五）平面鏡にうつつた像とその實物との關係を述べなさい（三ツノ點）

（六）A どんなとき光は屈折しますか

B 次の場合どの樣に光が屈折するかを書き足しなさい（點線ノドチラ側ニ行キマスカ）

（1）水 空氣　（2）水 空氣　（3）空氣 水 ガス

（七）太陽の光線がレンズにあたつてからどんなに進むかを圖に書き足しなさい。

A　B

（八）次の色の説明をしなさい。

A白色　B黑色　C赤色　D無色

（九）A太陽の光線がプリズムを通るとどんな色が、どんな順序であらはれるか次の圖に色をぬりその名を書込みなさい。

日光

B何故こんな色に別れるのでせうか

（十）A單絃琴をつかつて高い音をすにはどうすればよいでせうか

B又強い音を出すにはどうすればよいでせうか。

先週のお答

算術

（1）（イ）利息÷（利率×期間）＝元金

（ロ）利息÷（元金×期間）＝利率

（ハ）利息÷（元金×利率）＝期間

（2）お金100圓を三ケ月間貸して利息を3圓60錢もらひました。利率は月いくらでせうか。

（3）（イ）元利合計（ロ）期間

（4）（イ）年1割5分の方が利息が高いです。

（ロ）年1割5分の方が利益です。

（ハ）月1分2厘の方が利益です。

（ニ）1年間で利子が6圓ちがひます。

◇考へ方

0.012×12＝0.144

0.15－0.144＝0.006

1000圓×0.006＝6圓

或ひは

1000圓×0.012×12＝144圓

1000圓×0.15×1＝150圓

150圓－144圓＝6圓

（ホ）日歩1錢5厘といふのは元金100圓に對して1日の利息が1錢5厘だといふことです

（ヘ）日歩1錢5厘は月利率4分5厘に相當します。

◇考へ方

1錢5厘×30＝45錢

45錢÷100圓＝0.0045

（5）1年3ケ月＝15ケ月

30圓×0.012×15＝5.4圓

（答）利息は5圓40錢です

（6）2年6ケ月＝$2\frac{6}{12}$年

16.25圓÷（100×$2\frac{1}{2}$圓）＝0.065

（答）利率は年6分5厘です。

國語

（一）1、シヤクドウ（赤黑い色の銅）　2、マツセキ（しも座のこと）　3、ネンリヨウ（たきもの）　4、カイバツ（海面からの高さ）　5、チヨジユツ（本をあらはすこと、本のこと）

（二）汽車、密林、拔、隧道、暗黑、光明、突如、眼前、展開、風景雄大、恐

（三）並木が「青々と」茂つて中央を「東西に」貫ぬく大通は「むしろ」公園

（四）一、運動會の時私達のリレーは刻一刻近づいて來た

二、立ち上がるさたんにお茶をかへした

三、長い間教室で勉強した後外へ出てよい空氣を心ゆく許り吸ふた

四、常から先生が話してゐることは健康を第一といふことで外へ出るとか、スケートとかは、いはゆる健康の目的にかなつてゐるのである

五、家に歸つたらお母さんが蒼白な顔をしてあわてゝ出て來られた、これは尋常な事でないと思つた

（五）一、上座の老僧がもつたいらしい顔をして「物を言はないのはわしばかりだ」

二、皆口をきいてしまつたので成功しなかつた

三、人は他人の惡い所には氣がつくが、自分の惡い所には氣がつかないものだ

國史

一、（イ）三韓（高麗、百濟、新羅）で最も強い新羅が熊襲の後押しをして叛かせてゐたから先づ新羅征伐をして熊襲を平げる爲め

（ロ）神功皇后は御男裝あそばされ、武内宿禰がお助けして紀元八六〇年九州を出發して對馬にわたり、それより新羅におしよせられた。新羅王は其の勢に恐れ、戰はないで降參し、毎年貢物を奉ることをちかつた。新羅征伐の結果、高麗、百濟の二國も我が國に從ひ、熊襲も自然に平いだ。三韓から毎年澤山の貢物を持つて來、學問、工藝其の他いろいろのめづらしいものが傳つて我が國はますます開けた。

二、（イ）道鏡が稱德天皇に御仕へして、政治にもあづかつて、非常に勢のあつた時に、太宰府の神主の阿蘇麻呂が道鏡にへつらひ宇佐八幡の御告げといつはり「道鏡をして皇位につかしめ給はゞ天下太平ならん。」と言つた。そこで天皇は和氣淸麿を宇佐につかはして神の敎を受けさせ給ふた。右の言葉は此の時の宇佐八幡の神勅です。

（ロ）無道の者……道鏡

三、神功皇后　北條時宗　豐臣秀吉

四、（イ）德川三代將軍家光の時

（ロ）キリスト敎を禁止するため

（ハ）キリスト敎は國内に絶えた（幕府の目的は達した）

（ニ）德川吉宗の時洋書の禁を解き、家定の時、米、英、露、和等の國と和親條約を結んで、全く鎖國は解かれた

五、1、藤原鎌足　2、菅原道眞　3、紫式部　4、北條時宗　5、織田信長

地理

一、大雪山火山群……旭岳　那須火山脈……駒岳

二、製紙業、ビール製造、製麻、製鋼、セメント製造。

三、1、原料ガ得易イ　2、石炭ガ得易イ　3、水力ノ利用ガ便利デアル。

三、樺太ニアツテオツトセイノ繁殖スル處デアル。

四、米、サトウキビ、サツマイモ、バナナ、茶。

五、

淸津　新義州　京城　仁川　釜山

理科

1 卵の出來るところ（卵巢）を食べます。

2 サンゴの共同の堅い骨からです

3 A カヂメ　場所…中位の深さ　色…茶色　用途…ヨードを取る

B アヂノリ…淺い所…綠色…食用

C テングサ…深い所…紅紫色…寒天を造る

4「海藻には根、莖、葉の區別がない。體の下の端で海中の岩などに着いてゐて、體の全面で海中から養分を取り、花が咲かないでハウシでふえる」

5 A 摩擦によつて益してゐる事　◎歩く時　◎綱のぼり

B 損してゐる事　◎重い物を引くとき　◎廻轉する車の軸の所。

6 一つの車の廻轉によつて他の車を廻轉さすときに用ゐます。

7

A　B

8 一つのブランコに一人乘つたのも二人乘つたのも一振動に要する時間は常に一定であつて變りはありません

9 フリコの重りを少し下げればよいです。

10

閉ヂタベン　開イタベン　閉ヂタベン　開イタベン

一本足の機關車やぶら下つて走る單軌鐵道 日本に出來たのは明治五年です 面白い汽車のお話

寫眞説明 寫眞を上から下へ……比べて御覧なさい、一ばん上は千八百三年の機關車（これはスチブンソンより二十六年前のものです）つぎはアメリカで千八百三十一年に動かした機關車そのつぎは同じく千八百三十六年アメリカで出來た機關車、そのつぎが千八百三十六年イギリス×でつくつたロケット機關車、その次が千八百四十八年アメリカで出來た機關車、最後は今滿鐵で使つてゐる乘客用機關車です

ジョーヂ・スチブンソンが蒸氣機關車を發明してからまだ漸く百年餘りしかたちませんが、世界中で汽車の通らぬところはないといつてもよい位です、汽車のお蔭でさびしい片田舎が立派な都會になつて大きな工場が澤山出來ました、今まで手のつけられなかつた深いお山から立派な木材や石炭や鑛物が出るやうになりました、幾十日もかかつて歩いた道が僅かな日數で寢臺車に寢ながらゆけるやうになりました、かうして町と町、國と國と、世界中が近いお隣同志のやうに便利になつて商業も、工業も、學問も著しい進歩をしてゆきます。

みなさん、蒙古や熱河を御覧なさい、あんなに貧乏で文化がおくれてゐるのはまだ鐵道がしかれてないからです、たゞ廣い廣い野原であつた滿洲が世界の寶庫といはれるやうになつたのも鐵道について大へんな努力をつくした日本のおてがらといつてよいでせう、お茶瓶の蓋がコトコトいふのをみてゼームス・ワットが蒸氣機關を發明しました、さうしてこの蒸氣機關を使つてジョーヂ・スチブンソンが機關車を發明しました（二人ともイギリス人です）――これはみなさんもよく御存じでせう、然しこのふたりがいよいよこの大きな發明を完成するまでには澤山の偉い賢い人たちがさまざま苦心研究してゐたことも忘れてはならない功績といはねばなりません、スチブンソンが機關車を發明する前にワットも機關車を造つてみましたし、ニュートンといふ有名な物理學者はその百二十年も昔それによく似たものを考へました、フランクリンといふ大學者も、ダーウインといふ大學者も同じやうなことを考へてゐました、或るフランス人がスチブンソンより五十年も前に機關車を造つて動かしてみたこともありましたが、人の歩くのと變らない程ノロノロしてゐたので失敗に終りました、その後英國人リチャード・トレヴイシックが齒車の多い機關車を造つて一時間五哩も走るやうになり人々を驚かせました。

千八百十三年にウヰリアム・ヘッドレーといふ人が造つたのはもつともつと重寶なもので、それから五十年もイギリスの炭坑で使はれました、この頃恰度ナポレオン戰爭があつて勞役に使ふ馬はみんな戰地に行つてしまつたのでヘッドレーの機關車は大變に喜ばれました、今でもロンドンの博物館に大切に保存されてあります、こうして幾人の人々が幾度となく失敗し、改良し、さまざまな苦心を重ねたのちにスチブンソンの蒸氣機關車がいよいよ現れました、この新しい機關車は千八百二十九年十月八日イギリスのリバープールとマンチエスター間三十哩を重い荷物を澤山つんで二時間餘りで突破してしまひました、馬車鐵道しかなかつたこの時代に世界の人々を目を丸くしてビックリさせたのは勿論でした、さうしてその翌年からこの間を汽車が通ふやうになりました、世界中で一番最初の鐵道です、僅か二本のレールの上をあんなに早く走つてはヒックリ返りはしないだらうか、ボイラーが破裂しやしないかしらなど人々はヒヤヒヤしながら氣をもんだといふことです

日本に初めて汽車の開通したのはイギリスより五十三年おくれて明治五年のことです、東京と横濱間の僅か十八哩、今からおよそ六十年前でした、ちよつと考へると汽車と鐵道とは同時に出來たやうに思はれますが鐵道の方はその二百年も前からあつて馬車が乘客や重い荷物を運んでゐました。機關車にも色々種類があつて急行列車の機關車は車輪が大きく貨物列車のは小さくなつてゐます、このほかお山を登るケーブル機關車、ラッセルとロータリーの雪除け機關車などのほか水蒸氣の代りにガソリンを焚くデーゼル機關車、氣持のよい電氣機關車などがあります、面白いのは車輪がマン中についた一本足のものや、これと反對にレールが上にあつてぶら下つて走るラーチグ式單軌鐵道などあります、また餘り實際にはつかはれてゐませんが、レールを一本にすると摩擦抵抗がすくなくて非常に速力がはやくなります、ラーチグ式の方はフランスやアイルランドで少しばかり運轉されてゐます

つりあげた大うばざめ

アメリカにはうばざめ會といふのがあります、うばざめといふのはアメリカ人が一番すきなお魚で、もし八呎以上のうばざめを釣るとうばざめ會からダイヤモンドの入つたボタンをくれるといふ程なのです、ところが、最近大統領のフーヴァーさんがパーム・ビーチといふ海岸で大へん大きなうばざめを一ピキつりました、さア大變です、大統領が大うばざめを釣つたといふのでアメリカの人々は大へんよろこびました、ところがおしいことにこのうばざめは七呎十一吋で八呎なかつたためダイヤモンドがもらへませんでした、大統領はひじやうにくやしがりましたが何んでもこの大うばざめを釣り上げるのにエイヤエイヤと四十分間も糸をひつぱつたといふことです。【寫眞はフーヴァー大統領】

滿洲國の熱河省とは
斯んなところ

ラマ僧 役服をつけたところです、ラマ僧の中にも大ラマ、小ラマとか又見習小僧といつた制度があつて各々服裝により階級を見分け得るのです

自慢の大砲 なんと勇ましい構へでせう。蒙古の片田舎へ行くと土匪除けや變事を知らせるための斯んな古い大砲を到る所で見受けます。

哀調の樂器 胡弓に似た哀調をもつてゐます

ラマ祭の假面 面の種類は福壽神、動物、鬼、人間の頭骸骨等を型どつたものです、祭りの日にこの異樣な假面をかぶつて神を祭る踊り手に選ばれることはラマ僧達にとつて大變名譽とされてゐます

熱河烟雨樓 ちよつと京都を思ひ出すやうな建物です

蒙古包 の前にたつた仲のよい蒙古人夫婦。包は簡單に組立や解體が出來る。恰度われわれのキヤムプ旅行のやうに何時も新しい世界を求めて歩く蒙古人の生活に相應しいもの。何と羨ましいではありませんか

ラマ寺の本堂 漢人の侵入に耐へて神秘な蒙古風俗の傳統を死守するものはラマ寺とラマ僧の生活である

オボ 村にもたたふべき「旗」の境界標基です・駱駝のコブとよい對照でせう

ラマ法要 旗、ラッパ、太鼓すべてが奇異な神秘の式典である

經轉 チベツト文字で有難いお經の文句がかゝれてあつて輕く廻轉出來るやうになつてゐる

ラマ祭の餘興 槍のやうなものを得意になつて巧にあやつゝてゐます

沙漠をゆく 果しない沙漠の波を越えて幾百里を突破する隊商のラクダ

魔よけ呪符 人骨を麥粉で粘つて金銀をちりばめてあります。

まだ拓かれぬ
天與の寶庫！

▼…蒙古の一部である熱河に縣政を布いたのは今から凡そ二百年の昔、漢民族が盛んに移住した清の雍正年間のことです、その後民國三年に特別行政區となり、同十八年さらに道政を廢止して縣署および公安局を設けて今日の熱河省となりました、然し依然として蒙古盟旗制も併せて存續し土民および新移住者に對する二種の行政制度を並行して行つてゐます。

▼…元來熱河省には卓索圖盟と昭烏達盟の二つがあつて「盟」は幾つかの「旗」にわかれてゐます、「旗」といふのはわが國の村にも相當するものでお互に境界を越えて遊牧することを禁止され、旗長（役名を克薩克といふ）は數百年來連綿として子孫がその榮職を踏襲し、行政、司法の實權は勿論非常な權力を持つてゐます。

▼…北平から眞近の地域にありながら支那の文化とは凡そ無關係な狀態だつたので殆ど近代文明の光には浴してゐないといつてよいでせう、たゞ蒙古人の牧畜と漢民族移住者の農業とがあるのみで工業としては見るべきもの一つもなく夥しい鑛山も、有望な森林も、これら天與の寶庫は固い扉のうちに開かれないでゐます、又炭坑としてはわづかに北票炭が七十餘哩の運鑛線路をもつて採炭されてゐるのみで、これが省內唯一の鐵道でもあります。

▼…人口凡そ五百萬、六十萬平方支里の廣大な省域はそのまゝ未開の寶庫です、滿洲國の熱河省とはどんな所か、次に主なる都會について述べませう。

承德 戸數 三、九五〇戸 人口 一八、一二五人

熱河といふ方が日本人にははやわかりです、熱河省政府および承德縣公署の所在地で周圍に山岳繞つて天然の城壁をなし、その中に極めて不規則な街並みがあり、灤河の支流――熱河が東側を流れてゐる。こゝは行政上の中心であり清朝の離宮があるので知られてゐたが、民國革命以來一層認めらるゝに至り、且つ北平に通ずる要路となつて農産物、毛皮類の輸出根據地として逐年隆盛を加へてゐる、又移入品としては奉天より洋雜貨磁器、綿布などいづれも必ずこゝを通過して奥地に賣込まれる、金融機關としては熱河興業銀行の本店がある

平泉 戸數 三、〇一四戸 人口 一一、五三四人

喜峰口、喜峰街道の要衝にあたつて一見堂々たる市街をなしてゐる市の中央に平泉といふ温泉の故址あり南中北の三幹道をはさんで煉瓦造り瓦葺が立並び頗るモダンな町である、高粱、粟の集産地として知られ阿片また尠からず、その殆とは灤河の水運によつて移出され、この外薪炭、燒酎、藍等が産出される

凌源 戸數 一、二〇四戸 人口 八、七九六人

通稱翫子溝、建昌ともいはれ凌源縣署がある、市街の南に七管山高く聳え北方にトンコウ山あり集散物の主なるものは農産物のほか牛馬、羊、羊毛、豚毛等である、工業もまた相當殷盛で燒鍋八、油房三、機房一あり、又附近の薔紬は昔からその名を知られてゐる、市街の北方三十支里のところに「熱水塘」といふ温泉場あり、湯質は箱根、塔の澤温泉に似て特効あり浴客は相當多い

朝陽 戸數 二、六七五戸 人口 一三、三六三人

俗に三座塔ともいひ朝陽縣署がある、燕の國都のあつたところ、龍城または黄龍城とも呼ばれ高さ三十五間餘の古塔が三基あつたので三座塔と呼ばれたが二基より殘つてゐない、市街は長方形の磚造城壁を繞らしてはゐるが一般に不潔で北門外は直に蒙古部落に續いてゐる、四周山に取圍まれてゐるが概して平坦である、省東部の有力なる中心市場として知られ農産物の外燒酎、曹達、棉花、麻、葉煙草、羊毛皮などの特産物を出し、附近には炭鑛や金鑛がある、工業としては燒鍋、製紙、製布、染色などあり三尺以上の胡瓜の出ることも有名である

開魯 戸數 一、三〇〇戸 人口 八、〇〇〇人

海拔二百五十米の高原地、開魯縣署のあるところ、四圍に土城を繞らしてゐる、二十餘年前動亂のため市街は烏有に歸したが再建後まもなく今日の殷盛に立ち返り烏通遼と對照さする商取引は日を逐うて增大し小庫倫の主なる商店は殆どこゝに移住してゐる、附近は所謂熱河省の平原地帯に屬し地味豐に高粱、粟、麻子、大豆など農産物多く甘草、曹達、附近の沼湖でとれる淡水魚および牛馬の集散も亦尠くない

赤峰 戸數 四、七〇二戸 人口 一八、四七五人

もと蒙古西翁牛特旗領に屬し純然たる蒙古部落であつたが、清の康熙年間（約三百年前）支那人の移住するもの多く遂に蒙古貿易市場として東部內蒙古の經濟中心地となつた、蒙古名を「ウランハタ」と云ひウランは紅、ハタは山の意であるところから漢人これを赤峰と呼ぶやうになつたのである、大正七八年頃は邦人の在留者百餘名に達してゐたが排日の結果次第に減少し滿洲事變前は領事館員を併せて僅か十數名に過ぎなかつた、市街は瓦造りの平屋低く並んでわが領事館、電燈廠發電所、天主教熱河興業銀行など注目を惹き邦人經營の甘草エキス製造場の外英米トラスト代理店、および英米獨佛の代理店多數あり、甘草、畜産物を天津へ出してゐる、所謂農牧交界地帯であつて農産物の外羊、牛、馬、狐、狗の獸皮および牛、馬、騾、驢、羊、豬の畜産あり、工業としては絨氈、麥粉などがある

林西 戸數 一、五〇〇戸 人口 一〇、〇〇〇人

林西縣署のあるところ北東は直に蒙古內地に續き赤峰、烏丹城にも遠からず、加ふるに漢人に開放された蒙古は地味肥沃のため急激に發展したが、頻々たる蒙古擾亂の打撃をうけて甚だしくその發展を阻礙された、近來秩序恢復とゝもに新移住者殺到し商業上の地位も斷然向上して漸次開發、通遼とも交易拓けんとし、近く熱河西部地方の中心都市として益々その重要性を發揮しやうとしてゐる、移出品は農畜産物中小麥の品質は殊に優良である、ベルギー人の經營にかゝる有名な天主教農場は北廿支里のところにあり里餘の土壁を繞らして戸數三百、三千の人口を包容し優美な和洋折衷の天主堂を中央に、病院、學校等があつて蒙古の邊隙に一小王國を形成してゐる

其他

【新埠】は人口三千二百、附近には撫順炭以上の品質を持つといふ新邱炭坑がある【綏東】は人口三千東接して有名な錫埒圖庫倫喇嘛あり行政及び司法權を握つて偉大な權勢をもつてゐる、二百年來の蒙古貿易市場であり蒙古行商隊の出發點として古き歴史が殘されてゐる【烏丹城】は人口約四千、遼金時代の古城趾といはれ毎月二、四、七、九の日に所謂蒙古市が開かれる、糧市牛馬市、柴市など相當の取引あつて物々交換の原始取引も少くないといふ【建平】は人口約二千、丈餘の土壁を繞らしてゐるが、家屋はお粗末な土房で亂雜に點在しまだ市街の形成をみるに至つてゐない【經棚】は人口四千餘、清朝初期の商業上の要市となつたがその後老哈河の氾濫道教の亂、馬賊の被害、外蒙の攻擊等天災、人災のために衰微し林西市場の勃興とゝもにその繁榮を奪はれた形である【圍場】は人口三千、俗に糧甫府と言ひ清朝はなやかなりし頃の狩獵場であつたといふ、商業市場としての價値殆どなく縣署の所在地たるに過ぎぬ【北票】は石炭の都として二十年來俄に大成し人口二萬以上、戸戸また多く市中は中々活況を呈してゐる、錦州より七十一哩の本山鐵道支線を有し天津、北平および滿洲方面に販賣勢力を持つてゐる【大板上】は林西の東百六十支里、チヤガムリ河の河そひにあつて有名な東西二大ラマ廟を有ち、いづれも白聖丹壁の堂塔伽藍は沙漠地の大偉觀である、八百のラマ僧が修道に精進してをり、四年目毎に物々交換の大市が開かれるので名高い。

講談　やくざ裁（さば）き

大隈俊雄 作

カラリと晴れ渡つてゐたが、神田川面を吹き上げて来るからつ風はチクリと膚を刺して冷たかつた
「で、お父ッつあんは、どうするつもり?やつぱり、あのお方のお情を、お受けするつもりなんですか」
神田川べりの謂はゞ小料理屋、板腰掛けに座敷といへぬ疊敷き、ちよいと腰かけて、つまみ肴の一品で一杯ひつかける、といつた掛茶屋めいた小さいものだが、看板娘お芳の容貌と愛嬌で賣れた「お芳茶屋」の帳場で、お芳は、火桶を仲に差向ひの、父親勘三の顔を見上げていつた。
「だつてお芳、あゝして、心から御親切に仰しやつて下さるんだ。お受けしなくちや、冥利に盡きるさいふもんぢや あるめえか、なア」
言葉通、文字ごほり冥利に盡きさうな息を吐いて、父親の勘三は云つた。口だけでなく、勘三は心から、さう思ひ、さう信じてゐるのだつた。
だつて、町奉行ともある遠山金四郎が、昔馴染の僅かなことを恩に着て、掛茶屋みたいな親娘の店を、堂々たるものに普請してやるといふのだつた。それには、縁もゆかりもないといふわけでもなかつた。
さいふのは、勘三が、まだ芝居小屋の楽屋番をしてゐる頃のことで、忙しい時には一人娘のお芳もよく楽屋の雑用を手傳ひに行つたものである。その頃、今は時めく名奉行の遠山金四郎も部屋住の身で、履には彫物をし、やくざに身を持崩して、楽屋裏をごろ／＼して歩き廻つてゐた。自然、勘三も遠山の金さんと交際もし、お芳も時折り顔を合せた。
やくざ仲間に足ふみこんだ遠山の生活は、思ひ切つてだらしがなかつた。女は買ふ、いかさま博奕はやる、酒は浴びる、と三拍子揃つたものだつた。いかさま博奕に自分でかゝつて、すつてんてんになつた時、一朱、二朱と、二三度勘三が金を都合してやつたことがある。だが、例によつて遠山の金さんのずるずるべつたり、忘れたのか、思ひ出さうとしないのか、それがそのまゝになりけりで、小金を貯めて勘三は、芝居から足を洗ひ、一人娘のお芳とふたりで、小さいながら、神田川べりに、この小店の一つも持つて、どうなり繁昌してゐたのだつた。
そのうち、思ひがけぬ兄の不幸に會ひ、金さんは呼び戻され、遠山家の當主となつて町奉行、やくざ暮しのうちに、世間の裏表、人情の機微を嚙みわけた名奉行として名を馳せた。
それから間もなく、町奉行遠山金四郎が、昔氣質まるだしで、供もつれずに、たつた一人で、ぶらりとお芳の店にたづねてきた。町奉行ともある者が、掛茶屋みたいなお芳の店に現れたのからして、お芳親娘にとつてはびつくりものだつたが、顔を合はせると、五朱か六朱の昔の借金を、流石は遠山金四郎、忘れてゐずに、それからは、暇を見ては足を運んできてくれ、昔の禮に、五兩十兩を返すよりは、店の普請をしてやるといふのだつた。しかも普請も普請、神田川を背負つて、板前から女たちの十五六人もおくやうな、お茶屋を造へてやるといふのだつた。
勘三も始めは面喰つた。が、奉行の心からの親切をしみじみ有難がつて、喜んで、その志を受けることにした。
だがお芳の方はさうでなかつた最初遠山が来た時は、飛びたつやうに喜んで、折からゐた客の註文を忘れてしまふほどであつたのがどうしたことか、遠山と顔を合はせる日が重なるにつれて、憂鬱に考へこむやうになり、何と思つたのか、それまでは、いくら勸めても首を横に振つてゐた縁談を、自分の方でせきたてゝいひ出してからもの、十日と經たぬ間に、酒屋和泉屋の次男忠次郎と婚約を整へたのである。そして、遠山から普請して貰ふことを、妙にいやがるやうになつた。
今日もけふとて、隣の空地に縄ばりを始めやうといふ日が、眼の前に差迫つてゐる故か、お芳はひまに任せて、ぽつりと、切出したのであつた。
勘三には娘の心が解らなかつた
「お前はどうも、お奉行様の有難いお言葉を、お断りしてえやうな様子だが、一體どうしたんだい?えゝ?はつきり云つて見な。そりや、お前のいふことに理があるもんなら、父ッあんだつて、強ひてとはいはねえよ。ぢや、何かい、奉行様の仰しやることには、裏に何か魂膽でもあると思つてゐるのか?」
「め……滅想な。そんなことを思つちやゐませんよ、お父ッあん」
お芳は慌てゝ打消した。
「さうだらう。露ほどもそんなことを云つちやア、勿體ねえ……」
「えゝ、本當ですとも。あたしだつて、そんなことを露ほども思つちやゐません。そんなことを爪の垢ほどでも、思つた日にや、それこそ、罰があたります。……たゞ昔の僅かな事をそれほどにして貰つちや、遠山様にすまないと思ふんです。あたしや、その御親切が苦しいんです……」
お芳は、さも思ひ煩ふやうに、襟に深く顎を埋めて、ほつと、細い吐息を洩らした。
「そりやお前の云ふ通りだ。勿體ねえことだ。父ッあんだつて、そのくれえのこたアよく解つてゐるよ解つてるからこそ、五朱や十朱の昔の金に、そんなことしていただいてはと、何度お断りしたかしれねえんだ」
勘三は、ちよつと言葉をとぎつて、煙管をはたいた——
「だけど……昔と違つて、現在は町奉行の遠山金四郎様だ。昔の禮と、出世の身祝ひ、何も云はずに黙つて受けてくれと、仰有られちや、お断りするにもお断りできねえ。父ッあんは、よろこんでお受けする氣になつたんだ」
「でも……あたしや、やつぱり、何だか氣がすみません。それぢやあたしが、あんまり申し譯がなさ過ぎます」
さういふお芳の聲は、何故だかかすかな顫へを帯びてゐた。
勘三は小首をかしげて、ぢつと娘の様子を見てゐたが——
「お芳、お前、お奉行様のことで何か胸にもつてることがあるんぢやねえか。親娘の仲だ、思つてゐることがあつたら、はつきりいつてくれねえか」
と、ずばりと云つて退けた。
お芳は、ぎくりとして顔を上げ、ぢつと勘三の顔を凝視めてゐたが涙がほろりと、一つ、二つ、白い頬に流れた。
お芳は直ぐにうなだれて火箸を握りしめたまゝそれ以上は何もいはなかつた。
勘三は、それを見ると、煙管を寒てゝ腕をくんだ。

×

「はゝゝ、親娘ふたりで差向ひでむつかしい顔をして、どうしたんだ。せめてお芳さん、高島田のニコ／＼顔で迎へてくれぬか。はゝゝゝ」
いつもながらの砕けた調子で、風とともに入つて来たのは、今を時めく町奉行遠山金四郎の、供平人も連れぬ、漂然たる姿だつた。
親娘は、はッと驚いて、慌てゝ出迎へた。
「まあ、よくお出で下さいましたいま、娘とお噂をしてゐたところでございました。へゝゝ」
勘三は、あはを喰つた心の狼狽を、愛想笑ひに紛らさうとした
「俺の噂なら、どうせ、碌なことではなかつたらう」
遠山は、づか／＼と上つて、火桶の側に坐りながら、ちらりとお芳の横顔を見た。
「な、さうだらう?お芳さん」
「さ、……さんでもないことで、お奉行様……さう仰しやられちや二の句がつげません、恐れ入ります」
勘三は鄭重なお辭儀をした。
「おい、おい、父ッつあん。こゝに來た時だけは、昔通りの遠山の金公で、お奉行なんて堅苦しいことは、ぬきにする筈だつたぢやないか。時々、そのお奉行といふやつが出て來て困るな」
遠山は、いきなり手を伸べて、勘三の煙管をさり上げて煙草をつめた。
「いやア、こりや、大しくじり…御免なせえ。さ、奥へ参りませうこゝは冷えます。熱いところを一ぺえ、おやりなせえまし。ちつたア、温つたまりませう」
「さうだな。途中からぶら／＼歩いて来たら、冷えたやうだ」
「さうでごぜえませうとも。寒がいやにしまつてきましたから…」
勘三はそゝくさと起ち上つて、無造作に片手で勘三の煙管と煙草入れをぶら下げた遠山を、親娘の寝起きする奥の狭い座敷に導き入れた。
残つたお芳は、ぢつと遠山の後姿を見送ると、何も心の内に思ひ煩ふやうな様子で、酒肴の仕度にかゝつた。
晴れてゐた空には次第に雲が出てきて、風がおち、しつとりとした感じに變つてきた。
奥の座敷に、酒肴を運んで出入りする、お芳の足どりも、氣なしか、妙に重かつた。
勘三は遠山の相手をしてゐると見えて、なか／＼出て来なかつた
お芳は、我にもあらず、へたへたと、火桶の傍に崩折れてしまつた……

[illegible]

普請のことだけはお断りして下さいな。あたしや、さうでもしなくちや、苦しくて遠山様のお顔は見ちやゐられません」
お芳は、心から思ひつめた様子だつた。
「たゞ、さう云つただけぢや、お父ッつあんにだつて解りますまいから、あたしや、みんな云つてしまひます」
勘三は、奥に氣兼ねをしながらこつくりとうなづいた。
「れ、お父ッつあん。遠山様は、あたしがお好きなんです。そりや口に出してこそ、別に何んとも仰しやいませんが、お父ッつあんが、芝居にゐたのが縁で、ちよい／＼會つてた頃から、さうなんです。あたし……あたしだつて、遠山様が、今でも、あの頃の金さんだつたら……ど……どんなに嬉しいかしれやしません。だけど駄目、もう駄目。あたしがいくら思つても焦れても今ぢや立派なお奉行様、お父ッあん、あたしや、それを知つた時、泣きましたよ。えゝ、泣きました。心で泣いて、泣いて諦めました。諦めやうと思つたからこそ。お父ッあんをせきたてて、忠さんと婚約して貰つたんですッ何時までも未練がましく思つてゐたんぢや、あたしやよくても……遠山様の名に關はります……」
「う……む……」
勘三は娘の心の健氣さに、思はず唸つた。
「さうと解つたら、いくら遠山様だつて、あたしを思つて、あの御身分で、まだ獨身でおいでになるだけ、がつかりなされるにきまつてゐます。そ……それを思つただけだつて、あたしや、遠山様の御親切に甘へるのは、苦しくて、恐ろしくて……ね、お父ッつあん、あたしの心も察して下さいよ」
聲こそ殺してゐるが、それだけに、泣けぬお芳の心は苦しかつた肩も、手も顫へてゐた。
何氣なく仕切の襖を開けかゝつた遠山は、はッと釘づけになつたまゝ、苦しさうに立聽いてゐた。
「そりや遠山様の御親切は、しみじみ有難いと思ひます。だけど、れ、お父ッつあん、せめて遠山様が奥方をお迎へになるまでは…」
「いや、よく解つた。お前の心は解つたよ。お前がさうまで考へてるのなら……」
勘三は大きく頷いて起ち上らう

[illegible]

がいやになつたことはないぞ。いつまでも、昔の金さんのまゝでゐたかつた。だが、それも繰り言だお芳さんの性根に引較べて、私もすつぱり、あきらめて、近く家内を迎へやう。だから、な、お芳さん、これは安心して貰つてくれ」
遠山金四郎は、懐中から袱紗包みを取出して、ずしりと親娘の前においた。
「でも……」
ぢつと遠山を見上げたお芳の睫眼には、涙が白く光つてゐた。
「それとこれとは別だ。普請は普請、金の大小にかゝはらず、昔の馴染に酬ゆる、遠山金四郎の寸志だ。な、いゝか。解つたらう」
遠山はそのまゝ、履物に片足をのせた。
「あ、もし……」
「御奉行様……」
親娘は思はず遠山に縋りついた。
「金が足りなければ、遠慮なく云つてくれ。……お芳さん、私はお前より一足先に家内を迎へて、新普請のお芳茶屋で、お前と忠さんとかいふ男の婚禮の席に、それこそ芽出たく、連らなるぞ。いゝかはゝゝ」

[illegible]

「まあ、驚かずに……今の話は殘らず立聴きしてしまつたが、今日ほど町奉行遠山金四郎といふ武士[illegible]

[illegible]らずワツと泣き伏して[illegible]を合せて、遠山の後姿[illegible]ゐた。
遠山金四郎の顔には、苦悩のいろが、すつかり消されて、朗かな微笑みさへ浮んできた。

痩せたい方は柘榴水を召上れ

流石ワンサ連の溜り　ホリウツドの流行

世界の美人を集めてしかもその美を資本にして稼いでゐるホリウッドでは當然美容と化粧に對する關心が鋭敏で、何につけ、かにつけ肌をこまやかにし皮膚を美さするものをめい／＼が絶えず研究し誰か一人が何とか良いといひ出せばみんなが競つてこれに倣ふのが常ですが、その意味で一時はオレンヂの汁とトマトーの汁とが持てはやされ今では柘榴汁が專ら賞美されてゐます

大體ホリウッド・スターの最も恐れることは肥り過ぎといふことでいくら肉體美の世の中でも必要以上にぶく／＼肥ることはやはり美に對しては致命的なものであり、從つてスター達はこれを防ぐためには萬全の策を講じてゐますが、この柘榴水の効能は殊にその肥り過ぎを防止する點にあるのださうで目下ホリウッドのスター連は折ある毎に到るところで柘榴水を飲んでゐるさいひます

こんな流行が生れたのは最近パラマウントと契約を結んだパトリシア・ファーレイ嬢がパ社に認められたのも柘榴水を飲んで目方を十八ポンドの腰のまわりを六インチも減すことに成功したからだといふ噂が元です、アメリカ人は元來柘榴といふ果物を餘り賞味しなかつた國民で、奥さん連が家の中の装飾に使ふ以外に使ひ途を知らなかつたのだがこの流行以來今更柘榴の藥用的價値などが議論の種になつてゐるのです

『肥れ然らざれば氣狂になれ』

痩つぽ婦人が多い　「これは英國のお話」

英國の名醫家フランク・プラングウイン氏は最近「英國にはエヴの子孫を代表する完全な體格をもつた婦人が一人もゐない」と理想的のモデルを得られぬ失望の嘆聲を洩らしましたが、彼氏の不滿を裏書したのは英京ロンドン市のお醫者さん達です、醫者の助けを借りに來る女性の七割五分までが痩つぽちの榮養不良ばかりだとのことそれが貧乏のために榮養が取れぬといふのならまだしもだが、相當のブルジョアでスタイルをよく見せるため殊更食事を控へるといふやうな愚な女がゐるのです、併し醫者の立場からいはせると食卓の御馳走を犠牲にすることは要するに健康を犠牲にすることになるのだ、だから或る醫者は

「肥れ、然らざれば氣狂ひになれ」

と極言してゐます、實際ヒステリー患者は痩せた女に多い殊に寒くなると「痩せつぽ」は悲惨だ、第一に風邪の病に見舞はれる次いで肺病、かうした種類の婦人は神經系統からグルコーゼを失ひ神經衰弱に罹つてヒステリーになる、胃液は適當の動きを爲さず消化機關が衰へて激しい消化不良に悩まされるのです、ところでこの種の婦人患者に對する處方箋は一體何であるか醫師の一致した意見は

クリーム（牛酪）バタ、砂糖です

「それだけは三度の食事に缺かさず召上れ、そして肥つたら病氣はナホります」

と彼等は正直なところを告白するのです。

憂鬱症に罹つてインテリを氣取る女性よ、呪はれてあれ!あらゆる病原菌は好んで痩つぽの女性を餌食にするのだ「デブ」を恥づる女性よ、呪はれてあれ!と英國の衛生當局は聲を大にして叫んでゐるといふことです。

一年前の回顧

上海第三次總攻撃（二月五日）

上海における日支兩軍の事態は對峙のまゝ交渉に入つてゐたが五日午前零時半、突如交渉中にもかゝはらず我が軍に對して砲門を開き一齊砲撃を開始したので、我が軍でも止むを得ず野砲隊が應戰、拂曉を待つて第三次總攻撃を敢行することゝなり、午前三時我が軍艦加賀の爆撃機先づ出動して敵の砲兵陣地及び機關銃隊陣地を爆撃、ついで太田突撃部隊は野砲掩護射撃の下に虹口クリークより敵の右翼を衝き、更に我が主力は敵中央を突破、完全に敵の連絡を斷つたため、支那軍は午前十一時過ぎ全線動搖して一齊に西方へ潰走した

敵軍日章旗を利用（同 六日）

第三次總攻撃の終りを告げた六日は我が空軍の大活躍となつて現れた、即ち我が空軍の爆撃機、戰鬪機、水上機、偵察機は總出動して、戰ひの各主要陣地を爆撃し、中でも加賀の爆撃機は敵空軍の本據たる眞茹、虹橋の飛行場上空に現れ、猛撃を加へたが、敵空軍は實に卑怯にも飛行場及びその附近到る處に日章旗を擁げて我が空軍の爆撃を避けてゐることが判明、鐵道線以西には容赦なく爆撃を加へ凱歌を上げて引返した

下元〇團上海上陸（同 七日）

上海事變突發以來、我が派遣艦隊及び陸戰隊は在留邦人保護と我が帝國の名譽維持のため連日悪戰苦闘を續けてゐたが、事態は益々悪化して來たので、遂に陸軍をも急派することゝなり、我が下元〇團その先鋒となつて特別陸戰隊と共に上海に派遣、七日午後五時三十分より呉淞に上陸を開始し、司令部を新公園前青雲莊に置いた（寫眞は下元〇團長）

陸軍第一回の猛撃（同 八日）

昨日上陸した下元〇團各部隊は休みを取る間もなく、八日未明から戰線に參加したが折から降りしきる大雪を衝いて軍用トラックに分乘、各部隊とも第一線に出動、呉淞の敵軍に對して猛烈なる攻撃を開始、一氣に呉淞大棧橋を占據、こゝに司令部を移して敵の左翼及び後方主力と相對峙したが、この日の戰鬪において敵約七百を捕虜とした

井上前藏相暗殺（同 九日）

前藏相井上準之助氏が九日午後八時半頃民政黨候補駒井重次氏の應援演説のため本郷區駒込小學校に到り、自動車から降りるや突如暗闇からピストルで狙撃された、左胸部と他二ケ所に重傷を負ふてその場に昏倒したので、直に帝大病院に收容したが午後八時二十五分遂に絶命した倫犯人は茨城縣人小沼正といふ血盟團員で現場で逮捕された（寫眞は故井上準之助氏）

蔣介石豪語す（同十日）

九日洛陽に歸つた蔣介石は往訪の支那新聞記者に對し、上海事變は日本の對支侵略の第一歩だ、支那は忍び難きを忍んだが今日に至つては最早軍事行動あるのみだ、全國二百萬の正規兵と、精鋭無比、忠烈なる百五十萬の義勇軍とを總動員し、組織ある統制のもとに長期に亘る對日決戰をなす覺悟だと豪語した

敵夜襲し來る（同十一日）

我が軍の平和的態度に氣をよくした支那軍は便衣隊となつて續々我が警戒線に接近し來り、遂に十日深更より十一日未明にかけ猛烈なる夜襲を行つて來た、

今週の獻立　三木玲子

	朝	晝	晩
日	パン、ココア　フルーツ　燻製の鮭	牛肉の味噌漬　燕と昆布の酢漬　たくあん	かき御飯　三つ葉と牛片の清汁　酢だこ、白菜
月	あさり味噌汁　干物　白菜漬	八つ頭と竹輪の煮〆　たくあん	ふろふき大根　鰆の鹽燒　ほうれん草したし　たくあん
火	若布の味噌汁　納豆　たくあん	ポークカツレツ　白菜漬	のつぺい汁　昆布巻　大根甘酢　白菜漬
水	小松菜と油揚の味噌汁　煎り卵　たくあん	さつま芋の胡麻味噌かけ　白菜つけ	蛤の汐汁　ぶりの照燒　うどの三杯酢　霜降づけ
木	豆腐の味噌汁　燒海苔　たくあん	卵の花煎り　白菜漬	茶碗蒸し　まぐろさしみ　千枚漬
金	葱の味噌汁　はぜの佃煮　たくあん	燒豆腐とこんにやくと油揚の煮付　たくあん	牛肉のコロッケ　野菜サラダ　椎茸と三つ葉の清汁
土	かぶ味噌汁　さぜん豆　白菜漬	かしわのライスカレー　福神漬	よせ鍋　まぐろ山かけ　京菜のごま和へ　たくあん